東日本大震災復興支援

「とどけよう　スポーツの力を東北へ！」

日本スポーツマスターズ2013

SPORTS MASTERS JAPAN 2013

大会報告書

SPORTS MASTERS JAPAN

公益財団法人　日本体育協会

北　　九　　州　　市

公益財団法人　北九州市体育協会

RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

この大会は競輪の補助を受けて開催しています。
http://ringring-keirin.jp/

日本スポーツマスターズ2013

大会報告書

SPORTS MASTERS JAPAN



日本スポーツマスターズ2013を終えて

公益財団法人 日本体育協会　会長
張　富士夫

今回で13回目を迎え、大会初の政令指定都市である北九州市で繰り広げられた『日本スポーツマスターズ2013』は、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、北九州市下７区31会場において開催され、成功裏に終了することができました。

本大会には、水泳競技をはじめ実施13競技の選手・監督及び競技役員、また、日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流として参加されました韓国選手団、そしてシンボルメンバーによるスポーツ教室や協賛事業への参加者を含め約15,000名の方々にご参加いただきました。

これもひとえに、大会の成功に向け諸準備に多大なご尽力をいただきました北九州市、公益財団法人北九州市体育協会、主管競技団体をはじめ大会を力強く支えていただいた関係の役員、係員、ボランティアの皆さんのご協力によるものと心より感謝申し上げます。

全国から参加された選手・監督の皆さんは、北九州市をあげての周到な準備と運営により各競技で熱戦が繰り広げられ、心温まる歓迎と熱い声援を背に、自身の持てる力を十分に発揮されるとともに、人情味溢れる市内各地の人々とも交流され、たくさんの思い出を胸に帰郷されたことと思います。

また、大会の趣旨にご理解を賜り、ご支援いただきました公益財団法人JKAをはじめ、全ての企業、機関、団体の皆様に対しまして、この場をお借りして深く感謝の意を表します。

このように、『日本スポーツマスターズ2013』は、関係各位の力強いご支援とご協力のもと、参加者が互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図るという本大会開催の目的を十分に果たし、さらには日韓両国の選手の友好と親善が深められたものと確信しております。

終わりに、今後の我が国における生涯スポーツの発展に寄与すべく『日本スポーツマスターズ 2013』大会の全容をまとめた本書が、関係者に広く活用されることを祈念して、発刊のことばといたします。



日本スポーツマスターズ2013北九州大会を終えて

北九州市長
北橋　健治

「日本スポーツマスターズ2013北九州大会」は、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、全国各地から7,670名の選手・監督の皆様にご参加いただき、成功裏に終えることができました。また、大会期間中に、2020年オリンピック・パラリンピックの開催が東京に決定し、例年以上に、当大会が大いに盛り上がりました。

開会式では、全国から700名を超える方々にご参加いただき、シンボルメンバーや参加者相互の親睦を深めるとともに、本市自慢の海の幸・山の幸やご当地グルメ「小倉焼うどん」などをご賞味いただき、さらに、「小倉祇園太鼓」など本市の伝統文化の魅力に触れていただけたことと思います。

大会期間中は、天候にも恵まれ、市内31会場で行われた13競技会は、日程を変更することなく全競技を実施することができました。シニア世代の国体とも言われる当大会にふさわしく、選手の皆様の気迫あふれるプレーや熱戦は、多くの人々に夢や感動を与えてくれました。

また、スポーツ教室ではシンボルメンバーをはじめ、講師の方々によって７競技が行われ、幅広い年齢層の参加者に対して、トップアスリートのスキルとスポーツの楽しさを熱心にご指導いただきました。

さらに、関係競技団体の皆様には、大会開催前や大会期間中に12競技の協賛競技会を開催して大会を盛り上げていただき、本市のスポーツ振興を図る上で、大きな成果となりました。

北九州市は、平成25年２月10日に市制50周年を迎えました。この記念すべき年に、政令指定都市として初めて日本スポーツマスターズを主催できたことは、本市としても大きな喜びであり、市民の誰もがスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会の実現」を目指す上で、大変意義深いものであったと感じています。

結びに、当大会に多大なご支援とご尽力を賜りました日本体育協会、福岡県、福岡県体育協会、開催競技団体、大会趣旨に賛同いただきご支援を賜りました協賛企業、並びにお力添えをいただきました市民の皆様に心から感謝申し上げますとともに、次回の埼玉大会の成功と日本スポーツマスターズのますますのご発展を心よりお祈りいたします。



日本スポーツマスターズ2013北九州大会を終えて

公益財団法人　北九州市体育協会　会長
髙田　寿一郎

北九州市制50周年記念事業の一つとして、市単独としては初めて開催された、「日本スポーツマスターズ2013北九州大会」は、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、全国各地そして韓国から7,670名の選手・監督を北九州市にお迎えし、数多くの成果と交流を残して、盛会のうちに終えることができました。

大会開催にあたり、１年前イベントでは、「萩原智子氏の水泳教室」、100日前イベントでは、「北澤豪氏のサッカー教室」と「カウントダウンボードのお披露目」などを行いました。

競技会は、天候に恵まれ、北九州市内31競技会場で「大人の真剣勝負」が繰りひろげられ、競技志向の高いマスターズ世代の、年齢を感じさせないはつらつとしたプレーを拝見することができました。

大会期間中に開催した、５競技のスポーツ教室には、シンボルメンバーをはじめとする講師の方々にご指導いただき、小中学生を中心に545名の参加があり、往年のトップアスリートに指導していただける貴重な機会となりました。協賛競技会においては、市競技団体主催の10競技に加え、パワーリフティング競技とライフル射撃競技の２競技が大会の趣旨に賛同いただき開催できました。

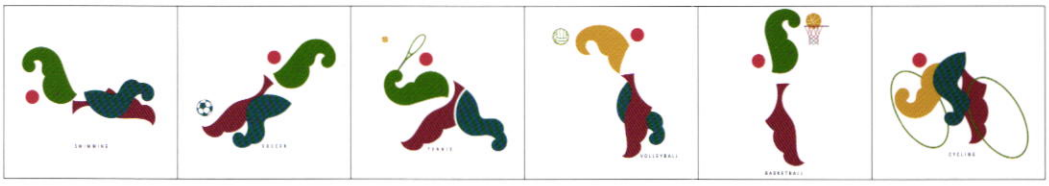
本大会で特に印象に残ったものは、水泳競技開催の二日目の早朝、2020年オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定したことです。会場では、開催決定を祝うセレモニーが行われ、49年前の東京オリンピックに出場した北九州市内在住の水泳選手５名が集い、開催決定を祝うとともに、全国から出場した水泳選手に感動と希望を与えました。この開催決定は、本大会の盛り上がりを後押しし、大会成功に貢献することとなりました。

また、第17回日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流が同時に行われ、193名の韓国選手団を本市に迎え、大会への参加後には北九州市内を探訪し、山・川・海の豊かな自然、温泉、おいしい食べ物などを堪能していただきました。さらに、日本のスポーツ愛好者や市民と交流の輪を広げ、心に残る思い出をつくっていただけたことと存じます。

このように本市のスポーツ普及と振興に意義深い大会として本大会を終えることができましたのも、公益財団法人日本体育協会をはじめ、韓国国民生活体育会、文部科学省、中央競技団体、本県・本市の競技団体及び、大会趣旨に賛同し支援をいただいた協賛各社など関係者の皆様のおかげと感謝申し上げます。今後は、本大会で得た体験を生かし、より一層、本市のスポーツの普及・振興に邁進してまいります。

最後に、次回開催の埼玉大会の成功と、日本スポーツマスターズの今後益々の充実・発展を心より祈念申し上げます。

目次



あいさつ

・日本体育協会会長 …… 3
・北九州市長 …… 4
・北九州市体育協会会長 …… 5

・高円宮妃殿下のお言葉・ご臨席 … 8
・親善ボウリング …… 10

開会式

・式次第 …… 14
・大会会長あいさつ …… 18
・歓迎あいさつ …… 19
・祝辞 …… 20
・選手代表決意表明 …… 22

グラビア

・水泳 …… 24
・サッカー …… 28
・テニス …… 32
・バレーボール …… 36
・バスケットボール …… 40
・自転車競技 …… 44
・ソフトテニス …… 48
・軟式野球 …… 52
・ソフトボール …… 56
・バドミントン …… 60
・空手道 …… 64
・ボウリング …… 68
・ゴルフ …… 72
・スポーツ教室 …… 76
・特別協賛紹介 …… 78
・制作物一覧 …… 80

大会を振り返って

・水泳 …… 94
・サッカー …… 97
・テニス …… 99
・バレーボール …… 101
・バスケットボール …… 103
・自転車競技 …… 105
・ソフトテニス …… 107
・軟式野球 …… 109
・ソフトボール …… 111
・バドミントン …… 112
・空手道 …… 114
・ボウリング …… 116
・ゴルフ …… 118

資料

・大会趣旨 …… 120
・実施概要 …… 121
・大会日程と会場一覧 …… 122
・開催地一覧 …… 123
・大会参加者人数一覧 …… 124
・シンボルメンバー …… 125
・開会式(前夜祭)実施概要 … 126
・開催までの経過 …… 127



・収支計算書 …… 131
・広報概要 …… 132
・宿泊・輸送・弁当 …… 134
・会場設営 …… 137
・緊急時連絡体制 …… 139
・保健衛生・医療救護 …… 140
・企業協賛概要 …… 144

実行委員会

・経過概要 …… 148
・実行委員会会則 …… 151
・実行委員会機構図 154
・実行委員会名簿 …… 155
・企画運営委員会名簿 …… 156
・競技結果の報告・記録配信 … 157
・高円宮妃殿下お成り御日程 … 161
・協賛事業 …… 162
・イベント …… 164
・広報・報道 …… 167
・出店・おもてなし一覧 …… 170

各競技要項

・水泳 …… 172
・サッカー …… 175
・テニス …… 179
・バレーボール …… 183
・バスケットボール …… 186
・自転車競技 …… 189
・ソフトテニス …… 192
・軟式野球 …… 195
・ソフトボール …… 198
・バドミントン …… 201
・空手道 …… 204
・ボウリング …… 208
・ゴルフ …… 211

記録

・水泳 …… 216
・サッカー …… 242
・テニス …… 244
・バレーボール …… 259
・バスケットボール …… 263
・自転車競技 …… 265
・ソフトテニス …… 279
・軟式野球 …… 285
・ソフトボール …… 286
・バドミントン …… 288
・空手道 …… 292
・ボウリング …… 308
・ゴルフ …… 309

名簿

・大会役員 …… 319

高円宮妃殿下のお言葉



今日は、フランス語や英語ではなく日本語でご挨拶申し上げます。

第13回日本スポーツマスターズが、ここ北九州市で行われ、韓国からそして全国から多くの選手の方々がお集まりになり、皆様とご一緒できますことを大変嬉しく思います。

オリンピックのように、人間技とは思えない技術やスピードで競うスポーツもあります。

しかし、もうちょっと穏やかな感じで競うスポーツもあります。

中年の星とかいう言葉が時々聞かれますが、今日、たくさん中年の星が輝いていらっしゃるように思います。

社会において働き盛り、トレーニングや練習の時間を取るのも難しい方もいらっしゃいましょうが、逆に中年になると少しは自分の時間の使い方に自由も出てくる方もいらっしゃいます。状況は様々、特に、チームスポーツをなさっている方にとっては、社会人になるとなかなか練習の時間を取るのも難しいでしょう。その中でよほどスポーツを愛していなければこのような大会に出てくるレベルに自分を保つことは難しいかと思います。

しかし、オリンピックをあまり想像し無理をなさらないように。日ごろの練習の成果を存分に発揮していただくのは大変大事なことですが、その前と後のストレッチングをぜひお忘れにならないようにしていただきまして、ぜひ皆様ひとりひとり納得いく試合結果を得ることができますよう心より願っております。

今回のこの大会、ご尽力くださいました皆様に心より御礼申し上げ、私の挨拶といたします。

高円宮妃殿下　ご臨席













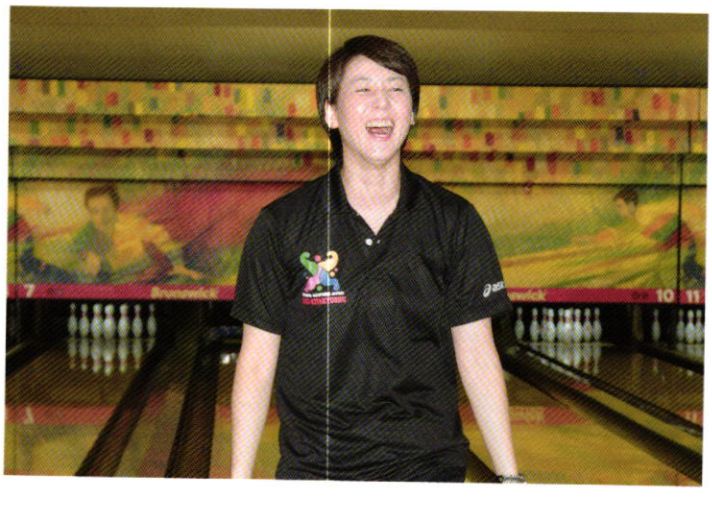
親善ボウリング

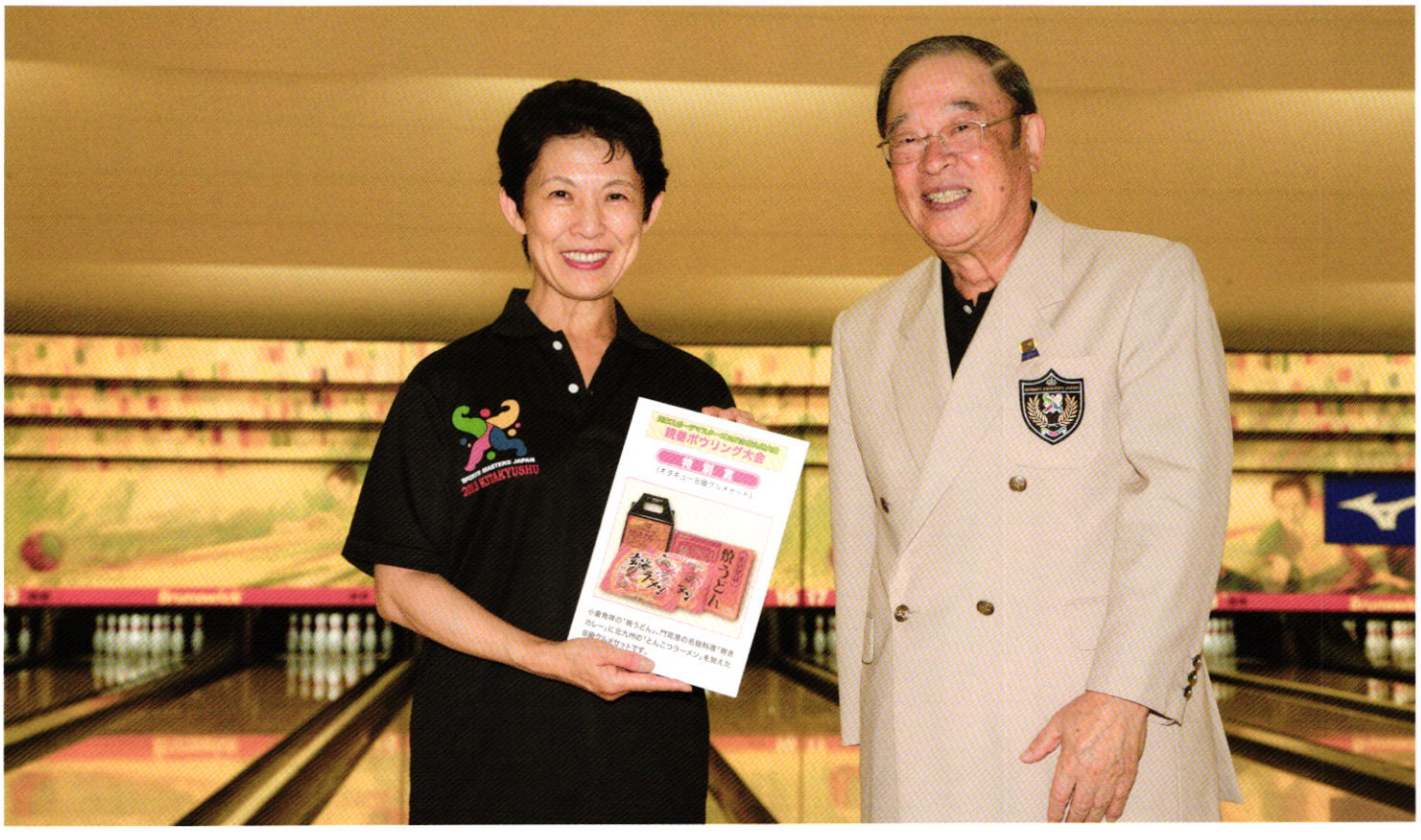






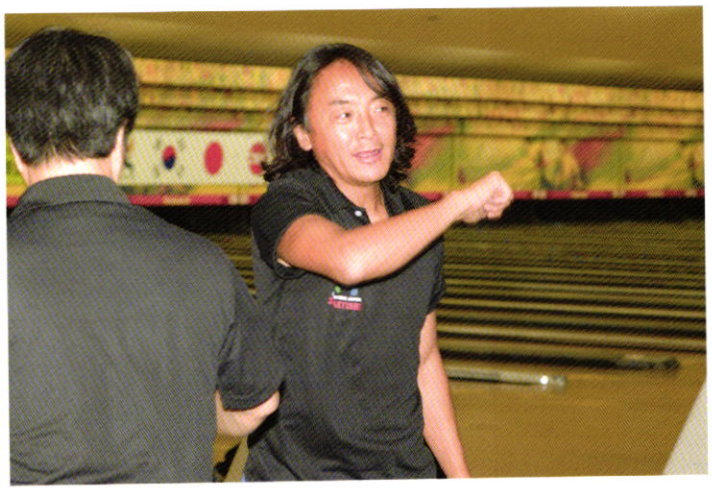





SPORTS MASTERS JAPAN
2013 KITAKYUSHU


mizuno
18
19
20
21







開会式

SPORTS MASTERS JAPAN

開会式

式次第

○期　日　　平成25年９月13日（金）

○会　場　　リーガロイヤルホテル小倉　4F　ロイヤルホール

○参加者　　751名（選手・監督、招待者、韓国選手団）

○次　第

時　間	内　　容
16：00	受付開始
16：30	開場
	ウェルカムアトラクション① 津軽三味線演奏
	ウェルカムアトラクション② 韓国混声デュエット【HUE：休】のステージ
	獅子舞演出
	シンボルメンバー登場・紹介
17：00	開会
	高円宮妃殿下御入場
	開会宣言：公益財団法人　北九州市体育協会会長　髙田寿一郎
	大会会長挨拶：公益財団法人　日本体育協会会長　張　富士夫
	歓迎挨拶：北九州市長　北橋　健治
	高円宮妃殿下のお言葉
	来賓祝辞：文部科学省スポーツ・青少年局長　久保　公人
	：福岡県知事　小川　洋
	選手代表決意表明：福岡県(北九州市)代表　自転車競技　北津留　修
	空手道競技　小西　康子
	鏡開き
	乾杯：日本スポーツマスターズ委員会委員長　不老　浩二
	歓談・会食
	高円宮妃殿下御退席
	補助団体・オフィシャルスポンサー紹介 CM 放映
	アトラクション① シンボルメンバー『北九州市50周年クイズ』～小倉祇園太鼓
	アトラクション② 日韓交流ステージ
	韓国混声デュエット【HUE：休】＆冨永裕輔のステージ
	アトラクション③ 書道パフォーマンス
19：00	閉会

参加者の交流・親睦を図ることを目的とした前夜祭的な開会式は、全国から選手、監督、役員及び韓国選手団751名が参加して盛大に開催された。
参加者は、シンボルメンバーや仲間たちと語り合い、楽しいひと時を過ごした。



















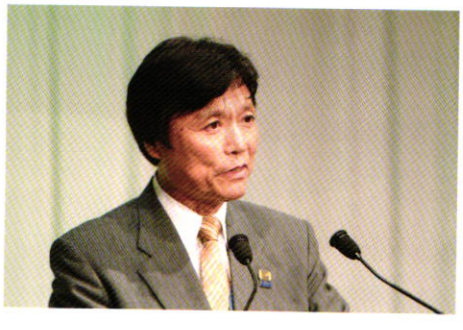

開会式


日本スポーツマスターズ2013北九州大会
日本体育協会　北九州市　北九州市体育協会
公益財団法人ＪＫＡ
Mizuno
asics
TOPTOUR




日本スポーツマスターズ2013北九州大会


歓迎
開会式会場
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会

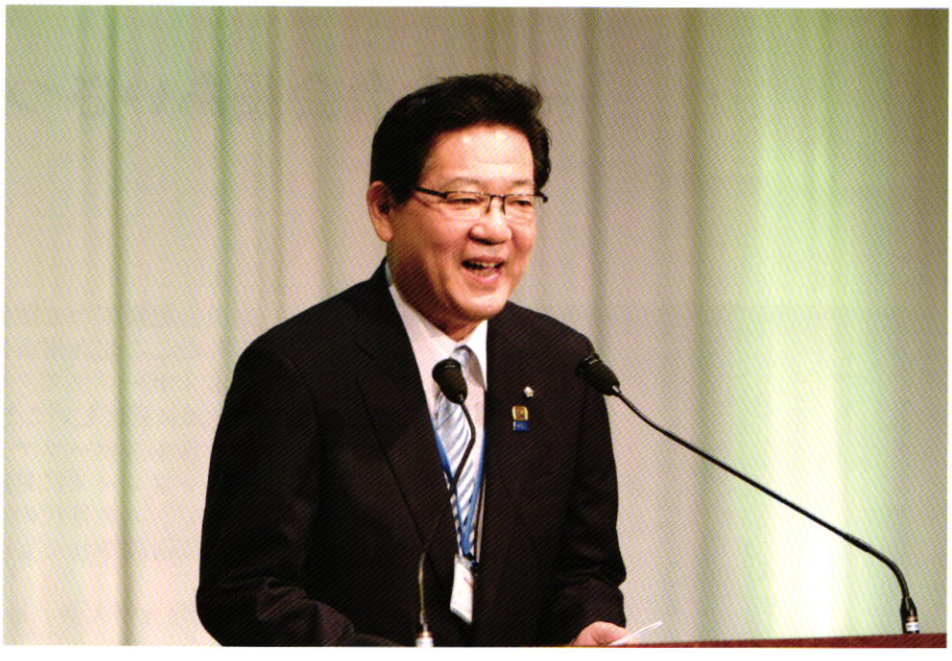






CONGRATULATIONS

















―― 大会会長あいさつ ――



高円宮妃殿下のご臨席を仰ぎ、本年２月に市制50周年を迎えられたここ北九州市において、大会初となる政令指定都市で日本スポーツマスターズ2013北九州大会が開催できますことは、誠に喜ばしいことであります。

この日本スポーツマスターズは、多様化・高度化する国民のスポーツニーズに対応し、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代の方々を対象とした総合競技会として、2001年に創設されたものであり、今回で第13回目の大会となります。

「2013北九州大会」は、市内７区31会場において、13競技を実施いたします。

また、昨年の大会から日韓スポーツ交流事業の成人交歓交流として、韓国選手団の皆様をお迎えすることとなりました。

スポーツを通じて両国の選手の皆様が、友好と親善を深められることを期待しております。

全国から厳しい暑さの中で、予選を勝ち抜いて参加された選手の皆さんは、日頃のトレーニングの成果を遺憾なく発揮されるとともに、北九州市の豊かな風土や文化、そして、温かい人情にふれていただき、実りの多い大会とされることを願っております。

さて、ご承知のとおり、現地時間の今月７日に、ブエノスアイレスで開かれたIOC総会において、2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会の開催地が東京都に決定いたしました。

高円宮妃殿下におかれましては、はるばるIOC総会にお成りをいただき、各国の出席者にむけて、東日本大震災復興支援への感謝のお気持ちを、すばらしいスピーチでご表明いただきました。スポーツ界をあげて感謝申し上げたいと思います。まことにありがとうございました。

私も約１週間、ブエノスアイレスに行っておりました。現地では毎日のようにIOC委員の方にご挨拶をしたり、記者会見をさせていただいたりしましたが、日本はどの程度の評価を得ているのか、そしてどういう結果がでるのか本当にわかりませんでした。

そういう状況の中、７日の本番では、素晴らしいチームワークで最高のプレゼンテーションをしていただきました。その成果が思わぬ大差で、日本が７年後に大きな目標を得ることができたと思っております。

本日ご出席のマスターズ世代の皆様は、49年前の東京オリンピックをご記憶の方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。あの興奮と感動に再び日本が包まれる日が７年後に訪れます。

ぜひとも、2020年の東京大会が、子どもから高齢者まで遍く人々の記憶に残る大会になるよう、皆様とともに盛り上げていければと思っております。

本日の開会式は、参加者の皆さんが、相互の親睦・交流をはかっていただくことを目的とした「前夜祭」的な内容とさせていただきました。

どうか参加者の皆さんには韓国選手団の皆さんと共に、楽しいひとときを過ごしていただければ幸いでございます。

終わりに、本大会の開催にあたり、諸準備に格別のご尽力をいただきました、北橋市長をはじめとする北九州市の関係者の皆様、本大会へ助成ならびに協賛をいただきましたすべての企業・団体の皆様方に衷心より感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

平成25年９月13日

公益財団法人日本体育協会　会長　張　富士夫

—— 歓迎あいさつ ——



今宵スポーツを愛する全国のトップアスリートの皆様をお迎えし、日本スポーツマスターズ2013北九州大会の開会式を盛大に開催することができました。市民を代表して、心から歓迎を申し上げます。

先日、ブエノスアイレスでのIOC総会において、東京オリンピックの開催が決定いたしました。素晴らしいアスリートの皆様方のプレゼンテーション、そして、高円宮妃殿下の、あの深く本当に心に沁み入るようなお話を聞きまして、大変に感動し、日本は本当に素晴らしい国だとみんなが感じたことと思います。また、スポーツの素晴らしさを改めて共有できたと思います。

そして本日、高円宮妃殿下、日本体育協会の張会長をはじめ、多数の選手、監督、役員の皆様方をお迎えすることができました。改めて歓迎申し上げます。

北九州市は、世界でも例のない、五つの都市の対等合併により誕生し、本年２月10日に市制50周年を迎えました。この間、本市は、マラソンの君原健二さん、バレーボールの竹下佳江さんをはじめとして、素晴らしいアスリートを数多く輩出してまいりました。また、これまで、学校や地域において、スポーツボランティア、スポーツ推進委員の方々が中心になって、沢山の素晴らしいスポーツを愛する市民を育て、支えてまいりました。

市制50周年という節目の年に開催される日本スポーツマスターズでの、アスリートの皆様の素晴らしい活躍を目の当たりにさせていただき、本市から「スポーツの素晴らしさに感動し、スポーツで地域がもっと元気になって行く」、そんなモデルを目指して頑張ってまいります。

北九州市には、海の幸、山の幸をはじめ、焼きうどんなどのご当地グルメ、さらに観光スポットも数多くございます。日頃研鑽された技術を遺憾なく発揮されて、素晴らしい成績を収められるとともに、本市での滞在を楽しんでいただければ幸いです。

結びに、今大会の開催にご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念いたしまして、歓迎の挨拶といたします。

平成25年９月13日

北九州市長　北橋　健治

―― 祝　辞 ――



このたび、日本スポーツマスターズ2013が、本年２月に市制50周年を迎えられました、ここ北九州市におきまして、高円宮妃殿下の御臨席を仰ぎ、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

今月７日に、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が、晴れて東京に決定いたしました。招致に向けて、東京都、招致委員会、日本オリンピック委員会、国をはじめ、オールジャパンで取り組んだ成果であります。

福岡県議会ならびに北九州市議会におかれましても、東京招致の決議をしていただきましたことを深くお礼申し上げます。

私自身、北九州市で３年間過ごした経験があり、第２の故郷である北九州市で、本大会が開催されますことを大変うれしく思っております。

文部科学省では、昨年３月に策定した「スポーツ基本計画」に基づき、国民の誰もが、体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けて、様々な施策を推進しているところです。

このような中、本大会は、シニア世代を中心に、選手が互いに競い合いながらスポーツに親しむことができ、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図り、併せて、生きがいのある社会の形成と、健全な心身の向上に寄与される誠に意義深いものであります。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、日本各地そして韓国から集まった仲間と親睦を深め、交流の輪を大いに広めてください。

結びに、本大会の開催に御尽力いただきました公益財団法人日本体育協会、北九州市、公益財団法人北九州市体育協会、福岡県、公益財団法人福岡県体育協会をはじめ、関係の皆様に心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念し、挨拶といたします。

平成25年９月13日

文部科学省　スポーツ・青少年局長　久保　公人

―― 祝　辞 ――



本日、ここに高円宮妃殿下の御臨席を仰ぎ、北九州市制50周年を記念して「日本スポーツマスターズ2013北九州大会」が、このように盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また高円宮妃殿下におかれましては、ブエノスアイレスからご帰国直後にも関わりませずご臨席賜りまして、大変感激しております。また、光栄に存じております。

ここ福岡県で本大会が開催されますのは初めてのことであります。全国各地そして韓国から、選手、関係者の皆様、ようこそ福岡県にお越しいただきました。心から歓迎申し上げます。

2020年、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることになりました。今、わが国は復興と再生というものを目指しているわけでございますが、改めて国民の皆様の心が一つになる契機になるものと思っています。

さて、福岡県には、たくさんのプロスポーツチームがあります。またアマチュアスポーツも大変盛んです。スポーツは、言うまでもなく青少年の健全育成や生きがいづくり、健康の維持増進、そして地域の活性化にも活力を与えてくれる大変素晴らしいものです。

そのスポーツを誰よりも愛しておられる皆さんが競技にひたむきに頑張る姿は、それを見る多くの人に元気と感動を与えてくれます。出場される選手の皆さんにおかれましては、日ごろの練習の成果を存分に発揮されますことをお祈り申し上げます。

また、今回は韓国から大勢の参加者に来ていただいております。私は常々申し上げているところですが、人と人との草の根交流、地域間の交流というものが国同士の信頼関係、あるいは良好な関係の基礎を成すものだと考えています。ぜひ、ご出席の皆様には交流を深めていただき、この大会がお互いにとって思い出深いものになりますことを願っています。

福岡県は、古くから海外、特にアジアとの玄関口、交流の拠点として発展して参りました。また、自然が豊かで食べものもおいしく、門司港のレトロ地区、大宰府天満宮といった観光スポット・見所もたくさんあります。どうか今回の機会を活用していただきまして、こうした福岡県の魅力にも触れていただければと思います。

結びにあたりまして、この大会の開催に御尽力いただきました日本体育協会の張会長、そして、地元北九州市の北橋市長をはじめ、全ての関係の皆様に改めて感謝申しあげます。選手の皆さんの明日からの御健闘と、ご出席の皆様の益々の御健勝、御多幸を心からお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

平成25年９月13日

福岡県知事　小川　洋

—— 選手代表決意表明 ——



全国から、日本スポーツマスターズ2013北九州大会に参加する選手を代表して決意表明をいたします。

私たち選手一同は、

（北津留） 生涯、スポーツに親しみ、実践する者として、理解ある家族や仲間の協力に感謝し、

（小　西） 北九州市制50周年という節目の年に、選手として参加できることを慶びに感じ、

「フェアプレイで日本を元気に」を合い言葉に、明日からの競技では、常に相手を尊重しつつも、大人達の真剣勝負！を披露し、多くの方々に感動と勇気を与えられるような大会とすることを誓います。

平成25年９月13日

選手代表　　自転車競技　　北津留　修

空手道競技　　小西　康子

グラビア

SPORTS MASTERS JAPAN

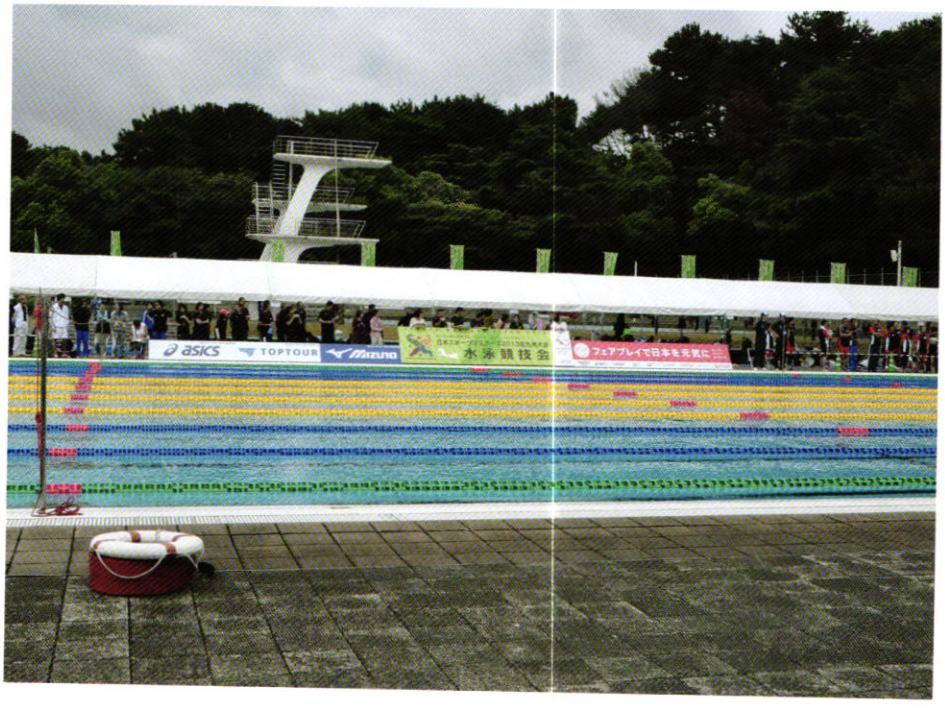
SWIMMING

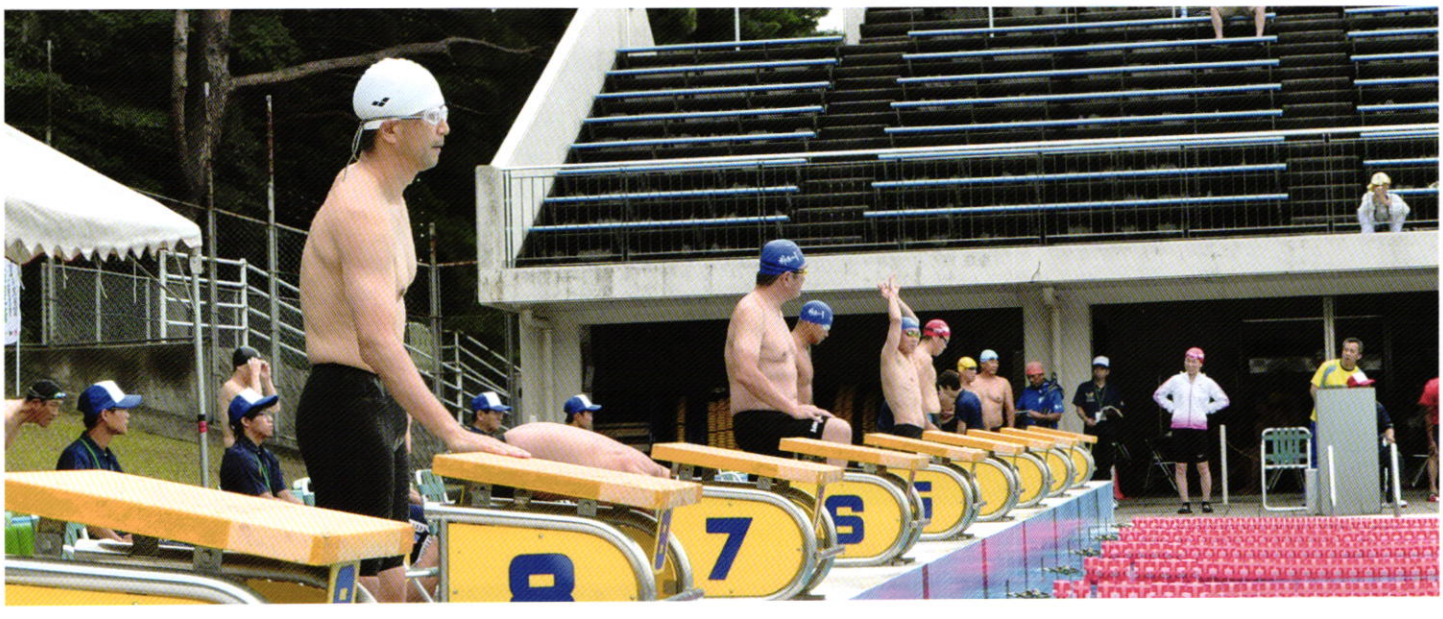
水泳

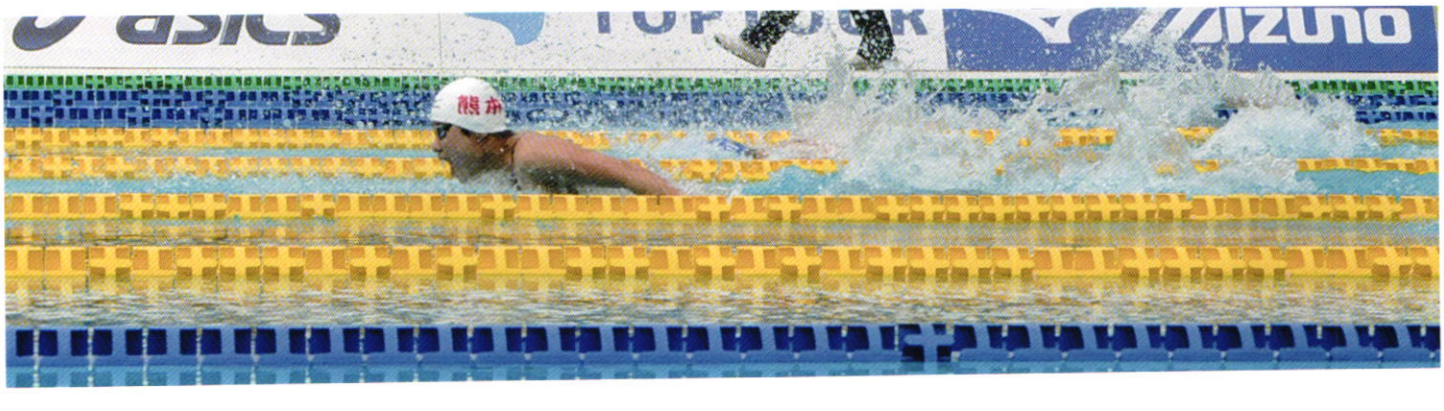
SWIMMING

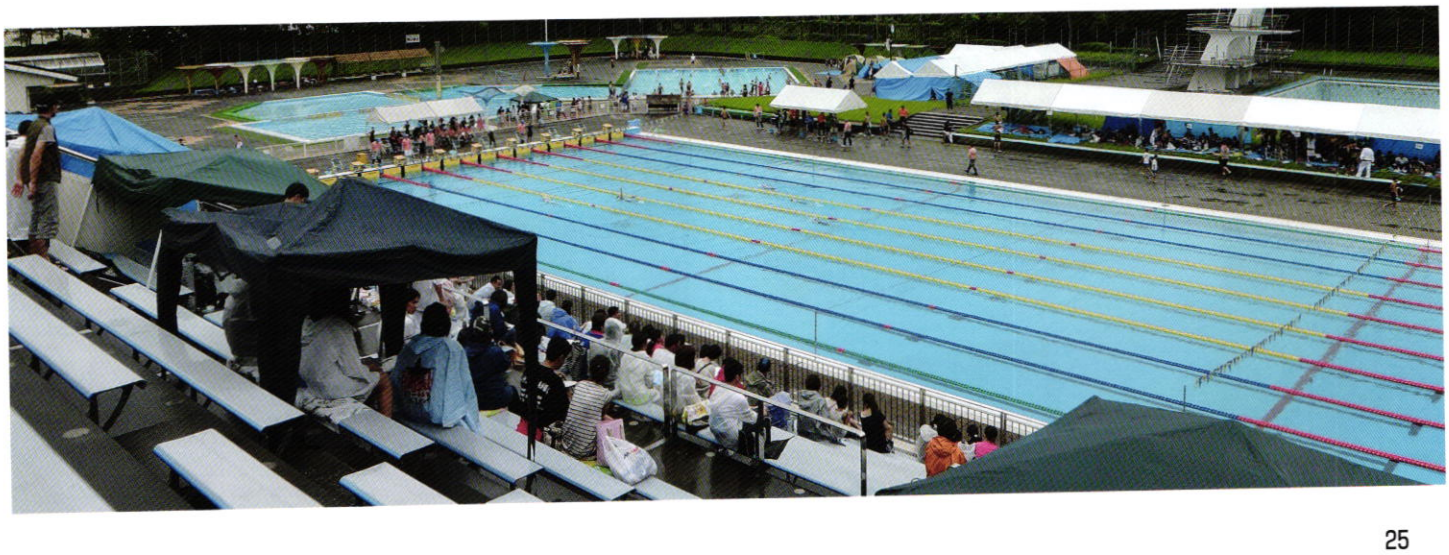






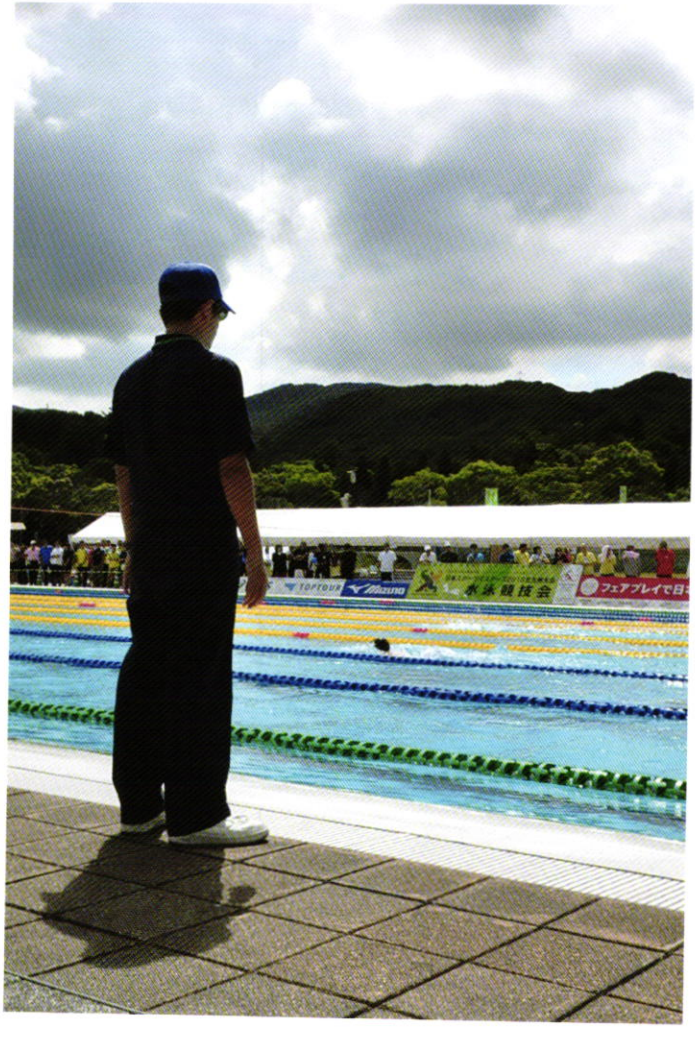

8
7


asics
MIZUNO



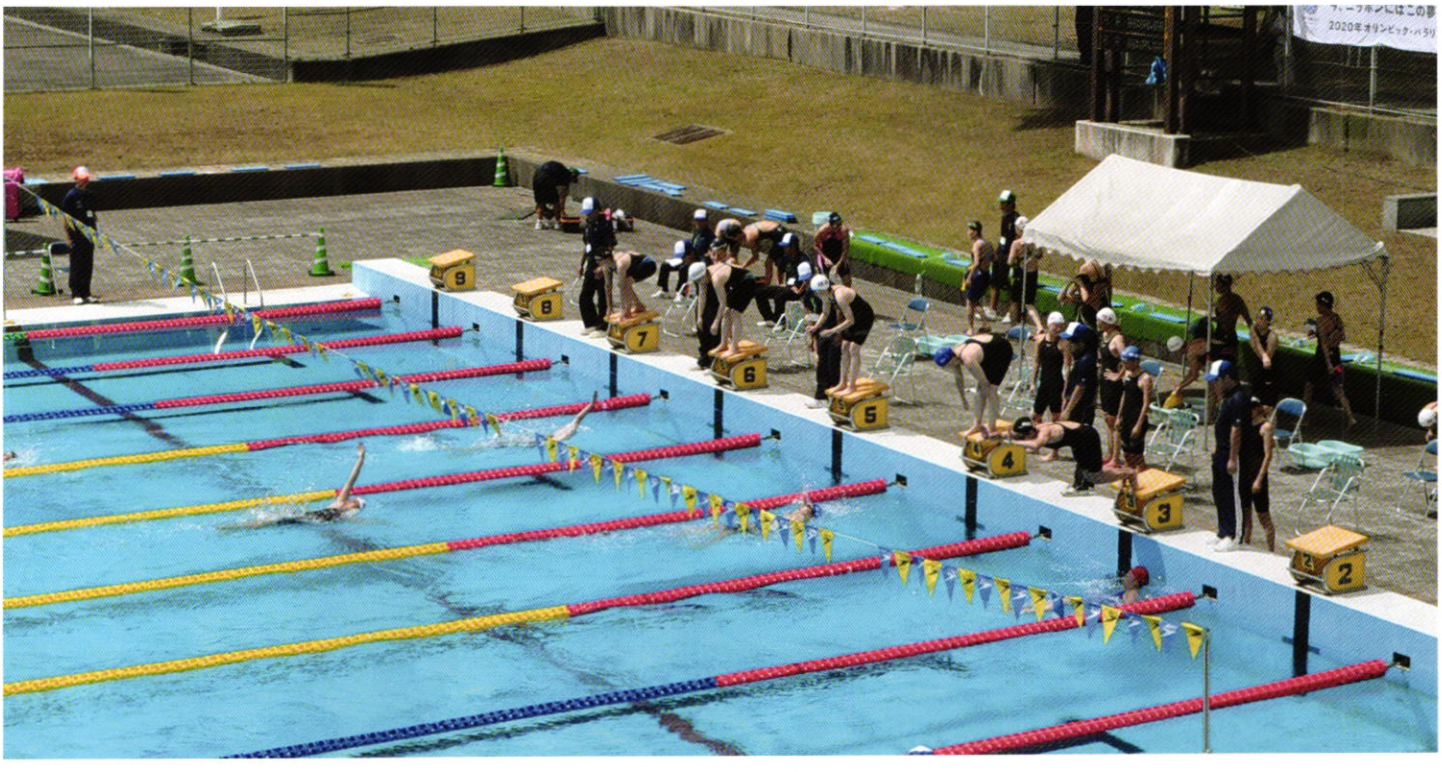
水泳


asics
TOPTOUR
Mizuno
水泳競技会
フェアプレイで日本を元気に


TOPTOUR
Mizuno
水泳競技会


TOPTOUR
Mizuno
水泳競技会






日本スポーツマスターズ2013北九州大会







サッカー

SOCCER



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



サッカー



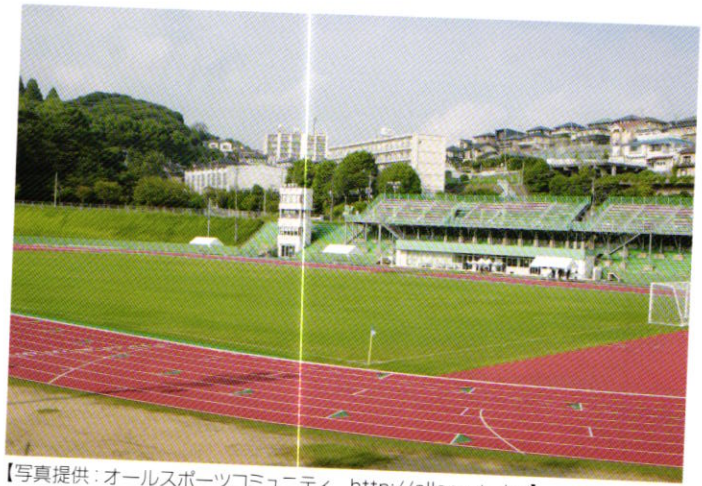
【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

テニス

TENNIS

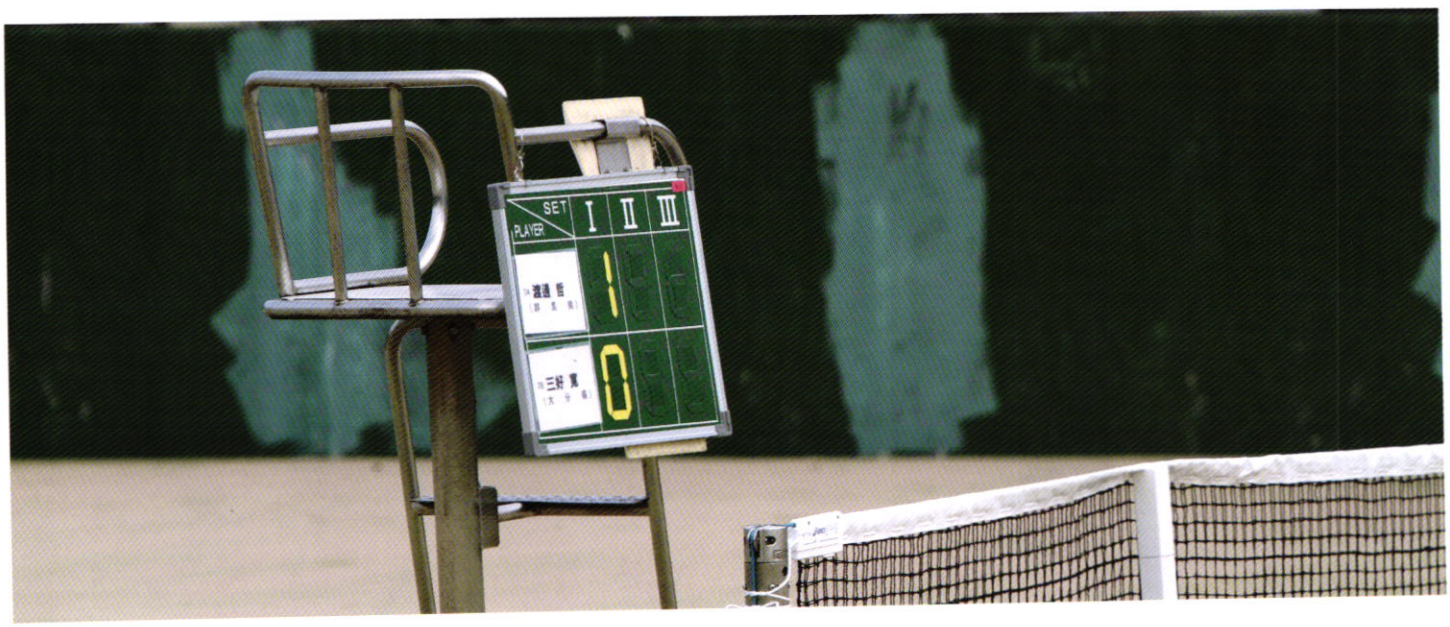









SPORTS MASTERS JAPAN 2013
東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
日本スポーツマスターズ2013北九州大会
テニス競技会
SPORTS MASTERS JAPAN
RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業
この大会は競輪の補助を
受けて開催しています。


SET
PLAYER
I
II
III
1
0

テニス












SPORTS MASTERS JAPAN 2013
東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会
テニス競技会場
主催
公益財団法人 日本体育協会 北九州市
公益財団法人 日本テニス協会 公益財団法人 北九州市体育協会
福岡県テニス協会 北九州市テニス連盟
後援
文部科学省 公益財団法人 日本オリンピック委員会
一般社団法人共同通信社 NHK
特別協賛
ミズノ アシックス トップツアー
この大会は競輪の補助を受けて
開催しています。
RINGRINGプロジェクト

バレーボール

VOLLEYBALL








SPORTS MASTERS
1
10
11
3


KOREA
13



バレーボール












asics
CG Masters
13


22
8
14
1
4

バスケットボール

BASKETBALL



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

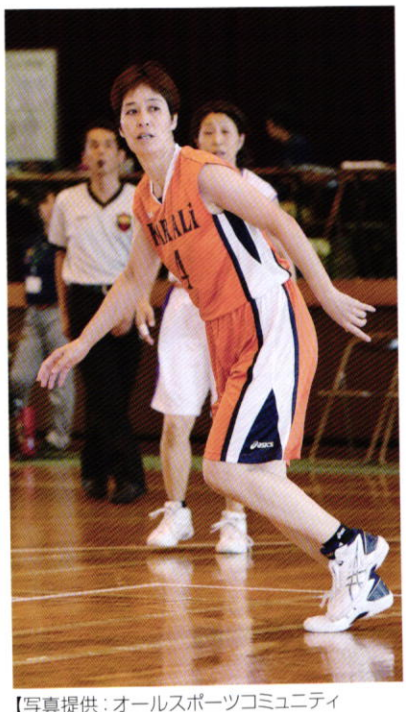


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】









【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

バスケットボール



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

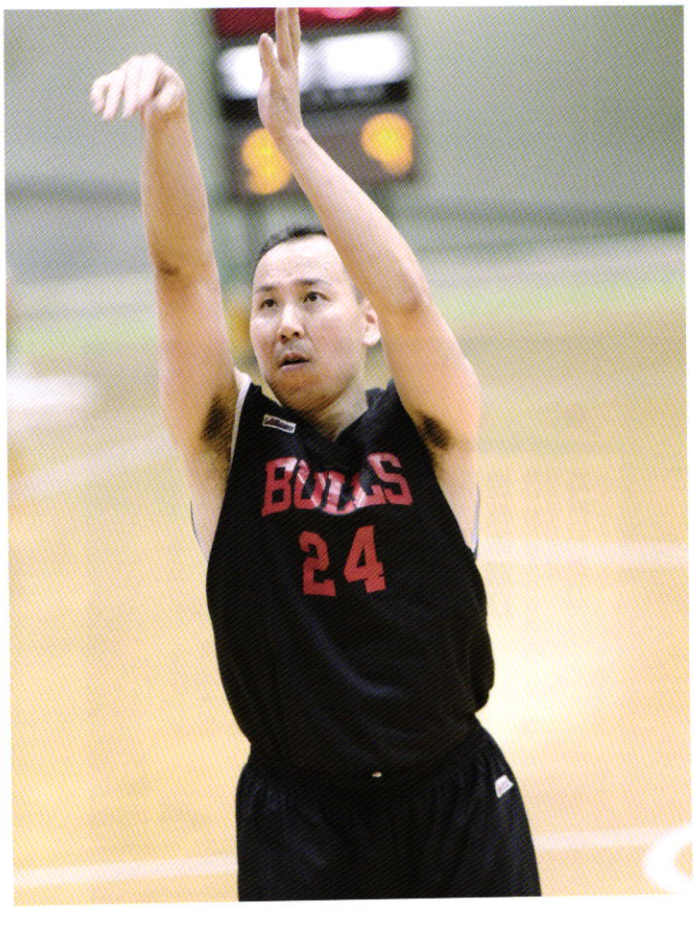


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





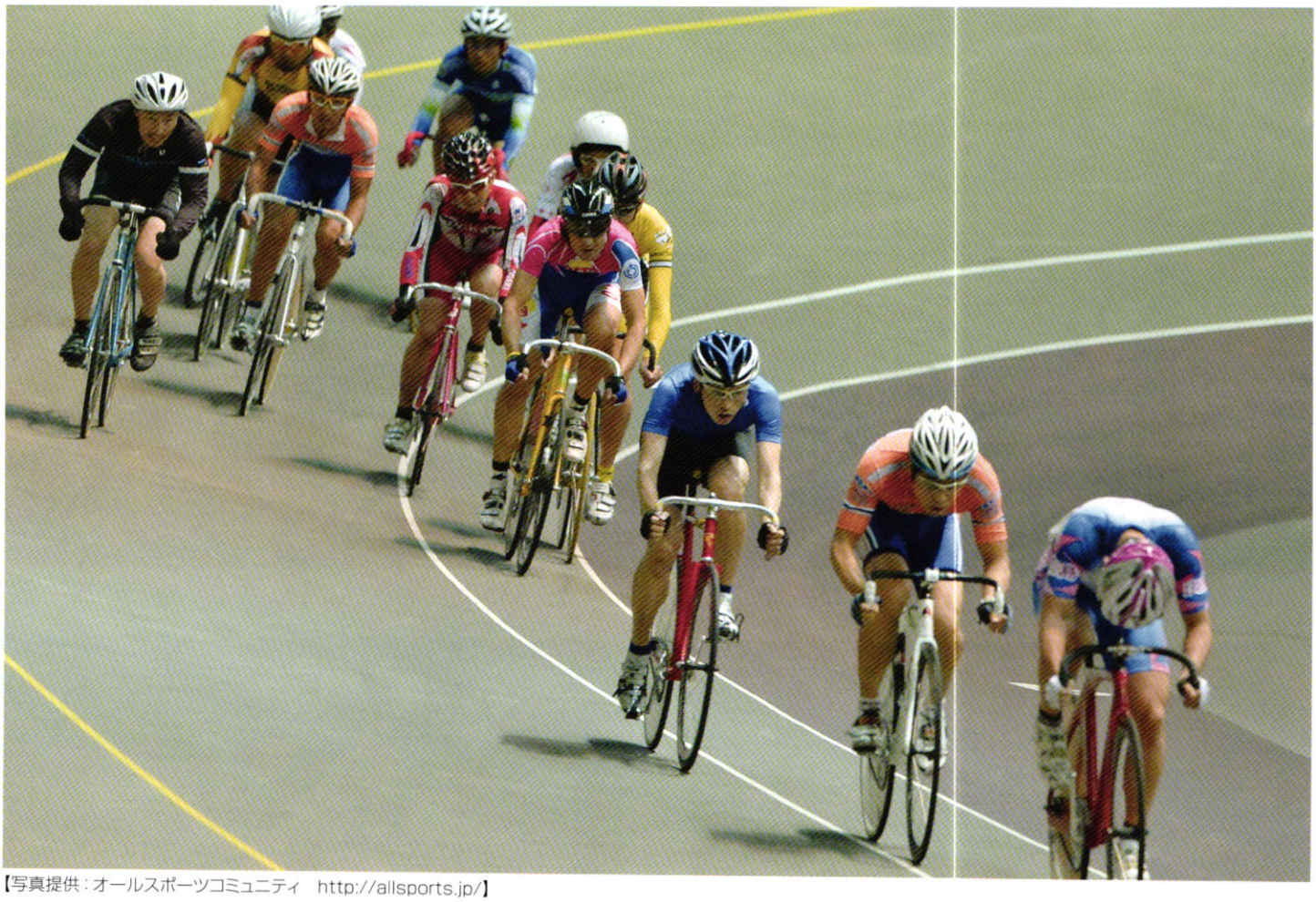




【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

自転車

CYCLING



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】









【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

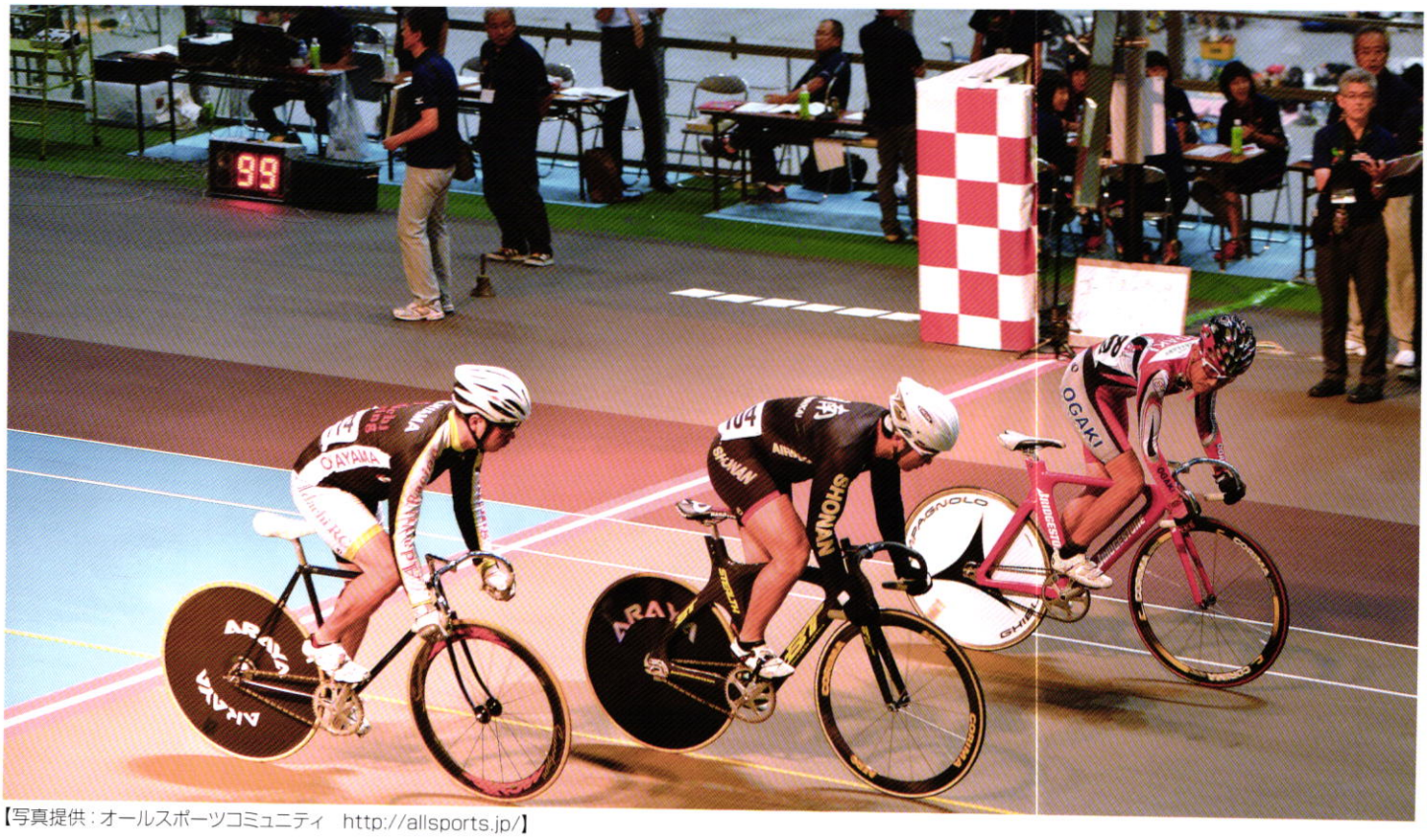


【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

自転車



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

ソフトテニス

SOFTTENNIS



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】











【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

ソフトテニス



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

軟式野球

BASEBALL











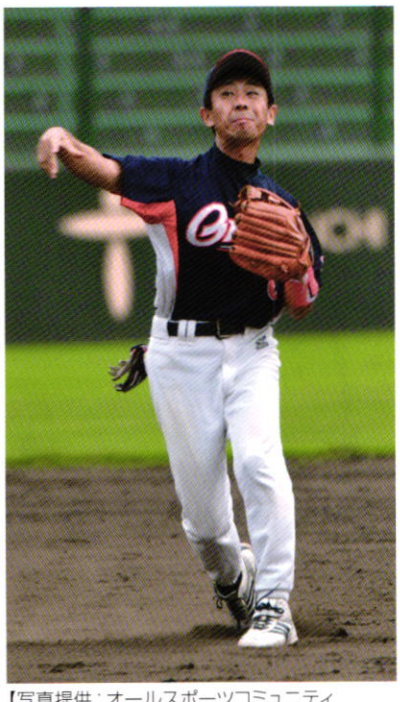
【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

軟式野球



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

ソフトボール

SOFTBALL



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】


日本スポーツマスターズ2013北九州大会
Mizuno
asics
TOPTOUR


MIZUNO


30
25

ソフトボール





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

バドミントン

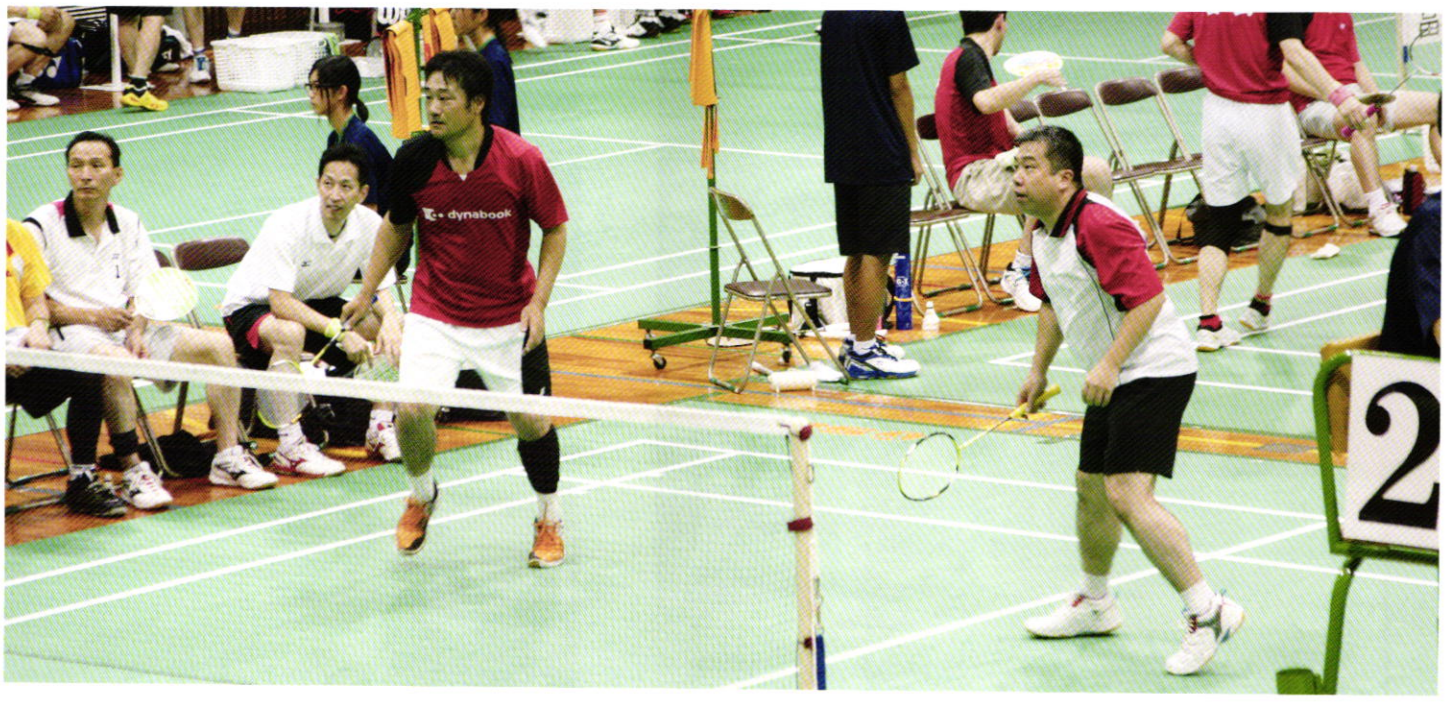
BADMINTON



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

バドミントン



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

空手

KARATEDO


C
男子
3部
組
回戦


SPORTS MASTERS JAPAN 2013
東日本大震災復興支援「とことこう スポーツの力を東北へ！」
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会
空手道競技会
この大会は競輪の補助を受けて開催しています。










京
都

空手



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

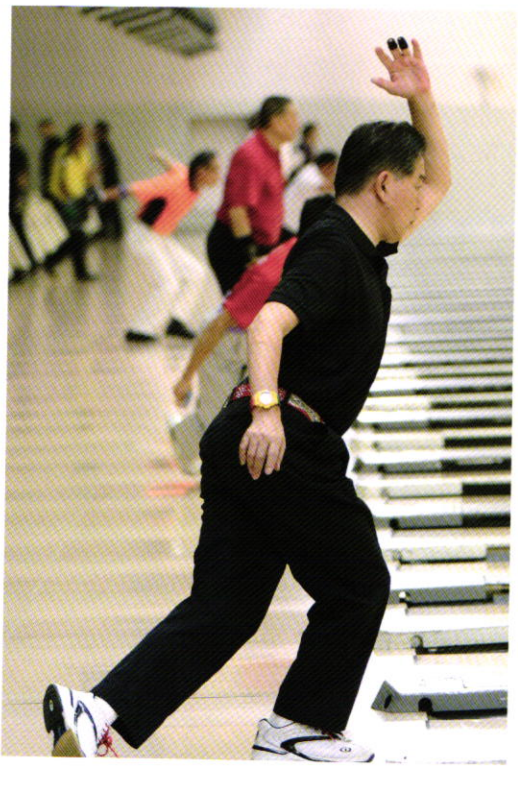


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

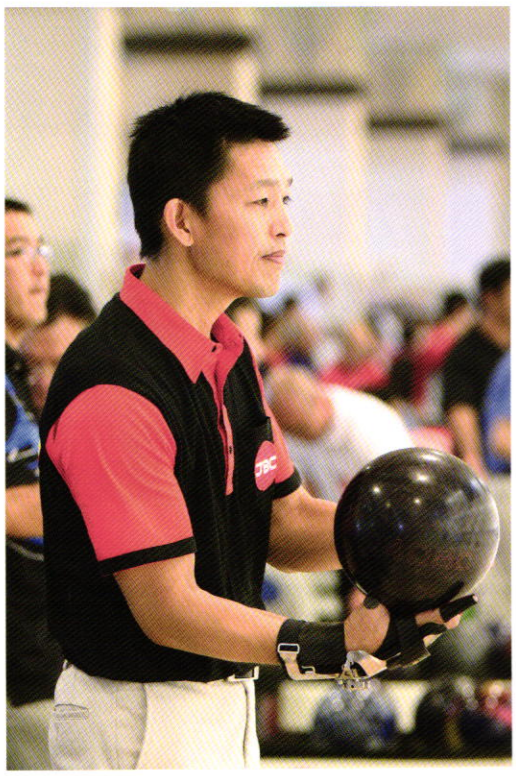
ボウリング

BOWLING

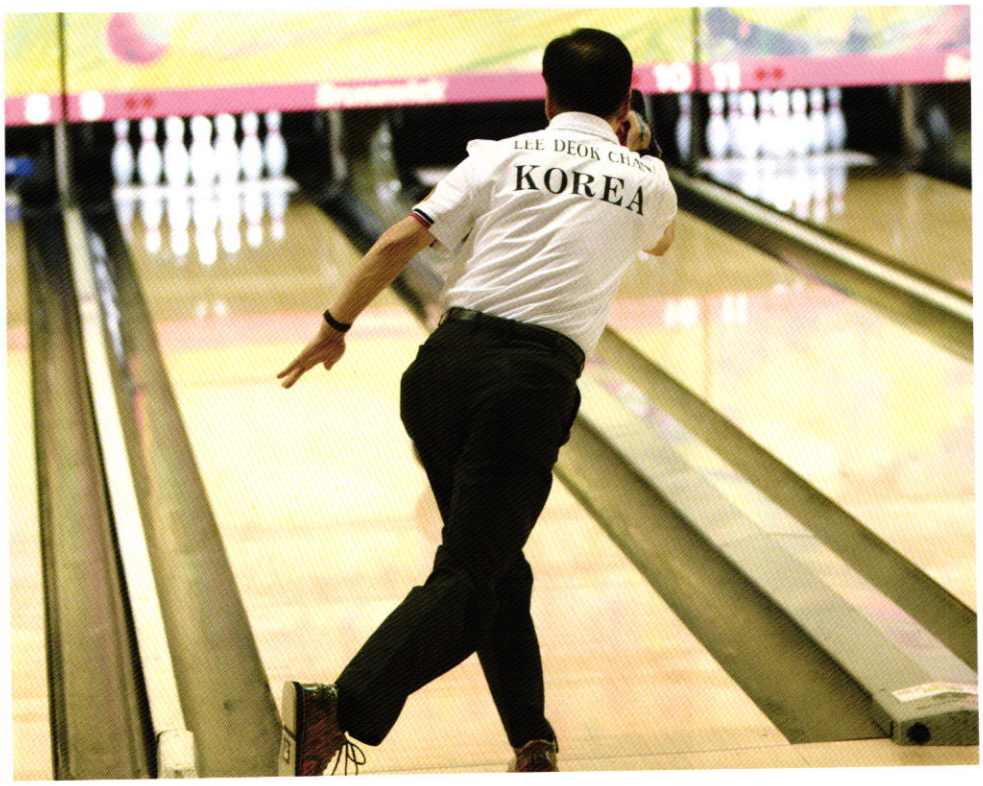


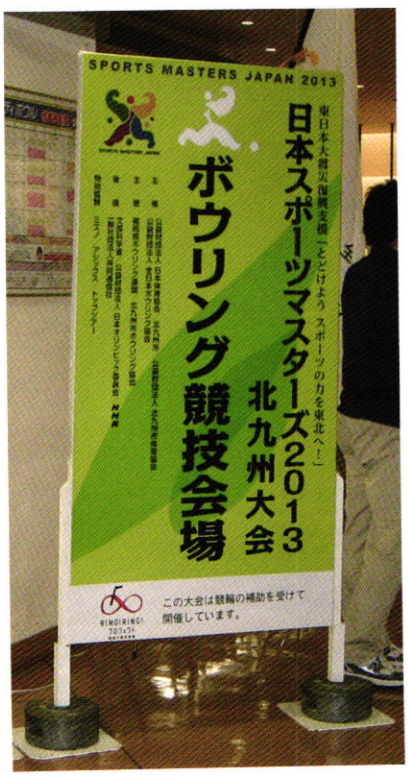




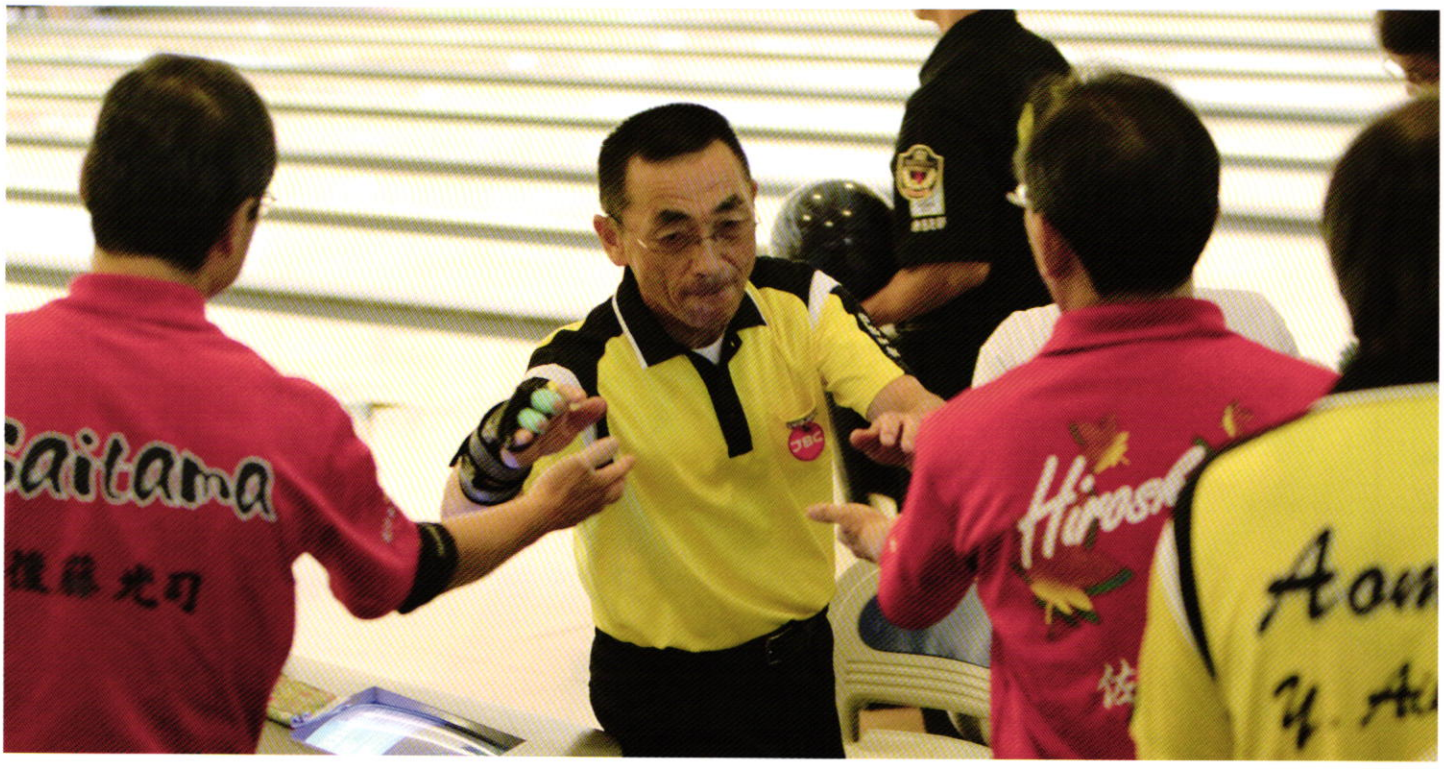





KOREA


SPORTS MASTERS JAPAN 2013
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会
ボウリング競技会場
この大会は競輪の補助を受けて
開催しています。

ボウリング

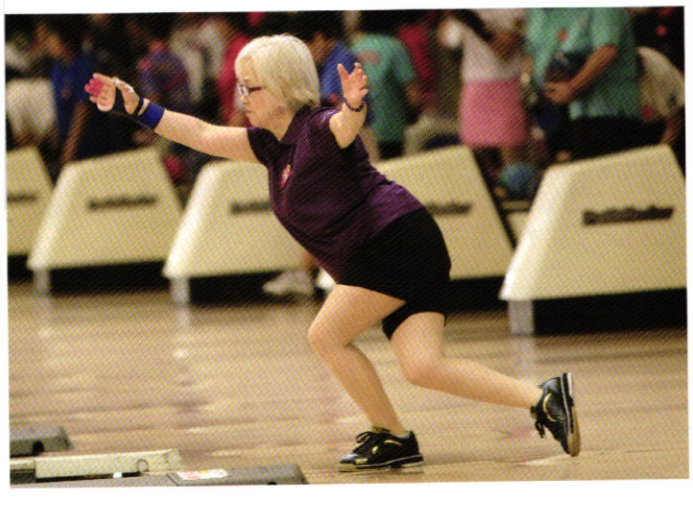


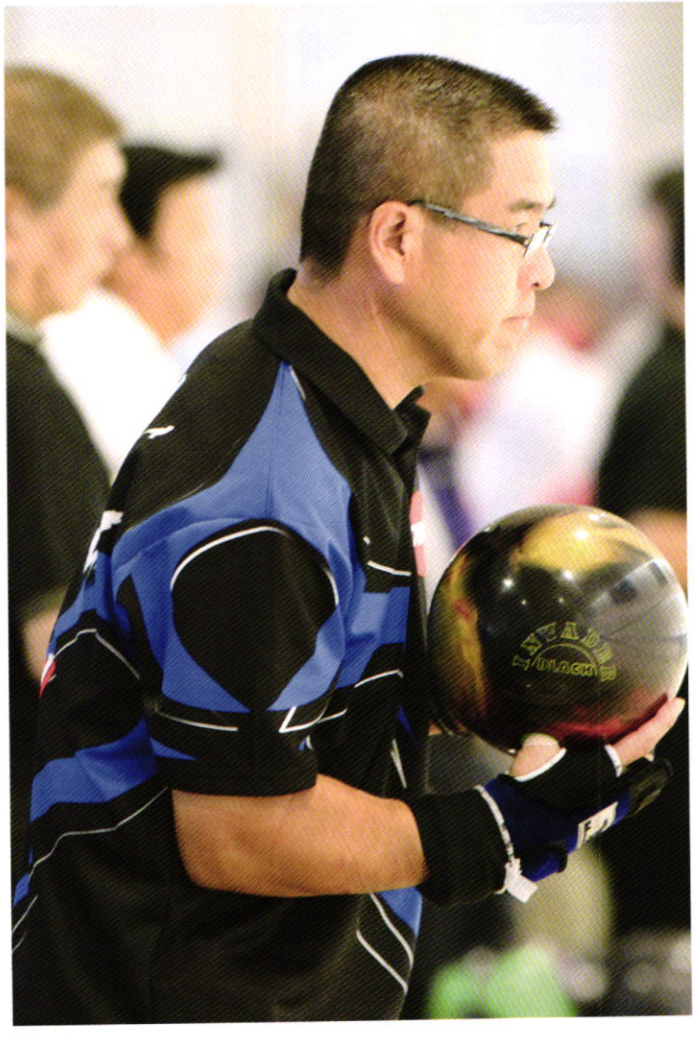





HTakagi
鹿児島


日本スポーツマスターズ2013北九州大会
MIZUNO
asics
TOPTOUR





ゴルフ

GOLF


SPORTS MASTERS JAPAN 2013
東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会
ゴルフ競技会場
この大会は競輪の補助を受けて
開催しています。


日本スポーツマスターズ2013北九州大会
asics
TOPTOUR
Mizuno



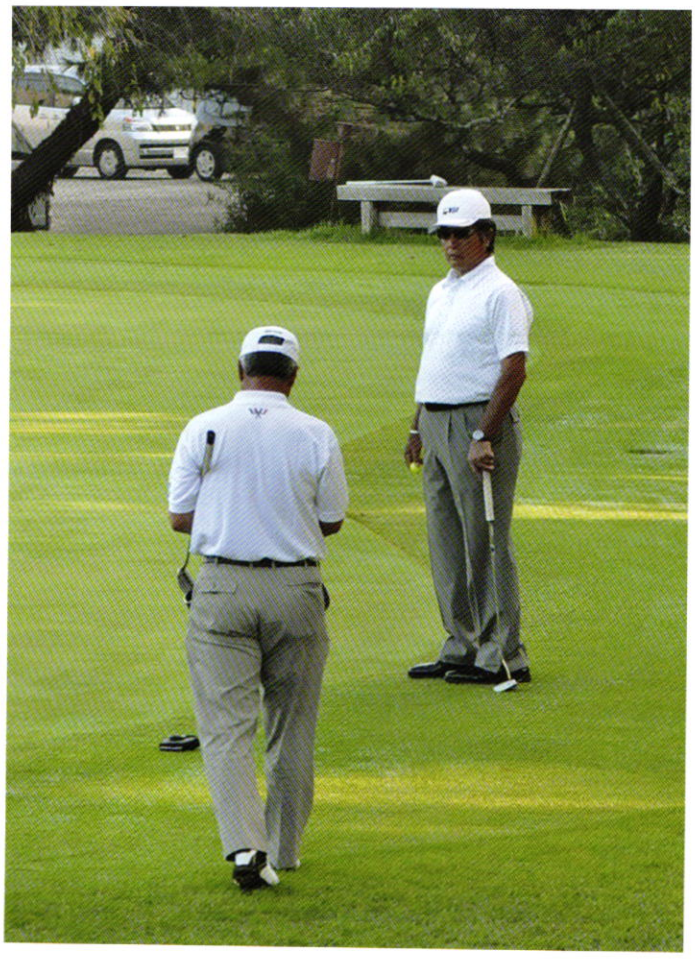

asics


北九州大会
RING!RING!
プロジェクト



ゴルフ


日本スポーツマスターズ2013北九州大会
ゴルフ競技会
asics
TOPTOUR
Mizuno




SPORTS MASTERS JAPAN 2013
日本スポーツマスターズ
北九州大会
2013
9.13
17


SPORTS MASTERS JAPAN 2013
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会
ゴルフ競技会場
日本スポーツマスターズ2013
北九州大会
asics
TOPTOUR
MIZUNO
セレスポ
ZENRIN
TOTO


4

スポーツ教室






Mizuno









特別協賛紹介

スポンサーコンポジット看板



ミズノ株式会社





日本スポーツマスターズ2013北九州大会　アシックスジャパン株式会社





日本スポーツマスターズ2013北九州大会　トップツアー株式会社





制作物一覧

公式ポスター



PR リーフレット

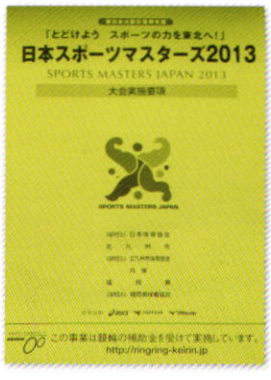




大会実施要項(競技別)



大会実施要項(総合)



総合ガイドブック



競技別プログラム



報道要領



賞状



参加章(ピンバッジ)



ポロシャツ(本部役員・親善ボウリング用)





ポロシャツ(競技役員用)





タオル(開会式参加記念品)





参加者用配布袋





入賞記念品(写真立て)

(左：準優勝，中：優勝，右：3位)



のぼり旗



T シャツ(運営係員用)







Victory Clinic
ミズノ ビクトリー クリニック
MIZUNO

会えるのは、寺川選手だけじゃない。

21競技、300名以上の有名アスリートが講師に登録。
ミズノのスポーツ振興イベント「ミズノ ビクトリークリニック」。

キミも、有名選手に会えるかも！「ミズノ ビクトリークリニック」は、オリンピックや世界大会など…さまざまな舞台で活躍したミズノの契約選手や社員選手を講師に招き、実技の指導や講習、サイン会やトークショーなどを行うイベントです。講師に登録している選手は21競技300名以上。スポーツはもっと好きになると、きっと、うまくなるよ。

スポーツの楽しさを伝え、広めています。

開催レポートはこちらから… Victory Clinic http://www.mizuno.co.jp/victoryclinic/
mizuno.jp 0120-320-799


何度も走るのをやめようと
思ったのに、また走りたい
ジブンがいる。
BETTER YOUR BEST
WITH ASICS.COM
asics

日本スポーツマスターズ2013

北九州大会



©日本体育協会

日本スポーツマスターズシンボルメンバーの方々

SPORTS MASTERS JAPAN

S.M.J-O-1301

トップツアーは
日本スポーツマスターズを応援します。

トップツアー株式会社

TOPTOUR

http://www.toptour.co.jp


イベント・ソリューション・パートナー
セレスポ
株式会社セレスポ【代表】TEL 03(5974)1111【生涯スポーツ推進室】TEL 03(5974)1113 セレスポ 検索
日本スポーツマスターズ2013を大会サプライヤーとして応援しています。
SPORTS MASTERS JAPAN
S.M.J-S-1301



「夢を持つことの大切さ」を私たちに教えてくれる石川佳純選手。
小学6年生の時に書いた作文には、世界の頂点で活躍することを夢みる彼女の姿がありました。

人それぞれに、夢があります。人それぞれに未来があります。
その一つひとつの大切な思いに、しっかりと向き合い、全力でお応えできるように。

みなさまに支えていただいている私たちだから。
みなさまの声が届くところにいる私たちだから。
いつも、そばで、あなたの思いを、ごいっしょに。

私たち北九州銀行は、山口フィナンシャルグループの一員として、
みなさまの「夢」と「未来」を全力でサポートする、“もっとも身近”な銀行でありたいと思っています。

── 応援してください。北九州銀行も、私も。石川 佳純

北九州銀行



地図情報で未来を創造する。

地図には大きな可能性があります。

地図づくりを通して社会に貢献したい。私たちの本質は、まずここにあります。

絶えず収集・蓄積される、道や建物など街に関する膨大な情報。

そのデータベースはいま、住宅地図やカーナビゲーションにとどまらず、

日々の生活に欠かすことのできない、社会インフラとして利用されています。

情報を地図として整理・活用する技術で、より豊かな「未来」へ。

地図の無限の可能性を探りながら、ひたむきに歩みを進めてゆく私たちです。

ZENRIN

Maps to the Future

株式会社 ゼンリン　www.zenrin.co.jp

Best Partner

安心と信頼のベストパートナーを目指して。

経営の三本柱

顧客主義
質の高い
サービスの提供。

社会的責任
(CSR)
付加価値を確保し、
ステークホルダーへ分配。

コンプライアンス
社会的信用の確保。



Takada's Policy



◇多様なニーズに正確かつ迅速に対応
◇高度な技術で最適なメンテナンス提案
◇財産は「人」。受け継がれる匠のＤＮＡ
◇人と地域に優しい企業として
◇国内・海外での信頼のネットワーク



新「技・能」創造
TAKADA
株式会社 高田工業所
〒806-8567 北九州市八幡西区築地町1番1号
TEL.093-632-2631　FAX.093-632-2713

■ホームページもご覧ください。
検索エンジンでカンタン検索!
クリック!
高田工業所　検索
http://www.takada.co.jp/



北海道から沖縄まで全国33都道府県をネットワーク

第一交通グループ全国予約 フリーコール **0120-382-333**

ご旅行やご出張などで各地へお越しの節は、ぜひご利用ください。


電気自動車


ハイブリッドタクシー


那覇バス
（沖縄地区 路線・観光バス）


琉球バス交通



タクシーを中心に広がる、さまざまな事業。

●タクシー事業	●バス事業	●マンション分譲事業	●戸建分譲事業
●不動産賃貸事業	●自動車整備事業	●ファイナンス事業	●パーキング事業
●介護サービス事業	●ゴルフ練習場	●ソフト開発事業	●通信販売事業 etc

第一交通産業グループ DAICHI

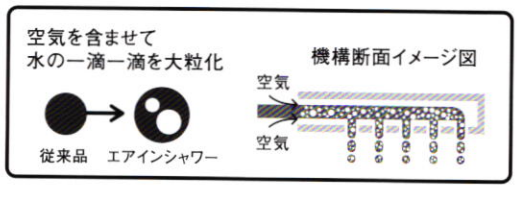
タクシー自動配車
スマホアプリ「モタク」
iPhone及びAndroid対応

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO



空気を含ませることで水滴を大粒化し、たっぷりで気持ちのいい浴び心地を実現。
「エアイン®シャワー」は、快適さをより追求しながら従来品[※1]より約35%も節水[※2]しました。





感性工学に基づき、
気持ちよさを感じる水滴を解析。
少ない水で量感たっぷりのシャワーを開発しました。
最適流量[※3]で比べると、
毎分10ℓの使用を6.5ℓにまで節水します。
CO_2も年間約146kg削減し[※4]、
毎日のエコを実現。
水道代+ガス代で年間約15,300円節約できて
家計も助かります[※5]。



CO_2約146kg削減

年間約15,300円お得
水道代:マイナス約5,400円
ガス代:マイナス約9,900円

エアインシャワー®

●「エアイン」はTOTO(株)の登録商標です。※1 従来品とは、取り替え対象と考えられる10年以上経過したサーモスタット混合栓+最適流量10Lの従来シャワーを想定。※2最適流量で比較した数字。※3 最適流量とは、(社)日本バルブ工業会の定める方法により社内モニターにて測定した「一番使いやすいと感じる流量」であり、流量の上限を意味するものではありません。※4 ※5 設定条件は以下になります。【使用人数】=4人家族【年間使用日数】=365日【年間水使用量(従来水栓の場合)】=約58.130L【年間ガス使用量(従来水栓の場合)】=約171.8㎥＊エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」における給湯量(東京、4人世帯、床面積120㎡の住宅)から算出【使用料金】<水道料金>265円(税込)/㎥ ＊東京都水道局(20A・30㎜/月 上下水道含む)<ガス料金>=165円(税込)/㎥ ＊東京ガス(32㎥/月)より【CO_2換算係数】水=0.59kg/㎥ ＊省エネ・防犯住宅推進アプローチブックより ガス=2.23kg/㎥ ＊環境省「CO_2みえ〜るツール」より【ガス発熱量】45MJ/㎥ ＊東京ガスより

商品のお問い合わせは TOTOお客様相談室 0120-03-1010 受付時間 9:00〜17:00(夏期休暇・年末年始を除く)
TOTOホームページ www.toto.co.jp/

TOTO GREEN CHALLENGE

原動力は北九州。
動かすのは世界。



八幡西区・ロボット工場
ロボットがロボットをつくる

行橋市・インバータ工場
ロボットがインバータをつくる

産業用ロボット、インバータ、サーボモータ。
3つの製品で世界一。
世界中のものづくりを支えてきたメカトロニクス技術を
もっと人と地球のために。
安川電機は、ここ北九州から、世界へ、そして未来へ
向かって、新たな挑戦を始めています。

安川電機は、日本スポーツマスターズの大会サポーターです。

※写真中央は、当社の双腕形ロボット「MOTOMAN-SDA10D」です。

安川電機は2015年に100周年を迎えます

YASKAWA

株式会社 安川電機

北九州市八幡西区黒崎城石2番1号 安川電機 検索

大会を振り返って

SPORTS MASTERS JAPAN

水泳

大会の事前準備について

日本スポーツマスターズ2013北九州大会は市制50周年のイベントとして初めて政令指定都市で請け負った大会となり、北九州市の文化記念プールで行う大きな大会としては1990年第45回とびうめ国体以来となった。

前年の高知大会へは、北九州市水泳協会として岩本理事長、持橋事務局長の２名が前日の監督者会議の様子から開会式そして競技全体から総合表彰式までを通して熱心に視察をした。高知大会は直近でも国体、２度目の日本スポーツマスターズを開催しており、立派な屋内プールでの運営と役員・補助員数も十分確保され立派な大会運営であった。

日本スポーツマスターズ水泳競技への福岡県からの参加者は過去に１名のみであり、高知大会では不参加という実績であった。まずは参加者を募る活動を実施し本大会では36名の参加者が集まった。例年本大会と同時開催となる福岡県の九州マスターズ水泳大会の日程を１週間程スライドしてもらい近県の選手の参加を募った。

大会期間中の運営状況について

台風17号の影響で秋雨前線が停滞していたが、初日は小雨、２日目は晴天となり、大会運営も時間通り無事に行うことができた。大会当日は、日本学生選手権水泳競技大会（広島）の開催や2020年東京オリンピックの招致が決定される期間であり、（公財）日本水泳連盟の鈴木大地会長をはじめとして、多くの役員が忙しいなか北九州市には泉正文副会長と村山よしみ常務理事が出席した。

小雨の影響で少し盛り上がりのない１日目であったが、２日目の早朝に2020年東京オリンピックの開催が決定して、競技開始前のオリンピック決定セレモニーにおいて、1964年東京オリンピック水泳競技に参加した、吉無田春男（ローマ・東京自由形）・中島功（バタフライ）・佐藤好助（バタフライ）・木村トヨコ（自由形）の４選手の当時の活躍を紹介し、北九州市水泳協会会長の藤木憲次氏による博多１本締めで東京オリンピック決定を祝った。会場は選手と役員達の歓声で大いに盛り上がった。

競技全体では（一社）日本マスターズ水泳協会公認の日本記録２個樹立したのを始め、大会新記録57個、大会タイ記録１個と記録ラッシュに沸き一段と盛り上がった大会になった。福岡県は男女総合得点245点を獲得して６番目の成績となった。



「2020東京五輪開催決定」

大会運営状況は以下の通りである。

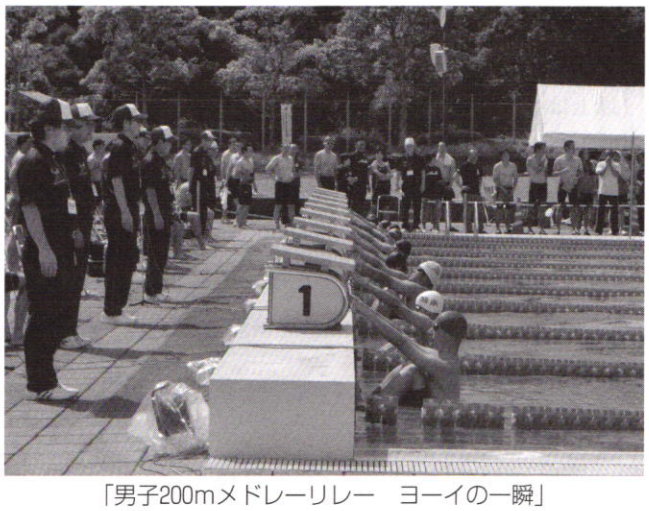
①屋外プールでの開催で雨天が心配であったが無事に予定通り大会運営が実施できた。

②競技補助役員では、高校生の学校体育祭行事と重なった影響で少ない補助員であったが、50mの脱衣籠の運搬方法・開始式のプラカード持ち・表彰等の工夫と役員全員でカバーして無事に実施することができた。

③医療関係では、１日目は医者と看護師、２日目は看護師の配置による医療体制が確立し、怪我人はゴールタッチで手の甲を擦り剥いた１名と突指をした１名の２名で大きな怪我は無く安心して競技会が進行された。

④大会はライフガードを位置づけ、プールサイドの両側に各１名ずつ配置して競技会の安全確保を図った。

⑤セイコー社から機械操作員の派遣と日本水泳連盟情報システム委員会からの１名増員したことにより機械計時関係のトラブルがなく大変スムーズに運営できた。特に、機械系がトラブルなく無事できたことはよい評価ができた。



「男子200mメドレーリレー　ヨーイの一瞬」

昨年の反省点の改善

①昨年の大会では、競技日程で大会１日目と２日目に競技時間が遅れてしまったこともあり、事前に関係者と綿密な時間配分に取り組んだ結果、選手の誘導や表彰式、レース時間など様々なところで競技時間が遅れることなく予定通り実施できた。

・スタートはオーバーザトップで選手が水中にいる時にスタートを実施した。

・選手名のコールは前のレースの競技中に実施した。

・レースの間隔は１分間とし合同レースや遅い選手のタイムを参考にタイムテーブルを作成した。

②昨年は、開始式終了と競技開始の間にかなりの空白の時間ができたため、レース開始時間を早めた。また、機械操作のチェックや東京オリンピック開催決定のセレモニーを実施したが特に問題なく実施できた。

③開始式において選手整列に時間がかかることが想定されていたので、プールサイドに各県（ブロック）の控えテントを設置したところ、問題なく整列できた。

④昨年は、機械操作主任が日本記録や大会新記録証の作成に追われ、大会運営や進行状況を広い視野から見て指示できなかった反省から、事前に担当者を決めていたので特に問題なく実施できた。

⑤昨年は、選手の大会記録証発行で、最終日は印刷機一台では間に合わなかった反省から、今回は印刷機は２台で対応した。１日目からの記録証を印刷し競技終了後１時間までプリントアウトしたが大きな問題なく実施できた。なお、記録証の印刷・表彰状の印刷はパソコン・プリンターのレンタルを行って対応した。

⑥監督者会議資料を約１ケ月前に（公財）日本水泳連盟のホームページに掲載したい。

⑦第１日目は雨天により表彰式のテンポが遅くなり、式典係通告係の記録用紙配付に遅れが出てしまった。

北九州大会の反省点

①競技役員の確保については、高校の秋季運動会や文化祭行事等で補助役員の確保に苦労した。埼玉大会は８月30日～31日の夏休み期間中なので水泳関係の中学体育連盟、高等学校体育連盟の協力を要請する必要がある。

②屋外プールでの開催であるため、荒天時の控え所の確保が必要である。北九州大会ではプールの大会議室を開放したが雨が小降りであったため、数名しか使用していなかった。

③屋外プールのため、温水シャワーの設備が無く、一部の女性より苦情があった。天候が悪かったので１日目は寒かったと思われる。

④開催地の出場選手への呼びかけをなるべく早い時期に行い、出場者への援助（ポロシャツ・キャップ・参加料等）があれば選手数が増えると思われる。予算が関係することなので早めの予算化・行政予算の獲得が必要である。

北九州の場合はポロシャツのみ配布した。

⑤地区別テント割り振りについて、今回地区別にプールサイドのテントの割り振りを行ったが、監督者会議の資料にどの県がどこの地区ブロックに入っているかを記載した資料を入れておくべきであった。当日、現場表示の裏に張り付けたが分かりにくかった。全体的には高知大会の反省点、北九州大会への課題等を改善して、競技運営がスムーズに行えた。

（埼玉）大会への課題

①次回大会も屋外プールで開催されるので、天候で競技運営が左右されるため、表彰式は雨よけのある場所も考慮に入れておく。

※１日目は小雨になり、テント内での表彰となったが、同じ種目同士での表彰式のためテント内で盛り上がった表彰式となった。

②大会を一層盛り上げるためにも両プールサイドへ選手待機場所（テント）をセッティングすることも一つの工夫と思われる。なお、北九州大会でのテント設営配置を参考にすると良いと思われる。

※当初はプールに片側のみのテント設営であったが、大会

前日プール両サイドのテント設営を実施して、泳いでいる選手への応援が近くなり盛り上がった大会となった。

③コースはフルに組んで行くと、競技日程の短縮になる（１～９コース）。なお、その分競技役員配置が必要となる。

※今回は、区分共同レースを実施して時間短縮を図った。競技役員の確保はどの大会でも大変と思われるので、早めの呼びかけを行い、競技役員が確実に出席できる体制を確保することが今後の課題である。

④表彰式のプレゼンターはできるだけ多くの人から記念品を授与していただくと大会も大変盛り上がる。一日５名以上は必要。

※北九州大会では1964年東京オリンピック水泳競技出場者４名・日本水泳連盟２名・福岡県水泳連盟２名で対応し、１日目８名　２日目５名で対応した。

北九州市水泳協会理事長　岩本誠治

サッカー



大会の事前準備について

○日本スポーツマスターズ北九州大会に向けて高知大会の視察に２名の役員を派遣し、各会場の設備や運営状況の把握と情報収集に努めた。視察後の諸会議では、大会のイメージがもてるように写真や動画を含めた資料を作成し役員一同で確認を行った。

北九州大会は北九州市制50周年、北九州市体育協会50周年を記念して、初めて政令指定都市単独で開催される大会であり、福岡県サッカー協会北九州支部（北九州市サッカー協会）が主管としての中心的役割を担うこととなり、福岡県サッカー協会、日本サッカー協会、北九州市マスターズ実行委員会、北九州市体育協会との連携を密にして事前準備を行った。

○運営に携わる競技役員及び競技係員（補助員）、審判員の決定には、限られた規模の北九州市サッカー協会が主管ということで、大変苦労した。また、役員名簿の提出についても７月という期限があったこと、通常開催している大会以上に事務的な作業が多かったこと等、専従の事務局をもたない本協会としては大変苦労した。

○会場については、市内の２施設（３面）を使用した。

各会場の連絡方法と記録の伝達方法については、事前の会議で十分な打ち合わせを行っていたため、運営上、大きなトラブルは発生しなかった。４日間の大会で、通して参加できる競技役員、運営係員ばかりではないため、毎日、準備開始前に前日からの引き継ぎを十分行い運営にあたった。

○協賛事業であるスポーツ教室については、６月２日(日)に北澤　豪氏を講師として、市内のジュニアチームの100名の選手が参加し実施した。あいにくの天候ではあったが、北澤氏の熱心な指導のもと、２時間のスポーツ教室は大変好評であった。

サッカー競技のスポーツ教室は、北九州市マスターズ実行委員会の「日本スポーツマスターズ2013北九州大会100日前セレモニー」としての開催であった。セレモニーには、北澤氏をはじめ、北九州市、北九州市体育協会、北九州市サッカー協会より多くの役員が参加し、メディアを通じて本大会の開催アピールの機会となった。

○日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流については、５月22日から28日の７日間、韓国慶尚北道・安東市に選手役員19名を派遣した。長期の派遣であるために、早期の選手募集（２月）を行った。韓国では、「2013全国生活体育大祝典」に参加するとともに、歓迎会や多くの記念品を頂く等、大変手厚い歓迎を受けた。この韓国選手派遣をきっかけに、韓国選手団受け入れについては、担当の協会役員・委員を選任して、友好の輪が広がり深まる交流ができるように最大限の準備を行った。

大会期間中の競技運営状況

○北九州市立本城陸上競技場（八幡西区）の天然芝２面、北九州市立鞘ヶ谷陸上競技場（戸畑区）の天然芝１面に16チーム（韓国１チーム）を迎え、日本スポーツマスターズ2013北九州大会が終始良好な天候のもと開催された。

○来日した韓国チームの前日の練習は、シニア委員会が担当した。50代前後の選手に集合をかけ、試合形式で行った。

○各会場では、毎朝７：30に会場責任者を中心に競技役員全員が集合して確認のミーティングを行った。前日の反省点については、各担当責任者から競技係員（補助員）に確実に伝達するようにした。

○参加資格が35歳以上となった今大会であったが、選手はフェアープレーを心掛け、各試合とも審判の判定に従い、気持ちのよい試合が繰り広げられた。

○韓国選手団の受け入れについては、３日間とも同一会場、同一試合開始時間で、終日使用できる韓国選手団専用控室を準備した。担当の協会役員・委員が試合会場入りしてからは、全てチームと共に動き、通訳を通して意思疎通を図った。

韓国チームとの懇親会は、大会２日目が終了した夜に開催した。韓国選手団全員を招待し、本協会からは、役員と本大会に出場している北九州選抜チームの選手全員が参加した。各選手にもこの韓国交流の意味を十分説明し、温かいおもてなしができて、友好の輪が大変深まった。

○厳しい予選を勝ち抜き、日本一というチャンピオンをねらう35歳以上の本大会に参加している日本のチームと比

べると、韓国選手団の大会参加への取り組みは（友好・親善が中心）かなり異なったものであった。韓国チームが対戦した試合はいずれも大差がつき、結果的には、3試合目の後半途中で韓国チームが試合放棄と見なされる形で終了した。

○政令指定都市単独で開催する本大会は、北九州市サッカー協会が中心となり、全国規模の大会の運営に携わってきた。綿密な事前の打ち合わせと各スタッフの献身的な業務遂行で、無事大会を終了できた。

反省点

○「日本一を目指す」と「韓国との友好・親善を図る」という二つの目的がある大会であった。韓国チームに対しては、最大限の配慮をしてきたつもりであるが最後の試合では残念な結果となってしまった。大会の趣旨・目的を再検討していただき、二度と今回のような事態が起きないよう改善をお願いしたい。

○大会開催に向けての事務的な内容については、担当者が早期に熟知しておき、大会開催に向けての計画をつくっていくことが必要である。

次回（埼玉大会）への課題

○予算面、競技役員、競技係員等を早期に決定するためには、動きの取れる事務局を立ち上げ、大会までの計画を十分に立て、事前準備していくことが一番大切であると考える。

○韓国選手団との交流については、本大会の結果を踏まえ、公益財団法人日本体育協会、日本サッカー協会と十分話し合いをもち、本来の趣旨が達成できるようにしていく必要がある。

社団法人福岡県サッカー協会　理事
北九州市サッカー協会　理事長　河谷　正弘

テニス



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズ2013の開催地が北九州市に決定したのは、平成23年７月13日であった。

全国から、また韓国から参集する選手が、日頃の練習の成果を思う存分発揮し熱戦が展開されるように、加えて、テニスを通じて友好親善を図り、国際交流大会としての役割を果たすべく開催準備に取り組むこととなった。

会場には、全都道府県並びに韓国から300名を超える選手が参集することを想定し、穴生ドーム（室内６面）、桃園テニスコート（屋外８面）の２会場を充てることとした。

試合日程、試合方法は前回の高知大会を踏襲し、４日間の日程、予選リーグ・決勝トーナメント方式とした。この方式により、参加選手は予選リーグで３試合のプレーができ、韓国選手団にとっても滞在中の日程が組みやすくなると想定された。

平成24年10月には、2012高知大会の視察を行った。実際に大会会場ならびに運営の現場を見せていただき、また、懇切丁寧なご指導、ご説明をいただいたことは、大きな収穫であったと同時に、このようなイベントにおけるヒトの力の結集がいかに大切なものであるか、強く心に刻むものであった。

平成25年５月22日から７日間、日韓交流事業として韓国慶尚北道を訪問し、韓国の全国生活体育大祝典に参加した。北九州市テニス連盟からは男女９名、次回開催地埼玉県テニス協会からは男女９名の選手団であった。

大会への参加、韓国の役員・選手との交流、安東文化の探訪等々の貴重な経験は、北九州大会での受け入れの参考となるものであった。

つづいて６月２日、日本テニス協会より普及本部普及副委員長 溝口美貴さんをお招きし、本大会の100日前イベントとして、地元小中学生、高校生を対象にテニス教室を開催し、日本スポーツマスターズ2013北九州大会をアピールした。

７月22日、日本テニス協会において組合せ抽選会（ドロー会議）が開催され、北九州市テニス連盟からは大会レフェリーの浅尾、大会総務委員長の田中両名が出席した。

大会期間中の競技運営状況

大会期間中は天候に恵まれ、大きなトラブルもなく無事終えることができた。特に、今大会は会場が２箇所に分かれたため、参加選手にはご迷惑をかけることとなったが、幸い、試合経験豊富な方々が多く、温かいご支援とご協力をいただき、集合等もスムーズに行われ、試合進行もオーダーオブプレーにしたがって円滑に進めることができた。

大会初日、メイン会場である穴生ドームにおいて８時30分から開始式を行い、韓国選手団18名、各県選手団男女合計約300名がプラカードを掲げ参集した。９時から試合を開始した。もう一つの会場である桃園テニスコートへは、開始式終了後直ちにバスにて当該選手を送り込み、９時30分より、予定通り試合を開始することができた。

各試合毎にロービングアンパイア方式を採用し円滑な試合進行を図った。全試合ノーアド方式。予選リーグは１セットマッチ。決勝トーナメントは１回戦から準々決勝までは８ゲームプロセット。準決勝、決勝は３セットマッチ（第３セットはスーパータイブレイク）と３種類の試合方法が混在するため、ロービングアンパイアによるプレマッチミーティングを必ず行い、対戦相手の確認、試合方法の確認を行った。

韓国選手団に対しては、試合方法、ルールブックによる試合の実施、リーグ戦の際の順位の取り決め等々韓国語の説明注意文書をあらかじめ作成配布することにより、理解と協力をお願いした。韓国選手と対戦した日本選手も好意的でマナーもよく、お蔭で何のトラブルもなく終了することができた。

韓国選手と各県選手との試合に際しては通訳を立ち合わせたが、テニスルールに精通した韓国語の堪能な地元役員を多数用意することは困難で、初日は特定の役員が八面六臂の活躍となった。翌日からは韓国選手の慣れもあり、当方の用意した他の韓国選手対応役員もスムーズにロービングアンパイアと韓国選手との通訳の役割を果たすことができた。

両会場ともにスケジュール通りに初日を終えたため、翌日のオーダーオブプレーもなんら変更することなく、試合結果も終了後短時間で日本テニス協会の HP にアップする

ことができた。以後、毎日の試合結果と翌日のオーダーオブプレーを、当日の試合終了後直ちに日本テニス協会のHPにアップし参加選手の利便に供した。

大会２日目も天候に恵まれ、屋外である桃園会場での試合もスケジュール通り順調に進行されたため、予選リーグを予定通り２日間で終えることができた。

韓国の選手団にあっては、毎試合、パワフルでハイレベルなプレーを見せていたが、わずかの差で決勝トーナメントへの進出はできなかった。男子ダブルスの一組は、決勝進出確実と見られ、他の韓国選手も熱心に応援していたが、岩手県ペアの前に惜敗した。

大会３日目からは、決勝トーナメント進出の全選手はメイン会場である穴生ドームに参集し熱戦を繰り広げた。

大会４日目、最終日となるこの日は、男女単複の準決勝、決勝が行われた。これまでの試合はセルフジャッジ方式で行われたが、最終となる男女単複の決勝４試合はソロチェアアンパイア方式で行われた。

決勝終了後、直ちに閉会式に入り、大会総評に続き成績発表、賞状授与が行われた。

男子単優勝は福岡県の細川敬介選手、複は三重県の岸田・本田組。女子単優勝は千葉県の笠井和子選手、複は滋賀県の中村・水谷組。団体優勝は千葉県であった。因みに福岡県は４位、北九州市は10位であった。

これにて大会の全日程を終了した。

反省点

９月中旬という残暑厳しい折での開催であったので熱中症の心配をするところであったが、予選２会場のうち、桃園コートが屋外であったのものの、予選リーグは１セットマッチ（全ての試合はノーアド方式）と比較的短時間の試合であったためと、水分補給への注意を繰り返し放送で呼びかけたこともあり、幸いドクターのお世話になることはなかった。室内コートである穴生ドームにいたっては、初日こそ気温がやや高かったが、２日目以降はなんとかしのぎやすい気候となり、体力を奪われた選手は見当たらなかった。ただ、ベテランの試合のため、連日の試合の疲れから膝や筋肉の故障を訴える選手もおり、テーピングの要請がなされていた。会場には看護師が常駐していたが、テーピングを得意としているわけではないようで、私どもが用意したテープを選手に貸与し、応急処置としたケースが見られた。

次回（埼玉）大会への課題

高知大会に引き続き、競技方法は、まず予選リーグを前半の２日間で行い、３日目からは予選１位による決勝トーナメントへと移行する方式とした。前述したように経験豊富な選手が多く、試合進行にも快く協力いただいたお蔭で、円滑に競技を進行することができた。

２会場となった北九州大会にとって、出場選手を会場別に明確に分けることができ、２会場を選手が行き来する不便さは回避することができた。同一会場で開催することのできる埼玉大会にあっては、このような心配は皆無であろうが、この方式は、選手と運営側の双方にとり進行を円滑に、容易にするものであると思われる。

また、多くの選手が、各地域のJOP大会のポイントを積み重ね全日本ベテラン大会出場を目指している現状から、本大会のベテランJOPポイントをさらに高くすることも、本大会の意義を高め、参加意欲の高揚を図るためには有効ではないだろうか。

韓国のテニス選手団の歓迎会は、大会２日目の試合終了後実施した。監督の崔台植（チェ　テシク）さんは、私どもが今年５月に訪問交流した慶尚北道テニス連合会会長で、温かいおもてなしをいただき、顔見知りとなっていたため、崔監督を通じて選手団の皆様とは短時間のうちに親しく交流・交歓することができ、歓迎会は非常に盛り上がるものとなった。

次回韓国の訪問地となる江原道テニス連合会長の李幸用（イ　ヘンヨン）さんも選手として本大会に参加しており、試合方法、運営方法等々について忌憚のない意見交換をすることができたと同時に、韓国選手団の大会への暖かい協力を得る良いきっかけとなった。

この交流の輪が今後も継続され、更なる広がりとなることを願ってやまないものである。

日本スポーツマスターズ2013北九州大会（テニス）は多くの方々のご支援、ご協力により無事終了することができました。衷心より厚くお礼申し上げ、大会の報告とさせていただきます。

次回、埼玉大会が多くの選手をお迎えし盛況に開催されますことを祈念申し上げます。

報告者：北九州市テニス連盟
理事長　武田　　徹

バレーボール



大会の事前準備について

北九州市制50周年のコンセプト「わがまち・北九州市への誇りを胸に、輝く未来に向かって、新たな一歩を踏み出そう」に基づき、記念イベントとして、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代を対象とした全国規模の総合スポーツの祭典「日本スポーツマスターズ」を行政が誘致活動を行う。大会開催決定を通達されたが、本来、都道府県協会が行う大会を市協会でどのように運営して行けばよいのか戸惑いながら準備委員会を立ち上げ、計画、実務に取り組んだ。

しかし、大会開催時期に中学校の体育大会が予定されており、役員・補助役員の確保が出来ない状況であった。行政と中学校校長会が協議の上、中学校の体育大会の一週間延期が決定し、何とか人員の確保に目処がつき、各委員会が急ピッチで計画、実務に取り組んだ。さらに、準備委員会において、各委員会の計画の確認及び修正指示を行いながら進捗状況を把握し、遅れている委員会は他の委員会が応援するなどして準備を進めた。人員の確保には目処がついたが、運営面については、市協会として、Vリーグや全国大会を経験しているが、多くの分散会場での運営面に不安を感じつつ本番を迎えることとなった。

会場に関しては、小規模市立体育館・企業体育館・大学体育館を利用したため、控え室・観客席・駐車場の不足など課題面も多くあった。しかし、「身の丈にあった運営」を合言葉に創意工夫し取り組んだ。

大会期間中の競技運営状況

大会開催にあたり、日本体育協会、日本バレーボール協会、北九州マスターズ実行委員会のご指導のもとに、男子56チーム・女子44チームを迎えて、6会場に分散し、駐車場や観客席など問題点はいくつかあったが、参加チームのご理解とご協力をいただき、大きなトラブルもなく無事終了することができた。

今回の大会にも元日本代表選手が数名出場し大会を盛り上げてくれた。

また、今大会は、韓国から男子チームを招いての大会であり、大会前からその対応に苦慮した。代表者会議の対応や開始式の取扱い、そして、控室や試合以外の対応等、分刻みの計画を立て、経験したことのない業務等に担当者には多大な負担をかけた。韓国チームは予選で敗退したため、急遽、フレンドリーマッチを提案し試合をした。韓国チームが勝利し、監督から交流を深めることが出来たという言葉があり、安心した。

マスターズ大会としては、連日多くの観客を集めることができ、9人制バレーボールをPRするよい機会にもなった。

大会をとおして多くのバレーボールファン、指導者、補助員（中高校生、大学生）には9人制バレーボールの醍醐味や楽しさを十分味わっていただけたと思う。指導者、プレーヤーには今後の指導、競技生活にプラスになることを期待したい。

反省点について

①補助役員の確保に苦慮した。
（授業のある平日は、中高生は派遣してもらえないので、最終日はママさん連盟に対応をお願いした。）
②日本バレーボール協会との連絡が後手になり書類の提出や諸手続きが遅れた。
③大会日と学校行事が重なり、役員の大半を学校関係者が占めている本県では十分な役員確保ができなかった。その結果役員の負担が非常に大きなものになった。

次回大会への課題

①参加チーム（補填チーム）決定が遅くなると申込書等の確認に時間を要する。
②準備委員会では一人一役として分担することが望ましい。
③役員派遣に対して公立学校と私立学校・企業とでは対応が違うので配慮の必要がある。
（直前に派遣許可がおりず欠席せざる得なくなった役員が出た）
④日本体育協会⇔日本バレーボール協会⇔地元協会の流れがある関係上、諸手続等は迅速な対応が要求されるので注意が必要。

最後に、2013北九州大会が、関係各位のご協力をいただき、無事終了した事に感謝申し上げ、来年の埼玉大会の盛会を祈念し大会の報告とします。

北九州市バレーボール協会
副理事長　石村　秀明

バスケットボール

大会の事前準備について

2012高知大会を北九州市バスケットボール協会門司理事長・八田総務委員長とともに視察をして大会全般について準備をしてきた。今回の大会は開催県単位ではなく、北九州市制50周年を記念しての政令指定都市の単独で開催する初の大会となった。北九州市の行政側も準備委員会を設立して、市の体育協会と協力をしながら北九州市バスケットボール協会と三位一体となり準備をしていった。会場は、高知大会は会場等が離れていたが今回の大会は２会場（北九州市立総合体育館４面、福岡県立小倉西高等学校２面）の運営で対応をした。本協会は、2002年に車椅子の国際大会「ゴールドカップ」を本市主催で開催した実績があり、その後毎年国際車椅子の記念大会を本市独自で開催しているため役員編成や運営のノウハウについては、上記大会を参考にしながら準備を進めた。ただ、今大会の主催は日本体育協会であるため、大会における各種規定や約束事について、日本バスケットボール協会と話し合いながら進めていったため確認に時間を要した点が多くあった。また、大会役員の大半を構成する中学校教員が体育祭とバッテングし最初協力出来ないことになり苦慮した。その点については、中学校の体育祭を次の週にしてもらい事なきを得ることができ役員編成も無事に出来た。本協会内でも準備に対しての事務局を設立して、運営・審判・韓国対応・スポーツ教室・経理関係等の部署のすみ分けをして分担をした。大会の事前会議についても３回おこなったがスムーズに実施出来た。会議等では、交通費等の個人領収書の記入・押印を確実におこない事後の処理を煩雑にしないように心がけた。また、高知県からの申し送り事項で、韓国チームの対応で出費が多数必要であったとの情報があり、大会役員を中心にパンフレット掲載の協賛金を募るなどして対応した。

反省事項でも述べるが、一つだけ問題点が生じたのが組み合わせの際、都道府県によっては複数チームの参加が認められているが、参加用紙に各チームとも整理番号（AやB等）をつけてなおかつ、固有のチーム名で標記をしてくる。その中で手違いがあり大会当日になり判明するといった問題があったが、日本バスケットボール協会の役員の方に協力していただきスムーズに処理できたことは大変感謝している。

大会期間中の競技運営状況

今回の大会は、９月13日（金）に代表者会議・開始式、14日（土）～17日（火）で競技といった開催日程であった。

大きな会議は直前の会議を含めて３回であったが、本協会の大会事務局においては常に小会議、連絡を密に取りながら運営に当たった。大会においては申し込みもぎりぎりにならないとわからないため６面での開催に多少の不安があったが、高知大会とほぼ同じの男子48チーム、女子24チームの申し込みがあり計画通りの運営が出来た。

○競技１日目…９月14日（土）

試合の方は順調に展開された。北九州市立総合体育館では主に男子、福岡県立小倉西高等学校においては女子ということで競技をしたが、女子で手の骨折、男子でアキレス腱断裂の怪我が起こった。

○競技２日目…９月15日（日）

この日の試合数が一番多く28試合があったため運営は大変であった。試合自体はスムーズな運営が出来た。ただ、やはり男子の怪我が目立った。

○競技３日目…９月16日（月・祝）

この日で、男子16チームからベスト４まで決定し、勝利チームは２試合というハードさで、女子においては準決・決勝と選手にとってはハードな一日になったと思われる。

女子の優勝は千葉県、準優勝は長野県となり、表彰については日本バスケットボール協会副会長（福岡県バスケットボール協会会長）梅野哲雄が授与し小倉西高校会場の全日程が終了した。

○競技４日目…９月17日（火）

男子の準決・決勝がおこなわれた。

優勝が東京都、準優勝が千葉県となり、表彰については日本バスケットボール協会副会長（福岡県バスケットボール協会会長）梅野哲雄が授与し総合体育館の全日程及び大会の全日程を終えた。

反省点

今回の大会は、２会場開催であり会場間の移動も車で５分程度で出来たため大会運営に関しては実施しやすかった。大会開催や運営ではさほど問題は無かったが、一番大変と思われる審判員においてもほぼ福岡県内、特に北九州市近隣の審判員に協力してもらい大会運営が出来た。北九州市のバスケットボール事業においては、車椅子の国際大会やWJBLの開催を頻繁にしているため、事務局として動くというより役員各位が気づいた点において動いてくれる体制が出来ているため助かった。この大会は、韓国対応やスポーツ教室等がひっついてきているため、その部分での対応が出来るチームをつくり対処していかないと何もかもというのは無理と思われる。

また、今回の大会に限ってかもしれないが怪我人が多くでた点に関しては反省事項としたい。

次回（埼玉）大会への課題

・時期が９月であれば、空調が必要と思われる。（今回、総合体育館メインアリーナ３面は空調有り。サブアリーナ無し。小倉西高校は高校体育館のため無し）但し、あまり暑くなかったので幸いであった。

・大会運営に関しては、福岡県バスケットボール協会から北九州市バスケットボール協会に運営全般を一任されていたため運営はしやすかった。

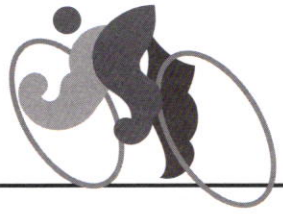
・大会参加チームの件については、現在の規定の変更がなければその固有のチーム名は使わせず、しっかりと都道府県で整理番号（例:福岡A、福岡B‥）を使わせ、チームにその標記を徹底させ、パンフ標記も固有のチーム名は使わせない方が良いと思われる。

また、膨大な選手変更についても改善の余地があると思われる。

いずれにしても、次回開催の埼玉県は東京に近く日本体育協会・日本バスケットボール協会にも近いため連絡等が密にとれる地の利を生かしていただき、次回大会埼玉大会が盛大におこなわれることをお祈りして大会の報告とさせていただきたい。

北九州市バスケットボール協会
副理事長　鳥越　拡史

自転車競技



大会の事前準備について

大会準備のスタートは、2011年７月の北九州市実行委員会から福岡県自転車競技連盟への開催内定・大会概要の説明からだった。

2013北九州大会は北九州市制50周年記念・（公財）北九州市体育協会創立50周年記念事業として誘致され、過去の大会では例を見ない政令指定都市での単独開催となった。自転車競技では市単位での競技団体が組織できていないので県の競技団体で対応することとなった。

実行委員会からロード競技、トラック競技の実施について県車連の意向を打診されるが、開催地が人口100万都市であり公道でのロード・コース確保には難航が予想され、トラック競技は室内競技場である北九州メディアドームが予定され施設環境が整っていることもあり、今回はトラック競技のみの実施の方向性を県車連で確認した。その後、中央競技団体と協議のうえでトラック競技実施を実行委員会へ回答した。

何れの競技を実施するにしても、福岡県で全国大会を主管するのは平成２年の「福岡とびうめ国体」以来のことであり、中央競技団体からの助言と過去の開催県車連からの情報収集に努め大会開催を迎えることができた。

○　全国大会の開催となれば競技役員が多数必要なため、可能な限り県内で確保しようと「３級公認審判員資格取得講習会」を２回開催し、10数名が新規に審判員登録できた。しかし、本番の大会では勤務の都合等で従事できない人もあった。最終的に地元からは34名を確保し、約20名を近県、中央推薦の形で確保することができた。

　補助員を確保すべく県車連で手を尽くしたが大会間近まで決まらず気をもんだが、実行委員会の尽力により主に地元高校の体育部員を10名程度確保することができた。

○　前年開催の高知大会へ２名の役員を派遣し会場設営、運営状況等を視察したが、高知大会はロード・レースのみ、北九州大会はトラック競技のみ実施のため参考となる項目が少なかった。しかし、視察後の個別調査等では競技役員に関する事項等で高知県車連にはご協力を頂いた。

○　事前準備にあたっては県車連で対応したが、主だった役員が県南地区に集中しているため北九州市での実行委員会との連絡会議、競技場施設管理者との打ち合わせ等々に参加するには100km 以上の移動が必要となり予想以上に労力の負担となった。

○　県車連での事前会議等の開催は移動に要する労力、交通費等を考慮し、会場地と大きく離れた久留米地区で行った。県内の競技役員予定者についても県下全域に亘っていたため、事前研修を北九州地区と久留米地区の２箇所で行った。マスターズ大会競技役員必携等を参考に役員心得、競技運営等に関する項目の周知を図った。

○　競技用機材の準備は、県車連で保有している機材が県大会の開催に対応できる程度だったため、競技運営委託費の賃貸料で認められるものは最大限活用することとした。リース業者で準備できない競技専用機材は、近県車連へ借用をお願いしなんとか準備することができた。

○　スポーツ教室の参加者募集のため、実行委員会でチラシの作成・配布、新聞掲示板等への掲載等が行われたが、県車連ルートにおいても企業サイクリングクラブ、サイクルショップクラブ等の自転車愛好者へ参加を働きかけた。

大会期間中の競技運営状況

９月14日は選手受付、公式練習管理、スポーツ教室開催、競技役員受付が同一時間帯に重なり競技運営とは別に慌ただしい大会初日となった。

選手受付を競技前日に４時間、競技１日目の競技前に30分の２回行った。競技前日の受付は担当役員が４時間張り付かねばならないので長すぎるのではとの意見もあったが、選手からは好評であった。

会場に到着した選手は受付を行った後、それぞれに公式練習に入っていた。初日の公式練習は班分けをしていなかったので混雑しないか心配していたが、会場到着が適度にばらつき心配は無用だった。

スポーツ教室は50名程度の参加定員設定で準備を進めてきたが、サイクリングクラブ等への参加働きかけの効果もあって定員に近い参加数を確保できた。

15・16日の２日間の競技に日本選手173名、韓国選手18名が参加して競技が始まった。９月中旬の残暑厳しい中で

の開催だったため室内温度が30℃まで上昇したが、予算の制約もあって空調設備が使用できなかった。選手にとっては体調管理が大変だったと思われる。しかし、室内競技場で天候に左右されることなく競技を進めることが出来たので、数多くの大会新記録が達成された。

競技１日目は大きなトラブルはなかったが、再発走等が多く競技予定時間に大幅な遅れが生じ選手、競技役員に負担を強いてしまった。競技時間に余裕がなかったのが要因と思われる。２日目は予定時間にそって進行することができた。

日韓スポーツ交流事業で韓国からの選手団を受け入れたが、多くの選手がマスターズの公式種目に参加できるようなレベルではなかったので、オープン競技として別に交流レースを実施した。

大会期間中は早朝練習で低速時の転倒があったものの軽傷ですんだ。競技中は事故もなく無事に終了することが出来た。

○　競技日の早朝練習については医師・看護師が常駐できなかったので、このことを了承した選手のみ練習を許可した。日本選手は３班に時間配分し、スムーズに選手交代ができ問題なく練習ができた。韓国選手については、自転車競技特性上、日本選手とは分離し別に時間を配分した。

○　大会は、男子６種目・５部、女子３種目・１部で実施し、最高の室内競技場だったので数多くの大会記録を達成、好記録を残すことができた。韓国選手についてはレベルの差があり公式種目の出場は少なく、女子選手は全員欠場した。（欠場者男・女各４名）

交流レースの１km タイムトライアルでは、韓国選手と同レベルの日本選手を選出した競技だったので盛り上がった。

○　スポーツ教室は、講師の藤田さんの講義が自転車愛好者に理解しやすく、挑戦してみたくなる新しい貴重な内容だった。参加者からは「知らないことがたくさんあった。」「明日から練習に取り入れたい。」「早く自転車に乗りたい。」「とても勉強になった。」等々非常に評価の高い感想を頂いた。

反省点

○　開始式の実施について監督会議資料へ掲載していたが、参加が少なかった。監督会議で参加を強く周知すべきだった。

○　競技役員・補助員については早い段階で決定すべきだった。意向調査が遅れたため、勤務の都合・学校行事等で十分な数を確保できなかった。

○　スポーツ教室と韓国選手団の役員を１名でなく２名以上にすべきだった。特に、韓国選手団担当役員は早朝練習から競技終了まで選手に帯同しなければならなかったので、負担が大きかった。

○　競技進行が遅れ（多くの再発走等）時間変更を余儀なくされた。余裕ある競技時間を設定しておくべきだった。

○　審判員、補助員が少なかったので交代での休息が取れず運営がたいへんだった。

○　スポーツ教室では講義だけでなく実技を取り入れたら盛り上がったと思う。

次回（埼玉）大会への課題

○　選手受付については前日、当日の２回実施したのは成功だった。

○　競技時間の変更があるので日本選手、韓国選手ともに競技中は会場での待機をお願いした。

○　残暑厳しいことも予想されるので、トラック競技では競技役員・補助員は多い方がよい。（休息のための交代要員を考慮して。）

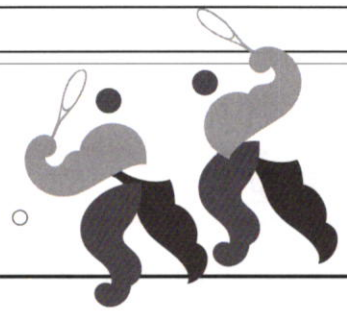
○　危険防止の点から早朝練習は１班５～60名程度に班分けしたがいい。

○　スポーツ教室は講義と実技が必要である。

最後に、今大会は関係各位の皆様の努力と協力により成功することができました。深く感謝申し上げます。

福岡県自転車競技連盟
理事長　手島　又喜

ソフトテニス



a．大会の事前準備について

平成23年８月、北九州市・（公財）北九州市体育協会が一体となり、準備委員会を設立、関係競技団体が招集されて第１回総会が開催された。

北九州市ソフトテニス連盟としては今後の対応策の検討を進め、12月に中央競技団体の県窓口である福岡県ソフトテニス連盟役員と本大会迄の取り組み方針について協議した。

平成24年２月、第２回開催準備委員会（総会）で、「日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会事務局」が設置され、以降この事務局と北九州市体育協会との連携により本大会迄のスケジューリング、各競技団体の実行委員選出により、実行委員会事務局の計画スケジュールで準備活動を行うこととなった。

平成24年度の北九州市ソフトテニス連盟の主な取り組みは、５月の日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流に１名を視察派遣、そして10月の高知大会に２名を視察派遣した。この報告内容を基に理事会を開催し、本大会での対応内容を検討し、連盟登録クラブ、中学校、高校への協力をお願いした。

大会会場については、北九州市で最も広い三萩野庭球場12面と、高知大会視察時の参加チーム数を勘案し近接の文化記念公園庭球場４面を加えた16面の確保を、北九州市体育協会に大会開催決定時点から何度も折衝を繰り返し実現することが出来た。

そして９月には大会１年前イベントとして大会シンボルメンバーである水泳の元オリンピック選手の萩原選手を招き大勢の観衆の前で模範演技・講演が行なわれ、本大会のムードを盛り上げる一助に貢献頂いた。

平成25年２月の北九州市ソフトテニス連盟総会で本大会迄の取り組み概要を説明し実行委員会を立上げ、大会役員、競技委員を選出し、以後は役割分担別に準備を進める事とした。

４月に第１回実行委員会を開催。そして例年４月に三萩野庭球場で開催している「福岡県 AB 級ソフトテニス選手権大会」を大会実行委員会事務局が本大会に向けての協賛事業として取上げ開催。本大会の福岡県代表選手選考会を兼ねているだけに熱の入った大会となった。

４月下旬に第２回実行委員会を行い、以後、本大会迄10回の実行委員会を開催し、都度取組状況、問題点等について協議して準備を進めて行く事とした。

５月下旬には日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流として北九州市ソフトテニス連盟より13名、翌年開催の埼玉県ソフトテニス連盟より９名の22名が訪韓し友好親善を図った。

７月下旬に大会参加チームが決定し、計36チームになった事で会場が三萩野庭球場のみの使用で対応可能となり、その後は三萩野庭球場に絞って大会準備を進めていく事とした。

b．大会期間中の競技運営について

９月13日（金）～16日（月）迄練習日を含めて好天が続いたので大会運営をスムーズに行う事が出来た。

韓国選手団（22名）が大会期間中楽しく過ごせるように４日間、毎日３名の運営スタッフを配置し、会場内（休憩室含む）のサービスに努めた。

14日（土）、会場に隣接している障害者スポーツセンター「アレアス」で監督会議を行い、終了後、会場で開始式を開催。１日目予選リーグ、２日目順位別トーナメント戦で準々決勝戦迄行った。

韓国チームは２日目で終了したので、その後交流試合希望チームを募り京都府、石川県、北九州市チームの３チームで交流試合が行われた。試合終了後は記念写真を撮ったりして友好・親善を深めた。韓国選手団は最終日に試合がないため午前中北九州市内観光し、午後の閉会式に出席した。

c．反省点

日本体育協会主催事業ということと、市制50周年記念事業ということで通常の大会とは違った緊張感を持って臨んだが、不慣れな部分もあり、受領物品の確認等での不備があった。

d．次回大会への課題

埼玉県チームとは５月の訪韓時に顔見知りの人も多かったので、こちらの取組み状況、資料等を埼玉県ソフトテニス連盟に提供し、要望事項があれば可能な限り調査して繋ぐ約束をした。

北九州市ソフトテニス連盟
理事長　松田　靖孝

軟式野球



大会事前準備について

日本スポーツマスターズ2013北九州大会では、例年と異なり、運営の主が福岡県軟式野球連盟北九州支部となったが、福岡県軟式野球連盟も含めた３者の情報交換及び役割分担により、事前準備から、競技運営面において特段大きな問題もなく開催準備にあたった。また、日韓交流事業でも、昨年の反省を踏まえ韓国チームの受け入れに関し、公益財団法人日本体育協会が主になって対応いただいたことにより、大きな問題はなく対応することができた。

今大会は北九州市の５会場にて開催したが、福岡県軟式野球連盟北九州支部が行政関係者と打ち合せを行い準備にあたった。一点、競技会場は当初、北九州市内の６会場としていたが、１会場を予備会場として使用するよう直前の変更があり、一部混乱が生じたが、出場チームへの迅速なる変更通知等により競技運営上は大きな混乱はなかった。

事務処理や競技運営については、福岡県軟式野球連盟が中心となり北九州支部及び北九州市と調整を行い、円滑に準備を進めることができ、不安なく大会の開催を迎えられた。

①実施要項作成、参加申込、競技別プログラムの作成について

実施要項の作成については、過去の大会を参考にしながら福岡県軟式野球連盟と分担し作成した。

実施要項、参加申込書類の発送についても、データでの送受信を基本に本連盟より各９ブロック、各都道府県支部を経由しチームへという例年通りの流れをとった。参加申込については、各都道府県予選会日程、会場確保の関係からブロック予選会を国体ブロック予選会と兼ねて実施するブロックが複数あることから、出場チームの決定が他競技より大幅に遅くなり、出場チームは時間的な余裕がなく負担も多かった。なお、日本スポーツマスターズ2014埼玉大会では、一部調整ができなかったブロックがあるが、2015大会以降は各ブロック予選会を遅くとも８月上旬に開催するよう調整を行っているところである。

韓国チームの受け入れに係る事務手続きについては、前年の実績をもとに競技規程の周知、参加申込書の受領面で、大きな混乱はなく、スムーズな対応ができた。

組み合わせ抽選、競技別プログラム製本は例年同様に大会直前になったが、日本体育協会、印刷業者にご協力を頂き完成することができた。

②競技別プログラムの広告協賛について

福岡県軟式野球連盟北九州支部経由で６社及び例年通り、日本軟式野球用具商工会から広告協賛をいただいた。

大会期間中の競技運営状況

北九州市５会場を使用して競技を実施した。大会期間中は天候にも恵まれて、スムーズに競技日程を消化できた。今大会は５会場のうち北九州市民球場のみ、夜間照明を備えていたが、照明を点灯することもなく、日程通りに競技を終了することができた。

競技第１日目、北九州市民球場では高円宮妃殿下の御成りへの対応を無事に終えることができた。また、直後の韓国チームの対戦試合においても、前回の高知大会を踏まえ、試合前に歓迎セレモニーを行い、トラブルもなく、試合を行うことができた。大会記録についても、北九州市の記録本部との連携を密にし、スムーズな運営を行うことができた。

反省点

①参加申込書及び参加登録用紙に記載ミスがあり、提出前に各都道府県支部や中央競技団体で十分に確認する必要があった。また様式を統一できると事務処理の効率が上がると考えられる。

②会場地市町村との役割分担（運営手引書）は、公益財団法人日本体育協会とともに作成していただきたい。

③各会場の競技役員は、業務内容に応じた最小限度にする必要がある。（経費削減）

次回（埼玉）大会への課題

例年通り、中央競技団体からの役員派遣を行ったが審判員の派遣は行わなかった。経費削減の観点から派遣審判員は主管ブロックにて対応したが、大会の更なる活性化のた

めには次年度の開催ブロック及び次年度開催都道府県等から審判の派遣を検討する必要があると考えられる。

次年度も引き続き、日韓交流事業として、軟式野球競技に韓国チームが参加することになるが、国際交流及び軟式野球競技の国際普及の観点で有益な事業と考えられるため、日本体育協会や埼玉県との情報交換を活発に行い埼玉大会に臨みたい。

最後に日本スポーツマスターズ2013北九州大会が多くの方々のご協力により無事に終了したことを心より感謝申し上げたい。また、次回、埼玉大会がより多くの選手が参加し盛況に開催されることを祈念して大会報告とする。

公益財団法人　全日本軟式野球連盟
専務理事　宗像豊巳

ソフトボール



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズ2013北九州大会では福岡県北九州市での過去の大会実績をもとに大会に向けて準備を開始した。今大会は、男子・女子ともに北九州市及び北九州市ソフトボール協会の協力を得て開催された。

大会を迎えるにあたり、事前に前回の高知大会の視察資料を確認しながら打ち合わせを行った上で、事務処理、競技運営の準備に入った。

まず、参加チーム数の維持・増加に向けた活動については、日本体育協会作製のポスター・リーフレット及び開催要項の配布を都道府県ソフトボール協会に対して行った。また、競技運営面においては、全日本大会やリーグ等、過去の開催実績もあり、不安な材料は見当たらなかったが、一部の都道府県予選会が雨により延期となり代表チーム決定が遅れたことにより会場数の確保に支障をきたしたことについて北九州市ソフトボール協会のご尽力に感謝申し上げたい。中央競技団体独自の全日本大会等の運営と相違点もある委託事業としての事務処理も福岡県ソフトボール協会並びに北九州市ソフトボール協会理事長を始め事務局の方々のご尽力により円滑な流れの中に大会当日を迎えることができた。

会場設営についても万全であり福岡県ソフトボール協会並びに北九州市ソフトボール協会役員の方々の指導力、競技役員ならびに運営係員の皆様の機動力に対し心から御礼を申し上げたい。

大会期間中の競技運営状況

①チーム参加状況は男子46チーム、女子30チームで開催された。

②運営面では、天候にも恵まれ、地元協会関係者の尽力により、無事、終了することができた。

③競技中における大きな事故も無く終えることができた。

この大会の成功に対し主管協会である北九州市ソフトボール協会、北九州市、北九州市体育協会ならびに福岡県ソフトボール協会、すべての関係者の皆様の協力に感謝するとともに、日本スポーツマスターズ大会の主役である参加したすべての選手・監督・コーチ・韓国代表チーム、そして、その参加者を支える家族や生活の基盤となる職場の理解と協力に対し、この場を借りてお礼を申し上げたい。

反省点

本大会を終えての反省点として、以下のとおり挙げておく。

①女子種目の参加率をアップ（継続的な課題）。

②会場設営の業者担当者、主管協会設営担当者と密に連絡をとり万全を期す。

以上の反省材料を協議検討し今大会を上回る成功を収められるよう努力したい。

次回（埼玉）大会への課題

今大会を含め過去の大会から次の点を挙げることとした。

一．開催地近隣の競技団体への参加協力依頼

二．日本ソフトボール協会・埼玉県ソフトボール協会・埼玉県体育協会の連携を図る。

三．埼玉県ソフトボール協会と競技会場設営イベント業者との連携を密にする。

四．競技役員・補助員を早期に検討・確定することによって、プログラム完成ならびに競技役員に対する委嘱状の送付が左右されるので事前の本大会参加協力調査を行うことが必要である。

最後に、本大会の成功は主催・主管される関係者の尽力そして、何より県民の意識の高まり、ボランティアの方々のご協力に他ならないと考えており、スポンサー企業の皆様の支援やマスコミによる広範囲への報道についても本大会成功に大変重要な役割を果たしていたと思う。埼玉大会の開催が大きな財産として残るよう誠心誠意推進して参りたい。

（公財）日本ソフトボール協会
事務局長　横田　博之

バドミントン



大会の事前準備

北九州市は、市制50周年の記念事業の一つとして本大会の開催決定を受ける、開催２年前に北九州市、公益財団法人（以下公財）北九州市体育協会、各競技団体で構成する、日本スポーツマスターズ2013北九州大会開催準備委員会を立ち上げ準備を進めた。

北九州市では市制50周年事業をきっかけとして、今回のマスターズ2013北九州大会により広く市民に競技スポーツをアピールし、各競技の普及と競技力の向上、生涯スポーツとしての定着を目指すことを目的に取り組んだ。

まず、北九州大会開催準備委員会では石川大会の視察を実施し、委員会での検討を開始した。翌年行われた高知大会に各競技団体の代表者からなる視察団を派遣した。北九州市バドミントン協会では高知大会に理事長、事務局長が視察を行った。開催前年ということもあり、大会の規模、運営等を把握し開催県である高知大会での取り組み方を確認した。

北九州大会前年にあたる平成24年に北九州市では日本スポーツマスターズ北九州大会実行委員会を立ち上げ、企画運営委員会等による、より具体的な準備に取り組んだ。会を重ねるごとに競技団体、北九州市との連携が密になり北九州大会に取り組む一体感を感じた。

事前準備のなかで、もっとも重要な一つとして先催県の視察がある。大会期間中にもかかわらず高知県バドミントン協会の協力もあり、細部にわたり情報を得て、大きな収穫となった。

北九州市バドミントン協会実行委員会も十数回の事前打ち合わせを行い、北九州大会に関わる委員全員で情報を共有した。併せて各運営担当それぞれで打ち合わせを行った。特に審判員については、平成25年中に行われる全国高等学校選抜バドミントン選手権大会、全国高等学校バドミントン選手権大会の審判員要請も見据え、審判員資格所有者の審判技術向上も含め講習会を数回実施し、厳正なジャッジを行えるように研修に努めた。

競技備品等も北九州市実行委員会、セレスポとの打ち合わせを行った結果、不足なく準備ができた。特に今回は会場の関係でコートマットを使用することになり、その準備が大変であったが（公財）北九州市体育協会が４面のコートマットを購入することとなり大いに助かった。

北九州市の実行委員会の主導のもとにそれぞれが、大会の成功を祈り、準備した。

大会期間中の競技運営状況

今回の大会は、初めて政令指定都市での開催ということで会場、参加チーム数が心配されたが、男子４チーム増の29チーム、女子は１チーム増の28チームの参加であった。

監督会議は９月13日に予定どおり開催され、ルール等の確認を行った。

開会式は前夜祭形式で、競技開始前日に実施された。開会式では名誉総裁高円宮久子殿下、（公財）日本体育協会張富士夫会長、北九州市北橋健治市長他多数の来賓、一般参加者の参加を得て行われた。開始式は翌14日試合会場で大事なく執り行われた。

試合は平成25年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定及び同公認審判員規定により実施した。本大会では高知大会と同じくタイムテーブルを１試合１時間30分に設定した。また、コートは固定することなくタイムテーブル順に横流しで競技運営を行ったが、コート数との関係もあり時間が延長した。選手の会場への入場も集合場所等の確保の問題もあり、時間短縮の観点から試合開始コールと同時にベンチに入るという方法をとった。

施設面では、会場ではコートマットを使用して何とか本部席と８コートを確保することができた。練習会場の確保が難しく練習は公式練習のみであった。

空調について、夏の猛暑が続くのではと心配されたが、この時期になり気温の下降が見られた。体育館には空調設備がなく、選手の体調が心配されたが、大きな事故もなく大会を終了することができた。

審判は事前に講習会を行い、インターハイ等各種大会を経験している審判員・補助員のおかげで特にトラブルもなく、しっかりとジャッジができていた。大きなクレームはなかったが、クレームに対する対応や注意点を確認しておく必要がある。

医療体制として、医師・看護師を待機させ十分な体制を取った。救急病院への搬送はなかった。

その他、受付・総務・会計を含め、競技運営全般として事前の計画通りにスムーズに行われた。

おもてなしコーナーでは、開催地の北九州市観光協会が準備し、選手に好評を得ていた。

北九州大会でも、前回大会同様、ジュニア対象のバドミントン教室を行うことができなかったが、本市出身でアテネオリンピックに出場した森かおりさんを講師に迎えてレディス対象のバドミントン教室を開催した。開催時間も前日の公式練習前の時間を確保して本会場で行った。

また、大会初日には本大会名誉総裁高円宮久子殿下のご臨席を賜った。ご説明役は（公財）日本バドミントン協会理事芝スミ子氏がその任にあたった。

表彰式には、（公財）日本バドミントン協会理事を中心に１位から５位のチームが参加して、順位決定後、随時表彰を行った。表彰状の発行の遅れもなく、おおむね事前の計画通り行われた。

反省

全体的には、北九州市・（公財）北九州市体育協会の密接な連携により、スムーズに運営することができたが、細部にわたっては、次の点が挙げられる。

○バドミントン教室は開催時間が学校授業中のために、当初計画したジュニア対象の教室が開催できなかった。

○会場が狭く開始式の時間短縮を検討せざるを得なかった。

○審判員・補助員へのクレームに対する対応や注意点の確認が不十分であった。

○決勝トーナメントでの準決勝のタイムスケジュールの取り方（平行試合を行った）

○運営管理担当責任者が実質１人で、多忙を極めた。

次回（埼玉）大会への課題

まず、参加チーム数の確保が挙げられる。第１回からバドミントン競技においては全都道府県の参加がそろったことがないことである。今大会でも北の地域からは岩手県チームが最北のチームであり昨年大会に参加をしていたチームの参加がなく、また、会場に近い九州地方からの参加チームも最初予想したほど増えなかった。参加チームにも、競技レベルの意識の違いがあり、事前に更なる周知が必要であると感じた。

本大会ではバドミントン教室の実施を行うこともでき、普及・生涯スポーツの観点から、目的を達することができた。

北九州大会は、市制50周年記念事業の一つとして政令指定都市で初めて行われた大会である。会場も市内の公共の体育施設や学校の体育館を借用しての競技会であり、バドミントン競技も８面の体育館であった。冷房施設もなく、ギャラリーも狭く、選手・観客に窮屈な思いをさせたのではないかと心配したが、北九州市・（公財）北九州市体育協会・北九州市バドミントン協会の密接な連携と、本大会を成功させるという前向きな意欲の共有により、全般にスムーズな運営をすることができた。

北九州市バドミントン協会
理事長　門司　政廣

空手道



大会の事前準備について

今年度は北九州市制50周年ということで、政令都市での開催となった。また、７月末に国体予選となる九州ブロック大会及び全九州空手道選手権大会を福岡市で、９月中旬にこの日本スポーツマスターズ大会を北九州市でと、大規模な大会が短期間中に続くことが決定していたので、準備については福岡県空手道連盟として実行委員会を早めに立ち上げ臨んだ。

まず、前々年開催地の石川大会を理事長・事務局長とで視察に行き、主に大会運営・会場設営等について参観した。本格的には前年度の高知大会を視察し、高知県空手道連盟から提供していただいた資料をもとに実働し始めた。特に高知大会視察の際には、高知県空手道連盟の理事長・事務局長の先生から、中央競技団体・日体協・県連・スポンサーのそれぞれの仕事確認や財務等について細かに話を聞かせていただいたことが大変参考になった。大会後もメールで確認したいことについては質問し、快く返信していただき大変ありがたかった。高知大会後は各月１回、４月からは月２回の実行委員会を行った。大規模な大会が続いたため、本大会については福岡県４地区のうち２地区の北九州地区・筑豊地区の道場・学連・高体連を中心に、実行委員と補助員を確保した。各セクションの主任に実行委員会のメンバーがつき、必要な副主任や補助員を確保し、２週間前のリハーサルで最終的な確認を行って大会に臨んだ。

ただ、７月の全九州選手権大会との連続で、広告協賛の協力をお願いすることに大変苦労した。

大会期間中の競技運営状況

今回は北九州市開催ということで会場が限定されたため、競技会場としてはフロアー・観客席と少し小さかった。そのために、選手招集場所を会場入口のロビーとせざるを得なかった。ただ、一番心配していた進行時間については、大会プログラムの進行表通りに運営することができた。これは、放送係と招集所・待機所・練習会場との連絡が密に行えたこと。続けて回戦が行われる際には、勝者の赤青の誘導をタイミング良く行い、試合の連続性を保てたこと。加えて、今年度から新ルールでの運営となり、同点の場合の再試合がなくなったことも大きな要因である。最終日は、帰りの飛行機や新幹線等の時間もあるため、10分～15分早めの進行に努め実施できたことは好評であった。また、コート内の試合が全て終わるまでは敗者にも残ってもらい、試合後に誘導係のプラカード後に全員で退場してもらった。そして全てのコートの試合終了を確認し、次の種目の選手が音楽のもと入場するという一連の流れで区切り良くできた。

ただ、進行はスムーズであったが、とにかく残暑厳しい中に冷房施設がなかったため、大型扇風機を６台と冷風機２台を配置し、できるだけ窓を開放するなどして対応したが、役員・審判員の皆様や選手には大変暑い思いをさせた。窓を開放したものの大会２日目には台風の影響で、設置していた紅白の間仕切りが一部倒れかかった。幸いけが人は出なかったが、設営業者に連絡し支柱の足元に重しを置いていただいたので、以降は大丈夫であった。この時期、熱中症の心配があるため冷房環境の整った施設を確保する必要がある。

反省点

①お成りの前日、会場の設営を巡って中央競技団体役員と北九州市から指示を受けた設営業者との考えの違いがあった。事前の調整が必要であった。

②開催時期は10月が良い。もし、９月という残暑の厳しさが予見できる時期に開催するのであれば、冷房施設が整った会場にすべきである。実際に観客１名が熱中症のため救急車で搬送された。

③中央競技団体からの指摘で当日慌てて準備するものもあった。より綿密な打ち合わせが必要であった。

次回（埼玉）大会への課題（助言）

①事前に全日本空手道連盟と県の空手道連盟との間で、審判・監督会議の進行や、大会の役員席の前垂れや座席配置、役員への送迎や接遇についてなどきめ細かな連絡を取っておく。特に、今回は名札の不足や記載間違いがあり、大変失礼なことがあったので、二重三重の確認が必

要である。

②記録係・賞状係は各パソコン２台ずつで対応したので、勝ち上がり表が選手招集係や誘導係、各コートにすぐに配布され、また、表彰も決勝終了後に待ち時間なく行うことができた。パソコン・プリンターは予備も含めて多めに準備しておくと良い。

③高校生・大学生が補助員となる誘導プラカーダーやコート記録員については、特に事前のリハーサルを綿密に行うと、本番でもスムーズにできる。そのためには、学生がリハーサル参加できる土日の会場使用が１～２週間前にできるよう行政からの調整があると良い。

④選手への配布物（プログラム・記念品・観光案内・うちわ等）は、前日の監督会議で渡していたので、大会初日の受付もスムーズにできた。ただ、選手全員分を１袋ずつに用意してたが、袋入れの準備が大変だった。各県全員分を１～２つの袋にまとめて入れて、各県で小分けしてもらうようにすれば準備の時間も短縮できる。

報告者：福岡県空手道連盟
事務局長　中野　壽三

ボウリング



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズは13年目を迎え、大会初となる政令指定都市である北九州市にて開催された。中央競技団体である全日本ボウリング協会及び福岡県ボウリング連盟、北九州市ボウリング協会とともに緊密な連絡を取り合うことで事前準備を行うことができた。また、今回も韓国選手団を日韓スポーツ交流事業として迎えることとなったため、韓国選手団の接遇及び控室の配置等、入念な事前準備を実施した。

平成25年４月には、開催地である北九州市ボウリング協会の役員及び審判員等に、スポーツマスターズの趣旨、競技内容、シンボルメンバーとの交流大会、ボウリング教室等の開催及び昨年の大会から始まった日韓スポーツ交流事業について説明するため、中央競技団体から役員を派遣して研修会を開き、諸準備を整えた。また、大会会場となる桃園シティボウルにおいても本大会の趣旨及び運営についてご理解いただき、協力的かつ積極的に事前準備を進めてもらった。

そして、恒例となっているシンボルメンバーとの交流親善ボウリング大会は、公益財団法人日本体育協会張会長より開始式挨拶をいただくこととなり、公益財団法人日本体育協会岡崎専務理事をはじめ、日本スポーツマスターズ不老委員長、北橋北九州市長、髙田北九州市体育協会会長、韓国選手団權寧奎団長等の錚々たる方々のご参加も決まった。また、シンボルメンバーの中山律子プロによるボウリング教室についても佐藤比呂子プロ他、近隣のプロボウラー数名にもサポートをいただけることとなり万全な体制を敷くことができた。

大会期間中の競技運営状況

今年度の北九州大会は、大会期間中晴天に恵まれ、天候の影響を受けることなく開催することができた。また、福岡県ボウリング連盟・北九州市ボウリング協会及び会場の桃園シティボウルが、事前準備に続き、大会期間中も積極的かつ協力的に活動していたため、運営等が滞ることなく円滑に進めることができた。

大会前日に行われたシンボルメンバー中山律子プロのボウリング教室も計画通り開催し、約80名の参加を得て楽しく行うことができた。また、親善ボウリング大会も４大会ぶりに高円宮妃殿下のご臨席を賜り、成功裡に無事終了した。

９月14日（土）に会場の桃園シティボウルにおいてボウリング競技の開始式が行われ、33団体及び韓国選手団を含め、代表選手監督による選手団が堂々と入場行進を行い、多くのご来賓をお迎えして実施することができた。その後の競技進行もトラブルなくスムーズに運び、予定のスケジュールより早めに終了することができた。

韓国からの選手団団長及び日本スポーツマスターズ不老委員長の視察応援や、来年度開催地からの視察団も来訪し、競技の運営や諸施設等を視察されていた。

反省点

今回初めて政令指定都市の北九州大会における競技運営については、中央競技団体と福岡県ボウリング連盟及び北九州市ボウリング協会が連絡並びに相談等を密に取り合い、更には会場である桃園シティボウルの全面的な協力を得て、従来よりも二重の手間と連絡が必要となったが、万全な準備を整え大会開催に臨めたため、全く問題なく進行することができた。特に大きな反省点は見当たらなかった。

次回（埼玉）大会への課題

次回の埼玉大会ボウリング競技会を開催する埼玉県ボウリング連盟及び開催予定会場である新狭山グランドボウルは、過去に第59回国民体育大会ボウリング競技会を開催した経験と実績があるため、競技の進行等に関して全く問題はない。

ただ、総合開会式会場と大会予定会場の都合により、シンボルメンバーボウリング教室並びに交流親善大会をサブ会場である浦和スプリングレーンズにて開催予定である。そのため、輸送計画を綿密に計画するとともに、運営役員等の人員確保を埼玉県ボウリング連盟の全面的支援体制を敷けるよう、事前準備を十分に行って臨みたい。

また、３年目を迎える日韓スポーツ交流事業も昨年度及

び今年度の経験を踏まえてしっかりとした体制が整えられるよう新年度早々には、主管運営役員、審判員並びに開催予定会場の従業員等を一堂に会し、研修会を開催し、諸準備を整え万全を期す予定である。

報告者：公益財団法人全日本ボウリング協会
事務局長　齋藤良太郎

ゴルフ

大会準備

永年ゴルフを楽しみながら競技を行ってきたゴルファーにとって、日頃の努力の成果を試す場であり、また競技者の目標となる大会でもある、この日本スポーツマスターズゴルフ競技も、今年で13回目を成功裏に終了した。

日本スポーツマスターズ2013を、さらにより良いものとするため、過去12回この大会を実施した経験の具体的な反省に基づき、日本ゴルフ協会と福岡県ゴルフ協会、並びに若松ゴルフ倶楽部、小倉カンツリー倶楽部とは事前に十分に打ち合わせをし、入念な準備を行った。

この結果、福岡県ゴルフ協会、並びに若松ゴルフ倶楽部、小倉カンツリー倶楽部とは、今大会を行うにあたり、競技運営並びに参加者の受け入れ等において、真剣に、かつ心温まる準備と対応をして頂いたことは、主管団体の役割を立派に果たせたことの証であり、賞賛に値するものであった。また、日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会の協力も、競技運営上大きな力となった。

また、日本スポーツマスターズの目標の一つでもある競技力の競い合いはもちろんのこと、選手間同士の交流という大きな目標も、それなりに達成できたのではないだろうか。

今大会の参加人数は、男女合計では２年振りに全47都道府県の参加があった。今後も、都道府県ゴルフ競技団体へ引き続き当大会への参加を会議等で促し、また事前広報等により、日本スポーツマスターズの認知度の更なる拡大等更なる努力を行い、2014年以降につなげていきたい。

競技運営状況

日本ゴルフ協会と福岡県ゴルフ協会、若松ゴルフ倶楽部、小倉カンツリー倶楽部がそれぞれ、通常行っている競技運営方法において、大会当日に、４者の間に行き違いが発生しないよう、入念な打ち合わせを行った結果、大きな問題は起こらなかった。

特に競技会といえども、人命第一という基本に則り、落雷発生時の選手避難計画については、十分な時間を割き打合せを行い、それに基づき中断を行なう際のサイレンを鳴らすまでの予行演習、選手避難誘導手段のシミュレーションなどの準備・対処方法について万全を期した。今回天候の大きな崩れはなかったものの、今後も大会準備備品に必須な気象情報機器を公益財団法人日本体育協会に準備いただき万全の対策を整えて大会を迎えていきたい。今後も、人命第一という基本に則り、落雷発生時の選手避難計画、サイレン並びに気象情報機器の設置、事前の打ち合わせの指示に基づく予行演習を事前に確実に行っていくこととする。

次回大会への課題（反省点含む）

大会運営の大原則は、例年同様に次の通りであるので、引き続きこれを徹底していく。

・どの団体・組織が、指示を行い、どの団体・組織が実行していくか。
・通常行っていることであろうとも、再三にわたり意思統一を行う。

また、男女とも47都道府県参加を目ざし、更なる努力を行っていく。

さらに、埼玉県ゴルフ協会並に開催ゴルフ場の霞ヶ関カンツリー倶楽部と円滑な競技運営を実施するよう、入念な打ち合わせを行い、参加選手が良い思い出を持って帰れる大会としていきたい。

（公財）日本ゴルフ協会
理事・運営本部長　　塩田　良

資料



大会趣旨

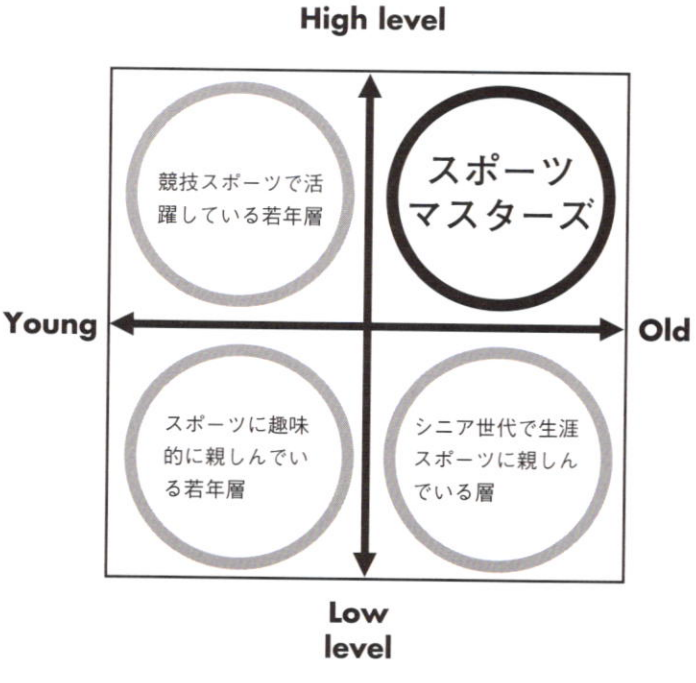
大会趣旨

21世紀のスポーツ振興を図るにあたっては、幼児から高齢者までが、生涯を通じて自己の能力・志向等に応じて、豊かにスポーツを享受することのできる環境を醸成していくことが重要です。

日本スポーツマスターズは、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図り、併せて、生きがいのある社会の形成と、健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものです。

大会創設の背景

21世紀のスポーツ振興、とりわけ生涯スポーツの振興に関しては、国民の多様なニーズに対応した施策の推進が求められます。しかし従来は、シニア世代で生涯スポーツに親しんでいる人が自己の技量を試す場はありませんでした。また、かつて競技スポーツで活躍をされた人にとってのセカンド・ステージもありませんでした。日本スポーツマスターズは、まさにこうしたエアポケットを埋める21世紀の新しいスポーツの場なのです。



＜魅力＞
日本スポーツマスターズは、かつてオリンピックや全日本の選手として活躍したトップアスリートと各地域で日々練習を積み重ねてきた選手が同じ舞台で日本一をかけて戦うことができる大会です。

実施概要

今回で13回目を迎えた本大会は、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、福岡県北九州市内31会場において開催され、主管競技団体の懸命な競技運営により、全競技成功裡に終了することができた。

競技会は、各競技とも昨年の大会を上回るレベルで熱戦が繰り広げられ、全国各地から参加した選手が交流を楽しむ場面も見られるなど、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図るという、本大会開催の目的を十分に果たせたものとなった。

1．主　　催
公益財団法人日本体育協会
北九州市
公益財団法人北九州市体育協会

2．共　　催
福岡県
公益財団法人福岡県体育協会

3．後　　援
文部科学省
公益財団法人日本オリンピック委員会
NHK
一般社団法人共同通信社

4．補助団体
公益財団法人JKA

5．協　　賛
・オフィシャルスポンサー　3社
アシックスジャパン株式会社
トップツアー株式会社
ミズノ株式会社
・大会サプライヤー　1社
株式会社セレスポ
・大会サポーター　6社
株式会社北九州銀行　株式会社ゼンリン
株式会社高田工業所　第一交通産業株式会社
TOTO株式会社　株式会社安川電機

6．期　　日
平成25年9月13日(金)　開会式（前夜祭）
14日(土)～17日(火)　競技会
※水泳競技は7日(土)～8日(日)
ゴルフ競技は11日(水)～13日(金)

7．開催地及び実施競技
〔北九州市〕　水泳（男女）　サッカー（男子）
テニス（男女）バレーボール（男女）
バスケットボール（男女）
自転車競技【トラック】（男女）
ソフトテニス（男女）
軟式野球（男子）
ソフトボール（男女）
バドミントン（男女）
空手道（男女）　ボウリング（男女）
ゴルフ（男女）
北九州市内31会場　13競技

8．参加者数
7,670名（選手、監督等）
＜内訳＞

競技名	男子	女子	計	前年比
水泳	366	158	524	-115
サッカー	315	－	315	-6
テニス	169	155	324	27
バレーボール	870	618	1,488	-3
バスケットボール	657	334	991	2
自転車競技	166	7	173	-73
ソフトテニス	172	179	351	-48
軟式野球	606	－	606	-46
ソフトボール	773	479	1,252	-9
バドミントン	191	182	373	11
空手道	443	99	542	19
ボウリング	129	125	254	0
ゴルフ	141	143	284	4
韓国選手団	151	42	※193	3
合計	5,149	2,521	7,670	-234

※　本部役員7名含む

〈都道府県別参加人数は124頁参照〉

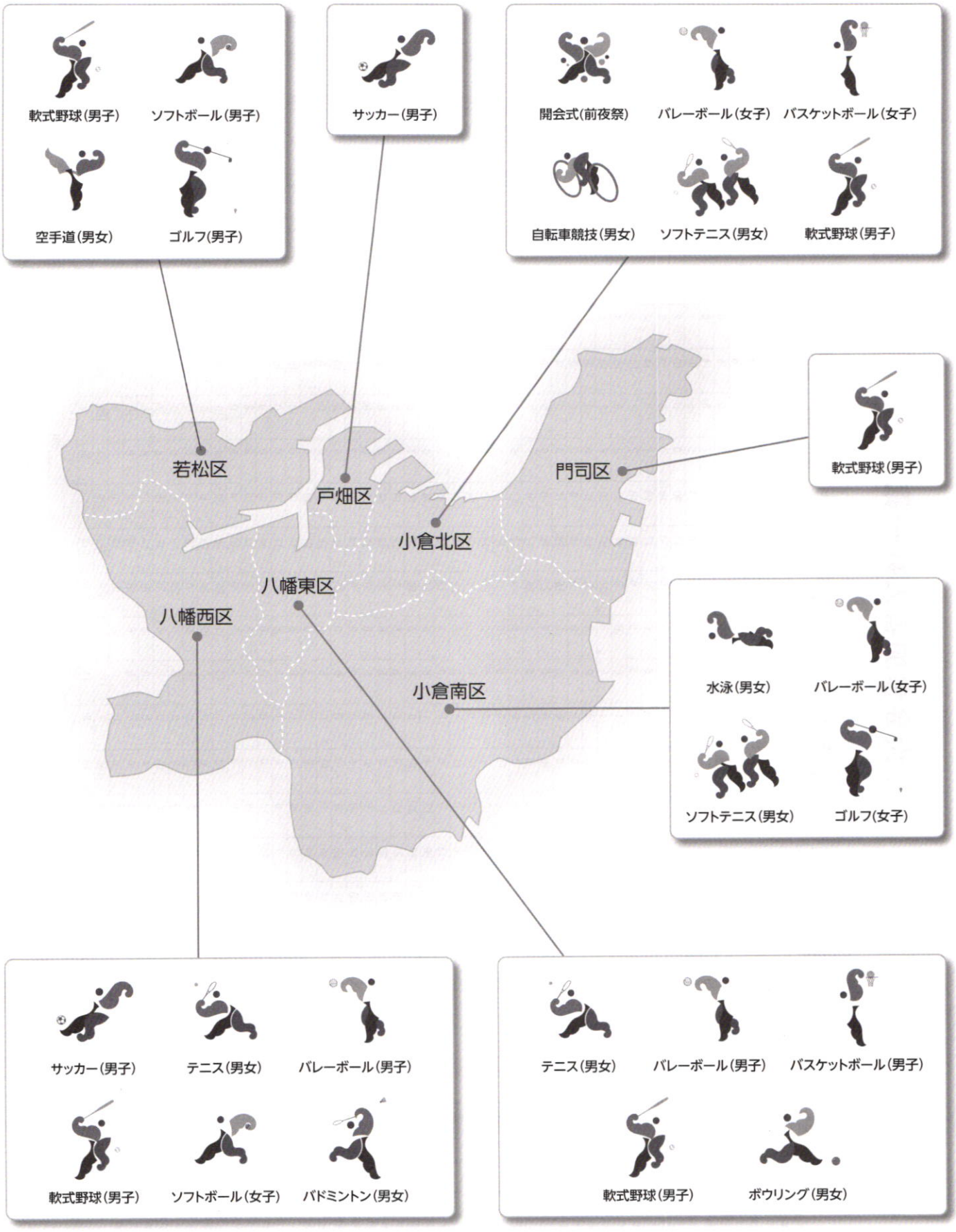
大会日程と会場一覧

競技名		競技日程 9月 7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	会場	開催区
開会式(前夜祭)								△						リーガロイヤルホテル小倉	小倉北
水泳	(男女)	●	◎											文化記念プール	小倉南
サッカー	(男)								○	○	○	◎		本城陸上競技場	八幡西
									○	○	○			鞘ヶ谷競技場	戸畑
									○	○	○	○		本城運動場	八幡西
テニス	(男女)								○	○	※	※	※	桃園庭球場	八幡東
									●	○	○	◎	※	穴生ドーム	八幡西
バレーボール	(男)								○	○	○	◎		新日鐵住金大谷体育館	八幡東
									○	○	○			九州共立大学	八幡西
									○	○				折尾スポーツセンター	八幡西
	(女)								○	○	○	◎		小倉北体育館	小倉北
									○	○				小倉南体育館	小倉南
									○	○	○			北九州市立大学	小倉南
バスケットボール	(男)								○	○	○	◎		総合体育館	八幡東
	(女)								○	○	◎			小倉西高等学校	小倉北
自転車〔トラック〕	(男女)								◆	○	◎			北九州メディアドーム	小倉北
ソフトテニス	(男女)								●	○	◎			三萩野庭球場	小倉北
									※	※	※			文化記念庭球場	小倉南
軟式野球	(男)								※	※	※			門司球場	門司
									○	○	◎	※		北九州市民球場	小倉北
									○	○	○	※		若松球場	若松
									○	※				桃園球場	八幡東
									○	○	※	※		本城球場	八幡西
									○	○	※	※		的場池球場	八幡西
ソフトボール	(男)								○	○	◎	※		ひびきコスモス運動場	若松
	(女)								○	○	◎	※		香月中央運動場	八幡西
バドミントン	(男女)								●	○	◎			的場池体育館	八幡西
空手道	(男女)								●	○	◎			若松体育館	若松
ボウリング	(男女)								●	○	◎			桃園シティボウル	八幡東
ゴルフ	(男)					▲	○	◎						若松ゴルフ倶楽部	若松
	(女)					▲	○	◎						小倉カンツリー倶楽部	小倉南

△開会式(前夜祭)　●開始式後競技　○競技　◎競技終了後表彰式　▲公式練習　31会場

◆公式練習後開始式　※予備日

開催地一覧


軟式野球(男子)
ソフトボール(男子)
空手道(男女)
ゴルフ(男子)
サッカー(男子)
開会式(前夜祭)
バレーボール(女子)
バスケットボール(女子)
自転車競技(男女)
ソフトテニス(男女)
軟式野球(男子)
軟式野球(男子)
若松区
戸畑区
小倉北区
門司区
八幡東区
八幡西区
小倉南区
水泳(男女)
バレーボール(女子)
ソフトテニス(男女)
ゴルフ(女子)
サッカー(男子)
テニス(男女)
バレーボール(男子)
軟式野球(男子)
ソフトボール(女子)
バドミントン(男女)
テニス(男女)
バレーボール(男子)
バスケットボール(男子)
軟式野球(男子)
ボウリング(男女)

大会参加者人数一覧

		1 水泳		2 サッカー	3 テニス		4 バレーボール		5 バスケットボール		6 自転車競技		7 ソフトテニス		8 軟式野球	9 ソフトボール		10 バドミントン		11 空手道		12 ボウリング		13 ゴルフ		合　計				
		男子	女子	男子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計	ブロック別	平均
1	北海道	7	3	33	0	0	16	12	25	12	1	0	5	5	31	13	0	0	0	8	2	5	4	3	3	147	41	188	188	188
2	青森県	0	0	0	1	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	2	0	5	0	3	3	25	14	39		
3	岩手県	12	2	20	3	0	18	0	0	0	1	0	5	5	21	14	0	6	0	2	0	0	0	3	3	105	10	115		
4	宮城県	0	0	0	1	0	15	0	0	0	0	0	5	5	16	15	16	0	0	4	1	5	4	3	3	64	29	93	431	72
5	秋田県	0	0	0	3	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0	5	3	3	26	9	35		
6	山形県	4	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	5	0	0	0	3	3	27	5	32		
7	福島県	0	0	0	4	5	14	0	11	0	1	0	0	0	15	17	27	7	6	4	0	0	0	3	3	76	41	117		
8	茨城県	0	0	18	0	0	14	0	18	15	1	0	0	0	21	14	14	6	6	10	1	0	0	3	3	105	39	144		
9	栃木県	0	0	0	5	6	13	0	0	0	1	0	5	5	21	17	20	0	6	10	2	0	0	3	3	75	42	117		
10	群馬県	0	0	0	1	0	15	0	0	0	0	0	6	5	0	0	16	0	6	12	5	0	0	3	3	37	35	72		
11	埼玉県	2	1	20	5	1	28	29	30	14	4	0	6	6	24	17	19	7	7	14	4	5	4	3	3	165	88	253		
12	千葉県	20	16	0	6	8	16	15	17	19	3	0	5	5	0	21	18	7	7	14	5	4	4	3	4	116	101	217	1,373	172
13	東京都	3	1	0	3	3	34	26	15	20	8	1	6	6	0	17	20	8	8	15	4	4	4	3	3	116	96	212		
14	神奈川県	32	19	0	0	0	17	24	29	29	7	1	5	5	21	20	16	8	8	13	2	4	4	3	3	159	111	270		
15	山梨県	2	0	0	1	0	12	0	0	0	0	0	0	0	18	16	17	0	0	8	0	4	4	3	3	64	24	88		
16	新潟県	1	0	0	6	6	15	0	27	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	2	0	0	0	3	3	69	9	78		
17	長野県	4	2	22	4	3	17	22	23	16	0	0	5	5	18	28	17	0	0	4	0	4	4	3	3	132	72	204		
18	富山県	1	1	0	5	7	16	15	10	0	10	0	0	0	22	18	0	6	6	9	1	4	4	3	3	104	37	141	661	132
19	石川県	4	1	0	3	3	0	0	34	0	0	0	5	5	24	17	14	7	7	9	1	0	0	3	3	106	34	140		
20	福井県	4	0	0	3	3	15	0	15	0	0	0	0	0	0	18	11	6	6	3	0	4	4	3	3	71	27	98		
21	静岡県	4	2	0	5	6	34	32	16	0	11	0	5	5	0	16	14	6	6	11	2	4	4	3	3	115	74	189		
22	愛知県	14	3	0	3	2	15	18	15	0	7	0	5	5	23	14	16	6	6	15	3	4	0	3	3	124	56	180	691	173
23	三重県	11	5	22	5	5	18	26	18	0	2	0	0	0	0	19	24	7	6	9	1	0	5	3	3	114	75	189		
24	岐阜県	0	0	0	2	0	18	11	0	0	11	1	5	5	22	12	11	0	0	16	5	4	4	3	3	93	40	133		
25	滋賀県	7	14	0	3	5	13	12	15	9	5	0	6	5	18	15	16	0	7	13	2	4	0	3	3	102	73	175		
26	京都府	0	0	0	4	4	27	29	28	13	4	1	5	5	17	15	14	6	6	15	4	0	4	3	3	124	83	207		
27	大阪府	7	0	25	5	4	33	20	17	31	10	0	5	5	19	16	17	7	6	15	5	5	4	3	3	167	95	262		
28	兵庫県	48	25	28	4	3	16	29	27	15	6	2	5	5	0	22	19	6	6	15	4	4	4	3	3	184	115	299	1,224	204
29	奈良県	0	0	0	3	3	18	12	28	11	3	0	6	5	0	18	14	6	6	8	1	0	4	3	3	93	59	152		
30	和歌山県	10	1	0	5	5	12	16	12	9	0	0	5	5	0	15	0	0	6	12	0	5	5	3	3	79	50	129		
31	鳥取県	1	0	23	4	5	20	23	17	0	0	0	0	0	0	14	0	7	0	6	0	4	0	3	3	99	31	130		
32	島根県	6	4	0	3	3	19	31	28	0	0	0	0	0	22	15	0	6	6	10	1	0	0	3	3	112	48	160		
33	岡山県	23	10	0	5	3	19	14	15	0	10	0	5	5	18	22	0	8	0	8	2	5	4	3	3	141	41	182	904	181
34	広島県	20	8	23	6	6	36	15	14	16	8	0	5	5	19	21	19	6	7	9	4	4	4	3	3	174	87	261		
35	山口県	18	8	0	5	4	36	18	17	0	8	0	6	6	0	15	0	0	0	15	1	4	4	3	3	127	44	171		
36	香川県	3	2	0	6	8	14	0	7	0	9	1	5	6	17	17	0	0	0	10	4	0	0	3	3	91	24	115		
37	徳島県	0	0	21	7	5	19	15	16	14	0	0	0	0	15	14	0	0	0	10	6	0	0	3	3	105	43	148	609	152
38	愛媛県	16	7	0	4	3	15	16	14	18	1	0	5	5	0	17	18	6	6	5	2	4	4	3	3	90	82	172		
39	高知県	10	4	20	9	5	18	15	15	9	3	0	5	5	0	13	14	6	0	5	2	5	5	3	3	112	62	174		
40	福岡県	27	9	20	6	10	37	58	50	37	12	0	10	10	65	48	32	14	16	14	5	9	9	3	3	315	189	504		
41	佐賀県	0	0	0	1	0	12	14	0	0	0	0	0	10	24	25	0	6	6	8	0	4	4	3	3	83	37	120		
42	長崎県	2	0	0	3	3	14	0	0	12	2	0	5	5	0	16	0	6	0	10	2	4	4	3	4	65	30	95		
43	熊本県	18	8	0	3	7	12	0	0	0	3	0	5	5	23	19	0	0	0	10	3	0	0	3	3	96	26	122		
44	大分県	12	0	0	3	2	15	13	0	0	10	0	5	5	0	17	15	8	7	13	1	4	4	3	3	90	50	140	1,396	175
45	宮崎県	1	0	0	4	4	21	16	12	0	4	0	0	0	20	14	0	6	6	13	5	0	0	3	3	98	34	132		
46	鹿児島県	10	1	20	1	1	28	12	13	0	0	0	5	5	16	16	0	0	0	11	3	4	4	3	3	127	29	156		
47	沖縄県	2	0	0	3	3	28	10	9	15	0	0	6	5	16	19	0	0	0	3	2	0	0	3	3	89	38	127		
	小　計	366	158	315	169	155	870	618	657	334	166	7	172	179	606	773	479	191	182	443	99	129	125	141	143	4,998	2,479	7,477		
	韓　国			19	11	7	19		18		13	5	11	11	18	18		10	8			9	9			146	40	193		
	韓国本部役員																									5	2			
	合　計	524		334	342		1,507		1,009		191		373		624	1,270		391		542		272		284		7,670				

※上記人数は、監督・コーチ等のスタッフ及び補欠選手を含む。
※サッカー、軟式野球、ボウリングについては、各ブロックでの代表となる。サッカー：10ブロックより15チーム　軟式野球：10ブロックより31チーム　ボウリング：10ブロックより男女各30チーム

参考：2012高知大会7,904名

シンボルメンバー

日本スポーツマスターズ・シンボルメンバーは、過去に各競技で活躍され、現在もスポーツの普及、発展に尽力している12名で構成され、本大会の普及に努め、応援団として大会に参加します。



©日本体育協会

（集合写真の左より）

岡山　恭崇
（元バスケットボール日本代表）

衣笠　祥雄
（元プロ野球選手／野球解説者、コメンテーター）

中野　浩一
（元競輪選手／日本自転車競技連盟副会長、スポーツコメンテーター）

北澤　　豪
（元サッカー日本代表／日本サッカー協会理事）

谷川　真理
（マラソンランナー）

宇津木妙子
（元女子ソフトボール日本代表監督／日本ソフトボール協会常務理事）

佐藤　直子
（プロテニスプレーヤー／日本プロテニス協会理事長）

樋口　久子
（女子プロゴルファー／日本女子プロゴルフ協会相談役）

中山　律子
（女子プロボウラー／ジャパンレディースボウリングクラブ会長）

陣内貴美子
（元バドミントン日本代表／スポーツキャスター）

萩原　智子
（元競泳日本代表／日本水泳連盟理事）

大林　素子
（元女子バレーボール日本代表／スポーツキャスター）

開会式（前夜祭）実施概要

1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．後　　援　文部科学省　公益財団法人日本オリンピック委員会　NHK　一般社団法人共同通信社

4．補助団体　公益財団法人 JKA

5．協　　賛　◇オフィシャルスポンサー

アシックスジャパン株式会社　トップツアー株式会社　ミズノ株式会社

◇大会サプライヤー

株式会社セレスポ

◇大会サポーター

株式会社北九州銀行　株式会社ゼンリン　株式会社高田工業所

第一交通産業株式会社　TOTO 株式会社　株式会社安川電機

6．日　　時　平成25年９月13日（金）17：00～19：00

7．会　　場　リーガロイヤルホテル小倉　４Ｆ　ロイヤルホール

〒802-0001　北九州市小倉北区浅野２-14-２

8．演出・運営　BBDO Ｊ WEST（ビービーディオー・ジェイ・ウエスト）

9．司　　会　田畑　竜介　（RKB 毎日放送）

武田　早絵　（RKB 毎日放送）

10．参加者数　751名

	区　　分	人数
1	高円宮妃殿下	1
2	日本体育協会（会長・専務理事・委員長・副委員長・理事・生涯専門委員・マスターズ委員等）	14
3	シンボルメンバー	10
4	文部科学省	3
5	北九州市関係者	71
6	競技団体	41
7	協賛社	37
8	視察等（後催県等）	12
9	その他招待者	11
10	選手・監督	358
11	韓国選手団	193
	合　　計	751

11．内 容 等　小倉祇園太鼓による演出や特産品を活かした料理の提供により、北九州らしさを存分に出しながら、シンボルメンバー参加クイズや韓国混声デュエット【HUE：休】・冨永裕輔氏のステージにより大いに盛り上がる内容となった。また、大会名誉総裁である高円宮妃殿下にご臨席賜り、翌日からの試合に向けて選手にエールを送っていただいた。

開催までの経過

平成21年４月28日　北九州市文化スポーツ部スポーツ振興担当部長増田氏・スポーツ振興課プロスポーツ振興課長中村氏が日体協を訪問。日体協山田生涯スポーツ推進部部長から事業概要を説明。

平成22年12月14日　北九州市より「日本スポーツマスターズ開催意向について（開催要項の改定要望）」の文書が提出された。

平成23年３月１日　平成22年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの衣笠祥雄氏、佐藤直子氏、谷川真理氏、中山律子氏、樋口久子氏ら17名の委員、日体協より川島事務局次長以下担当者８名、競技団体等の陪席者等計37名が出席。
2013大会を北九州市で開催するため、開催要項の改訂（政令指定都市での開催を認める）が承認された。

平成23年３月９日　平成22年度第８回理事会において、開催要項の改訂が報告・了承された。

平成23年４月22日　日体協岡崎専務理事、川島事務局長代理が、開催依頼のため北九州市長を訪問。また、福岡県体育協会を訪問し、北九州市との連携協力を依頼。

平成23年５月10日　北九州市企画スポーツ振興課記念スポーツ大会担当課長の増田氏、同係長の山根氏、同係長の藤田氏が来会。日体協より、川島局長代理、小野寺スポーツ課課長、宮本同係長が対応し、開催申請書の提出に向けた準備状況、大会開催に向けたスケジュール確認等が行われた。

平成23年５月20日　北九州市長及び北九州市体育協会会長の連名にて開催申請書が提出された。

平成23年６月２日　平成23年度第１回日本スポーツマスターズ委員会において、北九州市が2013大会開催地として承認された。

平成23年６月８日　平成23年度第２回理事会において、日本スポーツマスターズ2013を北九州市で開催することについて、去る６月２日開催の平成23年度第１回日本スポーツマスターズ委員会にて審議・了承された旨を報告。

平成23年７月13日　平成23年度第３回理事会において、北九州市が2013大会の開催地として承認された。
日体協張会長より、北橋北九州市長に決定通知書が交付され、北橋市長より謝辞が述べられた。

平成23年７月26日　日体協ホームページに今後の開催地として北九州市を追加。

平成23年８月27日～28日、９月14日～20日
2013北九州大会開催準備委員会事務局が日本スポーツマスターズ2011石川大会を視察。

平成24年２月27日　平成23年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの衣笠祥雄氏、佐藤直子氏、谷川真理氏、中山律子氏ら16名の委員、日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者10名、競技団体等の陪席者等計38名が出席。2013北九州大会の実施競技は2011石川大会同様の13競技とすることが了承された。

平成24年６月１日　平成24年度第１回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの北澤豪氏、衣笠祥雄氏ら16名の委員、日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者９名、競技団体等の陪席者等、計34名が出席。2013北九州大会の準備状況について北九州市井上委員の代理として事務局の安藤氏より報告が行われた。

平成24年６月６日　平成24年度日体協第２回理事会が開催され、2013北九州大会の会期及び会場地について報告を行った。

平成24年６月25日　リーガロイヤルホテル小倉で行われた2013北九州大会実行委員会設立総会に日体協より不老日本スポーツマスターズ委員会委員長と小野寺スポーツ課課長が出席。不老委員長が実行委員会設立に対する挨拶を行った。

平成24年７月23日　実行委員会第１回企画運営委員会に日体協よりスポーツ課担当者１名、キャンペーン課岡課長以下担当者２名が出席。日体協からの依頼事項について説明を行った。

平成24年11月22日　日体協不老日本スポーツマスターズ委員会委員長、小野寺スポーツ課課長が北橋北九州市長を訪問し、協力依頼を行った。また、開会式会場ホテル、ゴルフ・ボウリング競技会場を訪問し、会場借上げについての協力依頼を行った。

平成24年12月10日　日本スポーツマスターズ2012第４回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者10名、高知大会実行委員会担当者２名、北九州大会実行委員会担当者２名、実施13中央競技団体担当者16名、宿泊輸送担当トップツアー㈱担当者２名、会場設営担当㈱セレスポ担当者３名、印刷物担当広研印刷㈱担当者１名、計36名が出席。2013北九州大会の開催概要、総則、競技別実施要項について協議が行われた。

平成24年12月11日　北九州大会実行委員会より東田事務局長（北九州市制50周年記念事業推進室担当課長）以下３名が日体協を訪問。主にお成りについての打合せを行った。

平成24年12月25日～27日
日体協小野寺スポーツ課課長以下担当者５名、北九州大会実行委員会事務局担当者、会場設営担当㈱セレスポ担当者、北九州市競技団体の各担当者により、全31会場の視察と調査を２班体制で実施。

平成25年２月25日　実行委員会第５回競技団体連絡会議に、日体協より担当者２名が出席。北九州市、福岡県競技団体担当者が出席し、大会に向けて協議が行われた。

平成25年３月５日　平成24年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの大林素子氏、谷川真理氏、中山律子氏、樋口久子氏ら17名の委員、日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者11名、競技団体等の陪席者等、計40名が出席。2013北九州大会の準備状況について北九州市井上委員より報告が行われた。

平成25年３月19日　日体協小野寺スポーツ課課長が北九州大会実行委員会事務局担当者とともに高円宮家を訪問し、高円宮妃殿下のお成りについて協議した。

平成25年３月27日　実行委員会第３回企画運営委員会に日体協よりスポーツ課担当者１名、キャンペーン課担当者１名が出席。日体協からの依頼事項について説明を行った。

平成25年４月１日　日体協事務局の部署名変更に伴い、マスターズ担当課名がスポーツ課から国内課に変更された。

平成25年４月23日　実行委員会第２回総会に、日体協より不老日本スポーツマスターズ委員会委員長、野口国内課課長、池田国際課課長が出席。不老委員長が挨拶を行った。

平成25年４月26日　平成25年度第１回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者11名、実施13中央競技団体担当者16名、北九州大会実行委員会担当者２名、宿泊輸送担当トップツアー㈱担当者２名、会場設営担当㈱セレスポ担当者２名、印刷物担当広研印刷㈱担当者２名の計35名が出席。2013北九州大会の事前準備について協議が行われた。

平成25年５月13日　実行委員会第６回競技団体連絡会議に、日体協より野口国内課課長以下担当者３名及び国際課担当者１名が出席。主管競技団体（福岡県又は北九州市競技団体）の会計担当者等に委託業務等の会計処理について説明を行った。

平成25年５月14日　実施要項・公式ポスター、PR リーフレット、宿泊・弁当・交通申込案内を実施中央競技団体、都道府県体育協会、

北九州大会実行委員会、埼玉県（次年度開催地）、大会スポンサーに送付

平成25年５月13日～16日
北九州市立総合体育館会議室にて、主管競技団体（福岡県又は北九州市競技団体）と会場設営に係る個別協議を実施。日体協より野口国内課課長以下担当者３名、北九州大会実行委員会事務局担当者、会場設営担当㈱セレスポ担当者、主管競技団体の各担当者が出席し、会場設営の詳細について競技ごとに打合せを行った。

平成25年５月16日　北九州市立商工貿易会館にて、開会式業者選定のための業者企画プレゼンテーションが行われ、日体協より野口国内課課長以下担当者２名、北九州大会実行委員会事務局担当者が出席した。

平成25年５月28日　日体協ホームページにて、各競技の実施要項を掲載。

平成25年６月３日　平成25年度第１回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの北澤豪氏、佐藤直子氏、中山律子氏、萩原智子氏ら計17名の委員、日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者11名、競技団体の陪席者等、計39名が出席。2013北九州大会の準備状況等について、北九州市井上委員から報告が行われた。

平成25年６月11日　日体協国内課及びキャンペーン課担当者とオフィシャルスポンサーであるアシックスジャパン㈱及びミズノ㈱担当者にて、大会協賛物品に関する打合せを行った。

平成25年６月11日　日体協ホームページにて、各競技の参加申込書を掲載。

平成25年６月21日　平成25年度第２回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より担当者９名、実施13中央競技団体担当者15名、北九州大会実行委員会担当者２名、次年度埼玉大会実行委員会担当者１名、宿泊輸送担当トップツアー㈱担当者１名、会場設営担当㈱セレスポ担当者３名、印刷物担当広研印刷㈱担当者１名の計32名が出席。2013北九州大会の事前準備について協議が行われた。また、会議終了後に共同通信社にて同社担当者３名、日体協より野口国内課課長以下担当者２名、北九州大会実行委員会担当者２名で、大会の記録配信についての打ち合わせを実施した。

平成25年６月24日　実行委員会第４回企画運営委員会に、国内課担当者１名、淺井キャンペーン課課長以下担当者２名が出席。日体協担当者から保険について説明を行った。オフィシャルスポンサーであるアシックスジャパン㈱、トップツアー㈱、ミズノ㈱及び大会サプライヤーの㈱セレスポの担当者が出席し、委員に紹介を行った。

平成25年７月24日　北九州市立商工貿易会館にて、日体協国内課担当者１名、北九州大会実行委員会事務局担当者、開会式担当 BBDO J WEST 担当者、リーガロイヤルホテル小倉担当者が参加し、開会式設営・運営に関する打合せを行った。また、打合せ終了後に開催された実行委員会第７回競技団体連絡会議に、上記日体協担当者１名が出席した。

平成25年８月23日　リーガロイヤルホテル小倉にて、日体協国内課担当者１名、キャンペーン課担当者１名、北九州大会実行委員会事務局担当者、開会式担当 BBDO　J WEST 担当者、リーガロイヤルホテル小倉担当者、会場設営担当㈱セレスポ担当者が参加し、開会式設営・運営に関する打合せを行った。また、打合せ終了後に開催された実行委員会第８回競技団体連絡会議に、上記日体協担当者２名が出席した。

平成25年８月29日　体協記者クラブ（岸記念体育会館内）にて記者発表を実施。日体協川島事務局長より、大会概要、開会式、話題性

のある選手、補助団体、協賛企業、シンボルメンバーのスポーツ教室等について説明を行った。

平成25年８月30日　平成25年度第３回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より、西田スポーツ推進部部長以下担当者10名、北九州大会実行委員会事務局担当者１名、実施13中央競技団体担当者14名、宿泊輸送担当トップツアー㈱担当者１名、会場設営担当㈱セレスポ担当者２名、計28名が出席。2013北九州大会の大会直前の進捗状況について、協議が行われた。

平成25年９月７日～８日
日本スポーツマスターズ2013北九州大会水泳競技を開催。

平成25年９月11日～13日
日本スポーツマスターズ2013北九州大会ゴルフ競技を開催。

平成25年９月13日　親善ボウリング及び開会式（前夜祭）を開催。

平成25年９月13日～17日
日本スポーツマスターズ2013北九州大会競技会（11競技）を開催。

平成25年11月13日　平成25年度日体協第４回理事会が開催され、不老日本スポーツマスターズ委員会委員長より、2013北九州大会の終了報告を行った。

平成25年11月22日　実行委員会第10回競技団体連絡会議に、日体協より国内課担当者１名、池田国際課課長が出席。

平成25年11月29日　平成25年度第４回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者10名、北九州大会実行委員会担当者２名、次年度埼玉大会実行委員会担当者２名、実施13中央競技団体担当者15名、宿泊輸送担当トップツアー㈱担当者１名、会場設営担当㈱セレスポ担当者２名、印刷物担当広研印刷㈱担当者１名、計33名が出席。2013北九州大会の終了報告を行った。

平成26年２月25日　リーガロイヤルホテル小倉にて開催された2013北九州大会実行委員会第３回総会に、日体協より不老日本スポーツマスターズ委員会委員長、野口国内課課長が出席。

平成26年２月28日　平成25年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの佐藤直子氏、谷川真理氏、中山律子氏、樋口久子氏ら19名の委員、日体協より西田スポーツ推進部部長以下担当者９名、競技団体等の陪席者等、計38名が出席。2013北九州大会の終了について、北九州市井上委員から報告が行われた。

収支計算書

（平成26年２月末日現在見込）

（収入）　　（単位：千円）

科　目	予算額	決算見込額	差　異	内　容
1．JKA 補助金等収入	42,161	37,890	4,271	JKA 補助金、ミズノスポーツ振興財団助成金
2．参加料等収入	49,760	42,775	6,985	大会参加料 35,075 商業施設負担金 5,780 開会式参加料 1,920
3．協賛金等収入	59,200	58,611	589	企業協賛金 56,700 広告料収入 1,911
4．雑収入	0	10	△10	雑収入 10
5．繰入金収入	41,414	43,358	△1,944	日本体育協会負担金
合　計	192,535	182,644	9,891	

（支出）

科　目	予算額	決算見込額	差　異	内　容
1．諸謝金	4,100	3,703	397	医師、看護師、シンボルメンバー謝金等
2．旅費	5,567	3,596	1,971	大会派遣交通費、宿泊費、雑費等
3．借損料	24,744	21,874	2,870	競技会場借上料、会議室借上料、備品借上料、会場設営物品借上料等
4．消耗品費	16,090	13,852	2,238	競技用品、参加章、入賞記念品、医薬品等
5．印刷製本費	15,295	14,226	1,069	実施要項、ポスター、PR リーフレット、総合ガイドブック、競技別プログラム、報道要領、報告書等
6．通信運搬費	580	1,304	△724	資料運搬代、事務連絡通信費等
7．会議費	6,456	5,958	498	準備会議、実施競技団体連絡会議、マスターズ委員会、競技役員弁当代等
8．業務委託費	34,820	41,572	△6,752	会場設営費、開会式運営委託費、旅行業務委託費、企業看板・ブース設置費等
9．競技等運営費	70,327	59,935	10,392	大会本部・競技運営費等
10．保険料	8,400	9,069	△669	参加者・役員等保険料
11．事業費交付金	3,000	4,000	△1,000	協賛金交付
12．雑費	3,156	3,555	△399	開会式飲食代、諸雑費
合　計	192,535	182,644	9,891	

広報概要

1．記者発表

①期　日：平成25年８月29日（木）　16時15分～

②発表者：公益財団法人日本体育協会事務局長　川島　雄二

③場　所：体協記者クラブ（岸記念体育会館内）

④内　容：大会概要について説明

（大会期間、会場、参加者数、著名選手、協賛企業、開会式、シンボルメンバー参加者、スポーツ教室等）

2．印刷物による広報

(1)　大会実施要項

・都道府県体育協会、実施中央競技団体（都道府県競技団体･北九州市競技団体含む）、北九州市、後催県、補助団体、協賛企業、後援団体、その他関係機関・団体等に配布

・概要説明、大会 PR、参加者募集等に活用

《総合版》平成25年５月10日　Ａ４　アジロ綴　　1,300部発行

《競技別》平成25年５月10日　Ａ４　中綴13競技　5,383部発行

(2)　公式ポスター

・都道府県体育協会、実施中央競技団体（都道府県競技団体･北九州市競技団体含む）、北九州市、後催県、補助団体、協賛企業、その他関係機関・団体等に配布

・大会 PR、参加者募集等に活用

・北九州市名物の小倉祇園太鼓をモチーフに（粘土細工作家：菊地トモヒロ氏が作成）、「頑張りっちゃ！ドーンと、応援しとーけ。」をキャッチコピーとした。

平成25年５月２日　Ｂ１　４色カラー　2,060部発行

デザイン：アートディレクター 大石章郎氏（メリーキャブ）

(3)　PR リーフレット

・大会 PR 用として作成

・都道府県体育協会、実施中央競技団体（都道府県競技団体･北九州市競技団体含む）、北九州市、後催県、補助団体、協賛企業、その他関係機関・団体等に配布

・概要説明等の資料としても活用

平成25年５月２日　Ａ４　カラー両面　12,500部発行

(4)　総合ガイドブック

・都道府県体育協会、実施中央競技団体、福岡県競技団体、北九州市競技団体、北九州市、後催県、補助団体、協賛企業、後援団体、報道機関、参加選手・監督、その他関係機関・団体等に配布

・大会の概要説明、PR 等に活用

平成25年９月６日　Ａ４　アジロ綴　2,241部発行

(5)　競技別プログラム

・都道府県体育協会、実施中央競技団体、福岡県競技団体、北九州市競技団体、北九州市、後催県、補助団体、協賛企業、後援団体、報道機関、参加選手・監督、競技役員、その他関係機関・団体等に配布

・各競技の説明、参加選手、日程、組合せ等掲載

平成25年８月26日　Ａ４　アジロ綴　957部発行（水泳競技）

平成25年８月28日　Ａ４　アジロ綴　617部発行（ゴルフ競技）

平成25年９月６日　Ａ４　アジロ綴　13,470部発行（水泳・ゴルフ除く11競技）

(6) 報道要領

・大会報道、広報、PR 等に活用

・関係報道機関に配布

平成25年９月６日　Ａ４　アジロ綴　300部発行

３．ホームページによる広報

(1)日本体育協会ホームページ

平成23年７月26日　今後の開催地として公開

平成25年３月28日　開催概要を公開

５月30日　各競技実施要項を掲載

６月11日　各競技の参加申込書を掲載

宿泊・輸送・弁当

本大会参加者の宿泊、輸送及び昼食の弁当等旅行業務に関しては、効率的かつ円滑な業務運営を図るため、業務全てを本大会オフィシャルスポンサーであるトップツアー㈱に委託するとともに、トップツアー㈱関門支店に本大会宿泊輸送本部を設置し、日本体育協会及び北九州市と連携しながら業務の遂行にあたった。

1．宿泊

(1) 基本方針

監督、選手等が心身ともに快適な状態で競技に臨むことができるよう、宿泊施設の確保や受入対策については、風紀、衛生、防災、防犯等万全の体制を整備する。

(2) 実施対策

宿泊施設の選定にあたっては、原則的に会場地区あるいは近隣地区・市内とし、風紀、衛生、防災、防犯、緊急連絡上の支障がない施設とした。

(3) 配宿

① 宿舎の確保

宿舎については、本大会宿泊輸送本部が、各競技の本部宿舎を中心とし、競技会場地区あるいは近隣地区・市内の宿舎を確保した。

② 宿舎の案内

宿泊輸送本部が作成した「宿泊・弁当・交通のお申し込みご案内」パンフレットを、競技参加申込書と併せて中央競技団体経由で都道府県競技団体に配布して参加者に案内をした。

③ 宿泊申込

パンフレットには、地区別に宿舎が掲載され、料金や部屋タイプ、食事条件、交通案内、駐車場の有無の表示があり、参加者がタイプ、ランクを選んで添付の申込書にてトップツアー㈱の都道府県担当各支店に７月25日までに直接申し込む形態をとった。

④ 配宿

宿泊輸送本部にはトップツアー㈱の関門支店担当社員が、参加者からの宿泊申込を受け付け、担当各支店を経由して宿泊回答・請求書・宿泊利用券を発送した。

(4) 宿泊者数一覧（宿泊輸送本部取扱分）

地区	小倉地区			黒崎地区			若宮地区			八幡・若松・戸畑地区		
期日	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
9/6	18	7	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/7	30	9	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/9	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/10	43	90	133	67	6	73	0	0	0	0	0	0
9/11	57	91	148	75	6	81	0	0	0	0	0	0
9/12	76	94	170	90	8	98	0	0	0	4	0	4
9/13	819	313	1,132	266	209	475	34	19	53	371	153	524
9/14	989	381	1,370	300	236	536	37	45	82	432	188	620
9/15	574	242	816	231	178	409	17	1	18	342	165	507
9/16	76	18	94	26	8	34	0	0	0	73	16	89
9/17	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2,686	1,245	3,931	1,055	651	1,706	88	65	153	1,222	522	1,744

地区	門司地区			北九州空港・苅田地区			行橋地区			福岡市内			合計
期日	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
9/6	0	0	0	12	9	21	0	0	0	0	0	0	46
9/7	0	0	0	12	9	21	0	0	0	0	0	0	60
9/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	206
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	229
9/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	272
9/13	60	15	75	82	57	139	28	15	43	30	5	35	2,476
9/14	69	47	116	135	69	204	34	15	49	31	5	36	3,013
9/15	22	14	36	82	28	110	1	14	15	31	5	36	1,947
9/16	0	0	0	20	0	20	0	0	0	28	4	32	269
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	151	76	227	343	172	515	63	44	107	120	19	139	8,522

【参考】競技別宿泊者数一覧（宿泊輸送本部取扱分）

競技別	水泳	サッカー	テニス	バレーボール	バスケットボール	自転車競技	ソフトテニス	軟式野球	ソフトボール	バドミントン	空手道	ボウリング	ゴルフ	視察・役員等	合計
9/6	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	46
9/7	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	60
9/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	205	1	206
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220	9	229
9/12	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	12	228	28	272
9/13	0	192	116	478	82	1	120	199	473	130	109	178	46	352	2,476
9/14	0	251	124	589	271	29	155	237	549	151	132	188	1	336	3,013
9/15	0	251	81	312	126	28	110	101	278	55	127	188	0	290	1,947
9/16	0	131	16	21	21	0	0	0	0	1	19	10	0	50	269
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
計	56	825	337	1,403	500	58	385	538	1,300	337	387	576	700	1,120	8,522

2. 輸送

(1) 基本方針

本大会の実施にあたり、選手・監督、役員、関係者の輸送については、関係機関の協力を得ながら、交通状況、輸送手段を十分に勘案し、安全で円滑な輸送を図る。

(2) 実施対策

実施要項・総合ガイドブック・競技別プログラムに、交通案内を掲載した。また、宿泊申込書にて来訪手段、競技会場への交通手段を確認した。

(3) 交通案内及び申込

航空機、JR、貸切バスを利用する参加者に対し、前記の宿泊申込と同様に案内し、宿泊輸送本部にて手配した。

3. 弁当

(1) 基本方針

大会参加者が十分に活躍できるよう衛生的で栄養的にも調和がとれた献立を決定するとともに、食中毒等を防止するため、衛生対策に万全を期する。

(2) 実施対策

前記の宿泊・輸送と同様に、パンフレットにより案内を行い、宿泊及び交通と併せて申し込みを受け付け、弁当引換券を発券して、全競技会場に設けられたツアーデスクにて弁当を引き換えるようにした。

宿泊輸送本部では参加者からの申し込みを集約し、全競技会場（ゴルフは除く）に弁当の配送手配を行った。

弁当は１食900円（お茶付き）とし、北九州市の特産品を生かした内容とした。

空容器は業者により回収作業を行い、また試合結果による変更には配慮し、取消は前日15時まで無料（15時以降は全額負担）、追加申込みは前日16時まで各競技会場別のツアーデスクにて対応した。

雨天等によりその日の競技が中止となった場合には、原則的に宿舎に配布できるよう準備した（今年度は実績なし）。

競技会役員・競技役員・運営係員分については、各競技団体に事前に宿泊輸送本部より必要数の調査を行い、日本体育協会にて手配した。

(3) 弁当数一覧（宿泊輸送本部取扱分）

	9/7（土）			9/8（日）			9/14(土)			9/15(日)			9/16（月）			9/17（火）		
競技名	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ
水泳	41	160	2	44	160	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サッカー	0	0	0	0	0	0	42	227	3	67	227	3	68	226	3	18	121	1
テニス	0	0	0	0	0	0	36	53	2	26	53	2	2	39	1	0	29	1
バレーボール	0	0	0	0	0	0	238	376	8	105	385	8	0	251	6	0	84	2
バスケットボール	0	0	0	0	0	0	37	188	3	22	200	3	0	173	3	0	81	2
自転車競技	0	0	0	0	0	0	3	31	2	21	75	3	18	68	3	0	0	0
ソフトテニス	0	0	0	0	0	0	41	150	1	41	154	1	0	120	1	0	0	0
軟式野球	0	0	0	0	0	0	63	270	4	25	205	3	0	85	3	0	0	0
ソフトボール	0	0	0	0	0	0	231	265	3	53	206	3	0	103	4	0	0	0
バドミントン	0	0	0	0	0	0	33	152	2	18	152	2	6	101	2	0	0	0
空手道	0	0	0	0	0	0	118	242	2	125	222	2	115	222	2	0	0	0
ボウリング	0	0	0	0	0	0	47	35	2	79	35	2	17	33	2	0	0	0
合計	41	160	2	44	160	2	889	1,989	32	582	1,914	32	226	1,421	30	18	315	6
各日合計	203			206			2,910			2,528			1,677			339		

各合計	選手	役員	医療スタッフ
	1,800	5,959	104
総合計	7,863		

会場設営

本大会の競技会場設営準備業務に関しては、効率的かつ円滑な業務運営を図るため、会場設計、備品調査、装飾等の設営準備業務は㈱セレスポに委託し、日本体育協会及び北九州大会実行委員会、競技会場、実施競技団体と連携しながら業務の遂行にあたった。また、競技運営に関わる会場設営準備は主管競技団体にて行った。

1．経過

1）H24年12月25日～27日	第１回現地調査（２班にて施設下見及び図面収集）
2）H25年２月～３月	基本設計図書作成業務
3）H25年２月28日～３月３日	第２回現地調査（設営業者による屋内／外競技会場実測）
4）３月５日	平成24年度第２回日本スポーツマスターズ委員会
5）３月27日	第３回企画運営委員会
6）３月23日～30日	第３回現地調査（設営業者による屋内／外競技会場実測、モバイル等の確認、備品調査）
7）４月26日	第１回実施中央競技団体連絡会議（基本設計図書提出）
8）５月13日	第６回競技団体連絡会議
9）５月13日～16日	第４回現地調査（各競技団体と決勝会場にて個別打合せ）
10）６月３日	第１回日本スポーツマスターズ委員会
11）６月13日～14日	第５回現地調査（自転車競技連盟他競技会場他）
12）６月21日	第２回実施中央競技団体連絡会議
13）６月24日	第４回企画運営委員会
14）６月25日～29日	第６回現地調査（スポンサーブース、御成り関係設置場所等確認及び備品調査）
15）７月11日～12日	第７回現地調査（競技会場視察・競技団体打合せ）
16）７月22日～24日	第８回現地調査（会場視察・開会式関係打合せ）
17）８月６日～10日	第９回現地調査（競技会場視察・競技団体打合せ）
18）８月23日	第８回競技団体連絡会議（各競技団体との備品関係打合せ、実施設計図書及び装飾デザインの提出、設営スケジュール・日韓交流等の最終確認） 開会式関係打合せ
19）８月24日～25日	第10回現地調査（自転車競技連盟他競技会場他）
20）８月28日～29日	第11回現地調査（軟式野球・テニス・バドミントン・空手道他競技会場他）
21）８月30日	第３回実施中央競技団体連絡会議（実施設計図書及び装飾デザイン最終稿を提出）
22）９月５日	第12回現地調査（バレーボール競技【新日鐵住金大谷体育館】）
23）９月６日～８日	水泳競技会場設営開始・水泳競技会開催
24）９月10日	第９回競技団体連絡会議（マスターズ旗・PC 等の配布） 大会本部、ゴルフ競技会設営
25）９月11日～13日	ゴルフ競技会開催（撤去）、スポンサー看板等事前検収開始、開催中のスポンサー看板及びブース確認、韓国選手団入国
26）９月13日	開会式（前夜祭）
27）９月14日～17日	日本スポーツマスターズ2013北九州大会開催
28）９月18日	桃園庭球場撤去、全競技会場撤去完了、本部撤去、韓国選手団帰国

2．会場設計・備品に関する基本的考え方

①会場設営及び装飾に関し、競技会運営に支障をきたすことなく、また、華美になることを避けるが、全国大会として参加者が満足できるものとする。

②競技運営関連施設は過去の大会に習い、既存の施設を有効活用することとし、新規仮設を極力控える。

③備品に関しては極力施設または、競技団体所有のものを活用し、不足分のみレンタルで対応する。

④競技運営備品は、施設備品と競技団体備品を可能な限り借用する。

⑤競技運営備品で不足するものはレンタルで対応する。

⑥弁当引換所、スポンサー販売ブース、開催地接待所等については、極力開催地がテント、イス等の備品の提供と設置撤去を担当する。

⑦日本体育協会でも備品を保管しているので、必要に応じて使用する。

3．設営内容

①日本体育協会が行う会場設営（業者に業務委託）

・会場設計とデザイン

・会場備品及び競技用品等の調査

・会場装飾（大会看板、スポンサー看板、大会旗・のぼり旗の設置）

・共通備品の設置（会場以外のレンタル品の机、椅子、テント、コピー機等）

②競技団体が行う会場設営

・上記①以外の競技会場設営（具体的には、グラウンド整備や線引き、フェンスの設置、体育館のラインテープ貼り、会場の机・椅子・競技用品の設置などは全て競技団体が行う）。

4．評価，反省事項

項　　目	評価・反省事項
情報の伝達	企画運営委員会等によって、各関係機関との調整、意見交換・情報伝達がスムーズに行われた。また、競技ごとの打合せも必要に応じて行い、大会も支障なく満足のいくものとなった。 競技結果の集計は、一部FAXにおける対応をしたが、パソコンの普及が、成績等の確認業務の軽減に繋がった。
開催市、施設との 利用条件等の調整	指定管理者制度の利用条件が厳しくなりつつある中、実行委員会のきめ細やかな協力体制により、大会歓迎ムードが大いに盛り上がった。また、多くの競技会場において地元特産物の展示、販売等が行われた。 競技団体と施設における利用条件の相違があったが、互いの迅速な対応により、競技運営に支障なく進められた。 ①利用期間・時間 ②利用料金（施設・備品・冷暖房等光熱設備等） ③スポンサー看板掲示許可 ④販売行為の許可等 ⑤スポンサーブースの設営協力
ゴミ処理	施設利用の原則である「利用者のゴミの持ち帰り」の方針を取ったが、会場によっては競技団体や実行委員会が処理を行ったため、問題はなかった。
開催地、競技団体、 設営業者の役割分担	実行委員会及び競技団体の協力体制により、競技運営に支障なく終了することができた。 事前打合せの段階から役割分担を取り決めたことにより、設営、撤去作業での混乱はなかった。 次回の開催における課題点として各分野、競技会の役割分担及び協力体制を明確にすることが挙げられる。 その他の会場における設営・撤去作業は、極力短時間で行わなくてはならない為、事故がないように今後も努めていきたい。 大会開催に向けた実行委員会の熱意を感じた。
歓迎・誘導サイン	実行委員会の協力で歓迎サイン及びのぼり旗などの装飾が多く設置されたことにより、大会ムードが盛り上がった。
日韓スポーツ交流事業	韓国選手団とのスポーツ交流事業は、市体育協会のきめ細やかな配慮と競技団体の協力体制が合致し、友好ムードに包まれ実施できた。

緊急時等連絡体制

1　基本方針

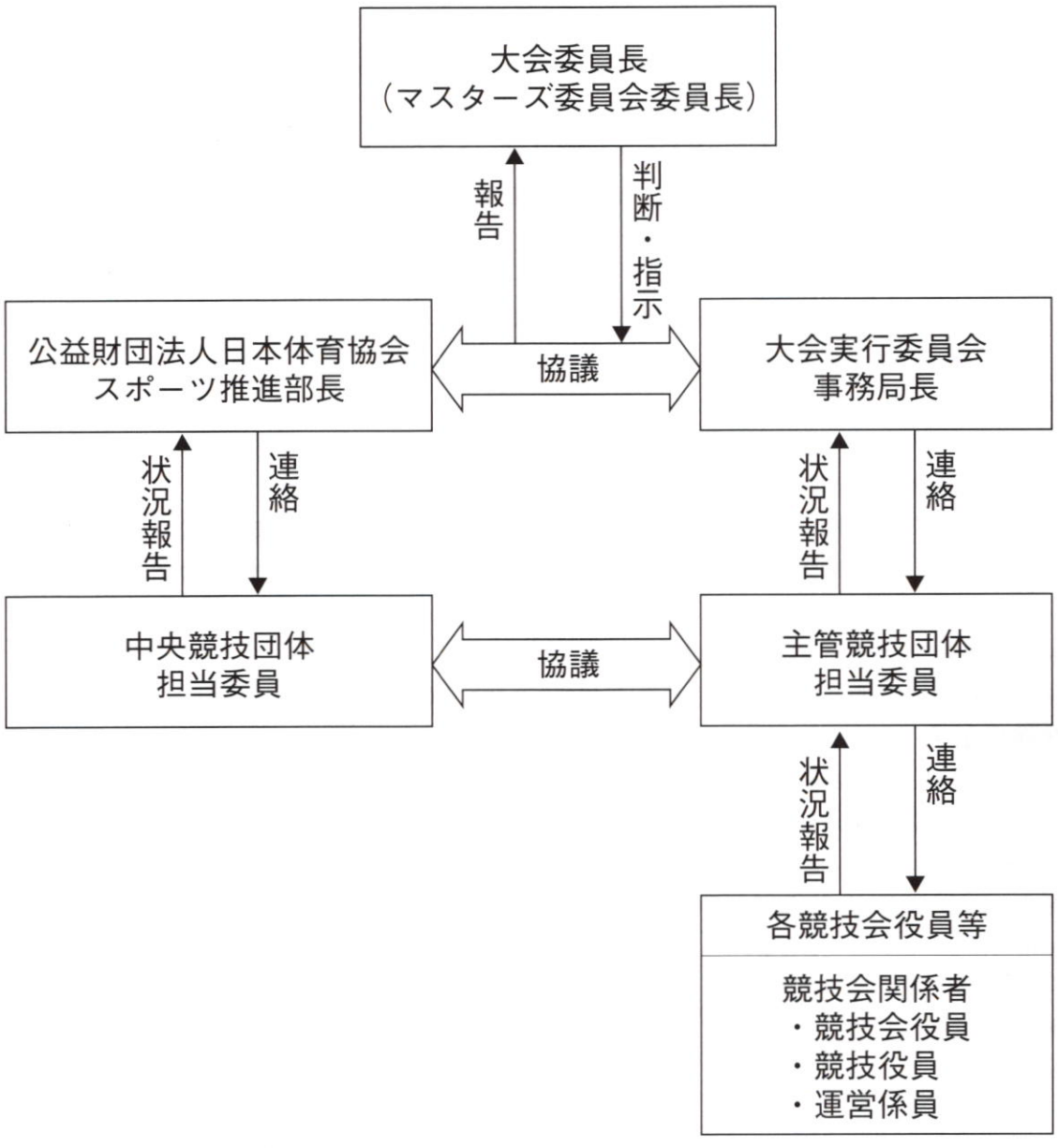
全13競技31会場について競技会責任者及び記録責任者の携帯電話番号を事前に確認し、各競技担当者と大会本部間で相互に連絡調整を行い、大会の円滑な運営に努める。

2　実施対策

(1)　荒天時や事故等の緊急時には下記の通り連絡体制をとり、万全を期した。

(2)　当日朝の判断結果については、５時45分～６時00分までに大会実施本部へ連絡することとした。なお、予定通り開始する場合は、報告の必要は無しとした。

(3)　各競技とも記録本部に結果報告（1日2～3回程度）、当日の全日程が終了後、大会本部に終了報告、医療救護報告等を行った。



保健衛生・医療救護

日本スポーツマスターズ2013に参加する選手、監督、役員、運営係員、（以下「大会参加者」という）及び一般観覧者等に対し、医事衛生の万全を期すため、医事衛生要領を別に定めた。

1．基本方針

日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会は公益財団法人日本体育協会との連携のもと、会場地及び主管競技団体と相互に連絡調整を図り、関係機関・団体等の協力を得て、適切な対策を講じることとした。

(1) 医療救護

大会参加者の傷病発生に対処するため、関係機関・団体等の協力を得て、応急処置を行うとともに、必要に応じて医療機関への移送等、救急体制の確立に万全を期する。

(2) 環境衛生

大会参加者に清潔で快適な宿泊環境を提供するため、関係機関・団体等の協力を得て、環境衛生対策に万全を期する。

(3) 食品衛生

大会における食中毒を未然に防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、食品衛生対策に万全を期する。

2．保健衛生

宿泊施設及び弁当業者に対して、本大会の旅行業務を受託している大会オフィシャルスポンサーのトップツアー㈱を通じ、食品に起因する事故を未然に防止することと大会参加者が快適に過ごせるよう、保健衛生について万全を期すよう指導を行った。

3．医療救護

競技志向の高いシニア世代を対象にしたスポーツ大会であることから、北九州市より関係機関へ協力を依頼し、体制を整えた。また、救命措置の対応策としてAEDを各競技会場に設置した。

医療救護体制

① 大会が開催されるすべての会場に救護所を設置し、原則として医師・看護師を141頁のとおり配置した。

② 救護所では、傷病者に対し応急処置を行い、必要に応じて医療機関に移送した。

③ 医療機関については、夜間・休日急患センター及びインターネットにて検索できる「ふくおか医療情報ネット」のホームページアドレス、テレフォンセンターの電話番号を総合ガイドブック及び競技別プログラムに掲載することにより情報を提供した。

④ 各競技会場に準備した医薬品は142頁のとおりであった。

⑤ 各競技会場救護所にて取り扱った傷病と件数は143頁のとおりであった。

4．傷害保険の加入

選手・監督・大会役員・競技会役員・競技役員・観衆等競技会場にいる全ての関係者の大会期間中の偶然かつ急激なケガを補償する為、傷害保険に加入した。受傷後、所定の手続きを行うことにより、定額の保険金が支払われる。なお、保険金額は参加区分により異なる。

（例）選手・監督の場合（加入者１名につき）

補償内容	補償額
死亡保険金額	5,000万円
後遺障害保険金額	150万円～5,000万円 （程度に応じる）
入院保険金日額	5,000円
通院保険金日額	3,000円

※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内が支払い対象となる。

※入院保険金は180日限度、通院保険金は90日が限度となる。

※保険金支払の対象となるのは、救護所において医師（看護師）により救護台帳に傷害等の状況が記載されていることを原則とする。

医師・看護師配置一覧表

競技名	会場	開催区	医師配置人数										看護師配置人数										医薬品配備
			9月										9月										
			7	8	11	12	13	14	15	16	17	18	7	8	11	12	13	14	15	16	17	18	
			土	日	水	木	金	土	日	月	火	水	土	日	水	木	金	土	日	月	火	水	
水泳（男女）	文化記念プール	小倉南	1										1	1									○
サッカー（男子）	本城陸上競技場	八幡西						1	1	1								1	1	1	1		○
	鞘ヶ谷競技場	戸畑																1	1	1			○
	本城運動場	八幡西																					
テニス（男女）	桃園庭球場	八幡東																1	1	1			○
	穴生ドーム	八幡西																1	1	1	1	1	○
バレーボール（男子）	新日鐵住金大谷体育館	八幡東																1	1	1	1		○
	九州共立大学	八幡西						1	1	1								1	1	1			○
	折尾スポーツセンター	八幡西																1	1				○
バレーボール（女子）	小倉北体育館	小倉北						1	1	1								1	1	1	1		○
	小倉南体育館	小倉南																1	1				○
	北九州市立大学	小倉南																1	1	1			○
バスケットボール（男子）	総合体育館	八幡東						1	1	1	1							1	1	1	1		○
バスケットボール（女子）	小倉西高等学校	小倉北																1	1	1			○
自転車（男女）	北九州メディアドーム	小倉北						1	1	1								1	2	2			○
ソフトテニス（男女）	三萩野庭球場	小倉北																1	1	1			○
	文化記念庭球場	小倉南																					
軟式野球（男子）	門司球場	門司																					
	北九州市民球場	小倉北						1	1	1								1	1	1	1		○
	若松球場	若松																1	1	1	1		○
	桃園球場	八幡東																1	1				○
	本城球場	八幡西																					
	的場池球場	八幡西																					
ソフトボール（男子）	ひびきコスモス運動場	若松								1								1	1	1	1		○
ソフトボール（女子）	香月中央運動場	八幡西							1	1								1	1	1	1		○
バドミントン（男女）	的場池体育館	八幡西						1	1	1								1	1	1			○
空手道（男女）	若松体育館	若松						1	1	1								1	1	1			○
ボウリング（男女）	桃園シティボウル	八幡東																2	2	2			○
ゴルフ（男子）	若松ゴルフ倶楽部	若松													1	1	1						○
ゴルフ（女子）	小倉カンツリー倶楽部	小倉南													1	1	1						○
合計			1	0	0	0	0	8	9	10	1	0	1	1	2	2	2	23	24	21	9	1	

準備医薬品・衛生材料一覧

No.	救急薬品	メーカー	販売品名	規格・容量	Aセット	Bセット	単位
1	電子体温計	シチズン	シチズン電子体温計	0-1500-01	1	1	個
2	カットバン	ニチバン	オーキューバンエコ	21mm ×72mm100枚	1	1	個
3	消毒薬	第一三共	マキロンS	30mℓ	1	1	個
4	湿布	ライオン	ハリックス55　冷感	10枚	2	3	個
5	冷却材	ニチバン	バトルウィンコールドスプレー	220mℓ	2	3	個
6	エアゾール式消炎鎮痛剤	久光	エアーサロンパスEX	120mℓ	2	3	個
7	滅菌ガーゼ	スズラン	滅菌Sガーゼリリアン1号　SMAC	5cm × 5cm 50枚	1	2	箱
8	テーピングテープ	ニチバン	テーピングテープE（伸縮）	50ml × 4m×12個	2	3	個
9	テーピングテープ	ニチバン	テーピングテープC（非伸縮）	38mm ×12m ×12個	2	3	個
10	弾性包帯	スズラン	バンレットA　7.5	7.5cm ×4.5m ×10巻	1	2	巻
11	弾性包帯	スズラン	バンレットA　10	10cm ×4.5m ×10巻	1	2	巻
12	はさみ	白十字	FCガーゼはさみ（抗菌）		1	1	本
13	ピンセット	白十字	FCピンセット　外科ピンセット		1	1	本
14	毛抜き	白十字	FC毛抜き　滑り止め　抗菌		1	1	本
15	眼帯	白十字	スマイリー眼帯セット	1セット	1	1	箱
16	三角巾	白十字	三角巾	中90×90×130cm	1	1	箱
17	滅菌キズあてぱっと	ニチバン	やさしい滅菌パッド	Sサイズ8枚	1	1	袋
18	つめきり	白十字	FC携帯用　つめきり	ストッパー付き	1	1	本
19	綿棒	白十字	FC綿棒	50本	1	1	箱
20	伸縮包帯　小	スズラン	ベンリータイ	5cm × 9m　10巻	1	2	巻
21	伸縮包帯　中	スズラン	ベンリータイ	7.5cm × 9m　10巻	1	2	巻
22	伸縮包帯　大	スズラン	ベンリータイ	9cm × 9m　10巻	1	2	巻
23	紙バン(サージカルテープ)	ニチバン	紙バン	9mm ×10m ×10	1	2	箱
24	カット綿	リーダー	カット綿	4mm × 4mm	1	1	袋
25	消毒綿	サニコット	消毒綿	20包入り	1	1	個
26	冷却シート	小林製薬	熱さまシート	16枚入り	1	1	箱
27	ウェットティッシュ	ネピア	除菌ウェットティッシュBOX	60枚入り	1	1	個
28	サージカルマスク	ヤマト	（ホワイト）	50枚／箱	1	1	箱
29	サニメント手袋	マザーペット	マザーペット手袋	Mサイズ　100枚／箱	1	1	箱
30	ごみ袋		（半透明）	45ℓ	1	1	袋
31	アルコールハンドジェル	サラヤ	手指消毒剤	300mℓ	1	1	本
32	携帯酸素スプレー	リーダー	ケイタイ酸素	5ℓ	2	3	本
33	氷嚢	ナビス	ナビスアイスバッグ	Sサイズ	1	1	個
34	上記製品を収納するケース				1	1	個

医療救護実績表（大会期間中の合計）

競技名	参加区分	切傷		打撲		捻挫		靭帯損傷		ｱｷﾚｽ腱損傷		肉離れ		骨折・脱臼		その他		合計			病院搬送者
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
水泳	選手・監督																	0	0	0	
	競技役員等																	0	0	0	0
	その他																	0	0	0	
サッカー	選手・監督			7		1						2						10	0	10	
	競技役員等	1																1	0	1	1
	その他																	0	0	0	
テニス	選手・監督	1										1						2	0	2	
	競技役員等																	0	0	0	0
	その他																	0	0	0	
バレーボール	選手・監督					1	4		1	1						2	5	4	10	14	
	競技役員等																	0	0	0	1
	その他																	0	0	0	
バスケットボール	選手・監督	1	2		1	2				3		1			1			7	4	11	
	競技役員等																	0	0	0	2
	その他																	0	0	0	
自転車競技	選手・監督			1														1	0	1	
	競技役員等																	0	0	0	0
	その他																	0	0	0	
ソフトテニス	選手・監督											1	1					1	1	2	
	競技役員等																1	0	1	1	0
	その他																	0	0	0	
軟式野球	選手・監督			1														1	0	1	
	競技役員等																1	0	1	1	0
	その他																	0	0	0	
ソフトボール	選手・監督	3		1	2		1					2			1		2	6	6	12	
	競技役員等											1				1		2	0	2	4
	その他		1															0	1	1	
バドミントン	選手・監督								1							1		1	1	2	
	競技役員等				1													0	1	1	0
	その他																	0	0	0	
空手道	選手・監督	5	3	3	1	1	1	3		1		1	1	3		7	1	24	7	31	
	競技役員等																	0	0	0	0
	その他				1											1		1	1	2	
ボウリング	選手・監督												2			1		1	2	3	
	競技役員等			1														1	0	1	0
	その他																	0	0	0	
ゴルフ	選手・監督																2	0	2	2	
	競技役員等																	0	0	0	0
	その他																	0	0	0	
合計	選手・監督	10	5	13	4	5	6	3	2	5	0	8	4	3	2	11	10	58	33	91	
	競技役員等	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	4	3	7	8
	その他	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	3	
	計	11	6	14	6	5	6	3	2	5	0	9	4	3	2	13	12	63	38	101	

※本表は、救護台帳に記載された内容を基に本会及び実行委員会にて算出した。

企業協賛概要

◎協賛企業について

今大会の協賛区分は、オフィシャルスポンサー，大会サプライヤー，大会サポーター，及び広告協賛の４区分を設定した。各スポンサーは次の通りとなった。

区分	社名	協賛カテゴリー	区分	社名	協賛カテゴリー	区分	社名	協賛カテゴリー
オフィシャルスポンサー	アシックスジャパン株式会社 トップツアー株式会社 ミズノ株式会社	スポーツ用品 旅行業務と付随する業務 スポーツ用品	大会サプライヤー	株式会社セレスポ	イベント設営業務	大会サポーター	株式会社北九州銀行 株式会社ゼンリン 株式会社高田工業所 第一交通産業株式会社 TOTO 株式会社 株式会社安川電機	金融業 情報通信業 建設業 道路旅客運送業 製造業（窯業・土石製品） 製造業（電気機械器具）

・その他公益財団法人ミズノスポーツ振興財団より助成をいただいた。

◎協賛内容の実績

＜広告・看板＞

内容		オフィシャルスポンサー			大会サプライヤー	大会サポーター					
		アシックス	トップツアー	ミズノ	セレスポ	北九州銀行	ゼンリン	高田工業所	第一交通産業	TOTO	安川電機
スポンサー単独看板	水泳	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	サッカー	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	テニス	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	バレーボール	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	バスケットボール	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	自転車競技	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	ソフトテニス	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	軟式野球	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	ソフトボール	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	バドミントン	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	空手道	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	ボウリング	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
	ゴルフ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
スポンサーコンポジット看板		ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
開会式タイトル看板・記録掲示板表記		ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
のぼり旗		ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
総合ガイドブック／競技別プログラム（13競技）広告		カラー１頁	カラー１頁	カラー１頁	カラー１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁

＜ブース，提供品等＞

内容			オフィシャルスポンサー			大会サプライヤー	大会サポーター					
			アシックス	トップツアー	ミズノ	セレスポ	北九州銀行	ゼンリン	高田工業所	第一交通産業	TOTO	安川電機
ブース展開	リーガロイヤルホテル小倉４階	開会式（前夜祭）	商品販売	資料展示	商品販売	資料展示	—	—	—	—	—	—
	文化記念プール	水泳（男女）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	本城陸上競技場	サッカー（男）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	鞘ヶ谷競技場		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	本城運動場		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	桃園庭球場	テニス（男女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	穴生ドーム			—	—	—	—	—	—	—	—	—
	新日鐵住金大谷体育館	バレーボール（男）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	九州共立大学		商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	折尾スポーツセンター	バレーボール（女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小倉北体育館		商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	小倉南体育館		商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	北九州市立大学		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総合体育館	バスケットボール（男）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	小倉西高等学校	バスケットボール（女）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	北九州メディアドーム	自転車競技（男女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	三萩野庭球場	ソフトテニス（男女）	—	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	文化記念庭球場		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	門司球場	軟式野球（男）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	北九州市民球場		—	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	若松球場		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	桃園球場		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	本城球場		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	的場池球場		—	—	商品販売※	—	—	—	—	—	—	—
	ひびきコスモス運動場	ソフトボール（男）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	香月中央運動場	ソフトボール（女）	商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	的場池体育館	バドミントン（男女）	—	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	若松体育館	空手道（男女）	—	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
	桃園シティボウル	ボウリング（男女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	若松ゴルフ倶楽部	ゴルフ（男）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小倉カンツリー倶楽部	ゴルフ（女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小倉駅 JAM 広場		商品販売	—	商品販売	—	—	—	—	—	—	—
会期前資料送付		各競技	—	チラシ	チラシ（一部競技のみ）	—	—	—	—	—	—	—
資料封入物		各競技	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		前夜祭	ハンドタオル・カタログ	—	ハンドタオル・カタログ	—	—	—	—	—	—	—
資料袋提供（社名入り）			5,000枚	—	5,000枚	—	—	—	—	—	—	—
VIK			Tシャツ・ポロシャツ等	宿泊輸送業務	Tシャツ・ポロシャツ等	イベント設営業務	—	—	—	—	—	—
ホームページ表記			ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—	—	—	—
協賛社の資料、ホームページ			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前夜祭	CF 素材（30秒）		○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
	招待者数		9名	7名	10名	2名	2名	2名	2名	1名	2名	2名
	懇談会		1名	1名	1名	—	—	—	—	—	—	—

※バドミントン会場と共通

各会場看板・ブース設置位置

競技	会場	スポンサーローテーション	会場名（入口）看板			競技会看板			コンポジット看板			スポンサー看板（3枚）			公益財団法人JKA看板	キャンペーン横断幕			成績掲示板		
			仕様	サイズ	設置場所	仕様	サイズ	設置場所	仕様	サイズ	設置場所	仕様	サイズ	設置場所	（仕様・サイズ・設置場所はスポンサー看板と同様）	種類	サイズ	設置場所	種類	サイズ	設置場所
開会式	リーガロイヤルホテル小倉	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800 ×2枚	正面玄関左脇・ 2F コンコース 入口左	パネル	1,800×1,800	4F エスカレーター 正面	パネル	900×1,800 ×2枚	正面玄関右脇・ 2F コンコース 入口右	パネル		舞台上	○	ポンジ （木枠付き） 受付上部に自立	5,400×900	受付			
水泳	文化記念プール	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	5,400×1,200	プールサイド	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,400×600	プールサイド		ターポリン （木枠付き自立）	5,400×900	プールサイド	パネル	3,600×1,800	屋外プール入口
サッカー	本城陸上競技場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	競技場入口左	パネル	8,100×1,800	競技会場正面 第3コース上	パネル	900×1,800	競技場入口右	パネル	3,600×900	競技会看板左側					パネル	3,600×1,800	事務所前
	鞘ヶ谷競技場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	会場入口左														パネル	1,800×1,800	事務所前
	本城運動場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	運動場入口左																
テニス	桃園庭球場	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	公園植え込み																
	穴生ドーム	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	1F 階段下左	パネル	5,400×1,200	正面バトン	パネル	900×1,800	会場入口右	パネル	2,400×600	競技会看板下側	○	ターポリン （木枠付き自立）	5,400×900	スポンサー 看板左側			
バレーボール（男子）	新日鐵住金大谷体育館	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	5,400×1,200	大アリーナ 正面バトン	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,400×600	2F 手摺から吊					パネル	1,800×1,800	玄関ホール
	九州共立大学	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左														パネル	1,800×1,800	1F ホール
	折尾スポーツセンター	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左														パネル	1,800×1,800	1F ホール
バレーボール（女子）	小倉北体育館	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	5,400×1,200	コンクリート 壁面から吊	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,400×600	競技会看板下側					パネル	1,800×1,800	1F ホール
	小倉南体育館	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左														パネル	1,800×1,800	エントランス ホール
	北九州市立大学	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	体育館入口左														パネル	1,800×1,800	1F 玄関ホール
バスケットボール（男）	総合体育館	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	正面階段下左	パネル	5,400×1,200	西側後方バトン	パネル	900×1,800	正面階段下右	パネル	2,400×600	競技会看板下側					パネル	1,800×1,800	2F ロビー
バスケットボール（女）	小倉西高等学校	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	正門入口左	パネル	5,400×1,200	舞台後方バトン	パネル	900×1,800	正面階段下右	パネル	2,400×600	競技会看板下側					パネル	1,800×1,800	2F ホール
自転車競技（トラック）	北九州メディアドーム	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	西ゲート入口左	パネル	5,400×1,200	正面フェンスの 下から吊	パネル	900×1,800	西口ゲート 入口右	パネル	2,400×600	競技会看板左側	○				パネル	1,800×1,800	北側飲食街入口
ソフトテニス	三萩野庭球場	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	クラブハウス入 口左	パネル	8,100×1,800	正面手摺	パネル	900×1,800	クラブハウス 入口右	パネル	3,600×900	競技会看板左側					パネル	1,800×1,800	事務向側 フェンス
	文化記念庭球場	アシックス・トップツアー・ミズノ																			
軟式野球	門司球場	トップツアー・ミズノ・アシックス																			
	北九州市民球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	会場入口左	パネル	8,100×1,800	右中間後方 フェンス	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	3,600×900	競技会看板左側	○	ターポリン （右外野の手摺）	5,400×900	スポンサー 看板右側	パネル	1,800×1,800	球場入口右
	若松球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	会場入口左														パネル	1,800×1,800	管理棟入口横
	桃園球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	会場入口左														パネル	1,800×1,800	入場券売場前
	本城球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	球場入口左														パネル	1,800×1,800	球場入口右
	的場池球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	球場入口左														パネル	1,800×1,800	一塁側入口横
ソフトボール（男）	ひびきコスモス運動場	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	会場入口左	パネル	8,100×1,800	D）左中間 （足場利用）	パネル	900×1,800	会場入口右	パネル	3,600×900	競技会看板左側 （左中間）					パネル	3,600×1,800	球場入口右
ソフトボール（女）	香月中央運動場	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面入口左	パネル	8,100×1,800	A）左中間 （足場利用）	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	3,600×900	競技会看板左側 （左中間）					パネル	3,600×1,800	受付横自立
バドミントン	的場池体育館	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面入口左	パネル	5,400×1,200	ステージ上部 バトン	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	2,400×600	競技会看板下側	○	ターポリン （右非常口上木 枠付き）	5,400×900	右非常口上	パネル	1,800×1,800	エントランス ホール
空手道	若松体育館	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	正面入口左	スチレン ボード	5,400×1,200	アリーナ南 バトン	パネル	900×1,800	正面入口右	スチレン ボード	2,400×600	競技会看板下側	○	ポンジ （ネットのワイヤー）	5,400×900	アリーナ東側	パネル	1,800×1,800	エントランス ホール
ボウリング	桃園シティボウル	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	4F 会場入口左	スチレン ボード	3,600×800	21・22レーン 上部	パネル	900×1,800	4F 会場入口右	スチレン ボード	2,400×600	12〜20レーン 上部					パネル	1,800×1,800	プロショップ横
ゴルフ（男）	若松ゴルフ倶楽部	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	4,050×900	1番ティー横	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,000×500	競技会看板下					パネル	4,500×1,800	スタートハウス
ゴルフ（女）	小倉カンツリー倶楽部	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	4,050×900	1番ティー横	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,000×500	競技会看板下					パネル	4,500×1,800	B1ショップ 前壁面
大会本部 プレスセンター 実施本部	総合体育館	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	事務所入口左				パネル	900×1,800	事務所入口右								—	—	—

公益財団法人 JKA の標記については、上記会場名（入口）看板及び競技看板に「競輪補助事業」であることを掲出した。

実行委員会



SPORTS MASTERS JAPAN

日本スポーツマスターズ2013北九州大会 開催の主な経過概要

平成20年３月18日　（財）西日本産業貿易コンベンション協会と北九州市が、スポーツコンベンション推進の一環として、日本スポーツマスターズ開催の意向を日本体育協会へ伝える

平成21年４月28日　日本体育協会より、政令市初の単独開催の実現には、要綱の改定と福岡県との意見調整が必要との見解を得る

平成22年９月30日　北九州市より、福岡県、福岡県体育協会、北九州市体育協会に対し、日本スポーツマスターズ開催への協力要請

平成22年11月10日　北九州市体育協会理事会において、日本スポーツマスターズを市制50周年記念の大会として、平成25年度に北九州市へ誘致することを承認

平成22年12月15日　日本体育協会に対し、北九州市単独開催の意向書を提出

平成23年２月４日　福岡県体育協会理事会において、北九州市開催への協力が承認される

平成23年３月９日　日本体育協会において、政令市が主催開催できるよう要綱が改定される

平成23年４月１日　北九州市が、市民文化スポーツ局スポーツ振興課内に、日本スポーツマスターズ担当課長及び係長を配置

平成23年４月22日　日本体育協会岡崎助一専務理事が、北九州市長を表敬訪問
開催時の主催等を確認

平成23年５月11日　北九州市が高知県実行委員会を訪問し、2008年大会の開催及び2012年大会準備状況を聴取

平成23年５月18日　北九州市長、市体育協会会長連名で、開催申請書を日本体育協会へ提出

平成23年６月２日　平成23年度第１回日本スポーツマスターズ委員会において、平成25年度北九州市開催が承認される

平成23年７月13日　日本体育協会理事会において、平成25年度のマスターズ大会を北九州市で開催することが正式決定
会長より市長が「開催決定通知書」を受け取る

平成23年８月11日　北九州大会の準備検討会を設置・開催準備委員会の設立に向けた会則や委員等を検討

平成23年８月24日　北九州大会の開催準備委員会を設立、第１回総会を開催、事業計画等を決定

平成23年８月26日～28日
石川大会水泳競技を視察

平成23年９月16日～19日
石川大会12競技を視察

平成23年10月12日～13日
石川県実行委員会事務局及び石川県教育委員会スポーツ健康課へ事後調査実施

平成23年10月18日　福岡県・北九州市競技団体合同会議を開催し、中央競技団体及び実行委員会事務局との連絡窓口の一本化を図る

平成23年10月20日　福岡県警公安第二課に対し、高円宮妃殿下のお成りに関する協力を要請

平成23年11月４日　開催準備委員会第１回企画委員会を開催し、会期・会場（案）を検討

平成23年11月25日　開催準備委員会第１回競技団体連絡会議を開催し、石川大会視察報告及び会期・会場（案）を提示

平成23年12月21日　同第２回企画委員会を開催し、競技団体の意向に基く会場（案）を検討

平成24年１月13日　同第３回企画委員会を開催し、大会方針、実行委員会組織等を検討

平成24年２月１日　同第４回企画委員会を開催し、大会方針、実行委員会組織を再検討

平成24年２月23日　開催準備委員会第２回総会において、大会基本方針、会期・会場、実行委員会組織を承認

平成24年２月27日　平成23年度第２回日本スポーツマスターズ委員会において北九州大会の会期が決定

平成24年４月１日　北九州市において、日本スポーツマスターズの事務が総務企画局市制50周年記念事業推進室へ移管される

平成24年５月28日　開催準備委員会第２回競技団体連絡会議を開催し、競技団体スケジュール、協賛事業等を検討

平成24年６月１日　平成24年度第１回日本スポーツマス

ターズ委員会において、北九州大会の各会場が決定される

平成24年６月25日　日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会が設立
第１回総会を開催

平成24年７月23日　第１回企画運営委員会の開催

平成24年８月４日　わっしょい百万夏祭りのパレードに参加し、大会のＰＲ

平成24年８月10日　公式ホームページの開設

平成24年８月16日　第３回競技団体連絡会議の開催

平成24年９月16日　日本スポーツマスターズ2013北九州大会開催１年前イベントを実施（競技団体に大会ＰＲ横断幕授与・萩原智子さんの水泳教室）

平成24年９月22日　福岡県民体育大会総合開会式において大会ＰＲ

平成24年10月６日　北九州市民体育祭総合開会式において大会ＰＲ

平成24年10月19日～23日
高知大会視察

平成24年11月16日　第４回競技団体連絡会議の開催

平成24年12月10日　平成24年度第４回実施中央競技団体連絡会議出席

平成24年12月11日　日本体育協会とお成りに関する事務手続きについて協議

平成24年12月17日　第２回企画運営委員会の開催

平成24年12月25日～27日
日本体育協会、会場設営業者、競技団体担当者、施設管理者、実行委員会による競技会場視察

平成25年１月18日　（株）北九州銀行と大会協賛契約締結

平成25年１月24日～25日
高知大会実行委員会事務局及び人事課への事後調査

平成25年２月１日　第一交通産業（株）と大会協賛契約締結

平成25年２月４日　市保健福祉局生活衛生課に大会に係る食品・環境衛生指導等の依頼

平成25年２月22日　北九州市観光協会に競技会場に出店・おもてなしの協力依頼

平成25年２月25日　福岡県及び北九州市競技団体両担当者参加による第５回競技団体連絡会議の開催

平成25年２月28日～３月３日
会場設営業者、競技団体担当者、施設管理者、実行委員会による競技会場視察

平成25年３月１日　（株）TOTOと大会協賛契約締結

平成25年３月５日　平成25年度第２回日本スポーツマスターズ委員会への出席

平成25年３月19日　高円宮家邸宅において、妃殿下のお成りに関する担当事務官と協議

平成25年３月23日～29日
会場設営業者、競技団体担当者、施設管理者、実行委員会による競技会場に関する打ち合わせ

平成25年３月26日　北九州市スポーツ推進委員協議会会長会で前夜祭運営の協力依頼

平成25年３月27日　第３回企画運営委員会の開催

平成25年３月29日　日本体育協会に協賛事業の実施について申請

平成25年４月１日　（株）ゼンリンと大会協賛契約締結

平成25年４月１日　日本体育協会から協賛事業の実施について承認

平成25年４月５日　前夜祭委託業務プロポーザル説明会の開催

平成25年４月23日　実行委員会第２回総会の開催

平成25年４月26日　平成25年度第１回実施中央競技団体連絡会議出席

平成25年５月13日　（株）高田工業所と大会協賛契約締結
第６回競技団体連絡会議を開催

平成25年５月13日～16日
日本体育協会における競技会場設営等に係る競技団体担当者との個別協議

平成25年５月15日　各区役所へ前夜祭に係るスポーツ推進委員の派遣及び競技会場への出店・おもてなしの協力依頼

平成25年５月29日　（株）安川電機と大会協賛契約を締結

平成25年６月２日　100日前セレモニー（カウントダウンボードのお披露目）及び協賛事業スポーツ教室の開催（サッカー・テニス）

平成25年６月３日　平成25年度第１回スポーツマスターズ

委員会出席

平成25年６月４日　北九州市立学校・園長会議において日本スポーツマスターズ2013の競技役員及び運営係員の派遣に係る協力依頼

平成25年６月５日　ＪＲ小倉駅に「カウントダウンボード」を設置

平成25年６月５日～６日
競技団体担当者、施設管理者に高円宮妃殿下お成りに係る説明及び競技会場の視察

平成25年６月21日　平成25年度第２回実施中央競技団体連絡会議への出席
共同通信社、日本体育協会、実行委員会で大会の記録配信についての打ち合わせを実施

平成25年６月24日　第４回企画運営委員会の開催

平成25年６月25日～28日
日本体育協会、会場設営業者、競技団体担当者、施設管理者、実行委員会とともに競技会場視察（スポンサー関係）

平成25年６月28日　福岡県警本部公安第二課と高円宮妃殿下お成りに関する協議

平成25年７月22日　マスターズ弁当の試食会を開催

平成25年７月23日～25日
会場設営業者と競技団体担当者による競技会場の視察

平成25年７月24日　第７回競技団体連絡会議の開催

平成25年８月６日　福岡県警本部及び報道関係幹事社による高円宮妃殿下お成り会場の現地確認

平成25年８月７日　福岡県にゴルフ場利用税課税免除の申請書を提出

平成25年８月23日　第８回競技団体連絡会議の開催

平成25年８月27日　お成り係る車両運行リハーサル（先導車・御召車・護衛車）

平成25年８月27日　福岡県からゴルフ場利用税の課税免除について通知

平成25年９月２日　日本体育協会と医師・看護師配置等業務に関する覚書を締結

平成25年９月７日～８日
日本スポーツマスターズ2013北九州大会水泳競技開催

平成25年９月10日　第９回競技団体連絡会議を開催

平成25年９月11日　競技会場連絡員従事者説明会の開催

平成25年９月11日～13日
日本スポーツマスターズ2013北九州大会ゴルフ競技開催

平成25年９月13日～16日
ＪＲ小倉駅JAM広場において協賛事業「北九州ご当地グルメの祭典」を開催

平成25年９月13日　親善ボウリング大会・開会式（前夜祭）の開催

平成25年９月14日～17日
日本スポーツマスターズ2013北九州大会競技会（11競技）開催

平成25年10月　関係各所に御礼挨拶

平成25年10月22日　日本体育協会に出店・おもてなしについて報告書を提出

平成25年10月25日　高円宮妃殿下お成りに係る御礼参邸及び日本体育協会への御礼挨拶

平成25年11月５日　日本体育協会に医師・看護師配置等業務の実施報告書を提出

平成25年11月22日　第10回競技団体連絡会議の開催

平成25年11月29日　平成25年度第４回実施中央競技団体連絡会議出席

平成26年２月25日　実行委員会第３回総会を開催

平成26年２月28日　平成25年度第２回日本スポーツマスターズ委員会にて大会終了報告

日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会会則

第１章　総則

（名　称）

第１条　本会は、日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会（以下「本会」という。）と称する。

（目　的）

第２条　本会は、公益財団法人日本体育協会の定める「日本スポーツマスターズ開催要項」に基づき、日本スポーツマスターズ2013北九州大会（以下「大会」という。）を開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

（事　業）

第３条　本会は、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

(1)　大会開催に必要な計画の策定に関すること

(2)　公益財団法人日本体育協会、北九州市、公益財団法人北九州市体育協会、関係競技団体、その他関係機関・団体との連絡調整に関すること

(3)　大会の運営に関すること

(4)　前各号に掲げるもののほか、大会の目的を達成するために必要な事項に関すること

第２章　組織等

（組　織）

第４条　本会は、役員及び委員をもって組織する。

（役　員）

第５条　本会に、次の役員を置く。

(1)　会　長　１名

(2)　副会長　若干名

(3)　監　事　２名

（役員の選任）

第６条　会長は、公益財団法人北九州市体育協会会長をもって充てる。

２　副会長及び監事は、総会の同意を得て、会長が委員のうちから選任する。

３　委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

(1)　開催競技団体関係者

(2)　前号に掲げる者のほか、会長が必要と認める者

（役員の職務）

第７条　会長は、本会を代表し、会務を総理する。

２　副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長がその職務を代行する。

３　監事は、本会の財務を監査する。

（名誉役員）

第８条　本会に名誉役員として、名誉会長、顧問及び参与を置くことができる。

２　名誉役員は、会長が委嘱する。

３　名誉役員は、重要な会務について、会長の諮問に応ずる。

（任　期）

第９条　役員、委員及び名誉役員の任期は、本会の解散の日までとする。ただし、特別な事情があるときは、この限りではない。

２　前項の規定にかかわらず、役員、委員及び名誉役員が就任時の機関等の役職を離れた時は、その役員、委員及び名誉役員は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の在任期間を務めるものとする。

（報　酬）

第10条　役員及び委員の報酬は、無報酬とする。ただし、費用を弁償することができる。

第３章　会議

（会議の種類）

第11条　本会に、次の会議を置く。

(1)　総会

(2)　企画運営委員会

（総　会）

第12条　総会は、会長が招集し、議長となる。

２　総会は、次の各号に掲げる事項について審議し、決定する。

(1)　大会開催の総合的な計画に関する事項

(2)　事業計画及び事業報告並びに予算及び決算に関する事項

(3)　会則の制定及び改廃に関する事項

(4)　その他、本会の目的達成のために関する重要な事項

３　委員は、やむを得ない理由があるときは、その代理人を総会に出席させることができる。

４　総会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。

（企画運営委員会）

第13条　企画運営委員会（以下、「委員会」という。）は、会長が委嘱した委員をもって構成し、次の各号に掲げる事項について調査・審議し、会長に具申する。

(1)　競技運営に関する事項

(2)　会場・施設に関する事項

(3)　日本スポーツマスターズ協賛事業に関する事項

(4)　広報及び啓発活動に関する事項

(5)　選手・役員の歓迎に関する事項

(6)　宿泊及び受入の計画に関する事項

(7)　医療及び衛生並びに警備及び防災の実施計画に関する事項

(8)　その他大会の円滑な運営に関する事項

２　企画運営委員会に委員長及び副委員長を置く。

３　委員長及び副委員長は、委員のうちから会長が指名する。

４　企画運営委員会は、会長が招集し、委員長が議長となる。

５　企画運営委員の任期については、第９条の規定を準用する。

６　企画運営委員会の会議については、前条第３項及び４項の規定を準用する。

第４章　専決処分

（専決処分）

第14条　会長は、総会を招集するいとまがないと認める緊急な事項について、これを専決処分とすることができる。

２　前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会に報告し、その承認を得なければならない。

第５章　事務局

（事務局）

第15条　本会の事務を処理するために、事務局を北九州市小倉北区古船場町１番35号　北九州市立商工貿易会館７階　北九州市総務企画局市制50周年記念事業推進室内に置く。

２　事務局の組織運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第６章　会計

（経　費）

第16条　本会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

（予算及び決算）

第17条　本会の収支予算は、会長が編成し、総会の承認を得なければならない。

２　本会の収支決算は、会長が作成し、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

（会計年度）

第18条　本会の会計年度は、４月１日から翌年３月31日までとする。

第７章　補則

（解　散）

第19条　本会は、第２条の目的を達したときに、総会の議決を経て解散するものとする。

（委　任）

第20条　この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附　則

１．この会則は、平成24年６月25日から施行し、大会に関する一切の業務を完了したときをもって廃止する。

２．日本スポーツマスターズ2013北九州大会開催準備委員会会則（平成23年８月24日制定。以下「旧会則」という。）は、廃止する。

３．この会則の施行の際、現に旧会則に基づいて決定されている事項又は行われた行為については、この会則により決定され、又は行われたものとみなす。

日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会　機構図

総　　会

名誉会長	北九州市長	会　　長	（公財）北九州市体育協会会長
顧　　問	福岡県教育委員会教育長 福岡県新社会推進部部長 （公財）福岡県体育協会会長 北九州市議会議長 北九州市教育委員会教育長	副 会 長	（公財）北九州市体育協会副会長 北九州市総務企画局長 北九州市市民文化スポーツ局長
		委　　員	福岡県競技団体会長（２競技） 北九州市競技団体会長（11競技） 福岡県等関係代表者 北九州市スポーツ振興関係団体代表者 関係団体代表者
参　　与	福岡県競技団体会長（11競技） 福岡県高等学校体育連盟会長 北九州市中学校体育連盟会長	監　　事	（公財）北九州市体育協会監事 北九州市会計室長

具申

企画運営委員会

委 員 長	（公財）北九州市体育協会専務理事
副委員長	（公財）北九州市体育協会企画委員長 北九州市総務企画局市制50周年記念事業推進室長 北九州市市民文化スポーツ局スポーツ振興担当部長
委　　員	福岡県競技団体理事長（２競技） 北九州市競技団体理事長（11競技） 福岡県等関係担当者 北九州市スポーツ振興関係団体等担当者 関係団体担当者等

事　　務　　局

事務局長	北九州市総務企画局市制50周年記念事業推進室周年事業担当課長
事務局次長	（公財）北九州市体育協会事務局長
事務局員	北九州市総務企画局市制50周年記念事業推進室周年事業担当職員
	（公財）北九州市体育協会職員

日本スポーツマスターズ2013北九州大会 実行委員会委員名簿

（順不同・敬称略）

No.	役職名	氏　名	所属等
1	名誉会長	北橋　健治	北九州市長
2	顧　問	杉光　　誠	福岡県教育委員会　教育長
3		大曲　昭恵（長谷川英祐）	福岡県新社会推進部　部長
4		小川　　洋（上田　憲幸）	（公財）福岡県体育協会　会長
5		三原　征彦（佐々木健五）	北九州市議会　議長
6		柏木　　修	北九州市教育委員会　教育長
7	参　与	戸上　雅雄	福岡県水泳連盟　会長
8		石井　幸孝	（一社）福岡県サッカー協会　会長
9		本村　道生	福岡県テニス協会　会長
10		保坂　昌隆	（一財）福岡県バレーボール協会　会長
11		梅野　哲雄	福岡県バスケットボール協会　会長
12		加地　邦雄（大熊　　奐）	福岡県ソフトテニス連盟　会長
13		石原　廣士	全日本軟式野球福岡県連盟　会長
14		山崎　　拓	福岡県ソフトボール協会　会長
15		本田　正寛	福岡県バドミントン協会　会長
16		藤本　顕憲	福岡県空手道連盟　会長
17		山崎　　拓	福岡県ボウリング連盟　会長
18		徳重　忠彦（山﨑　龍之）	福岡県高等学校体育連盟　会長
19		本庄　裕嗣	北九州市中学校体育連盟　会長

No.	役職名	氏　名	所属等
1	会　長	髙田寿一郎	（公財）北九州市体育協会　会長
2	副会長	堀内　担志	（公財）北九州市体育協会　副会長
3		井上　　勲（古賀　敬三）	北九州市総務企画局長
4		柏木　康彦（片山　憲一）	北九州市市民文化スポーツ局長
5	委　員	藤木　憲次（佐藤　好助）	北九州市水泳協会　会長
6		籾井　　徹	北九州市サッカー協会　会長
7		本村　道生	北九州市テニス連盟　会長
8		野村　一成	北九州市バレーボール協会　会長
9		杉本　　努	北九州市バスケットボール協会　会長
10		髙山　　順	福岡県自転車競技連盟　会長
11		玉木　明和（安村　正夫）	北九州市ソフトテニス連盟　会長
12		中村　明彦	北九州市軟式野球連盟　会長
13		松尾　統章	北九州市ソフトボール協会　会長
14		自見庄三郎	北九州市バドミントン協会　会長
15		水江　　榮	北九州市空手道連盟　会長
16		清末　利也	北九州市ボウリング協会　会長
17		三浦　　浩	福岡県ゴルフ協会　会長
18		樋口　直樹	福岡県新社会推進部県民文化スポーツ課　課長
19		梅野　哲雄	（公財）福岡県体育協会　専務理事
20		井上慎一郎	（公財）北九州市体育協会　専務理事
21		砂子　愛子（星加　和利）	ＮＰＯ法人北九州市レクリエーション協会　会長
22		松木　邦弘	北九州市スポーツ推進委員協議会　会長
23		合馬　　紘	（一社）北九州市医師会　会長
24		花岡　夏子（神坂登世子）	（公社）福岡県看護協会　会長
25		利島　康司	北九州商工会議所　会頭
26		野畑　昭彦	（公社）北九州市観光協会　会長
27		古賀　敬三（三坂　敏博）	（公財）西日本産業貿易コンベンション協会　専務理事
28	監　事	重越　謙二（菊武　保彦）	（公財）北九州市体育協会　監事
29		鈴木　雅子	北九州市会計室長

※（　　）は前任者

日本スポーツマスターズ2013北九州大会 企画運営委員会 名簿

（順不同・敬称略）

	役職名	氏　名	所属等
1	**委員長**	井上慎一郎	（公財）北九州市体育協会　専務理事
2		池上　　修	北九州市総務企画局　市制50周年記念事業推進室長
3	**副委員長**	佐野　正勝	北九州市市民文化スポーツ局　スポーツ振興担当部長
4		岡田　孝範	（公財）北九州市体育協会　企画委員長
5		岩本　誠治	北九州市水泳協会　理事長
6		河谷　正弘	北九州市サッカー協会　理事長
7		武田　　徹	北九州市テニス連盟　理事長
8		飯山　正昭	北九州市バレーボール協会　理事長
9		門司　　修	北九州市バスケットボール協会　理事長
10		手島　又喜	福岡県自転車競技連盟　理事長
11		松田　靖孝	北九州市ソフトテニス連盟　理事長
12		鎌田　澄夫	北九州市軟式野球連盟　理事長
13		山本　賢助	北九州市ソフトボール協会　理事長
14		門司　政廣	北九州市バドミントン協会　理事長
15		濱　　利彦	北九州市空手道連盟　理事長
16		上田　幸男	北九州市ボウリング協会　理事長
17		吉田　征喜	福岡県ゴルフ協会　事務局長
18	**委　員**	篠原　一洋	福岡県新社会推進部　県民文化スポーツ課　企画監
19		森下　博輝	（公財）福岡県体育協会　事務局長
20		正代　憲幸（杉本　　誠）	北九州市市民文化スポーツ局　文化スポーツ部　スポーツ振興課長
21		有松　嵩雄	（公財）北九州市体育協会　生涯スポーツ委員長
22		門司　政廣	（公財）北九州市体育協会　競技委員長
23		眞鍋　光教	北九州市スポーツ推進委員協議会　副会長
24		穴井　堅能	（一社）北九州市医師会　専務理事
25		川江　享子（山本規美子）	（公社）福岡県看護協会　北九州地区　地区長
26		羽田野隆士	北九州商工会議所　専務理事
27		稲冨　裕子（近藤　晴男）	（公社）北九州市観光協会　専務理事
28		小南純一郎（北島　　忠）	（公財）西日本産業貿易コンベンション協会　事務局長
29		柴崎雄一郎（染矢　　淳）	福岡県高等学校体育連盟　北部ブロック理事長
30		石川　隆之	北九州市中学校体育連盟　理事長
31		小坂　正宏	トップツアー（株）　関門支店　支店長

※（　　）は前任者

競技結果の報告・記録配信

1　大会実施本部・記録本部

(1)　9月7日(土)～8日(日)

【場　所】 北九州市立商工貿易会館7階　実行委員会事務局内

【住　所】 北九州市小倉北区古船場町1-35

【電　話】 093-533-9322

【F A X】 093-533-9350

【E-mail】 sou-50th-staff04@mail2.city.kitakyushu.jp

(2)　9月11日(水)～18日(水)

【場　所】 北九州市立総合体育館　大会議室

【住　所】 北九州市八幡東区八王寺町4-1

【電　話】 093-652-9110　(大会期間中臨時回線)

【F A X】 093-652-9111　(大会期間中臨時回線)

【E-mail】 smj2013@tiara.ocn.ne.jp

2　プレスセンター

【場　所】 北九州市立総合体育館　大会議室

【住　所】 北九州市八幡東区八王寺町4-1

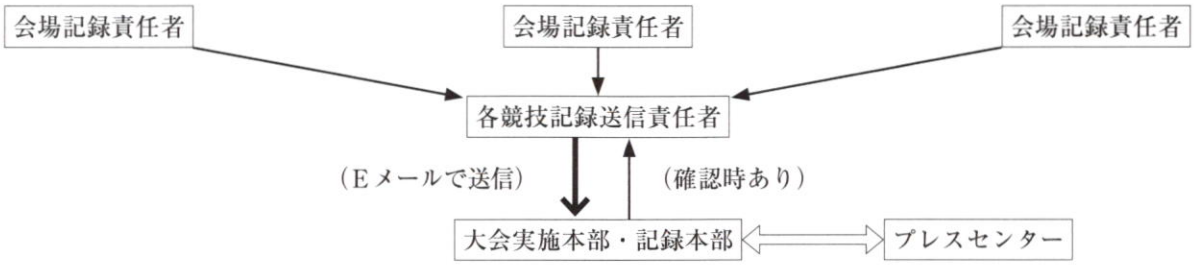
【電　話】 093-652-9112　(大会期間中臨時回線)

【F A X】 093-652-9113　(大会期間中臨時回線)

※設置期間：9月11日(水)～18日(水)

3　記録送信

(1)　競技記録報告の流れ



(2)　競技記録送信について

・各競技会メイン（決勝）会場から大会記録本部にEメールにより送信。

・各競技の指定様式で送信。

※結果報告については、中央競技団体・地元競技団体において内容確認

※韓国選手の参加がある競技は、韓国選手の表記は漢字を必須とし、漢字がない場合のみカナ表記とする。

・大会実施本部・記録本部への報告時期等については、別紙「競技団体から大会実行委員会記録本部への競技記録報告について」を参照のこと。なお、この競技記録報告内容については、事前実施する水泳競技は競技最終日に、水泳競技を除く競技は大会最終日に、共同通信社を通して、全国の新聞社等に配信される内容となっているので注意すること。

・記録責任者は、全記録を常に携帯し、問い合わせに対応する。

4　記録速報

(1)　記録本部は、各競技団体より記録を収受して整理し、プレスセンターへ発表。

(2)　記録本部は、大会記録速報を2013北九州大会ホームページ上へ掲載。

5　その他

(1)　荒天等により、競技実施の可否が生じた場合、当日朝の判断結果について、５時45分から６時00分までの間に大会実施本部に連絡する。

(2)　事故等発生時は、大会実施本部へ直ちに報告する。

(3)　医療機関に移送した場合は、直ちに大会実施本部へ報告する。

(4)　各競技とも、当日の全日程が終了後、大会実施本部に終了報告をする。

(5)　記録送信責任者は、競技終了後も大会実施本部からの問い合わせに対応できるようにする。

日本スポーツマスターズ2013北九州大会　競技団体から大会実行委員会記録本部への競技記録報告について

競技	日目	共同通信配信内容	結果報告時期	結果報告内容
水泳	第１日	決勝種目	各種目の全区分終了後	・各種目毎（男女全区分毎）の全成績（例）200m 個人メドレー（男女全区分）の全データ ・各種目記録はリザルトシステムからCSV 形式で報告
	最終日	決勝種目	各種目の全区分終了後	
ゴルフ	第１日	個人、団体　第１日成績（スルー３位）	競技終了後	・個人戦、団体戦のスコア
	最終日	個人、団体　最終成績（スルー３位）	競技終了後	
サッカー	第１日	１次リーグ８試合（トータルスコア）	各組試合（２試合）終了後	・各試合のトータルスコア
	第２日	１次リーグ８試合（トータルスコア）	各組試合（２試合）終了後	
	第３日	１次リーグ８試合（トータルスコア）、各組順位（勝ち点）	各組試合（２試合）終了後	・各試合のトータルスコアと各組の順位表
	最終日	準決勝（トータルスコア） 決勝（前後半スコア）	１回目：準決勝終了後 ２回目：決勝終了後	・準決勝（トータルスコア） ・決勝（前後半スコア）
テニス	第１日	男女／単複　１次リーグ（１、２回戦）※１次リーグは１セットマッチ	各種目別に予選リーグ各組試合終了後	・各試合のスコア
	第２日	男女／単複　１次リーグ（２、３回戦）※１次リーグは１セットマッチ	各種目別に予選リーグ各組試合終了後	
	第３日	男女／単複　決勝トーナメント１回戦～準々決勝　※８ゲームプロセット	各種目別に各フェーズ（回戦）終了後	・各試合のスコア
	最終日	男女／単複　準決勝～決勝 ※３セットマッチ（第３セットはスーパータイブレーク）	各種目別に各決勝終了後	・各試合の３セットマッチのスコア
バレーボール	第１日	男女／予選グループ戦（トータルスコア）	１回目：男女別に各２試合終了後 ２回目：男女別に残り試合終了後	・各試合のトータルスコア
	第２日	男女／決勝トーナメント１、２回戦（トータルスコア）	男女別に各フェーズ（回戦）終了後	
	第３日	男女／決勝トーナメント３回戦、準々決勝（トータルスコア）	男女別に各フェーズ（回戦）終了後	
	最終日	男女／準決勝（トータルスコア）決勝（セットスコア）	男女別に各フェーズ（回戦）終了後	・各試合準決勝（トータルスコア） ・決勝（セットスコア）
バスケットボール	第１日	男子１回戦　女子１回戦（トータルスコア）	男女別に各フェーズ（回戦）終了後	・各試合のトータルスコア
	第２日	男子２回戦　女子２回戦、準々決勝（トータルスコア）	男女別に各フェーズ（回戦）終了後	
	第３日	男子３回戦、準々決勝（トータルスコア） 女子準決勝（トータルスコア）決勝（クオータースコア）	男女別に各フェーズ（回戦）終了後	
	最終日	男子準決勝（トータルスコア）決勝（クォータースコア）	各フェーズ終了後	・各試合準決勝（トータルスコア） ・決勝（クオータースコア）
自転車	第１日	各種目・予選～決勝（全選手の順位、氏名、タイムなど成績）	各種目の予選終了後、決勝終了後	・各種目の順位など成績（棄権、途中棄権など含む）
	最終日	各種目・予選～決勝（全選手の順位、氏名、タイムなど成績）	各種目の予選終了後、決勝終了後	・各種目の順位など成績（棄権、途中棄権など含む）

競技	日目	共同通信配信内容	結果報告時期	結果報告内容
ソフトテニス	第１日	１次リーグ（トータルスコア）、各組順位	１回目：午前の試合終了後 ２回目：残りの試合終了後	・各試合のトータルスコアと各組の順位表
	第２日	決勝トーナメント１回戦、準々決勝（トータルスコア） ※１位トーナメントのみ	各フェーズ（回戦）終了後	・各試合のトータルスコア
	最終日	準決勝（トータルスコア） 決勝（内訳＝個人対戦＝付き）	各フェーズ（回戦）終了後	・準決勝（トータルスコア） ・決勝（トータルスコア＋個人対戦内訳）
軟式野球	第１日	１回戦（32チーム・16試合）（トータルスコア）	１回目：各試合会場２試合終了後 ２回目：各試合会場残り試合終了後	・各試合のトータルスコア
	第２日	２回戦、準々決勝（トータルスコア）	各試合会場　各フェーズ（回戦）終了後	
	最終日	準決勝（トータルスコア） 決勝（イニングスコア、バッテリー、本塁打）	各フェーズ（回戦）終了後	・準決勝 トータルスコア ・決勝 イニングスコア、バッテリー、本塁打
ソフトボール	第１日	男子１、２回戦　女子１回戦（トータルスコア）	男子：各会場別に全試合終了後 女子：各会場別に各フェーズ（回戦）終了後	・各試合のトータルスコア
	第２日	男子３回戦、準々決勝　女子２回戦、準々決勝（トータルスコア）	男子：各会場別に全試合終了後 女子：各会場別に各フェーズ（回戦）終了後	
	最終日	男子、女子＝準決勝、決勝（決勝はイニングスコア、バッテリー本塁打）	各フェーズ（回戦）終了後	・準決勝はトータルスコア ・決勝 イニングスコア、バッテリー、本塁打
バドミントン	第１日	男女／1次リーグ（トータルスコア）	１回目：午前の試合終了後 ２回目：残りの試合終了後	・各試合のトータルスコア
	第２日	男女／1次リーグ、各組順位、決勝トーナメント１回戦（トータルスコア）	予選リーグ：男女別に全試合終了後 決勝Ｔ：男女別に各フェーズ終了後	・予選リーグ各試合のトータルスコアと各組の順位表 ・決勝トーナメント各試合のトータルスコア
	最終日	男女／準々決勝、準決勝（トータルスコア）決勝（個人対戦内訳付き）	男女別に各フェーズ終了後	・準々決勝～決勝（トータルスコア） ※決勝＝個人対戦内訳
空手	第１日	男子組手１、２部、形２部 女子組手１部、形１部	１回目：３回戦終了後 ２回目：残り試合終了後	・男女種目別の対戦結果（ポイント）
	第２日	男子組手３、４部、形３、４部　女子組手２部、形２部	１回目：３回戦終了後 ２回目：残り試合終了後	
	最終日	男子組手５、６、７部、形１部　女子組手３部	１回目：３回戦終了後 ２回目：残り試合終了後	
ボウリング	第１日	２人チーム戦	１回目：前半戦終了後 ２回目：後半戦終了後	・順位とスコア
	第２日	４人チーム戦	１回目：前半戦終了後 ２回目：後半戦終了後	
	最終日	個人選手権（スルー３位）	全試合終了後	

※報告いただいた情報を大会実行委員会記録本部で確認した後、不明な点等がある場合は連絡させていただきますので、記録担当者は試合結果を常に携行していただくようお願いいたします。
※記録の訂正がある場合は、訂正した箇所が分かるように指示ください。訂正後の記録のみ報告された場合は、訂正箇所が分からないため、間違いの原因となります。
※競技終了時間が17時を超える場合は、競技終了見込み情報（終了時間と記録配信予定時間）をお知らせください。
※韓国選手名の表記は漢字を必須とします。漢字表記できない場合のみカタカナ表記でもかまいません。

高円宮妃殿下お成り御日程

第１日：９月13日㈮

お成り箇所	時　刻
北九州空港御着	10：50
リーガロイヤルホテル小倉（小倉北区）	12：03～13：53
〔御昼食会〕	
桃園シティボウル（八幡東区）	14：00～15：30
〔親善ボウリング大会〕	
お泊所：リーガロイヤルホテル小倉（小倉北区）	16：00
〔開会式御臨席〕	17：00～18：15
〔御夕食会〕	18：30～20：30

第２日：９月14日㈯

お成り箇所	時　刻
お泊所：リーガロイヤルホテル小倉御発	８：50
北九州市民球場（小倉北区）	９：00～９：50
〔軟式野球競技御覧〕	
若松体育館（若松区）	10：10～11：00
〔空手道競技御覧〕	
ホテルクラウンパレス北九州（八幡西区）	11：45～12：40
〔御昼食会〕	
的場池体育館（八幡西区）	13：20～14：10
〔バドミントン競技御覧〕	
穴生ドーム（八幡西区）	14：20～15：10
〔テニス競技御覧〕	
北九州空港御発	16：25

協賛事業

1．スポーツ教室

⑴主　催　日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会

⑵主　管　実施競技団体

⑶後　援　公益財団法人日本体育協会

	種目	期日	会場	講師	対象	人数	備考
会期前	サッカー	6月 2日（日） 14：00～16：00	本城運動場	北澤　豪	小学生	115	大会開催 100日前
	テニス	6月 2日（日） 10：00～15：00	穴生ドーム	溝口　美貴	小中高校	64	
会期中	ボウリング	9月13日（金） 12：00～13：15	桃園シティボウル	中山　律子	小中高一般	87	競技会場
	バドミントン	9月13日（金） 9 ：30～11：30	的場池体育館	森　かおり	レディース	100	競技会場
	バスケットボール	9月14日（土） 10：30～12：30	八幡東体育館	岡山　恭崇	小学生	60	
	自転車競技	9月14日（土） 10：30～12：30	北九州メディアドーム	藤田　晃三	小中高一般	46	競技会場
	陸上競技	9月14日（土） 10：30～12：30	勝山公園芝生広場	谷川　真理	小中高一般	252	

7教室　724名

2．競技会

⑴主　催　実施競技団体

⑵共　催　日本スポーツマスターズ2013北九州大会実行委員会

⑶後　援　公益財団法人日本体育協会

	種目	期日	会場	大会名	人数	対象	規模	備考
1	ソフトテニス	4月21日（日）	三萩野庭球場	福岡県A・B級シニアソフトテニス選手権大会	276	一般	県内	
2	空手道	4月29日（月・祝）	総　合体育館	第55回北九州市空手道選手権大会	645	小中高一般	市内	
3	テニス	5月11日（土）～26日（日）	三萩野庭球場	第60回北九州テニストーナメント	910	一般	市内	
4	ソフトボール	6月9日（日）・16日（日）	ひびきコスモス運動場	第28回全日本壮年ソフトボール福岡県大会	332	壮年	県内	
5	バスケットボール	6月30日（日）	曽　根体育館	北九州市バスケットボールクラブチーム選手権 兼第56回福岡県民体育大会北九州市予選大会	263	一般	市内	
		7月7日（日）	小倉南体育館					
6	ボウリング	6月30日（日）	桃　園シティボウル	第26回北九州市ボウリング協会会長杯争奪ボウリング大会	150	小中高一般	市内	
7	水　泳	6月30日（日）	文　化記　念プール	第56回福岡県民体育大会北九州市予選 兼第7回福岡県学童通信水泳記録会	574	小中高	市内	
8	自転車競技	6月30日（日）	久留米競輪場	第48回福岡県自転車競技選手権大会	53	中高一般	県内	久留米市
9	ゴルフ	7月1日（月）	九州ゴルフ倶楽部八幡コース	第19回北九州市民ゴルフ大会	296	18歳以上	市内	
		7月8日（月）	小倉カンツリー倶楽部					
10	バドミントン	7月6日（土）	総　合体育館	第50回北九州市クラス別バドミントン大会	750	小中高一般	市内	
11	ライフル射撃	9月7日（土）・8日（日）	福岡県立総合射撃場	ライフル射撃競技大会	78	一般	全国	筑紫野市
12	パワーリフティング	9月15日（日）	八幡東体育館	第14回全日本マスターズベンチプレス選手権大会	235	一般	全国	

12競技　4,562人

イベント

1．1年前イベント

開催日：平成24年９月16日(日)

場　所：北九州市障害者スポーツセンター　アレアス

内　容

〈セレモニー〉

(1)　主催者あいさつ　北九州市長　北橋健治

(2)　大会 PR 横断幕お披露目及び高田寿一郎実行委員会会長から各開催競技団体代表者へ贈呈

〈萩原智子さんの水泳教室〉

参加者　42名



北九州市長あいさつ



横断幕お披露目



実行委員会会長から横断幕贈呈



萩原智子さんのスポーツ教室風景



萩原智子さんのスポーツ教室風景



スポーツ教室参加者集合写真

2．100日前イベント

開催日：平成25年６月２日(日)

場　所：北九州市立本城運動場

内　容

〈セレモニー〉

(1)　主催者あいさつ　実行委員会副会長　井上勲

(2)　シンボルメンバー　北澤豪さん　あいさつ

(3)　カウントダウンボード除幕式

〈北澤豪さんのサッカー教室〉

参加者　115名

〈溝口美貴さんのテニス教室〉場所：穴生ドーム

参加者　64名



北澤豪さんあいさつ



カウントダウンボードお披露目



北澤豪さんのスポーツ教室風景



北澤豪さんのスポーツ教室風景



溝口美貴さんのスポーツ教室風景



溝口美貴さんのスポーツ教室風景

3．北九州ご当地グルメの祭典

開催日：平成25年９月13日㈮～16日（月・祝）

場　所：JR 小倉駅　JAM 広場

内　容

全国から訪れる大会関係者をご当地グルメでもてなして、本市の魅力を全国に発信するとともに、北九州市民にも広く大会開催の PR を行うため、公共交通の要所となる JR 小倉駅の公共広場において「北九州ご当地グルメの祭典」を実施。

北九州市のご当地グルメである「小倉焼うどん」、「門司港ちゃんらー」等が出店するとともに、大会スポンサーであるアシックスジャパン㈱、ミズノ㈱も販売ブースを出店した。

また、大会の案内ブースも設置し、大会に関する問い合わせや会場へのアクセス等について対応した。



開催セレモニー



大会案内ブース



アシックス出店ブース



ミズノ出店ブース


ご当地グルメ等



歓迎ボード

広報・報道

1．ポスター・チラシ

◇平成24年８月　ポスター（H24年版）　450枚
◇平成25年６月　ポスター（H25年版）　1,500枚
◇平成25年６月　チラシ　5,000枚
◇平成25年７月　スポーツ教室参加者募集チラシ　4,000枚
◇平成25年８月　高速道路用チラシ（会場までのアクセス案内掲載）　1,000枚
◇平成25年９月　協賛事業「北九州ご当地グルメの祭典」チラシ　4,000枚

2．広報グッズ

◇平成24年８月　うちわ20,000本　福岡県民体育大会等で配布
◇平成24年10月　ミニのぼり250本　各競技会場等に設置
◇平成24年12月　カレンダー500枚　各競技会場、競技団体等に配布
◇平成24年～25年　封筒6,500枚　連絡用等で配布
◇平成25年２月　カーステッカー1,300枚北九州市公用車等に掲出
◇平成25年３月　ＪＲ時刻表（裏面広告）20,000冊　福岡・北九州・佐賀地区JR駅等で配布
◇平成25年４月～９月　ボールペン5,000本　協賛事業競技会等で配布
◇平成25年６月～９月　ハンドタオル1,000枚　協賛事業スポーツ教室で配布
◇平成25年８月　ミニのぼり220本　各宿泊施設に設置
◇平成25年９月　うちわ10,000本　開催中の各競技会場で配布

3．新聞

◇平成23年７月５日　西日本新聞、読売新聞、毎日新聞：2013年に日本スポーツマスターズ誘致内定の記事掲載
◇平成23年７月13日　朝日新聞：日本スポーツマスターズ2013北九州大会開催決定の記事掲載
◇平成23年11月23日　西日本新聞：平成24年度北九州市予算要求の記事において大会開催準備に関する記載
◇平成24年２月17日　西日本新聞：平成24年度北九州市予算の市制50周年記念事業関連記事に大会について記載
◇平成24年５月16日　朝日新聞：市制50周年記念事業広告に大会について記載
◇平成24年６月26日　西日本新聞（27日）、読売新聞、毎日新聞：大会実行委員会設立・第１回総会等の記事掲載
◇平成24年９月17日　西日本新聞：大会一年前イベント萩原智子水泳教室の記事掲載
◇平成25年１月１日　毎日新聞：正月特版の市制50周年記念事業特集関連記事に大会について記載
◇平成25年２月９日　朝日新聞：市制50周年関連記事に大会について記載
◇平成25年２月19日　西日本新聞、読売新聞、朝日新聞：平成25年度北九州市予算の市制50周年記念事業関連記事に大会について記載
◇平成25年２月23日　読売新聞：市制50周年記念事業として大会開催広告掲出
◇平成25年４月24日　西日本新聞、毎日新聞：大会実行委員会第２回総会の記事掲載
◇平成25年６月３日　読売新聞：大会100日前イベントの記事掲載
◇平成25年７月25日　毎日新聞：市制50周年記念事業として大会開催広告掲出
◇平成25年８月14日　読売新聞、日本経済新聞：市制50周年記念事業として大会開催広告掲出
◇平成25年９月６日　西日本新聞（約73万部）、読売新聞（約53万部）、朝日新聞（約45万部）、毎日新聞（約45万部）：大会開催広告掲出
◇平成25年９月７日　西日本新聞：大会開幕、選手宣誓を行う地元選手紹介記事掲載
◇平成25年９月７日　朝日新聞：大会開幕の記事掲載

◇平成25年９月８日　西日本新聞、朝日新聞：大会開幕の記事掲載
◇平成25年９月10日　毎日新聞：軟式野球組合せの記事掲載
◇平成25年９月10日　西日本新聞：水泳競技結果の記事掲載
◇平成25年９月14日　西日本新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞：大会開会式の記事掲載
◇平成25年９月15日　西日本新聞：大会開幕の記事掲載
◇平成25年９月16日　読売新聞：大会開幕、水泳競技結果の記事掲載
◇平成25年９月18日　西日本新聞：競技結果掲載
◇平成25年９月19日　西日本新聞：競技結果掲載
◇平成25年９月21日　西日本新聞：競技結果掲載
◇平成25年９月23日　朝日新聞：競技結果（福岡県関係分特集）掲載

４．テレビ・ラジオ

◇平成24年７月３日　J：COM ケーブルテレビ　市政番組「ニュース55北九州」：大会実行委員会設立・第１回総会
◇平成24年８月27日～31日　RKB ラジオ　市制番組「情報フラッシュ北九州」：大会一年前イベント萩原智子水泳教室参加者募集
◇平成25年６月５日　NHK 北九州放送　大会カウントダウンボード設置
◇平成25年６月26日　FMKITAQ 「ディスカバー KITAQ」：事務局長出演で大会紹介
◇平成25年８月７日　FMKITAQ 「ディスカバー KITAQ」：事務局長出演で大会紹介
◇平成25年８月26日～９月１日　J：COM ケーブルテレビ　市政番組「区政情報～魅力発信！北九州」：開催競技について
◇平成25年９月２日　RKB テレビ　市政番組「北九州魅力ミュージアム」：地元選手紹介
◇平成25年９月５日　クロス FM　市政番組「トークウィズユー」：事務局職員出演で大会紹介
◇平成25年９月９日　J：COM ケーブルテレビ　市政番組「ニュース55北九州」：地元選手紹介
◇平成25年９月７日～17日　NHK・RKB・KBC・TNC・FBS・TVQ ニュース番組：大会に関する内容を放送

５．市政だより

◇平成24年８月15日号　大会一年前イベント萩原智子水泳教室参加者募集
◇平成25年５月１日号　協賛事業スポーツ教室（サッカー、テニス）参加者募集
◇平成25年８月１日号　協賛事業スポーツ教室（ボウリング、バドミントン、バスケットボール、自転車競技、陸上競技）参加者募集
◇平成25年９月１日号　大会特集（開催日程・場所等）

６．ホームページ

◇平成24年８月10日　日本スポーツマスターズ2013北九州大会公式ホームページ開設
◇平成25年４月10日　ホームページスマートフォン対応
◇平成25年９月４日　ホームページトップ画面、ページレイアウト等変更
◇平成25年９月７日～17日　大会結果速報

７．屋外広告

◇平成23年～25年　本城陸上競技場（サッカー競技会場：J2　ギラヴァンツ北九州ホームスタジアム）アドボード設置
◇平成24年９月　大会実施各競技会場等に横断幕掲出
◇平成25年２月３日～10日　ｂｊリーグライジング福岡の試合に横断幕掲出（滋賀レイクスターズ戦）
◇平成25年６月５日　ＪＲ小倉駅にカウントダウンボード設置（大会100日前～９月17日）
◇平成25年８月３・４日　わっしょい百万夏まつり（２日間約160万人）において広報ボード掲出
◇平成25年８月　大会実施各競技会場等にのぼり旗掲出

◇平成25年８月　北九州空港にバナー、エレベーター塔懸垂幕、到着ロビー歓迎板、バスターミナルガラス面に広告を掲出
◇平成25年８月　ＪＲ小倉駅北口に広報用看板を掲出
◇平成25年８月　ＪＲ小倉駅北口ペデストリアンデッキにバナーを掲出
◇平成25年９月　八幡地区タクシーの車載ビジョンに広告を放映
◇平成25年９月　ＪＲ折尾・黒崎・八幡・若松駅（会場最寄り４駅）に横断幕を掲出
◇平成25年９月　大会実施各競技会場周辺にのぼり旗掲出
◇平成25年９月３日～17日　ＪＲ小倉駅ＪＡＭ広場に懸垂幕掲出
※2020年東京オリンピック・パラリンピック招致決定祝賀幕掲出（９月７日～）
◇平成25年９月６日～17日　ＪＲ小倉駅ＪＡＭビジョンで15秒ＣＭ放映

８．その他

◇平成24年８月４日　わっしょい百万夏まつりパレード　参加（事務局）
◇平成24年８月　第18回北九州市民ゴルフ大会プログラムに広報記事掲載
◇平成24年８・９月　第55回福岡県民体育大会プログラムに広報記事掲載
◇平成24年10月６日　北九州市民体育祭総合開会式において日本スポーツマスターズを広報
◇平成25年２月　雑誌「エコノミスト３月30日号北九州市制50周年記念事業特集」記事にマスターズについて記載
◇平成25年３月　「福岡県広告協会報 No.133」市制50周年記念事業関連記事に大会について記載
◇平成25年６月２日　100日前イベント（カウントダウンボード除幕式）開催
50日前（７月25日）・40日前（８月４日）・35日前（８月９日）・30日前（８月14日）小倉駅周辺にてＰＲ活動
◇平成25年７月３日　Ｊ２ギラヴァンツ北九州ホームゲームでＰＲ（Ｖ・ファーレン長崎戦）
◇平成25年７月26日　九州経済４団体主催「2013夏の夕べ」でＰＲ
◇平成25年８月４日　わっしょい百万夏まつりパレード参加（事務局・地元実施競技団体80名）
◇平成25年８月　インターハイバドミントンプログラムに大会広告掲載
◇平成25年８月　フリーペーパー「ナッセ９月号」に大会広告掲載
◇平成25年８月　フリーペーパー「サンデー北九州８月31日号」に大会広告掲載
◇平成25年８月30日　メールマガジン「メールニュース北九州」において大会広告掲載
◇平成25年９月３日　市長定例記者会見にて大会概要等発表

日本スポーツマスターズ2013北九州大会出店・おもてなし一覧

▲準備　○実施　◎実施と撤去

会場	おもてなし・出店	実施状況	内容	実施日平成25月9月							
				6	7	8	13	14	15	16	17
				金	土	日	金	土	日	月	火
JR小倉駅JAM広場	北九州市産業経済局にぎわい推進課	出店	ご当地グルメ・お土産品				▲○	○	○	◎	
文化記念プール	北九州市観光協会	出店	お土産品	▲	○	◎					
本城陸上競技場	北九州市観光協会	出店	お土産品				▲	○	○	◎	
鞘ヶ谷競技場	戸畑区役所	おもてなし	パネル展示				▲	○	○	◎	
穴生ドーム	北九州市観光協会	出店	お土産品				▲	○	○	◎	
新日鐵住金大谷体育館	八幡東区役所	おもてなし	パネル展示				▲	○	○	○	◎
小倉北体育館	北九州市観光協会	出店	お土産品				▲	○	○	◎	
総合体育館	北九州市観光協会	出店	お土産品				▲	○	○	◎	
	八幡東区役所	おもてなし	パネル展示				▲	○	○	○	◎
ひびきコスモス運動場	北九州市観光協会	出店	お土産品				▲	○	○	◎	
的場池体育館	北九州市観光協会	出店	お土産品				▲	○	○	◎	
若松体育館	若松区役所	出店 おもてなし	お土産品 パネル展示				▲	○	○	◎	
桃園シティボウル	北九州大会実行委員会	出店	お土産品					▲○	○	◎	

各競技要項



SPORTS MASTERS JAPAN

水泳



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本水泳連盟

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県水泳連盟　北九州市水泳協会

4．公　　認　一般社団法人日本マスターズ水泳協会

5．期　　日　平成25年９月７日㈯から８日㈰まで（２日間）

6．会　　場　北九州市文化記念プール　〒800-0225　福岡県北九州市小倉南区田原5-1-2

7．競技方法

⑴全て、男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とする。

⑵日本水泳連盟競泳競技規則による。

8．種目・年齢区分・競技順序・参加人員・リレー種目

⑴競技種目

自由形：50m・100m　背泳ぎ：50m・100m　平泳ぎ：50m・100m　バタフライ：50m・100m
個人メドレー：200m　フリーリレー：200m　メドレーリレー：200m
※男子、女子及び年齢別共に同一種目とする。

⑵年齢区分（男女共通）

①個人種目（個人の歴年齢）

１部（30歳～34歳）
２部（35歳～39歳）
３部（40歳～44歳）
４部（45歳～49歳）
５部（50歳～54歳）
６部（55歳～59歳）
７部（60歳～64歳）
８部（65歳～69歳）

②リレー種目（泳者４名の歴年齢の合計）

120歳の部（120歳～159歳）
160歳の部（160歳～199歳）
200歳の部（200歳～239歳）
240歳の部（240歳～276歳）
※リレーも69歳までとする

⑶競技順序（男・女１・２・３・４・５・６・７・８部の順）

第１日目（タイム決勝）
１　男・女　200m 個人メドレー

第２日目（タイム決勝）
１　女・男　50m 背泳ぎ

2	男・女　100m 自由形	2	女・男　50m バタフライ
3	男・女　100m 平泳ぎ	3	女・男　50m 平泳ぎ
4	男・女　100m バタフライ	4	女・男　50m 自由形
5	男・女　100m 背泳ぎ	5	女・男　200m メドレーリレー
6	男・女　200m リレー		

⑷参加人員

各都道府県からの代表選手数は当面制限しない。なお、個人の参加種目は１人３種目までとする（リレーは除く）。但し、監督（選手を兼務することができる）は１名とする。

⑸リレー種目

①リレー種目は、泳者４名の暦年齢の合計とする。おな、リレー種目への参加は69歳までとする。

②リレー種目出場者は、同一リレー種目に二つ以上の年齢区分から出場できない。

③リレー種目は都道府県１チームのみとする。なお、これ以外はオープン参加とする。

９．申込規定

⑴参加資格、年齢基準及び所属都道府県

選手は、日本水泳連盟（平成25年度）又は、日本マスターズ水泳協会登録完了者（平成25年）で、下記に該当すること。

①年齢基準は平成25年12月31日現在とする。

②所属する都道府県に在住又は在勤の者。

③第68回国民体育大会水泳競技会に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。

※監督については、公認水泳コーチ・公認水泳上級コーチ、公認水泳教師・公認水泳上級教師、公認水泳指導員・公認水泳上級指導員の資格を有する者とする。（指導者資格は、日本体育協会公認資格とする）

⑵参加料　１人5,000円（監督専任者を除く）

参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。一度納入された参加料は返金しない。また、地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

⑶申込方法

①参加希望者は、所定の参加申込書用紙に必要事項を記入し、都道府県水泳連盟（協会）に申込む。

②都道府県水泳連盟（協会）は、参加資格、参加人員の規定に合わせ、選手を選出の上、日本体育協会の「参加登録用紙」と日本水泳連盟 Web エントリーから出力される「競技会申込書明細表」と「競技会申込（エントリー TIME）データ一覧表」を３部作成し、平成25年７月10日（水）必着にて、１部を所属都道府県体育協会に、２部を日本水泳連盟に提出する。なお、参加料は都道府県水泳連盟（協会）が取りまとめて、日本水泳連盟指定口座へ振り込み、振込受領証コピーを日本水泳連盟に提出する。

③日本水泳連盟は、２部の参加申込書のうち１部を、平成25年７月17日（水）までに、日本体育協会へ送付する。

④参加申込後に選手を交代する場合には、所定の様式により上記①、②の参加申込を同様の要領にて届けなければならない。

⑷その他

日本マスターズ水泳協会の定めるマスターズ記録の公認は、平成25年の日本マスターズ水泳協会の登録完了者に限る。なお、記録公認を希望する者は、大会終了後、「記録公認申請書」に必要事項を記入し、日本マスターズ水泳協会へ申請すること。ただし、記録の公認は個人種目のみとする。

10. 水着等の制限

⑴競泳水着はFINAの公認した水着を着用すること。水着は１枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。また、テーピングや２次加工は禁止する。

⑵選手や役員が宣伝・広告の媒体とならないようにアリーナ内で着用・持ち込みする物を制限（水着・バッグ・シャツ等のマーク）している。

※水着規定の詳細は、日本水泳連盟のホームページ「選手・コーチの皆さんへ：大切な事ですから読んで守ってください」の内容をよく読むこと。

11. 表　　彰

⑴各種目の年齢区分ごとに、第１位から第３位までの者に、それぞれ記念品を第１位から第８位までの者に、それぞれ賞状を授与する。なお、表彰（賞状等）は各都道府県上位２名までとする。

⑵男女総合成績上位の都道府県を表彰する。

12. 宿泊・弁当・交通申込

日本水泳連盟は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県水泳連盟（協会）に送付し、都道府県水泳連盟（協会）は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

13. 会　　議

⑴資格審査・プログラム

日　時／平成25年７月12日（金）　13：00～

会　場／公益財団法人日本体育協会　101会議室

〒150-8050　渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館１階　TEL　03-3481-2215

⑵監督会議

日　時／平成25年９月６日（金）　15：00～

会　場／福岡県北九州市文化記念プール（会議室）

〒800-0225　福岡県北九州市小倉南区田原5-1-2　TEL　093-473-9230

⑶本部宿舎

ステーションホテル小倉

〒802-0001　福岡県北九州市小倉北区浅野1-1-1　TEL　093-541-7111

14. 大会情報

競技日程、組合せ等の確認は、日本水泳連盟のホームページに掲載する。

サッカー



【大会要項】

1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
　　公益財団法人日本サッカー協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　社団法人福岡県サッカー協会

4．協　　力　北九州市サッカー協会

5．期　　日　平成25年９月14日㈯から17日㈫まで（４日間）

種　別	9月14日㈯	9月15日㈰	9月16日㈪	9月17日㈫
男　子	１次ラウンド	１次ラウンド	１次ラウンド	準決勝・決勝戦

6．会　　場　北九州市立本城陸上競技場・本城運動場　（天然芝２面）
　　〒807-0806　福岡県北九州市八幡西区御開4-16-1
　　北九州市立鞘ケ谷陸上競技場
　　〒807-0806　福岡県北九州市戸畑区西鞘ケ谷町20-1

7．参加人員

種　別	監　督	選　手	都道府県	韓国選手	韓国チーム	合　計
男　子	１名	20名	15チーム	19名	１チーム	334名

8．大会形式

⑴１次ラウンド（16チームを４グループに分け、１グループ４チームのリーグ戦を行い、上位１チームが決勝ラウンドに進出する）
※順位決定：勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は、勝ち３点、引分け１点、負け０点とする。
但し、勝点が同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。

⑵決勝ラウンド（上位４チームによるノックアウト方式で行う。３位決定戦は実施しない）

9．競技規則

大会実施年度の日本サッカー協会競技規則による。但し、競技運営に関する事項は別途定める。
①プレーの時間：１次ラウンド：60分（前・後半30分）

決勝ラウンド：50分（前・後半25分）

②ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）

③試合の勝者を決定する方法（上記時間内で勝敗が決しない場合）

・１次ラウンド：引分け

・決勝ラウンド

準決勝：PK 方式により勝敗を決定する（延長は行わない）。

決勝戦：10分（前・後半５分）の延長を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバル：３分、PK 方式に入る前のインターバル：１分

④本大会は天然芝および人工芝ピッチにて行う。なお、人工芝ピッチについては原則 FIFA のサッカー芝品質コンセプトまたは JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認基準を満たさなくてはならない。

原則として一つのチームが連続して人工芝使用となることをさけるものとする。

10. 参加チーム

参加チーム数は次のとおり16チームとし、原則として平成25年７月15日（月・祝）までに各地域において参加チームを決定する。

⑴９地域より各１チーム：９チーム

⑵前年度の登録数（チーム・選手）の比率配分による１チーム：１チーム（関東）

⑶開催地：１チーム（北九州市）

⑷日韓交流：１チーム（韓国）

⑸普及枠：４チーム（関西・中国・四国・北海道）

（開催地域を除く４地域から各１チームとし、北海道から巡回する。開催地の地域に本来普及枠が廻ってくる順番の際は、翌年普及枠を得る。）

〈2013大会枠数〉

北海道：２、東北：１、 関東：２、 北信越：１、 東海：１、関西：２、

中国：２、 四国：２、 九州：１、 開催地（北九州）：１、韓国：１

11. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県（韓国チーム：年齢を除きこの限りではない）

日本在住者で、1978年（昭和53年）４月１日以前生まれの2013年度日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであり、選手は下記の資格を満たす者。

⑴所属都道府県は、下記のいずれかを選択することができる。

①居住地を示す現住所が位置する都道府県

②勤務地が位置する都道府県

③日本サッカー協会に登録したチームの所属都道府県

⑵第68回国民体育大会サッカー競技会（都道府県大会、ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013サッカー競技会に選手として参加することはできない。

⑶都道府県予選に参加した選手は、他の都道府県から参加することはできない。

⑷監督は、原則として日本サッカー協会公認コーチ（C、B、A、S級）の資格を有する者。

12. 表　　彰

⑴優勝・準優勝・３位（２チーム）のチームに賞状を授与する。

⑵優勝・準優勝・３位（２チーム）の選手・監督に記念品を授与する。

13. 参 加 料（韓国チームを除く）

⑴1チーム：100,000円とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊大会参加にかかる経費は全て参加チームの負担とする。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

⑵参加チームは平成25年7月17日㈬までに下記の指定口座に送金すること。

振込口座：三菱東京UFJ銀行　渋谷支店　普通預金　№3456779

（ザイ）ニホンサッカーキョウカイ

⑶日本サッカー協会は参加チームより納入された参加料を取りまとめ、平成25年7月24日㈬までに日本体育協会に納入する。

14. 参加申込方法（韓国チームを除く）

⑴参加チームは、所定の「参加申込書」（データ形式）に必要事項を入力の上、所属都道府県サッカー協会宛に平成25年7月17日㈬までにデータ送信して申込む。（所属都道府県サッカー協会のメールアドレスは個別に事前確認すること。）

また、「参加登録用紙」（データ形式）は、直接メールアドレス：masters@jfa.or.jp 宛に平成25年7月17日㈬15：00までにデータ送信すること。

⑵都道府県サッカー協会は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出の上、所定の様式により平成25年7月19日㈮15：00必着にてそれぞれ送付すること。

・日本サッカー協会宛：ゴールネットでのメール送付とする。（所属都道府県サッカー協会長印はメールのため、押印の必要はない。Gメール JFA グループウェアーから以外のメールは認めない）

メールアドレス：masters@jfa.or.jp

・所属都道府県体育協会宛：必ず都道府県サッカー協会長の印を捺印し1部提出する。

⑶参加者変更届（参加申込後に選手を変更する場合）

参加チームは所定の『参加者変更届』を所属都道府県サッカー協会宛に平成25年9月11日㈬までにデータ送信して申込む。

都道府県サッカー協会は、前記⑵記載の要領で平成25年9月12日㈭17：00までに日本サッカー協会へGメール JFA グループウェアーでメール送付し（押印不用）、所属都道府県体育協会に押印し郵送で提出する。

※「各競技必要事項」の項目に、変更後の選手の選手番号・ポジションを記入すること。

15. 宿泊・交通申込について

日本サッカー協会は日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を参加チームに配布する。参加チームは宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

16. その他

⑴組合せ

日　時／平成25年8月1日㈭

会　場／公益財団法人日本サッカー協会

〒113-8311　文京区サッカー通り（本郷3-10-15）JFA ハウス　TEL03-3830-2004

⑵監督会議

日　時／平成25年9月13日㈮　15：00～16：00

会　場／ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL093-631-1111

⑶本部宿舎：ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL093-631-1111

⑷本大会要項に規定されてない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

【競技運営要項】

参加資格を考慮し、競技運営に関する事項を下記の通り定める。

●交代できる数：９名

●交代要員の数：９名

●テクニカルエリア：設置する。

（その都度ただ１人の役員のみがテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることができる。監督およびその他テクニカルエリアに入る者は、責任ある態度で行動しなければならない。）

●ベンチに入ることができる人数：15名（交代要員９名、役員６名）

●第４の審判員：任命する。

●アディショナルタイムの表示：実施する。

●負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される役員の数：２名

●懲罰について下記の通りとする。

1．本大会において退場を命じられた選手は、次の１試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

2．本大会期間中、警告を２回受けた者は、次の１試合に出場できない。

●ユニフォーム

1．ユニフォームについては正副２色（シャツ・ショーツ・ストッキング、GK 用共）を参加申込書に記入すること。

2．選手番号については、整数の１から99を使用し、０は認めない。登録選手が100名以上の場合に限り、100以上の番号を認める。

3．ユニフォームの色、選手番号の参加申込み以後の変更は認めない。

4．ユニフォーム広告については、日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみ許可する。

5．ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

6．ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

7．その他の事項については日本サッカー協会ユニフォーム規程に則る。

テニス



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本テニス協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県テニス協会　北九州市テニス連盟

4．期　　日　平成25年９月14日㈯から17日㈫まで（４日間）

種 別	９月14日㈯	９月15日㈰	９月16日（月祝）	９月17日㈫	９月18日㈬
男子シングルス	予選リーグ １・２回戦	予選リーグ ２・３回戦	決勝トーナメント １回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝	予備日
男子ダブルス	予選リーグ １・２回戦	予選リーグ ２・３回戦	決勝トーナメント １回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝	予備日
女子シングルス	予選リーグ １・２回戦	予選リーグ ２・３回戦	決勝トーナメント １回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝	予備日
女子ダブルス	予選リーグ １・２回戦	予選リーグ ２・３回戦	決勝トーナメント １回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝	予備日

5．会　　場　北九州市立穴生ドーム（開始式、閉会式、男女ダブルス）
〒806-0058　北九州市八幡西区鉄竜1-5-2　℡093-645-6691
北九州市立桃園庭球場（男女シングルス、男子ダブルスの一部）
〒805-0068　北九州市八幡東区桃園3-1　℡093-671-3503

6．参加人員

種 別	監 督	シングルス	ダブルス	合　計
男 子	各都道府県１名	48名	48組（96名）	191名
女 子	各都道府県１名	48名	48組（96名）	191名

＊各都道府県テニス協会より、全種目各１名・１組とし、開催県は各２名・２組とする。
＊上記に加え、日韓スポーツ交流事業により派遣される韓国選手が加わる。韓国選手の参加人数は男女ともダブルス４ペア（各８名　合計16名）とする。
＊種目により、組合せ抽選日に不参加県があり、欠員があるときは、あらかじめ順位をつけて複数参加（補欠）を申し出ていた都道府県テニス協会を対象に、テイジンベテラン JOP ランキング順で割り当てる。
＊組合せ決定後、欠場選手が出た場合は、欠場選手所属の都道府県において選手を補充する。
＊監督は選手兼任でも可とする。

7．試合方法

⑴使用球

①使用ボールは、ヨネックス TMP80とする。

②３セットマッチのボールチェンジは各セットごとに行い、１セット２個までとする。
（但し、ファイナルセットはボールチェンジをしない。）

⑵試合方法

①予選リーグ後、決勝トーナメントとする。

②予選リーグ：１セットマッチ
決勝トーナメント：１回戦・準々決勝は８ゲームプロセット
準決勝・決勝の第１・第２セットはタイブレークセットとし、第３セットはスーパータイブレーク（10ポイント）の３セットマッチとする。
＊すべての試合をノーアド方式とする。

③セルフジャッジ（ロービングアンパイア設置）とする。ただし、決勝戦はソロチェアアンパイア方式とする。

④本大会参加選手全員に、テイジンベテラン JOP 配点表の別表、「日本スポーツマスターズ・テニス競技」のポイントが与えられ（下記配点の通り）、本人が希望する年齢のポイントに加算する。
《日本スポーツマスターズ配点表》（テイジンベテラン JOP 配点表の別表）

優勝	100	Ｂ８	34
準優勝	70	B32	16
Ｂ４	49		

⑤天候その他の事情により、会場・試合日程・試合方法が変更されることがある。また、ナイターを使用する場合がある。

⑥日本テニス協会制定のポイントペナルティー制度を採用する。

⑦本大会は、「JTA テニスルールブック2013」の規定に基づいて行うこととする。

8．実施種目及び年齢基準

〔男子シングルス〕　35歳以上（昭和53年12月31日以前に出生した者）
〔男子ダブルス〕　45歳以上（昭和43年12月31日以前に出生した者）
〔女子シングルス〕　40歳以上（昭和48年12月31日以前に出生した者）
〔女子ダブルス〕　40歳以上（昭和48年12月31日以前に出生した者）

9．参加資格

⑴各都道府県テニス協会の加盟団体または個人登録者にして、参加申込み締切日までに、平成25年度日本テニス協会選手登録者および競技者規程によるプロフェッショナル登録者とする。

⑵上記により、各都道府県テニス協会より選出された者。なお、その選出方法については、各都道府県テニス協会の任意とする。

⑶日韓スポーツ交流事業により派遣された韓国選手。

⑷シングルス・ダブルスの両種目に出場することはできない。

⑸第68回国民体育大会テニス競技会（予選会は除く）に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。

⑹各都道府県の監督をする者は、日本体育協会公認テニス指導員・上級指導員・教師・上級教師・コーチ・上

級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。

10. 表　　彰

⑴各種目の第１位から第５位（ベスト８）までの者（組）に、それぞれ賞状を授与する。

⑵各種目の第１位から第３位（ベスト４）までの者（組）に、それぞれ記念品を授与する。

⑶各都道府県テニス協会に対し、参加した男女各１名、１組が取得した、別に定めるトーナメント勝敗ポイントの集計により、それぞれ下記団体賞を別途授与する。

①各種目において複数参加の都道府県は、参加選手がそれぞれ取得したポイント中、高得点の集計点とする。

②１位から第３位に賞状および記念品を授与する。

③トーナメント勝敗ポイントは、ベスト16…15点、ベスト８…20点、ベスト４…35点、準優勝…40点、優勝…50点とする。なお、リーグ戦敗者は５点とする。

11. 参 加 料　１人7,000円（監督専任者を除く）

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

⑴参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県テニス協会へ申込む。但し、新規選手登録者は振込票兼受領証の写しを同封すること。

⑵都道府県テニス協会は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出し、所定の参加申込書を３部作成し、平成25年７月10日㈬必着にて、１部を都道府県体育協会に、２部を日本テニス協会に提出する。なお、参加料は都道府県テニス協会が取りまとめて、参加申込と同時に日本テニス協会に納入する。

⑶参加申込後に選手等変更することは原則として認めないが、変更希望がある場合は、当該都道府県テニス協会より日本テニス協会へ速やかに申し出ること。

13. 大会競技役員

大会ディレクター	堀川忠史　（日本テニス協会ベテラン委員長）
アシスタントディレクター	中西伊知郎　武田　徹
大会レフェリー	浅尾　司
アシスタントレフェリー	簑田孝一

14. 宿泊・交通申込について

日本テニス協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県テニス協会へ送付し、都道府県テニス協会は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社各支店に提出する。

15. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25 年７月22㈪　10：30～16：00

会　場／公益財団法人日本体育協会　101会議室

〒150-8050東京都渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館１階　電話03-3481-2215

⑵練習コート

北九州市立穴生ドーム、北九州市立桃園庭球場

＊９月13日㈮12時00分より使用可能

＊練習コートの割付は、上記組合せ抽選結果と合わせて、事前にお知らせします。

⑶本部宿舎　ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　電話093-631-1111

バレーボール



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本バレーボール協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　一般財団法人福岡県バレーボール協会　北九州市バレーボール協会

4．期　　日　平成25年９月14日㈯から17日㈫まで（４日間）

９月14日㈯	９月15日㈰	９月16日㈪	９月17日㈫
予選グループ戦 決勝トーナメント戦 抽選会	決勝トーナメント戦 １・2回戦	決勝トーナメント戦 3回戦・準々決勝	決勝トーナメント戦 準決勝・決勝 表彰式・閉会式

5．会　　場

男　子：	新日鐵住金大谷体育館	〒805-0053	北九州市八幡東区大谷1-2-6
	九州共立大学体育館	〒807-8585	北九州市八幡西区自由ケ丘1-8
	北九州市立折尾スポーツセンター	〒807-0874	北九州市八幡西区大浦3-9-1
女　子：	北九州市立小倉北体育館	〒802-0061	北九州市小倉北区三郎丸3-4-1
	北九州市立小倉南体育館	〒802-0842	北九州市小倉南区日の出町2-5-1
	北九州市立大学体育館	〒802-8577	北九州市小倉南区北方4-2-1

6．参加人員

区分	役員			選手	参加都道府県	小計	合計
	監督	コーチ	マネージャー				
男子	１名	１名	１名	18名	52チーム	1,092名	2,100名
女子	１名	１名	１名	18名	48チーム	1,008名	

＊各都道府県１チーム及び開催県追加１チーム。
＊日韓スポーツ交流事業による韓国男子１チーム及び男子補填３チーム。
＊男女共、不参加都道府県があった場合は、日本バレーボール協会国内競技委員会が補填する。

7．競技規則及び方法

⑴競技規則

2013年度公益財団法人日本バレーボール協会９人制競技規則による。

⑵競技方法

①予選グループ戦（敗者復活トーナメント形式）の後、決勝トーナメント（完全トーナメント形式）を行う。

②予選グループ戦において、１勝したチームは決勝トーナメントに出場できる。
③全試合とも３セットマッチとし、３位決定戦は行わない。
＊予選グループ戦
男子52チーム女子48チームを原則とし、その場合１グループ４チームの13⑿グループに分けて予選（各３試合、男子39試合、女子36試合　計75試合）を行い、各グループ３チーム（男子39チーム、女子36チーム）が決勝トーナメント戦に出場する。

８．参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則８⑵に定めるもののほか、次による。
⑴日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録された者で構成されたチームであり、平成25年４月１日をもって、男子は満40歳以上、女子は満35歳以上の選手で構成されたチーム。
⑵第68回国民体育大会バレーボール競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013バレーボール競技会に選手として参加することはできない。
⑶各都道府県バレーボール協会長から推薦された男・女各代表チーム（選抜または各都道府県予選によって選ばれたチーム）１チーム及び開催地（市）代表チーム男・女各１チーム。
⑷監督・コーチ・マネージャーのうち１名以上は、日本体育協会公認バレーボールコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員の有資格者とする。
（注）参加申込みの際は、資格を証明する登録証又は認定証の写しを添付すること。

９．チーム構成

チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各１名、選手18名の合計21名以内とする。

10．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（監督、コーチ、マネージャーを含む）に、記念品を授与する。
⑵第１位から第３位までのチームに、賞状を授与する。

11．参 加 料

１人5,000円（監督、コーチ、マネージャー専任者を除く）
＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。
＊納入後の参加料は返金しない。
＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12．参加申込方法

⑴参加希望チームは、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県バレーボール協会に申込む。
⑵参加申込書は、都道府県バレーボール協会が所定の様式により４部作成し、平成25年７月10日㈬必着にて、１部を所属都道府県体育協会に、３部を北九州市バレーボール協会に送付する。
なお、参加料についても、都道府県バレーボール協会が男女取りまとめ、平成25年７月10日㈬までに北九州市バレーボール協会に納入する。
⑶参加申込後の選手の交代は認めない。但し、監督、コーチ、マネージャーについては、所定の様式により代表者会議にて受け付ける。

13. 参加上の注意

⑴ユニフォーム

①必ず所属都道府県名を明示すること。

②番号は１～18番とし、やむを得ない場合１～99番とする。参加申込書に記載した番号と同じ番号のユニフォームを着用のこと。

③ユニフォームへの広告表示は認めない。

⑵参加資格違反等、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止することがある。

⑶選手は、開始式には必ず参加すること。この際の服装は、原則としてチームのユニフォームとする。

14. 宿泊・交通申込について

日本バレーボール協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。なお、本大会の趣旨に沿い参加チームは、原則として旅行会社に宿泊を申し込み、その割り振りに従うこと。

15. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年８月４日㈰　13：00～16：00

会　場／北九州ホテルプラザ　F11

〒802-0004　北九州市小倉北区鍛冶町1-9-8　TEL：093-531-3111

⑵委員長会議

日　時／平成25年９月13日㈮　11：00～12：00

会　場／AIM ビル会議室311

〒802-0001　北九州市小倉北区浅野３丁目８番１号　TEL：093-551-8828

⑶審判研修会

日　時／平成25年９月13日㈮　13：00～14：00

会　場／小倉北体育館

〒802-0061　北九州市小倉北区三郎丸３丁目4-1　TEL：093-923-0823

⑷競技研修会

日　時／平成25年９月13日㈮　13：00～14：00

会　場／AIM ビル会議室311

〒802-0001　北九州市小倉北区浅野３丁目８番１号　TEL：093-551-8828

⑸代表者会議（チーム代表者は必ず出席すること）

日　時／平成25年９月13日㈮　15：00～16：00

会　場／AIM ビル会議室311

〒802-0001　北九州市小倉北区浅野３丁目８番１号　TEL：093-551-8828

⑹決勝トーナメント抽選会

日　時／平成25年９月14日㈯　18：00～（女子18：00～男子19：00～）

会　場／AIM ビル会議室311～315

〒802-0001　北九州市小倉北区浅野３丁目８番１号　TEL：093-551-8828

⑺本部宿舎

北九州ホテルプラザ

〒802-0004　北九州市小倉北区鍛冶町1-9-8　TEL：093-531-3111

バスケットボール



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本バスケットボール協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県バスケットボール協会　北九州市バスケットボール協会

4．期　　日　平成25年９月14日㈯から17日㈫まで（４日間）

種　別	９月14日㈯	９月15日㈰	９月16日㈪	９月17日㈫
男　子	１回戦	２回戦	３回戦 準々決勝	準決勝 決　勝
女　子	１回戦	２回線 準々決勝	準決勝 決　勝	

5．会　　場　北九州市立総合体育館　　〒805-0011　北九州市八幡東区八王寺町4-1
福岡県立小倉西高等学校　〒803-0846　北九州市小倉北区下到津5-7-1

6．種別及び参加人員

種　別	スタッフ	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	５名	15名	48チーム	960名	1,900名
女　子	５名	15名	47チーム	940名	

＊スタッフは責任者１名、ヘッドコーチ１名、アシスタントコーチ１名、マネージャー１名、トレーナーまたはドクター１名、選手は15名以内とする。
＊日韓スポーツ交流事業による韓国男子１チームが参加する。

7．競技上の規定及び方法

⑴競技規則は、2013年度バスケットボール競技規則による。
⑵男女ともトーナメント方式とし、３位以降の決定戦は行わない。
⑶試合時間は、男女とも以下の通りとする。同点の場合は、競技規則に従い延長戦を行う。

前　半			休息	後　半		
第１ピリオド （第１クォーター）	休息	第２ピリオド （第２クォーター）		第３ピリオド （第３クォーター）	休息	第４ピリオド （第４クォーター）
10分	２分	10分	10分	10分	２分	10分

⑷参加チームは、濃淡２色のユニフォームを用意しなければならない。

①ユニフォームはチーム名の他に、都道府県名を漢字で表記すること。

ア　チーム名が表記されている場合の都道府県名は、１文字縦５㎝、横５㎝とする。

イ　チーム名が都道府県の場合の文字は、１文字の大きさは縦10㎝、横7.5㎝以上とする。

②ユニフォームの番号は、０番から99番とし、ユニフォームの前と後ろに、ユニフォームの色とはっきり区別できる単色の幅2cm 以上の番号を付ける。

背番号は少なくても高さ20㎝、前の番号は少なくても10㎝以上とする。また、異なるプレーヤーに同じ番号を用いてはならない。

③ユニフォームに違反のある場合は出場を認めない。

８．参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑴日本在住者で、平成25年４月１日現在で満40歳以上の者。

⑵選手は、平成25年度日本バスケットボール協会に登録している者とする。

⑶所属都道府県は、現住所または勤務地のいずれかを選択することができる。

⑷各都道府県バスケットボール協会は、男女各１チームの代表チームを単独、補強または選抜のいずれかの方法で推薦または選出する。

なお、複数チーム参加希望の都道府県にあっては、推薦順位（第１位～第３位）をつけて申し込むことができる。但し、第２位推薦以降については日本バスケットボール協会が決定し、都道府県バスケットボール協会宛通知する。

⑸第68回国民体育大会バスケットボール競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013バスケットボール競技会に選手として参加することはできない。

⑹コーチ及びアシスタントコーチについては、日本体育協会公認バスケットボールコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員のいずれかの資格を有する者及び平成25年度 JBA 公認コーチとする。

また、トレーナー及びスポーツドクターは日本体育協会公認資格を有することが望ましい。

なお、予選会を都道府県内の別途選手権大会を兼ねる大会で実施する場合、本大会実施要項に抵触する選手及びチームは本大会予選会出場として見なさない。

９．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（スタッフを含む）に、記念品を授与する。

⑵第１位から第３位までのチームに、賞状を授与する。

10．参 加 料

１人5,000円（スタッフ専任者を除く）

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県バスケットボール協会に申込む。

⑵参加申込書は、都道府県バスケットボール協会が所定の様式により４部作成し、平成25年７月５日㈮必着にて、１部を所属都道府県体育協会に、２部を日本バスケットボール協会に、１部を福岡県バスケットボール協会に送付する。また、参加料は都道府県バスケットボール協会が取りまとめて、参加申込と同時に日本バ

スケットボール協会へ納入する。

⑶参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記⑴、⑵の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

12. 宿泊・交通申込について

日本バスケットボール協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県バスケットボール協会に送付し、都道府県バスケットボール協会は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

13. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年７月12日㈮　13：00～

会　場／公益財団法人日本バスケットボール協会　８階会議室

〒141-0031　東京都品川区西五反田2-28-5　第２オークラビル８階

TEL　03-3779-3101　／　FAX　03-3779-3636

⑵代表者会議

日　時／平成25年９月13日㈮　14：00～

会　場／小倉リーセントホテル

〒803-0811 北九州市小倉北区大門1-1-17　TEL　093-581-5673　FAX　093-582-1789

※代表者会議と開始式を同時に行いますので、参加チームは必ず１名の出席をお願いいたします。欠席した場合に代表者会議での遵守事項の伝達が出来ずチームに不利益が及ぶことを無くす為にも、必ず出席して下さい。

⑶連絡問合せ先

①公益財団法人日本バスケットボール協会

〒141-0031　東京都品川区西五反田2-28-5　第２オークラビル８階　TEL　03-3779-3101

②福岡県バスケットボール協会

〒811-0201　福岡市東区三苫6-1-30　三苫ハイツ１号館202　TEL　092-607-2174

③開催地：北九州市バスケットボール協会

連絡者：鳥越　拡史

住　所：〒807-0867　北九州市八幡西区自由ケ丘1-7　自由ケ丘高等学校　気付

電　話：093-693-3090（代表）　093-693-3392（体育科直通）　FAX：093-693-3392

携　帯：090-2515-8074

⑷本部宿舎

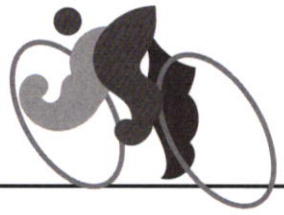
大会本部　リーガロイヤルホテル小倉

〒802-0001　福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-2　TEL　093-531-1121　／　FAX 093-521-2730

競技運営本部　北九州八幡ロイヤルホテル

〒805-0002　福岡県北九州市八幡東区枝光1-1-1　TEL　093-662-1020　／　FAX 093-662-1023

自転車競技



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本自転車競技連盟

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県自転車競技連盟

4．期　　日

【トラック・レース】平成25年９月14日㈯から16日（月・祝）まで（３日間）

5．会　　場

【トラック・レース】北九州メディアドーム　〒802-0065 北九州市小倉北区三萩野３丁目1-1

6．種目（種別）・参加人員及び年齢区分

⑴実施種目（種別）・参加人員

【トラック・レース】

種目＼種別		1部	2部	3部	4部	5部	6部
男子	①1km タイム・トライアル	10名	10名	10名	10名	10名	10名
	②スプリント	10名	12名	10名	10名	10名	10名
	③3km 個人追抜競走	8名	8名	8名	8名	8名	8名
	④ポイント・レース	20名		20名		15名	
	⑤ケイリン	14名	14名	10名	10名	10名	10名
	⑥チーム・スプリント	18組					
女子	①500m タイム・トライアル	10名					
	②スプリント	10名					
	③2km 個人追抜競走	10名					

＊都道府県代表は、監督（選手を兼務することができる）１名と選手の編成とする。
＊各種別において、参加人員に満たない及び超過の場合には統合、人員制限等の調整を行うことがある。
＊トラック・レースは１人２種目まで（団体種目は除く）とする。
＊チーム・スプリントは、年齢区分・都道府県を超えたチーム編成でも可とする。

⑵年齢区分

男　子　１部（35歳以上、40歳未満）　　女　子（35歳以上）
　　２部（40歳以上、45歳未満）
　　３部（45歳以上、50歳未満）

4部（50歳以上、55歳未満）
5部（55歳以上、60歳未満）
6部（60歳以上）

7．競技規則

2013年版日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

8．参加資格、年齢基準及び所属都道府県

総則に定めるほか、次による。

日本自転車競技連盟の平成25年度登録を完了し、所属都道府県自転車競技連盟の承認を得た下記に該当する者。

1)選　　手

⑴登録者規程第4条⑵を適用する。

（UCIプロチーム、UCIプロフェッショナル・コンチネンタルチームとプロフェッショナル競技者として契約していた者、あるいは自転車競技法に定める競輪振興法人に選手として登録していた者は、契約または登録を解除してから満1年を経過しなければ参加できない）

⑵年齢は、平成25年4月1日現在、満35歳以上とする。

⑶第68回国民体育大会自転車競技会（都道府県大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013自転車競技会に選手として参加することはできない。

2)監　　督

原則として日本体育協会公認自転車競技指導者（指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ）の資格を有する者とするが、競技規則集の基準も適用する。

9．表　　彰

各種目の第1位から第3位までに記念品と賞状を、第4位から第8位までに賞状を授与する。

10．参 加 料

1人5,000円（監督専任者を除く）

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、所属都道府県自転車競技連盟に申込む。

⑵各都道府県自転車競技連盟は、参加資格を確認の上、所定の参加申込書を3部作成し、平成25年7月10日㈬必着にて、1部を所属都道府県体育協会に、2部を日本自転車競技連盟に送付する。なお、参加料は各都道府県自転車競技連盟が取りまとめて、参加申込と同時に日本自転車競技連盟に納入する。

⑶参加申込後の変更は、所定の変更届を上記⑴、⑵の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

12．参加上の注意

総則に定めるほか、次による。

⑴ユニフォームは、各所属のものを着用すること。

⑵受付時に競技者登録証を提出すること。

13. 宿泊・交通申込について

日本自転車競技連盟は、日本体育協会より配付される宿泊・交通・弁当案内を都道府県自転車競技連盟に送付し、都道府県自転車競技連盟は参加申込者に配付する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　　時／平成25年８月10日㈯　13：00～17：00

会　　場／公益財団法人日本自転車競技連盟

〒107-0052　東京都港区赤坂1-9-3　日本自転車会館３号館３Ｆ

⑵主要役員会議

日　　時／平成25年９月13日㈮　15：00～17：00

会　　場／北九州メディアドーム

〒802-0065　北九州市小倉北区三萩野３丁目1-1

⑶選手受付

日　　時／平成25年９月14日㈯　10：00～14：00

15日㈰　７：30～８：00

会　　場／北九州メディアドーム

⑷競技役員会議

日　　時／平成25年９月14日㈯　８：00～９：00

会　　場／北九州メディアドーム

⑸監督会議

日　　時／平成25年９月14日㈯　14：30～15：00

会　　場／北九州メディアドーム

⑹開始式

日　　時／平成25年９月14日㈯　16：30～17：00

会　　場／北九州メディアドーム

⑺閉会式

日　　時／平成25年９月16日（月・祝）15：00～

会　　場／北九州メディアドーム

⑻本部宿舎

西鉄イン小倉

〒802-0003　福岡県北九州市小倉北区米町1-4-11　TEL　093-511-5454／FAX　093-511-5424

ソフトテニス



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本ソフトテニス連盟

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県ソフトテニス連盟　北九州市ソフトテニス連盟

3．期　　日　平成25年９月14日(土)から16日(月)まで（３日間）

種　別	9月14日(土)	9月15日(日)	9月16日(月)
都道府県対抗 団　体　戦	監督会議 開始式 予選リーグ	決勝トーナメント （予選リーグ順位別）	準決勝・決勝 （予選リーグ順位別） 閉会式

4．会　　場　北九州市立三萩野庭球場
〒802-0065　北九州市小倉北区三萩野3-3-2　TEL　093-951-3950
北九州市立文化記念庭球場
〒800-0225　北九州市小倉南区田原5-1　TEL　093-472-4693

5．参加人員

種　別	監　督	コーチ	男　子	女　子	参加都道府県	合　計
団体戦	１名	１名	５名	５名	48チーム	576名

＊各都道府県１チーム及び開催都道府県追加１チーム。
＊監督及びコーチは選手兼任でも可とする。
＊上記に加え、日韓スポーツ交流事業により派遣される韓国チームが加わる。韓国チームの参加は２チームとし、監督各１名、選手男女各10名の合計22名とする。

6．競技上の規定及び試合方法

⑴競技規定

試合の競技規則及び大会運営は、日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。ただし、韓国チームとの対戦は国際ルールにより行う。

⑵使用球

使用球は、ケンコーボール（日本ソフトテニス連盟公認球）とする。

⑶試合方法

①都道府県対抗の団体戦とし、予選リーグ・決勝トーナメント方式とする。
各対戦とも５種別全試合を行い、順位別トーナメント決勝のみ３点先取とする。

天候等の諸事情により、試合方法を変更する場合がある。

・予選リーグ

48チームを16ブロックに分け、３チームによるリーグ戦を行う。

（参加チーム数に不足が生じた場合は試合方法を変更する場合がある）

・決勝トーナメント

予選リーグの順位により、各順位による決勝トーナメントを行う。

但し、３位決定戦は行わない。

②チーム編成は、男女とも平成25年４月１日現在の年齢により、次のA、B、C、D、E種別の５ペアによるチーム編成とする。

A：35歳以上の女子　　B：35歳以上の男子　　C：45歳以上の女子

D：45歳以上の男子　　E：35歳以上の女子と45歳以上の男子の混合

③オーダー順は次のとおりとする。

全試合：A、B、E、C、D

7．チームの選出方法

各都道府県ソフトテニス連盟は、代表１チームを予選もしくは選考で決定する。

開催県は２チーム出場できる。

8．参加資格

⑴日本ソフトテニス連盟の公認審判員制度の有資格者であること。また、本要項6-⑶-②に示す各年代の所属都道府県代表者であること。

⑵第68回国民体育大会ソフトテニス競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013ソフトテニス競技会に選手として参加することはできない。

⑶監督は、日本体育協会公認ソフトテニス指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。

⑷監督及びコーチは選手登録をすれば選手を兼ねることができるが、年齢条件を必ず満たしていること。

⑸１人１種別の出場とし、複数種別に出場することはできない。

⑹申し込み後チームの変更（AとB）及び種別の変更は認めない。

⑺本連盟指定のゼッケンを着用すること

⑻ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、襟付き長袖スポーツシャツ及び長袖アンダーウェアの着用は可能とする。

⑼シューズは、連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。

⑽ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。

⑾開会式には所定時刻までに受付を完了し、必ず参加すること。

⑿公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行すること。

⒀入賞者は必ず閉会式に参加すること。

⒁参加者は大会前に健康診断を受け、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。

9．表　　彰

⑴　第１位から第３位までのチーム全員に記念品を授与する。

⑵　第１位から第３位までのチームに賞状を授与する。

10. 参 加 料

１チーム60,000円とする。

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11. 参加申込方法

⑴参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ソフトテニス連盟へ申し込む。

⑵都道府県ソフトテニス連盟は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出し、所定の参加申込書を３部作成し、平成25年７月10　日㈬必着にて、１部を都道府県体育協会に、２部を日本ソフトテニス連盟に提出する。なお、参加料は参加申し込みと同時に日本ソフトテニス連盟に納入する。

⑶参加申し込み後に選手等変更する場合は、所定の選手変更届を、上記⑴、⑵の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

12. 宿泊・交通申込について

日本ソフトテニス連盟は、日本体育協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトテニス連盟に送付する。都道府県ソフトテニス連盟は、参加者の宿泊・交通・弁当の申し込みを取りまとめ、申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

13. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年８月10 日㈯　10：00～

会　場／公益財団法人日本ソフトテニス連盟　会議室

〒140-0014　東京都品川区大井1-16-2-201　TEL　03-6417-1654

⑵監督会議

日　時／平成25年９月14日㈯　８：50～

会　場／北九州市生涯スポーツセンター「アレアス」

〒802-0061　北九州市小倉北区三郎丸３丁目4-1　TEL　093-922-0026

⑶練習コート（無料）

日　時／平成25年９月13日㈮　13：00～17：00

会　場／三萩野庭球場

文化記念庭球場

⑷本部宿舎

小倉リーセントホテル

〒803-0811　福岡県北九州市小倉北区大門1-1-17　TEL　093-581-5673

軟式野球



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人全日本軟式野球連盟

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　全日本軟式野球福岡県連盟　北九州市軟式野球連盟

4．期　　日　平成25年９月14日(土)から16日(月)まで（３日間）

種　別	９月14日(土)	９月15日(日)	９月16日(月)	９月17日(火)
男　子	１回戦	２回戦・準々決勝	準決勝・決勝	予備日

5．会　　場

北九州市民球場　　〒802-0065　北九州市小倉北区三萩野２丁目10
北九州市立的場池球場　〒807-0841　北九州市八幡西区的場町１
北九州市立若松球場　〒808-0011　北九州市若松区響南町５
北九州市立本城球場　〒807-0806　北九州市八幡西区御開4-16-1
北九州市立桃園球場　〒805-0068　北九州市八幡東区桃園4-1
北九州市立門司球場　〒800-0032　北九州市門司区不老町1-1

6．参加人員

種　別	監督	責任者・マネージャー・スコアラー	選　手	参加都道府県	合　計
男　子	１名	各１名	15～20名	31チーム	744名
韓国男子	１名	各１名	15名	１チーム	19名
合　計				32チーム	763名

＊監督・マネージャー・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。

7．競技上の規定及び方法

(1)競技規定
2013年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
なお、大会規程は全日本軟式野球連盟規程細則による。

(2)試合方法
トーナメント方式による。ただし、３位決定戦は行わない。

(3)コールドゲーム
得点差によるコールドゲームを採用する。（７回以降７点差）

⑷特別延長戦（タイブレーク）

９回を完了して、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。

①延長戦の回数は、最長12回までとする。

②試合開始後、３時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。

③前記、「①、②」を終了しても同点のときは、引き続き特別延長戦を行う。

⑸大会使用球

全日本軟式野球連盟公認球（Ａ号）を使用する。

８．チームの選出方法

⑴各都道府県軟式野球連盟において、各都道府県ブロック代表チームを予選もしくは選考会で決定する。

⑵ブロック予選会区分及び代表チーム数

北海道２、東北３、関東５、北信越３、東海２、近畿３、中国３、四国２、九州５、開催県３

９．参加資格、所属都道府県及び年齢基準

⑴日本在住者で、平成25年４月１日現在で満40歳以上の者。

⑵参加者は同一都道府県に居住、または勤務する者で編成されたチームとする。

⑶参加チームは、平成25年度各都道府県軟式野球連盟の推薦したチームとする。

⑷参加する選手は、本大会及び末端支部大会、県大会、ブロック大会に出場するために、所属チーム以外のチームから出場することができる。

⑸第68回国民体育大会軟式野球競技会（予選会を除く）に監督及び選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013軟式野球競技会に監督及び選手として参加することはできない。

⑹本大会に参加する監督は下記のいずれかの資格を有することが望ましい。

①日本体育協会公認軟式野球コーチ・上級コーチ

②日本体育協会公認軟式野球指導員・上級指導員

10．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（監督等含む）に、記念品を授与する。

⑵第１位から第３位までのチームに、賞状を授与する。

11．参 加 料

１人5,000円（監督・責任者・マネージャー・スコアラー専任者を除く）

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12．参加申込方法

⑴出場資格を得たチームは、全日本軟式野球連盟のHPより所定の参加申込書等をダウンロードして、「参加申込書」「参加登録用紙」に必要事項を入力の上、所属都道府県（軟式）野球連盟（協会）宛に原則データ様式にて申込む。

⑵各都道府県（軟式）野球連盟（協会）は、提出された参加申込書等を確認後、平成25年８月26日㈪までに、全日本軟式野球連盟及び所属都道府県体育協会宛に提出すること。尚、下記の通りそれぞれ提出方法が異なるので注意すること。

・全日本軟式野球連盟宛：E-Mailでの提出とする。

・所属都道府県体育協会宛：必ず都道府県（軟式）野球連盟（協会）会長印を捺印し、１部提出する。

⑶「参加申込書」には責任者・監督・マネージャー・スコアラー・主将・投手・捕手・内野手・外野手の順にそれぞれ背番号の若い方から入力すること。また「参加登録用紙」には「参加申込書」に入力した全てのチーム構成員を入力すること。なお、参加料は都道府県軟式野球連盟が取りまとめて、参加申込と同時に全日本軟式野球連盟に納入すること。

⑷開催県競技団体の福岡県連盟へは全日本軟式野球連盟より提出された全チームの参加申込書類を送付する。

13. 参加上の注意

⑴参加申込書提出後は、選手の追加・変更及び背番号の変更は一切認めない。

⑵背番号は０～30番までとする。ただし、主将は10番、監督は30番とする。

⑶競技に際しては、所属都道府県名を左上腕部に明記したユニフォームを着用しなければならない。

⑷木製バット以外は全日本軟式野球連盟公認のバットであること。

⑸捕手は危険防止のため、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガーズを必ず着用すること。

⑹打者、走者、次打者及びベースコーチは必ず競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。

⑺試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。

⑻監督会議には、出場チームの監督又は主将が必ずユニフォームを着用し、「2012年度競技者必携」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権したものとみなす。

14. 宿泊・交通申込について

全日本軟式野球連盟は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県軟式野球連盟に送付し、都道府県軟式野球連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. そ の 他

⑴組合せ抽選会

全日本軟式野球連盟役員並びに福岡県連盟役員立会いの上、代理抽選を行う。

日　時　平成25年８月28日㈬14：00

会　場　公益財団法人全日本軟式野球連盟　会議室

〒151-0051渋谷区千駄ヶ谷4-27-7軟式野球会館　電話　03-3404-8831

⑵監督会議

日　時　平成25年９月13日㈮14：00

会　場　ステーションホテル小倉

〒802-0001　福岡県北九州市小倉北区浅野１丁目-1-1

電話　093-541-7111　FAX　093-512-0393

⑶本部宿舎

ステーションホテル小倉

〒802-0001　福岡県北九州市小倉北区浅野１丁目-1-1

電話　093-541-7111　FAX　093-512-0393

ソフトボール



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本ソフトボール協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県ソフトボール協会　北九州市ソフトボール協会

4．期　　日　平成25年９月14日(土)から16日(月)まで（３日間）　※17日は予備日

種　別	９月14日(土)	９月15日(日)	９月16日(月)	９月17日(火)
男　子	１回戦 ２回戦	３回戦 準々決勝	準決勝 決勝	予備日
女　子	１回戦	２回戦 ３回戦	準決勝 決勝	予備日

※エントリー状況により、日程を増減する場合がある。

5．会　　場

（男子）北九州市立ひびきコスモス運動場　〒808-0002　北九州市若松区向洋町15-1
（女子）北九州市立香月中央運動場　〒807-1103　北九州市八幡西区香月西4-1

6．参加人員

種　別	監　督	コーチ	スコアラー	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	１名	２名	１名	25名	49チーム	1,411名	2,803名
女　子	１名	２名	１名	25名	48チーム	1,392名	

＊監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。また、参加しない都道府県があっても補充はしない。
＊参加チームは、各都道府県１チーム（開催地は２チーム）の合計48チームとし、男子種別においては韓国代表チーム１チームを加えた合計49チームとする。
＊韓国代表チームは、上記参加人員とは別に通訳１名のベンチ入りを認める。

7．競技上の規定及び方法

⑴競技規定

競技規定は「2013年度日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール」を適用する。

⑵試合方法

・トーナメント方式による。ただし、３位決定戦は行わない。

・１回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。但し、タイブレーカーは２イニングまでとし、タイブレーカーで２イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
・決勝戦は時間制限を設けずオフィシャルルールに従う。
・サスペンデットゲームを採用する。

８．チームの選出方法

各都道府県ソフトボール協会において、各都道府県代表チームを予選会で決定する。

９．参加資格、所属都道府県及び年齢基準

⑴参加チームは、平成25年度日本ソフトボール協会に登録した男子壮年チーム、女子エルダーチームとする。
⑵選手の編成は、最終予選終了時までに日本ソフトボール協会へ登録をした者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み後のメンバーの変更は認めない。
⑶第68回国民体育大会ソフトボール競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013ソフトボール競技会に選手として参加することはできない。
⑷本大会に参加する監督、コーチは、下記①～③のいずれかの資格を有すること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。
①日本体育協会公認ソフトボールコーチ・上級コーチ
②日本体育協会公認ソフトボール指導員・上級指導員
③日本ソフトボール協会公認ソフトボール準指導員

10．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（監督、コーチ、スコアラーを含む）に、記念品を授与する。
⑵第１位から第３位までのチームに、賞状を授与する。
なお、順位は第１位（１チーム）、第２位（１チーム）、第３位（２チーム）とし、計４チームとする。

11．参 加 料

１人5,000円（監督、コーチ、スコアラー専任者を除く）
＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。
＊納入後の参加料は返金しない。
＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12．参加申込方法

⑴参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ソフトボール協会に申込む。
⑵参加申込書は、都道府県ソフトボール協会が所定の様式により３部作成し、平成25年７月10日㈬必着にて、１部を所属都道府県体育協会に、２部を日本ソフトボール協会に送付する。なお、参加料は都道府県ソフトボール協会が取りまとめて、参加申込と同時に日本ソフトボール協会に納入する。

13．参加上の注意

⑴ユニフォームナンバーは１～99番までとする。ただし、主将は10番、監督は30番、コーチは31・32番とし、

ユニフォームナンバーの大きさは、15cm以上で統一したものであること。また、ユニフォーム上衣の胸下にユニフォームナンバーと同番号を付けること。大きさは、6cm以上12cm以内とする。

⑵競技に際しては、所属都道府県名を明記したユニフォーム（上腕部）を着用しなければならない。

⑶ユニフォームへの広告表示は認めない。

⑷参加資格に違反が確認された場合は、そのチームの出場を停止することがある。

⑸監督会議には、必ずユニフォームを着用して参加すること。

⑹金属製スパイクの使用は禁止する。

14. 宿泊・交通申込について

日本ソフトボール協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトボール協会に送付し、都道府県ソフトボール協会は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年７月31日㈬　14：00～（主催者により代理抽選を行う）

会　場／公益財団法人日本体育協会　５階特別会議室

〒150-8050　渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館５階　TEL　03-3481-2215

⑵監督会議

日　時／平成25年９月13日㈮　14：00～

会　場／ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

⑶審判員会議

日　時／平成25年９月13日㈮　15：00～

会　場／ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

⑷記録員会議

日　時／平成25年９月13日㈮　15：00～

会　場／ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

⑸本部宿舎

ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　福岡県北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

バドミントン



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本バドミントン協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県バドミントン協会　北九州市バドミントン協会

4．期　　日　平成25年９月14日(土)から16日(月)（３日間）

種　別	９月14日(土)	９月15日(日)	９月16日(月)
男　子	予選リーグ	予選リーグ 決勝トーナメント１・２回戦	２回戦、準決勝 決　勝
女　子	予選リーグ	予選リーグ 決勝トーナメント１・２回戦	２回戦、準決勝 決　勝

5．会　　場　北九州市立的場池体育館（〒807-0841　北九州市八幡西区的場町1-2）

6．参加人員

種　別	監　督	コーチ	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	１名	１名	６名	48チーム	384名	768名
女　子	１名	１名	６名	48チーム	384名	

＊各都道府県１チーム及び開催県追加１チーム。
＊上記に加え、日韓スポーツ交流事業により派遣される韓国選手が加わる。韓国選手の参加人数は男女とも１チーム（各９名　合計18名）とする。

7．競技上の規定及び方法

(1)競技規程

①本大会は、平成25年度日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程により実施する。

②使用器具は、平成25年度日本バドミントン協会検定合格用器具とする。

③シャトルは、平成25年度日本バドミントン協会検定合格水鳥球（ミズノ製）を利用する。

(2)試合の方法

①男子団体及び女子団体による予選リーグ・決勝トーナメント方式とし、３位決定戦は行わない。試合は、予選リーグは全試合行い、決勝トーナメントは２試合先取打切りとする。

②チーム編成は、男女共、平成25年４月１日現在の満年齢により、次のＡ、Ｂ、Ｃ区分の３複によるチーム編成とする。

Ａ：40歳以上、Ｂ：45歳以上、Ｃ：50歳以上

③オーダー順は、次の通りとする。

・予選リーグ　　全試合…Ａ、Ｂ、Ｃ

・決勝トーナメント　１回戦…Ａ、Ｃ、Ｂ　２回戦…Ｃ、Ｂ、Ａ

準決勝…Ｂ、Ａ、Ｃ　決　勝…Ａ、Ｃ、Ｂ

８．チームの選出方法

各都道府県バドミントン協会は、代表１チームを予選もしくは選考会で決定する。

９．参加資格

⑴平成25年度日本バドミントン協会登録者で、本要項第７項⑵－②に示す各年代の都道府県代表者。

⑵第68回国民体育大会バドミントン競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013バドミントン競技会に選手として参加することはできない。

⑶監督は、日本体育協会公認バドミントンコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員資格のいずれかを有する者。

⑷監督、コーチは、選手の交替要員として出場することができる。

⑸監督またはコーチが選手と交代する場合は、Ｃ年代の監督・コーチは、Ａ、Ｂ、Ｃの各年代の選手と交代することができ、Ｂ年代の監督・コーチは、Ａ、Ｂの年代の選手と交代できる。

⑹大会初日の第１試合開始時、６名いなければ試合は成立しないものとする。

10．表　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員全員（監督、コーチを含む）に、記念品を授与する。

⑵第１位から第５位まで（ベスト８）のチームに、賞状を授与する。但し、３位まではチーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム用に１枚、更に、チーム名と当該個人名を記載したものをチーム構成員全員に、また５位のチームには、チーム名とチーム構成員全員を記載したものをチーム用に１枚授与する。

11．参 加 料

１人5,000円

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合でも、旅費・宿泊費の補償はしない。

12．参加申込方法

⑴参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県バドミントン協会に申込む。

⑵参加申込書は、都道府県バドミントン協会が所定の様式により４部作成し、平成25年７月10日㈬必着にて１部を所属都道府県体育協会に、２部を日本バドミントン協会に、１部を福岡県バドミントン協会に送付する。

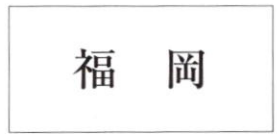
なお、参加料は都道府県バドミントン協会が取りまとめて、参加申込書と同時に日本バドミントン協会に納入する。

⑶参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記⑴、⑵の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

13. 参加上の注意

⑴競技の服装で、色付き着衣については日本バドミントン協会審査合格品とする。背面には、下記のとおり所属都道府県名を書いたものを付ける。

⑵選手は開始式に必ず参加すること。
この際の服装は、試合時の服装とする。



14. 宿泊・交通申込について

日本バドミントン協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県バドミントン協会に送付し、都道府県バドミントン協会は参加申込者に配布する。参加申込者は宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. そ の 他

⑴組合せ抽選会
日　時　平成25年８月２日㈮　13：00～16：00
会　場　公益財団法人日本体育協会　103会議室
〒150-8050渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館１階　電話　03-3481-2215

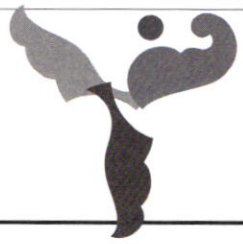
⑵監督会議
日　時　平成25年９月13日㈮　14：00～15：00
会　場　北九州ハイツ　会議室（鳳凰）
〒807-0841北九州市八幡西区的場町1-1　電話　093-631-5582　FAX　093-631-5993

⑶審判会議
日　時　平成25年９月14日㈯　８：30～９：00
会　場　北九州市立的場池体育館第一会議室
〒807-0841北九州市八幡西区的場町1-2　電話・FAX　093-631-0180

⑷公式練習
日　時　平成25年９月13日㈮　12：00～17：00
会　場　北九州市立的場池体育館
〒807-0841北九州市八幡西区的場町1-2　電話・FAX　093-631-0180

⑸本部宿舎
北九州ハイツ
〒807-0841　北九州市八幡西区的場町1-1　電話　093-631-5582　FAX　093-631-5993

空手道



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人全日本空手道連盟

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県空手道連盟

4．期　　日　平成25年９月14日(土)から16日(月)まで（３日間）

種　別	9月14日(土)	9月15日(日)	9月16日（月・祝）
男　子	組手（１・２部） 形（２部） 個人戦	組手（３・４部） 形（３・４部） 個人戦	組手（５・６・７部） 形（１部） 個人戦
女　子	組手（１部） 形（１部） 個人戦	組手（２部） 形（２部） 個人戦	組手（３部） 個人戦

5．会　　場　北九州市立若松体育館　〒808-0062　福岡県北九州市若松区古前1-1-1

6．種別（種目）及び参加人員

男子［組手１部］（40歳～44歳）［形１部］（40歳～49歳）
［組手２部］（45歳～49歳）［形２部］（50歳～59歳）
［組手３部］（50歳～54歳）［形３部］（60歳～69歳）
［組手４部］（55歳～59歳）［形４部］（70歳以上）
［組手５部］（60歳～64歳）
［組手６部］（65歳～69歳）
［組手７部］（70歳以上）

女子［組手１部］（35歳～39歳）［形１部］（40歳～49歳）
［組手２部］（40歳～44歳）［形２部］（50歳以上）
［組手３部］（45歳以上）

＊各都道府県からの参加選手は、延べ男子15名、女子５名とする。
＊男子の各都道府県からの参加は、延べ15名以内で、組手の１部～７部は３名まで、形の１部～４部は２名まで参加することができる。

＊女子の各都道府県からの参加は、延べ５名以内で、組手の１部～３部、形の１部～２部とも２名まで参加することができる。
＊監督については各都道府県１名とする。

７．競技上の規定及び方法

競技は、全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定に基づき行う。また、競技方法は次の通りとする。

⑴男子組手個人戦、女子組手個人戦

①トーナメント方式とする。
②３位決定戦は行わない。
③競技時間はフルタイム２分とする。
④勝負は６ポイント差とする。

⑵男子形個人戦、女子形個人戦

①トーナメント方式とする。（旗方式）
②３位決定戦及び敗者復活戦は行わない。
③１回戦は、次の第１指定形の中から選ばなければならない。
「セーパイ」　「サイファ」　「ジオン」　「カンクウダイ」「バッサイダイ」
「セイエンチン」「セイシャン」「チントウ」
④２回戦は、次の第２指定形の中から選ばなければならない。
「セーサン（十三手）」　「クルルンファ(久留頓破)」　「エンピ（燕飛）」
「カンクウショウ（観空小）」「マツムラローハイ（松村ローハイ）」
「ニーパイポ（二十八歩）」　「クーシャンクー」　「ニーセーシー」
⑤３回戦以降は、次の得意形の中から選ばなければならない。
得意形リスト

【剛柔流形】
１．サンチン　２．サイファ　３．セイユンチン　４．シソーチン　５．サンセール
６．セーサン　７．セーパイ　８．クルルンファ　９．スーパーリンペイ　10．テンショー

【和道流形】
１．クーシャンクー　２．ナイハンチ　３．セイシャン　４．チントウ　５．バッサイ
６．ニーセーシー　７．ローハイ　８．ワンシュー　９．ジオン　10．ジッテ

【松涛館流形】
１．抜塞大（バッサイダイ）　２．抜塞小（バッサイショウ）　３．観空大（カンクウダイ）
４．観空小（カンクウショウ）　５．鉄騎初段（テッキショダン）
６．鉄騎２段（テッキニダン）　７．鉄騎３段（テッキサンダン）　８．半月（ハンゲツ）
９．十手（ジッテ）　10．燕飛（エンピ）　11．岩鶴（ガンカク）　12．慈恩（ジオン）
13．荘鎮（ソーチン）　14．二十四歩（ニジュウシホ）
15．五十四歩大（ゴジュウシホダイ）　16．五十四歩小（ゴジュウシホショウ）
17．珍手（チンテ）　18．雲手（ウンスー）　19．明鏡（メイキョウ）
20．王冠（ワンカン）　21．ジイン

【糸東流形】
１．ジッテ　２．ジオン　３．ジイン　４．松風（マツカゼ）　５．ワンシュー　６．ローハイ
７．バッサイ大（バッサイダイ）　８．バッサイ小（バッサイショウ）
９．泊バッサイ（トマリバッサイ）　10．松村バッサイ（マツムラバッサイ）

11. コウソウクンダイ（公相君大） 12. コウソウクンショウ（公相君小）
13. シホウコウソウクン（四方公相君） 14. チントー 15. チンテー
16. セイエンチン 17. ソーチン 18. ニーセイシ 19. 五十四歩（ゴジュウシホ）
20. ウンシュー 21. セイサン 22. ナイファンチン初段（ナイファンチンショダン）
23. ナイファンチン２段（ナイファンチンニダン）
24. ナイファンチン３段（ナイファンチンサンダン） 25. アオヤギ
26. 十六（ジュウロク） 27. ニーパイポ 28. サンチン 29. テンショー 30. セイパイ
31. サンセール 32. サイファ 33. シソーチン 34. クルルンファ
35. スーパーリンペイ 36. ハッファー 37. パーチュー 38. ヘイクー 39. パイクー
40. アーナン 41. アーナンコー 42. パープーレン 43. チャタンヤラ・クーサンクー
44. 松村ローハイ（マツムラローハイ）

【その他の形】

１．サンサイ

２．得意形リストの形と同名の昭和39年９月30日以前に存在したと判断された形

⑥選手は、各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

⑶審判員は、全日本空手道連盟が編成した大会審判団による。

８．参加資格、年齢基準及び所属都道府県

全日本空手道連盟会員登録者で、かつ公認段位の所持者であり、下記に該当する者。

⑴平成25年４月１日現在で、前記「６．種別（種目）及び参加人員」に該当する年齢の者。

⑵都道府県空手道連盟の選出を受けた者。

⑶所属する都道府県に在住または在勤の者。

⑷第68回国民体育大会空手道競技会（都道府県大会、ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013空手道競技会に選手として参加することはできない。

⑸監督については、全日本空手道連盟公認全国・地区審判員と日本体育協会公認空手道指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有する者。

⑹選手は監督を兼ねることができる。

９．表　　彰

⑴各種目（部）の第１位から第３位までの者に、それぞれ記念品を授与する。

⑵各種目（部）の第１位から第８位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

10．参 加 料

１人5,000円（監督専任者を除く）

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県空手道連盟に申込む。

⑵都道府県空手道連盟は、参加資格、種目年齢の規定に従い、所定の参加申込書を４部作成し、平成25年７月10日㈬必着にて、１部を所属都道府県体育協会に、２部を全日本空手道連盟に、１部を福岡県空手道連盟に

送付する。

なお、参加料は都道府県空手道連盟が取りまとめて、参加申込と同時に全日本空手道連盟に納入する。

⑶参加申込み締切り後の選手の交代は、認めない。

12. 参加上の注意

⑴形・組手競技とも選手は、全空連認定の青・赤帯を着用するものとする。(帯は各自で用意すること。主催者側では用意しない。)また、組手競技では、危険防止のため全日本空手道連盟指定の安全具（ニューメンホー[V以上]、拳サポーター[赤・青]、ボディープロテクター、セーフティーカップ「女子は除く」）を各自で用意すること。

⑵選手の服装は、開始式、競技中、表彰式とも空手衣とするが、監督は全空連検定ジャージとする。なお、監督のIDカードは、主催者が用意する。

13. 宿泊・交通申込について

全日本空手道連盟は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県空手道連盟に送付し、都道府県空手道連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に送付する。

14. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年８月２日㈮　14：00～

会　場／公益財団法人全日本空手道連盟

〒135-8538　東京都江東区辰巳1-1-20　日本空手道会館　TEL　03-5534-1951

⑵審判会議

日　時／平成25年９月13日㈮　15：00～15：30

会　場／若松生涯学習センター

〒808-0034　福岡県北九州市若松区本町3-13-1　TEL　(093) 751-8683

⑶監督会議

日　時／平成25年９月13日㈮　15：30～16：00

会　場／若松生涯学習センター

〒808-0034　福岡県北九州市若松区本町3-13-1　TEL　(093) 751-8683

⑷本部宿舎

ホテル　ルートイン北九州若松駅東

〒808-0034　福岡県北九州市若松区本町3-6-6　TEL　(093) 752-0301／FAX　(093) 761-2811

ボウリング



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人全日本ボウリング協会

2．共　　催　福岡県　公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県ボウリング連盟　北九州市ボウリング協会

4．期　　日　平成25年９月14日(土)から16日(月)まで（３日間）

種　別	９月14日(土)	９月15日(日)	９月16日(月)
男　子 女　子	開始式 ２人チーム戦 〈前・後半戦〉	４人チーム戦 〈前・後半戦〉	個人選手権者 決定戦 〈前・後半戦〉

5．会　　場　桃園シティボウル（公協№140-130号）　〒805-0068　北九州市八幡東区桃園2-1-20

6．参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	１名	４名	30チーム	150名	318名
女　子	１名	４名	30チーム	150名	
韓国男子	１名	４名	２チーム	９名	
韓国女子	１名	４名	２チーム	９名	

7．競技方式方法

競技方式は、デュアルレーン方式により実施する。

8．競技上の規定及び方法

⑴競技規定

全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

⑵競技方法

①男・女とも、２人チーム戦（前半３ゲーム・後半３ゲーム 計６ゲーム）、４人チーム戦（前半３ゲーム・後半３ゲーム 計６ゲーム）の総得点により順位を決定する。

②個人選手権者決定戦は、２人チーム戦（６ゲーム）、４人チーム戦（６ゲーム）の合計12ゲームの個人成績上位者男・女共24名を選出し、前半（３ゲーム）、後半（３ゲーム）、計６ゲームを行い、その合計得点により男・女の選手権者及び順位を決定する。

9. 参加資格

(1)平成25年度全日本ボウリング協会登録会員（個人正会員、実業団会員）で、下記に該当する者。

(2)日本在住者で、平成25年４月１日現在で満45歳以上の者。

(3)所属する都道府県に在住または在勤の者。

(4)第68回国民体育大会ボウリング競技会（都道府県大会、ブロック大会は除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2013ボウリング競技会に選手として参加することはできない。

(5)各チームの監督は、選手を兼ねることができるが、日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員のいずれかの資格を有する者に限る。

10. チームの選出方法

(1)都道府県の代表選手の選出は、各都道府県ボウリング連盟が参加資格を確認して、男女各１チームを選考する。

(2)ブロック予選会区分及び代表チーム数

ブロック名	都道府県名	男子	女子	合計
北海道	北海道	1	1	2
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	4
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	10
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	3	6
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	3	6
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	8
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	4	4	8
四国	高知、香川、徳島、愛媛	2	2	4
九州	佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	8
開催地	北九州市、福岡	2	2	4
韓国		2	2	4
計		32	32	64

注①原則として、ブロック大会に登録（予備登録を含む）、出場した者でなければ、本大会への参加は認められない。
②ブロックの予選会としてどの大会を指定するかは、各地区ボウリング連合で内定の上で、全日本ボウリング協会と協議し決定する。
③ブロック予選開催の都道府県ボウリング連盟は、その結果を全日本ボウリング協会に報告しなければならない。

11. 表　彰

(1)チーム戦及び個人戦の第１位から第３位までの者に、記念品を授与する。（チーム戦については、チーム構成員全員に授与する。）

(2)チーム戦及び個人戦の第１位から第８位までの者に、賞状を授与する。（チーム戦については、チーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム構成員全員に授与する。）

12. 参 加 料

１人8,000円（監督専任者を除く）

＊内訳は、競技参加料（5,000円）＋施設負担金（3,000円）。

＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

13. 参加申込方法

(1)参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ボウリング連盟に申込む。

⑵参加申込書は、参加都道府県ボウリング連盟が所定の様式により３部作成し、平成25年７月10日㈬必着にて、１部を所属都道府県体育協会に、２部を全日本ボウリング協会に送付する。なお、参加料は参加都道府県ボウリング連盟が取りまとめて、参加申込と同時に全日本ボウリング協会へ納入する。

⑶参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記⑴、⑵の参加申込と同様の要項にて届けなければならない。

14. 参加上の注意

⑴ユニフォーム

所属都道府県名を明示し、チーム全員同一ユニフォームを着用のこと。

⑵使用ボール

①参加選手は、大会に使用する全てのボールを登録しなければならない。

＊ボールの登録は、２個目から１個500円の登録料を納入するものとする。

＊使用ボールは、WTBA またはJBC の公式認定ボールで公認ドリラーによってドリルされ、JBC の認証検査に合格したものとする。

＊競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。登録されていないボール、検査で規定に外れたり、規定に反していた場合は失格とし、大会で記録したゲームはすべて無効とする。

＊未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は１個500円（硬度検査のみ200円）とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。

15. 宿泊・交通申込について

全日本ボウリング協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ボウリング連盟に送付し、都道府県ボウリング連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

16. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年７月26日㈮　11：00～

会　場／公益財団法人全日本ボウリング協会

〒108-0014　港区芝4-4-10サンライズ長井ビル8F　TEL　03-3452-4501

⑵全体会議

日　時／平成25年９月13日㈮　10：00～10：30

会　場／ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

⑶監督会議

日　時／平成25年９月13日㈮　12：30～13：15

会　場／ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

⑷本部宿舎

ホテルクラウンパレス北九州

〒806-8585　北九州市八幡西区東曲里町3-1　TEL　093-631-1111

ゴルフ



1．主　　催　公益財団法人日本体育協会　北九州市　公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本ゴルフ協会

2．共　　催　福岡県、公益財団法人福岡県体育協会

3．主　　管　福岡県ゴルフ協会

4．期　　日　平成25年９月11日㈬から13日㈮まで（３日間）

種　別	９月11日㈬	９月12日㈭	９月13日㈮
男　子	公式練習・キャプテン会議	競　技	競　技
女　子	公式練習・キャプテン会議	競　技	競　技

5．会　　場

男子：若松ゴルフ倶楽部　〒808-0134　北九州市若松区乙丸1560
女子：小倉カンツリー倶楽部　〒800-0243　北九州市小倉南区西貫2-1-1

6．参加人員

種　別	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	３名	47	141名	282名
女　子	３名	47	141名	

＊選手の内１名は、「キャプテン会議」に出席すること。

7．競技上の規定及び方法

⑴日本ゴルフ協会ゴルフ規則、及び本競技ローカルルールを適用する。

⑵競技委員会の裁定について

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

⑶競技は１日18ホール、２日間合計36ホール・ストロークプレー競技とする。

⑷団体戦

各種別とも、各日18ホールのスコアは、３人の中で少ないストロークでプレーした２人の合計スコアとし、２日間36ホールの合計スコアにより順位を決定する。

⑸個人戦

各種別とも、２日間36ホール・ストロークプレーにより順位を決定する。

⑹タイについて

団体戦、個人戦ともに、同順位の場合は（１位がタイの場合も含む）、その順位を共有し次の順位を欠位とする。

⑺使用球の規格について
「公認球リストの条件・規則付Ⅰ(c)1 b」を適用する。（ゴルフ規則175ページ参照）
⑻使用クラブの規定について
「適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付Ⅰ(c)1 a」を適用する。（ゴルフ規則174ページ参照）
⑼正規のラウンド中、競技者が金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋲を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格とする。（15項参照）
⑽移動について
正規のラウンド中の移動について、「規則付Ⅰ(c)8移動」を適用する。（ゴルフ規則181ページ参照）
⑾キャディーについて
正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は「規則付Ⅰ(c)2」を適用する。（ゴルフ規則177ページ参照）
⑿荒天時の場合の競技成立については、競技委員会が別に定める。

8．参加資格、年齢基準及び所属都道府県

総則8－⑵に定められるもののほか、次による。
⑴日本ゴルフ協会の競技者登録規定による登録競技者（アマチュア）であること。
⑵男子は昭和33年（1958年）12月31日以前、女子は昭和38年（1963年）12月31日以前に誕生した者であること。
⑶競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

9．表　彰

⑴団体戦及び個人戦の第1位から第3位までの者に記念品を授与する。
⑵団体戦及び個人戦の第1位から第8位までの者に賞状を授与する。

10．参 加 料

1人21,000円とし、下記を含むものとする。
⑴日本スポーツマスターズ参加料（5,000円）
⑵競技期間3日間（公式練習日を含む）の、グリーンフィー及びゴルフ場諸掛かり・諸経費。
ただし、キャディーフィ、クラブハウスでの飲食ほか購入代金などは個人負担とする。
＊参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。
＊納入後の参加料は返金しない。
＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ゴルフ競技団体に申込む。
⑵都道府県ゴルフ競技団体は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出の上、所定の参加申込書を4部作成し、平成25年7月19日㈮必着にて、1部を所属都道府県体育協会に、2部を日本ゴルフ協会に、1部を福岡県ゴルフ協会に提出する。
なお、参加料は、都道府県ゴルフ競技団体が取りまとめて、平成25年7月19日㈮（参加申込と同時）に日本ゴルフ協会に納入する。
⑶参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記⑴、⑵の参加申込と同様の要領にて、9月11日㈬正午までにまでに届けなければならない。

項　目	期　限	備　考
参加申込	平成25年７月19日㈮	提出部数、提出先 ２部：日本ゴルフ協会 １部：福岡県ゴルフ協会 １部：所属都道府県体育協会
参加登録用紙	平成25年７月19日㈮	１部：日本ゴルフ協会
参加料納入	平成25年７月19日㈮ （選手１名21,000円）	振込銀行 三井住友銀行　本店営業部 普通預金　4697590 口座名　公益財団法人日本ゴルフ協会
参加者変更届	平成25年９月11日㈬ 正午まで	提出部数、提出先 ２部：日本ゴルフ協会 １部：福岡県ゴルフ協会 １部：所属都道府県体育協会

12. 参加上の注意

選手は各都道府県の統一ユニフォームを着用し、ユニフォームには必ず都道府県名を表示する。

13. 宿泊・交通申込について

日本ゴルフ協会は、日本体育協会より配布される宿泊・交通案内を都道府県ゴルフ競技団体に送付し、都道府県ゴルフ競技団体は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. その他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成25年８月６日㈫　13：00～

会　場／公益財団法人日本ゴルフ協会

〒104-0031　東京都中央区京橋1-12-5京橋 YS ビル２F　TEL　03-3566-0003

⑵キャプテン会議

日　時／平成25年９月11日㈬　公式練習終了後

会　場／男子：若松ゴルフ倶楽部

女子：小倉カンツリー倶楽部

⑶表彰式

日　時／平成25年９月13日㈮　競技終了後

会　場／男子：若松ゴルフ倶楽部

女子：小倉カンツリー倶楽部

⑷本部宿舎

西鉄イン黒崎

〒806-0021　福岡県北九州市八幡西区黒崎3-15-3　TEL　093-645-5454

15. 注意事項

７⑼項で規制されるシューズ以外でも、パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがあります。

記録



SPORTS MASTERS JAPAN

水泳



文化記念プール　9月7日(土)～9月8日(日)

No. 1　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 2:03.54

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 野村　洋人	(兵　庫)	5	2:40.56
3. 馬場　輝久	(神奈川)		棄権
4. 牛島　由貴	(広　島)	2	2:21.07
5. 山本　浩路	(兵　庫)	1	2:15.75
6. 青木　貴之	(広　島)	3	2:30.57
7. 石川　貴史	(福　岡)	4	2:34.51
8. 林　正記	(神奈川)	6	2:42.52
9.	( )		

No. 2　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 2:08.19

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 坂井　俊夫	(福　岡)	4	2:44.99
4. 谷井　啓一	(神奈川)		棄権
5. 大木　悟	(広　島)	1	2:18.97
6. 村上　広	(鹿児島)	2	2:25.52
7. 樋口　貴大	(長　野)	3	2:35.01
8.	( )		
9.	( )		

No. 3　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 2:10.63

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 水野　知	(愛　媛)		棄権
3. 小林　幸洋	(熊　本)	1	2:38.83
4. 二階　友俊	(山　口)	3	2:44.59
5. 福田　信一	(千　葉)	6	2:56.47
6. 井上　勝義	(兵　庫)	2	2:42.04
7. 窪田　博年	(愛　媛)	4	2:46.12
8. 忠平　真人	(神奈川)	5	2:49.47
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 中川　昭男	(熊　本)	OP	2:43.45
2. 山内　康寛	(兵　庫)	6	2:34.84
3. 中馬　東彦	(熊　本)	5	2:34.00
4. 福永　将晃	(千　葉)	4	2:29.42
5. 中原　良仁	(愛　知)	1	2:19.74大会新
6. 福田　大象	(福　岡)	2	2:22.74
7. 山口　学功	(神奈川)	3	2:26.58
8.	( )		
9. 富　一二三	(島　根)	7	2:46.78

No. 4　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 2:11.22

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 荒川　秀明	(岩　手)	1	2:34.54
3. 小林　弘幸	(兵　庫)	3	3:03.46
4. 真鍋　克也	(香　川)	4	3:05.32
5. 日高　素浩	(島　根)	5	3:06.97
6. 奥村　直樹	(山　口)		棄権
7. 吉川彰二郎	(高　知)	2	2:57.93
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 服部　良一	(岡　山)	9	3:00.33
2. 鬼頭　俊博	(三　重)	7	2:48.94
3. 島野　哲郎	(山　口)	4	2:40.41
4. 辻岡　秀司	(愛　媛)	3	2:35.21
5. 東　修二	(愛　媛)	2	2:23.47大会新
6. 武田　聡	(山　形)	1	2:20.76大会新
7. 吉川　潤	(神奈川)	6	2:48.79
8. 舟木　忠則	(鳥　取)	5	2:44.34
9. 福永　年秋	(兵　庫)	8	2:55.08

No. 5　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 2:18.05

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 大谷 ｳｨﾘｱﾑ	(滋　賀)	7	3:25.44
3. 平田　正治	(山　口)	6	3:04.71
4. 久保田智雄	(岩　手)	5	2:55.05
5. 鈴木　順也	(千　葉)	1	2:38.41
6. 内田　高裕	(熊　本)	2	2:42.80
7. 引地　裕二	(北海道)	4	2:49.76
8. 渋谷　浩志	(神奈川)	3	2:45.51
9.	( )		

No. 6　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 2:20.83

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 畠山　秀之	(兵　庫)	OP	3:30.04
5. 常岡　靖文	(兵　庫)	1	3:16.36
6. 木下　栄二	(兵　庫)	OP	3:31.67
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1.	( )		
2. 戸越　清行	(兵　庫)	5	3:02.18
3. 久米　仁司	(沖　縄)	6	3:02.47
4. 岩本　誠治	(福　岡)	2	2:44.14
5. 増田　利之	(静　岡)	1	2:39.25
6. 三宅　昌彦	(石　川)	3	2:46.92
7. 加藤　美孝	(滋　賀)	4	2:50.32
8. 長谷部博則	(高　知)		棄権
9. 土井　雅夫	(広　島)	7	3:08.40

No. 7　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 2:30.05

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 津村　文雄	(福　岡)	6	3:15.94
3. 佐藤　賢二	(三　重)	4	3:05.62
4. 安藤　正信	(神奈川)	3	3:02.49
5. 入江　和也	(熊　本)	1	2:41.39MNR新
6. 境井　光保	(岩　手)	2	2:58.24
7. 中西　清二	(高　知)	5	3:07.99
8. 奥野　卓司	(広　島)	7	3:22.06
9. 菱沼　和男	(千　葉)	8	3:38.97

No. 8　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 2:43.37

1組			着順	時間
1.		)		
2.		)		
3.		)		
4. 山本　末喜	(兵　庫	)	1	3:13.61
5. 難波　惣淳	(広　島	)	2	3:18.50
6. 松田　　磨	(大　分	)	3	3:20.05
7. 松本　直治	(兵　庫	)	4	3:38.47
8.		)		
9.		)		

No. 9　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 2:13.89

1組			着順	時間
1.		)		
2.		)		
3.		)		
4. 森田　知美	(東　京	)	3	2:50.91
5. 蛭川　紗月	(神奈川	)	1	2:35.67
6. 森嶋めぐみ	(静　岡	)	2	2:37.10
7. 高木田弥生	(愛　知	)	4	3:02.71
8.		)		
9.		)		

No. 10　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 2:21.47

1組			着順	時間
1.		)		
2. 柏井　真理	(島　根	)	6	3:53.18
3. 北田　裕子	(滋　賀	)		棄権
4. 石原智由希	(愛　媛	)	3	2:49.21
5. 大木　あい	(広　島	)	1	2:41.27
6. 河野　香里	(広　島	)	2	2:46.20
7. 大野由紀子	(岡　山	)	4	3:00.83
8. 二神　　愛	(愛　媛	)	5	3:04.35
9.		)		

No. 11　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 2:25.03

1組			着順	時間
1.		)		
2.		)		
3. 広瀬百合香	(神奈川	)	1	2:49.34
4. 川口亜希子	(千　葉	)	2	3:00.42
5.		)		
6.		)		
7.		)		
8.		)		
9.		)		

No. 12　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 2:27.57

1組			着順	時間
1.		)		
2.		)		
3.		)		
4.		)		
5. 鈴木　公美	(長　野	)	1	3:09.59
6. 濱田　美夏	(兵　庫	)	2	3:26.02
7.		)		
8.		)		
9.		)		

No. 13　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 2:34.32

1組			着順	時間
1.		)		
2. 清水　順子	(岡　山	)	6	3:36.96
3. 馬場　卓子	(兵　庫	)	4	3:15.82
4. 平石　芳枝	(千　葉	)	3	3:14.05
5. 古城　聖美	(山　口	)	1	3:04.07
6. 森本　良子	(兵　庫	)	2	3:04.59
7. 守屋　智子	(岡　山	)	5	3:20.69
8. 向井　良恵	(兵　庫	)	OP	3:26.63
9. 栗　　町子	(広　島	)	7	3:55.87

No. 14　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 2:43.45

1組			着順	時間
1.		)		
2. 増田美恵子	(千　葉	)	3	3:21.46
3. 杉沼　春美	(千　葉	)	1	3:00.84大会新
4. 富永英津子	(兵　庫	)	2	3:18.52
5. 寺元　佳子	(滋　賀	)	4	3:23.38
6.		)		
7.		)		
8.		)		
9.		)		

No. 15　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 2:50.00

1組			着順	時間
1.		)		
2.		)		
3.		)		
4.		)		
5.		)		
6. 幡野かおる	(神奈川	)	1	3:24.52
7.		)		
8.		)		
9.		)		

No. 16　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 3:05.40

1組			着順	時間
1.		)		
2.		)		
3.		)		
4.		)		
5.		)		
6.		)		
7. 岩本美代子	(山　口	)	1	3:40.03
8.		)		
9.		)		

No. 17　男子　100m　自由形　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 50.84

1組			着順	時間
1.		)		
2. 伊保　恒毅	(兵　庫	)		棄権
3. 馬場　輝久	(神奈川	)		棄権
4. 濱岡　孝史	(大　阪	)	3	58.92
5. 藤澤　佳伸	(高　知	)	1	55.31
6. 山本　浩路	(兵　庫	)	2	55.57
7. 大川　真司	(兵　庫	)	4	1:00.63
8. 吉田　一成	(山　口	)	5	1:01.77
9. 尾上　洋介	(福　岡	)	6	1:16.52

No. 18　男子　100m　自由形　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　50.78

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 松田　聡	(長　野)	6	1:05.51
3. 伊佐　健	(沖　縄)		棄権
4. 嶋本　大介	(長　野)	2	57.84
5. 古賀　武文	(神奈川)	1	57.19
6. 片山　浩平	(東　京)	3	58.86
7. 田中　健吾	(兵　庫)	4	1:00.82
8. 岩下　典生	(広　島)	5	1:04.04
9. 立谷　大祐	(岩　手)	7	1:17.81

2組		着順	時間
1. 向井　孝司	(神奈川)	OP	58.93
2. 渡辺　伸明	(広　島)	5	58.40
3. 小形　原野	(岩　手)	3	56.28
4. 安永　周一	(兵　庫)	2	55.78
5. 佐々木　武	(大　分)		棄権
6. 中川　博文	(熊　本)	1	55.49
7. 谷口　啓介	(福　岡)		棄権
8. 西川　暢彦	(大　阪)	4	57.59
9. 遠藤　直人	(神奈川)	6	58.74

No. 19　男子　100m　自由形　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　51.72

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 池田　潤一	(愛　知)	4	1:15.06
3. 広瀬　竜哉	(福　岡)	OP	1:09.36
4. 谷本　秀彦	(兵　庫)	3	1:13.63
5. 谷本　瑞樹	(広　島)	1	1:09.98
6. 門　諭	(石　川)	2	1:11.51
7. 木村　雅彦	(島　根)		棄権
8. 櫻井　和史	(愛　知)	5	1:16.75
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 吉田　友之	(和歌山)	OP	1:06.78
2. 小林　幸洋	(熊　本)	7	1:03.10
3. 奥本　一夫	(福　岡)	3	1:00.15
4. 中尾　丈夫	(岡　山)	4	1:00.83
5. 加賀　朋司	(大　阪)	2	59.51
6. 植野　茂貴	(岡　山)	1	58.77
7. 渡辺　武彦	(愛　媛)	5	1:02.04
8. 秋山　浩二	(神奈川)	OP	1:02.55
9. 山下　寛之	(高　知)	6	1:02.58

3組		着順	時間
1. 中村　裕和	(和歌山)	8	1:01.73
2. 富　一二三	(島　根)	6	1:00.28
3. 宇都宮一幸	(愛　媛)	5	58.99
4. 田窪　達	(神奈川)	3	57.18
5. 佐藤　靖嗣	(千　葉)	2	56.75
6. 池田　正輝	(神奈川)	1	56.34
7. 福田　大象	(福　岡)	4	57.30
8. 前山　大吉	(和歌山)	7	1:01.21
9. 山口　学功	(神奈川)	OP	59.05

No. 20　男子　100m　自由形　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　53.77

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 玉置　哲明	(兵　庫)		棄権
3. 白土　正道	(山　口)		棄権
4. 田川　重信	(広　島)	2	1:03.88
5. 下田　淳	(北海道)	1	1:02.35
6. 渡辺　和彦	(北海道)	3	1:05.78
7. 前峠　正治	(広　島)	4	1:06.68
8. 鬼頭　俊博	(三　重)	5	1:08.43
9. 川浦　友裕	(愛　知)	6	1:25.07

2組		着順	時間
1. 岩佐　敏行	(兵　庫)	7	1:04.81
2. 松尾　欣久	(福　岡)	6	1:03.49
3. 小島　知幸	(神奈川)	3	1:02.71
4. 辻岡　秀司	(愛　媛)	2	1:01.45
5. 松本　純	(大　阪)		棄権
6. 平林　照浩	(和歌山)	1	1:01.13
7. 伊藤　篤	(神奈川)	4	1:02.86
8. 宇田　崇	(兵　庫)	5	1:03.24
9. 原田　茂幸	(福　井)	8	1:04.85

No. 21　男子　100m　自由形　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　54.94

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 村田　善紀	(兵　庫)	3	1:13.99
5. 田中　直美	(北海道)	1	1:10.03
6. 髙岡　明典	(愛　媛)	2	1:13.67
7. 丸山　哲由	(山　口)	4	1:16.34
8. 長松　浩二	(福　岡)	5	1:17.75
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 山川　洋一	(熊　本)	4	1:05.82
2. 藤井　幹雄	(和歌山)	7	1:06.07
3. 芝　啓造	(広　島)	2	1:03.95
4. 吉井　康司	(神奈川)	6	1:06.04
5. 松尾　好高	(熊　本)	1	1:03.63
6. 湯之原巳喜男	(鹿児島)	5	1:05.90
7. 堀内　直	(神奈川)		棄権
8. 山﨑　裕治	(大　分)	3	1:05.14
9. 前川　和男	(兵　庫)	8	1:06.14

No. 22　男子　100m　自由形　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　56.08

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 鈴木　実	(岩　手)	2	1:16.53
5. 藤田　尚弘	(岡　山)		棄権
6. 山縣　孝義	(広　島)	1	1:15.02
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

No. 22　男子　100m　自由形　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　56.08

2組

			着順	時間
1.		( )		
2.	山根　和己	(岡　山)	6	1:13.81
3.	稲垣　宏之	(北海道)	4	1:09.08
4.	橋本　　進	(福　岡)		棄権
5.	上野　慎司	(広　島)	1	1:04.29
6.	谷　　章司	(高　知)	2	1:05.22
7.	水嶋　義次	(千　葉)	3	1:08.34
8.	北山　二朗	(兵　庫)	5	1:10.29
9.		( )		

No. 23　男子　100m　自由形　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　58.61

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	西川　勝夫	(岩　手)	1	1:17.17
4.	竹中　司朗	(兵　庫)	2	1:18.77
5.	奥野　卓司	(広　島)	OP	1:17.84
6.	菱沼　和男	(千　葉)	OP	1:18.58
7.	奥橋　政輝	(兵　庫)	3	1:22.33
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	高橋　憲司	(神奈川)	9	1:18.40
2.	藤井　静司	(三　重)	8	1:15.27
3.	人瀬　昭一	(和歌山)	5	1:10.79
4.	佐敷　定雄	(千　葉)	3	1:08.42
5.	和田　二見	(鹿児島)	1	1:05.87
6.	山本　健造	(広　島)	2	1:07.82
7.	中西　清二	(高　知)	4	1:10.51
8.	高橋　秀夫	(千　葉)	6	1:12.72
9.	上司　正善	(広　島)	7	1:13.13

No. 24　男子　100m　自由形　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　1:00.38

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	野村　和興	(兵　庫)	3	1:16.02
4.	宇都宮繁秋	(愛　媛)	2	1:14.31大会新
5.	仲松　賢二	(大　分)	1	1:06.65大会新
6.	関川　芳人	(新　潟)	4	1:16.26
7.	柏木　孝夫	(神奈川)	5	1:18.17
8.		( )		
9.		( )		

No. 25　女子　100m　自由形　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　55.24

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	村野　弥生	(千　葉)	3	1:18.67
5.	児玉　典子	(広　島)	2	1:07.76
6.	中請　優美	(福　岡)	1	1:04.03
7.	宮地ちひろ	(山　口)	4	1:43.75
8.		( )		
9.		( )		

No. 26　女子　100m　自由形　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　58.38

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	伊藤　和美	(広　島)	3	1:16.71
5.	岩本あゆみ	(山　口)	2	1:13.39
6.	日澤　美紀	(神奈川)	1	1:12.66
7.	佐野　　薫	(愛　知)	4	1:48.01
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	柏木　志穂	(兵　庫)	7	1:10.83
2.	岡村　ルミ	(愛　媛)	6	1:09.42
3.	平井　景子	(熊　本)		棄権
4.	古閑　　泉	(熊　本)	3	1:05.23
5.	坂本　弥生	(神奈川)	1	1:02.99
6.	大木　あい	(広　島)	2	1:04.05
7.	白坂　夏江	(鹿児島)	4	1:08.06
8.	石川　順子	(千　葉)		棄権
9.	瀬戸口里奈	(兵　庫)	5	1:08.27

No. 27　女子　100m　自由形　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　58.43

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	松田かお梨	(福　岡)	5	1:23.48
4.	平林　由加	(和歌山)	2	1:10.26
5.	福澤　良子	(広　島)	1	1:07.26
6.	伴　美知江	(千　葉)	3	1:12.27
7.	岡本　千秋	(北海道)	4	1:13.76
8.	栗原　佳代	(島　根)	6	1:29.02
9.		( )		

No. 28　女子　100m　自由形　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　59.79

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	岩崎　優美	(神奈川)	6	1:22.45
3.	福島　志保	(島　根)	7	1:23.13
4.	井上千奈美	(香　川)	4	1:14.34
5.	米加田　愛	(熊　本)	1	1:05.14
6.	鈎　　文子	(滋　賀)	2	1:08.30
7.	両角　久美	(長　野)	3	1:10.83
8.	永田のぞみ	(神奈川)	5	1:21.20
9.	引地　敏恵	(北海道)	8	1:25.51

No. 29　女子　100m　自由形　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　1:01.13

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	奥野　美智	(香　川)	2	1:31.59
5.	清水　順子	(岡　山)	1	1:24.18
6.	栗　　町子	(広　島)	3	1:33.85
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 29　女子　100m　自由形　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:01.13

2組

			着順	時間
1.		( )		
2.	田中　明美	(北海道)	7	1:17.53
3.	阪口百合子	(滋　賀)	4	1:12.36
4.	松村和香子	(兵　庫)	3	1:11.35
5.	日暮　雅美	(千　葉)	2	1:10.19大会新
6.	田中　尚美	(熊　本)	1	1:09.07大会新
7.	田中　順子	(岡　山)	5	1:12.61
8.	橋爪美由紀	(滋　賀)	6	1:17.44
9.	向井　良恵	(兵　庫)	8	1:17.87

No. 30　女子　100m　自由形　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:02.02

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	上野三季乃	(福　岡)	5	1:53.60
4.	山岸　靖子	(千　葉)	3	1:31.22
5.	松尾美智子	(山　口)	1	1:14.71
6.	平本真由美	(千　葉)	2	1:16.70
7.	竹田　公美	(兵　庫)	4	1:50.03
8.		( )		
9.		( )		

No. 31　女子　100m　自由形　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:03.83

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	高亀　幹子	(広　島)	4	1:34.27
3.	藤井久美子	(三　重)	3	1:33.51
4.	門坂　芳子	(滋　賀)	1	1:19.21
5.	青木　栄子	(愛　媛)	2	1:28.10
6.	下河　喜恵	(兵　庫)	5	1:38.37
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 32　女子　100m　自由形　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:12.00

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.		( )		
6.		( )		
7.	杉村　律子	(神奈川)	1	1:25.87
8.	佐伯　和子	(兵　庫)	2	1:37.17
9.		( )		

No. 33　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 1:02.71

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	栗原　英智	(島　根)	4	1:15.14
4.	石川　貴史	(福　岡)	5	1:16.52
5.	末松　一彦	(大　分)	2	1:07.11
6.	齋藤　利樹	(山　形)	1	1:06.93
7.	青木　貴之	(広　島)	3	1:14.71
8.		( )		
9.		( )		

No. 34　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 1:02.72

1組

			着順	時間
1.	山本　将史	(愛　媛)	9	1:23.17
2.	杉本　直之	(兵　庫)	5	1:15.20
3.	増本　賢治	(福　岡)	6	1:15.89
4.	操本　隆紀	(和歌山)	3	1:11.16
5.	大木　　悟	(広　島)	1	1:09.31
6.	平川　隆司	(神奈川)	4	1:14.43
7.	門田　　実	(高　知)	2	1:10.94
8.	村井　文範	(岩　手)	8	1:18.51
9.	丸毛　健一	(山　口)	7	1:17.36

No. 35　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 1:03.60

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	中村　慶吾	(愛　知)		棄権
5.	岩崎　英俊	(福　井)	1	1:21.88
6.	鳴海　博之	(愛　知)	2	1:24.23
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	吉村　　斎	(兵　庫)	8	1:19.77
2.	荒木　厚博	(山　口)	5	1:16.79
3.	深水恭太郎	(愛　媛)	6	1:16.93
4.	山内　康寛	(兵　庫)	3	1:12.91
5.	東郷　英章	(神奈川)	1	1:08.01
6.	中村　和寛	(鹿児島)	4	1:12.99
7.	谷口　雅史	(岡　山)	2	1:11.49
8.	中村　　徹	(神奈川)	9	1:20.54
9.	中川　昭男	(熊　本)	7	1:17.26

No. 36　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 1:06.35

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	井上　和正	(香　川)	4	1:30.69
4.	日高　素浩	(島　根)	3	1:25.43
5.	小野寺　誠	(千　葉)	1	1:08.98大会新
6.	福永　年秋	(兵　庫)	2	1:24.54
7.	三俣　　哲	(山　形)	5	1:35.39
8.	松田　誠一	(岡　山)	6	1:48.93
9.		( )		

No. 37　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:09.07

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	村田　善紀	(兵　庫)	OP	1:37.66
5.	久保田智雄	(岩　手)	1	1:27.26
6.	永井　哲夫	(福　岡)		棄権
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 37　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:09.07

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	引地　裕二	(北海道)	4	1:21.15
3.	津川　正広	(兵　庫)	3	1:20.05
4.	鈴木　順也	(千　葉)	2	1:19.66
5.	伊達　和昌	(香　川)	1	1:17.32
6.	曽我伸一郎	(熊　本)		棄権
7.	清水甚一郎	(岡　山)	6	1:22.25
8.	菅内　文武	(愛　知)	5	1:21.50
9.	森岡　身能	(兵　庫)	7	1:26.36

No. 38　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:11.13

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	木下　栄二	(兵　庫)	5	1:35.20
3.	土井　雅夫	(広　島)	4	1:34.21
4.	池田　広行	(岡　山)	OP	1:30.61
5.	工藤　栄三	(岩　手)	1	1:27.51
6.	亀尾　広志	(岡　山)	2	1:30.56
7.	鈴木　庸郎	(北海道)	3	1:33.36
8.	石原　俊己	(山　口)	6	1:37.79
9.	細山田　修	(福　岡)	7	1:45.25

2組			着順	時間
1.	藤田　尚弘	(岡　山)		棄権
2.	加藤　美孝	(滋　賀)	4	1:23.36
3.	関原　敏伸	(大　阪)	3	1:22.18
4.	常岡　靖文	(兵　庫)	2	1:21.79
5.	長谷部博則	(高　知)	5	1:23.95
6.	田中　克己	(岡　山)		棄権
7.	織田　秀正	(大　分)	1	1:18.96
8.	塚本　修平	(愛　媛)	6	1:24.56
9.	高塚　哲治	(岡　山)	7	1:27.40

No. 39　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:14.14

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	伊藤　智明	(三　重)	7	1:32.01
3.	田中　太平	(愛　知)	4	1:29.58
4.	安藤　正信	(神奈川)	3	1:29.39
5.	藤井　利晴	(富　山)	1	1:19.05
6.	林　　敏	(山　口)	2	1:23.41
7.	林　敏夫	(福　岡)	5	1:30.10
8.	奥野　卓司	(広　島)	8	1:33.59
9.	佐藤　賢二	(三　重)	6	1:30.84

No. 40　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:18.11

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	名和　計教	(岡　山)	7	1:40.76
3.	真田　則之	(広　島)	5	1:34.61
4.	小見川進次	(千　葉)	3	1:33.30
5.	岡崎　政更	(千　葉)	1	1:25.59大会新
6.	宇都宮繁秋	(愛　媛)	2	1:26.22
7.	岩田　晃夫	(神奈川)	4	1:33.98
8.	森川　　昇	(三　重)	6	1:34.81
9.	佐伯　芳夫	(兵　庫)	8	1:59.72

No. 41　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 1:10.10

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	蛭川　紗月	(神奈川)	1	1:18.06
4.	平山　優貴	(岡　山)	2	1:34.42
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 42　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 1:12.77

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.	北田　裕子	(滋　賀)	3	1:40.12
6.	酒井　清美	(神奈川)	1	1:22.27
7.	二神　　愛	(愛　媛)	2	1:25.82
8.		( )		
9.		( )		

No. 43　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 1:12.74

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	湯谷　夏絵	(兵　庫)	3	1:30.86
5.	川口亜希子	(千　葉)	1	1:26.68
6.	広瀬百合香	(神奈川)	2	1:28.54
7.	水口絵里奈	(富　山)	4	1:54.01
8.		( )		
9.		( )		

No. 44　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 1:13.49

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	田辺　純子	(岡　山)	3	1:43.35
5.	川島　真里	(千　葉)	1	1:29.21
6.	濱田　美夏	(兵　庫)	2	1:37.74
7.	福間　玲子	(島　根)	4	1:48.65
8.		( )		
9.		( )		

No. 45　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:15.50

1組			着順	時間
1.	森岡美智子	(兵　庫)	9	2:06.09
2.	栗　　町子	(広　島)	8	2:01.52
3.	今井　照代	(滋　賀)	5	1:36.86
4.	松井　節子	(滋　賀)	1	1:28.17
5.	桑野　美佐	(神奈川)	2	1:29.06
6.	目等　弘美	(福　岡)	3	1:31.66
7.	大橋　恵子	(神奈川)	4	1:33.50
8.	後藤　弘美	(三　重)	6	1:43.15
9.	阿部恵美子	(兵　庫)	7	1:50.95

No. 46　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:23.16

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 公宅　朝子	(三　重)	3	2:01.75
5. 湯浅美江子	(千　葉)	1	1:34.52大会新
6. 難波　和子	(石　川)	2	1:36.00大会新
7. 稲葉　和代	(愛　知)	4	2:04.58
8.	( )		
9.	( )		

No. 47　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:27.64

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 藤井たづ子	(兵　庫)	5	2:26.34
4. 高亀　幹子	(広　島)	3	1:53.83
5. 辻　けい子	(滋　賀)	1	1:38.99
6. 渡部みさを	(神奈川)	2	1:43.80
7. 船橋　雅子	(兵　庫)	4	1:59.38
8.	( )		
9.	( )		

No. 48　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:33.23

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4.	( )		
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8. 宮永久美子	(福　岡)	1	2:21.96
9.	( )		

No. 49　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 54.19

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 林　正記	(神奈川)	3	1:07.28
5. 竹川　将則	(兵　庫)	1	59.22
6. 斉藤　昭貴	(広　島)	2	1:01.76
7. 尾上　洋介	(福　岡)	4	1:41.12
8.	( )		
9.	( )		

No. 50　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 55.84

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 谷井　啓一	(神奈川)		棄権
3. 佐藤　宗久	(大　分)	2	1:02.62
4. 安永　周一	(兵　庫)	5	1:03.43
5. 中川　博文	(熊　本)	1	1:01.80
6. 遠藤　直人	(神奈川)	4	1:03.22
7. 中園　英憲	(福　岡)	3	1:02.68
8. 熊崎　昌幸	(長　野)	7	1:08.43
9. 渡辺　伸明	(広　島)	6	1:06.27

No. 51　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 56.17

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 水野　知	(愛　媛)		棄権
5. 宮城　大樹	(兵　庫)	2	1:17.39
6. 二階　友俊	(山　口)	1	1:14.29
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 明神　亮博	(高　知)		棄権
4. 臼井　純人	(神奈川)	3	1:04.63
5. 池田　正輝	(神奈川)	1	59.01大会新
6. 中馬　東彦	(熊　本)	4	1:05.39
7. 後藤　和彦	(兵　庫)	2	1:04.30
8. 藤原日出和	(大　分)	5	1:08.38
9. 忠平　真人	(神奈川)	OP	1:12.79

No. 52　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 56.85

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 荒川　秀明	(岩　手)	1	1:12.27
3. 服部　良一	(岡　山)	6	1:23.88
4. 上田　重則	(大　阪)	3	1:16.59
5. 吉川　潤	(神奈川)	2	1:16.40
6. 小林　弘幸	(兵　庫)	OP	1:16.16
7. 川尻　康夫	(神奈川)	4	1:18.96
8. 吉川彰二郎	(高　知)	5	1:22.61
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 島野　哲郎	(山　口)	7	1:11.74
2. 原田　茂幸	(福　井)	6	1:10.15
3. 後藤　裕志	(島　根)	8	1:12.04
4. 良知　正勝	(愛　知)	2	1:04.87大会新
5. 小南　裕明	(兵　庫)	3	1:04.91大会新
6. 武田　聡	(山　形)	1	1:02.13大会新
7. 藤田將太郎	(兵　庫)	4	1:06.08
8. 田川　重信	(広　島)	5	1:09.07
9. 松尾　欣久	(福　岡)	9	1:16.95

No. 53　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 57.23

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 正司　広	(山　口)	7	1:25.41
3. 山川　洋一	(熊　本)	4	1:13.94
4. 金子　弘志	(千　葉)	3	1:10.69
5. 田辺　英幸	(高　知)	1	1:07.16
6. 安田洋一郎	(千　葉)	2	1:09.42
7. 山本　慎一	(兵　庫)	5	1:13.95
8. 花田　勝則	(兵　庫)	6	1:17.40
9. 大谷 ｳｨﾘｱﾑ	(滋　賀)	8	1:36.95

No. 54　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:00.56

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	吉田　尚順	(岩　手)	7	1:29.45
3.	濃野　通博	(兵　庫)	5	1:23.86
4.	梁川　恵一	(和歌山)	3	1:15.25
5.	鑓田　誠一	(東　京)	1	1:10.91
6.	三宅　昌彦	(石　川)	2	1:13.91
7.	久米　仁司	(沖　縄)	6	1:23.99
8.	山村　良一	(神奈川)	4	1:21.71
9.		( )		

No. 55　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:03.03

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	門口　雄	(岩　手)	2	1:27.14
5.	境井　光保	(岩　手)	1	1:17.60
6.	武田　敏則	(熊　本)	3	1:29.46
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 56　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:07.34

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	広瀬　健治	(長　崎)	6	1:58.41
3.	長嶋　砂夫	(神奈川)	5	1:57.51
4.	難波　惣淳	(広　島)	3	1:38.01
5.	浅野　重雄	(愛　知)	1	1:19.97大会新
6.	小河　純吉	(神奈川)	2	1:29.95
7.	緒方　徳光	(長　崎)		失格
8.	松本　直治	(兵　庫)	4	1:48.52
9.		( )		

No. 57　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 58.81

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	森嶋めぐみ	(静　岡)	1	1:11.75
4.	高木田弥生	(愛　知)	2	1:20.02
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 58　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 1:02.44

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.	柏井　真理	(島　根)	3	1:55.60
6.	河野　香里	(広　島)	1	1:15.49
7.	大野由紀子	(岡　山)	2	1:23.30
8.		( )		
9.		( )		

No. 59　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 1:03.36

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	常石　晶子	(高　知)	4	1:17.73
5.	池田百合子	(神奈川)	1	1:11.25
6.	福澤　良子	(広　島)	2	1:14.59
7.	白石　　望	(愛　媛)	3	1:16.98
8.		( )		
9.		( )		

No. 60　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 1:05.69

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	福島　志保	(島　根)	5	1:46.02
4.	津守阿紀子	(兵　庫)	2	1:31.48
5.	秋山　陽子	(神奈川)	1	1:25.92
6.	濱田　美夏	(兵　庫)	3	1:40.13
7.	田辺　純子	(岡　山)	4	1:40.93
8.		( )		
9.		( )		

No. 61　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:07.80

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	森本　良子	(兵　庫)	3	1:27.12
3.	平石志津子	(千　葉)	1	1:15.30
4.	古城　聖美	(山　口)	2	1:22.29
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 62　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:09.47

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.	杉沼　春美	(千　葉)	1	1:16.89
6.	寺元　佳子	(滋　賀)	2	1:40.45
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 63　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:12.06

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.		( )		
6.		( )		
7.	幡野かおる	(神奈川)	1	1:46.46
8.		( )		
9.		( )		

No. 64　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:26.17

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.	西國　禮子	(岩　手)	1	2:27.31
9.		( )		

No. 65　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 56.55

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	小原　良一	(岩　手)	2	1:14.46
5.	難波　里志	(石　川)	1	1:13.91
6.	石川　貴史	(福　岡)		棄権
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	野村　洋人	(兵　庫)	OP	1:10.66
3.	佐藤　由弥	(大　分)	4	1:07.72
4.	牛島　由貴	(広　島)	1	1:03.58
5.	渡邉　直幸	(山　形)		棄権
6.	山本　浩路	(兵　庫)	3	1:07.14
7.	林　　裕介	(福　岡)	2	1:04.99
8.	竹中　太希	(兵　庫)	5	1:08.93
9.	三宅　高弘	(北海道)		棄権

No. 66　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 59.18

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	白坂　元樹	(鹿児島)	4	1:13.89
4.	田中　健吾	(兵　庫)	5	1:16.04
5.	川筋　将治	(熊　本)	1	1:08.70
6.	向井　孝司	(神奈川)	2	1:09.37
7.	稲田健志郎	(熊　本)		途中棄権
8.	岩下　典生	(広　島)	3	1:13.04
9.		( )		

No. 67　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 59.08

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	池田　潤一	(愛　知)		棄権
5.	井上　勝義	(兵　庫)	1	1:14.55
6.	石黒　洋志	(山　口)	2	1:21.84
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	柴田　浩史	(愛　知)	8	1:14.01
2.	和田　　哲	(静　岡)	2	1:07.31
3.	広瀬　直也	(大　分)	7	1:11.75
4.	江本　達哉	(兵　庫)	3	1:08.35
5.	中原　良仁	(愛　知)	1	1:02.68
6.	福永　将晃	(千　葉)	5	1:11.14
7.	福田　大象	(福　岡)	4	1:10.83
8.	杉本　洋一	(静　岡)	6	1:11.74
9.		( )		

No. 68　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 1:00.13

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	荒川　秀明	(岩　手)	1	1:16.81
3.	真鍋　克也	(香　川)	4	1:23.40
4.	上田　重則	(大　阪)	5	1:23.69
5.	鬼頭　俊博	(三　重)	3	1:22.26
6.	島野　哲郎	(山　口)	2	1:18.41
7.	福永　年秋	(兵　庫)	OP	1:28.58
8.	別府　謙次	(福　岡)	6	1:42.60
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	小松　　裕	(高　知)	8	1:22.52
2.	池辺　保明	(兵　庫)	7	1:21.79
3.	窪津　智久	(岡　山)	5	1:15.56
4.	辻岡　秀司	(愛　媛)	3	1:13.12
5.	前峠　浩義	(広　島)	1	1:03.09
6.	国澤　良祐	(千　葉)	2	1:09.59
7.	勝見　　力	(兵　庫)	4	1:13.13
8.	舟木　忠則	(鳥　取)	6	1:16.24
9.	松下　　徹	(三　重)	9	1:23.38

No. 69　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:01.89

1組			着順	時間
1.	山本　和彦	(兵　庫)	6	1:20.56
2.	福田雅比古	(三　重)		棄権
3.	渡辺　　功	(神奈川)	5	1:19.69
4.	芝　　啓造	(広　島)	4	1:18.09
5.	渋谷　浩志	(神奈川)	1	1:09.31
6.	内田　高裕	(熊　本)	2	1:13.95
7.	鈴木　順也	(千　葉)	3	1:14.79
8.	岡本　栄二	(岡　山)	7	1:22.33
9.	山際　良二	(岡　山)	8	1:32.71

No. 70　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:05.46

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	畠山　秀之	(兵　庫)	OP	1:40.09
5.	森　　晴明	(静　岡)	1	1:20.59
6.	土井　雅夫	(広　島)		棄権
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 70　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:05.46

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	戸越　清行	(兵　庫)	7	1:26.63
3.	菊地　郁雄	(島　根)	6	1:24.25
4.	古川　　実	(山　口)	5	1:24.09
5.	深沢　　進	(愛　知)	2	1:15.50
6.	岩本　誠治	(福　岡)	1	1:15.06
7.	木田　　慎	(石　川)	3	1:22.92
8.	和田　光男	(兵　庫)	4	1:23.27
9.	関原　敏伸	(大　阪)		棄権

No. 71　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:08.77

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	安藤　正信	(神奈川)	4	1:33.57
4.	鈴木　晴彦	(千　葉)	3	1:33.43
5.	平本　武男	(千　葉)	1	1:21.15
6.	西丸　弘幸	(山　口)		棄権
7.	津村　文雄	(福　岡)	2	1:32.51
8.	竹中　司朗	(兵　庫)	5	1:37.96
9.		( )		

No. 72　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:09.79

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	長嶋　砂夫	(神奈川)	OP	1:50.02
4.	植松　幾太	(神奈川)	3	1:36.65
5.	山本　末喜	(兵　庫)	2	1:25.13
6.	上村　　正	(埼　玉)	1	1:25.02
7.	小河　純吉	(神奈川)	4	1:38.99
8.		( )		
9.		( )		

No. 73　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録 1:01.78

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.	吉村　吉美	(兵　庫)	1	1:10.10
6.	森田　知美	(東　京)	2	1:21.23
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 74　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録 1:04.99

1組			着順	時間
1.	柏井　真理	(島　根)	8	1:48.56
2.	木村　朱来	(岡　山)	6	1:30.39
3.	矢野しおり	(愛　媛)	5	1:20.01
4.	石原智由希	(愛　媛)	4	1:18.69
5.	畔柳美津子	(神奈川)	1	1:13.28
6.	池澤　知美	(高　知)	3	1:18.41
7.	日澤　美紀	(神奈川)	2	1:17.94
8.	石川　順子	(千　葉)		棄権
9.	柏木　志穂	(兵　庫)	7	1:38.74

No. 75　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録 1:07.06

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	相原　利恵	(愛　媛)	4	1:41.17
5.	岡本　明子	(滋　賀)	1	1:19.38
6.	山下　雅子	(静　岡)	2	1:23.07
7.	湯谷　夏絵	(兵　庫)	3	1:40.74
8.		( )		
9.		( )		

No. 76　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録 1:08.11

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	津守美由紀	(兵　庫)	5	1:45.00
4.	川合　巳佳	(山　形)	4	1:38.97
5.	前峠　和江	(広　島)	2	1:14.41
6.	生井　美紀	(千　葉)	1	1:14.24
7.	森脇　欣恵	(山　口)	3	1:34.16
8.		( )		
9.		( )		

No. 77　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録 1:11.78

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	小野　真理	(兵　庫)	OP	1:38.91
3.	山本　真澄	(滋　賀)	5	1:29.75
4.	梅田美由紀	(神奈川)	4	1:26.35
5.	日暮　雅美	(千　葉)	1	1:20.10
6.	松村和香子	(兵　庫)	2	1:22.52
7.	堀　　正子	(岡　山)	3	1:24.10
8.	馬場　卓子	(兵　庫)	6	1:31.63
9.	向井　良恵	(兵　庫)	OP	1:44.14

No. 78　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録 1:14.41

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	奥江三代子	(岡　山)	7	1:42.22
3.	増田美恵子	(千　葉)	6	1:38.16
4.	宮野るみ子	(岩　手)	2	1:27.10
5.	小葉松能理子	(神奈川)	1	1:21.66
6.	小林由喜子	(神奈川)	5	1:36.18
7.	吉田　裕子	(福　岡)	3	1:31.65
8.	富永英津子	(兵　庫)	4	1:35.60
9.	上野三季乃	(福　岡)	8	2:07.43

No. 79　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録 1:16.08

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	都築あつ子	(高　知)	1	1:33.94
4.	岩見　順子	(滋　賀)		棄権
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 80　女子　100m　背泳ぎ　　タイム決勝
8部65-69
MWR記録 1:21.81

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4.	( )		
5. 杉浦　幸子	(兵　庫)	3	2:24.06
6. 上村　搖子	(埼　玉)	1	1:46.39大会新
7. 岩本美代子	(山　口)	2	1:48.76大会新
8. 鎌倉千賀子	(高　知)	4	2:32.53
9.	( )		

No. 81　男子　200m　リレー　　タイム決勝
120歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1. 岩　手	(小形　原野・荒川　秀明・小原　良一・村井　文範)		6	1:49.55
2. 長　野	(嶋本　大介・熊崎　昌幸・松田　聡・樋口　貴大)		5	1:49.31
3. 広　島	(牛島　由貴・青木　貴之・大木　悟・斉藤　昭貴)		3	1:44.84
4. 大　分	(末松　一彦・佐藤　由弥・佐藤　宗久・山﨑　裕治)		4	1:47.23
5. 神奈川	(池田　正輝・東郷　英章・遠藤　直人・田窪　達)		2	1:42.43
6. 兵　庫A	(竹川　将則・山本　浩路・大川　真司・安永　周一)		1	1:42.08
7. 兵　庫B	(・ ・ ・)			棄権
8. 和歌山	(・ ・ ・)			棄権
9. 熊　本	(稲田健志郎・川筋　将治・免田　英郎・山川　洋一)		7	1:54.84

No. 82　男子　200m　リレー　　タイム決勝
160歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3.	(・ ・ ・)			
4. 愛　知	(鳴海　博之・池田　潤一・柴田　浩史・鈴木　博勝)		2	2:01.60
5. 兵　庫D	(玉置　哲明・山内　康寛・福永　年秋・江本　達哉)		OP	1:53.81
6. 高　知	(藤澤　佳伸・門田　実・田辺　英幸・山下　寛之)		1	1:47.91
7.	(・ ・ ・)			
8.	(・ ・ ・)			
9.	(・ ・ ・)			

2組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 愛　知	(・ ・ ・)			棄権
3. 山　口	(石黒　洋志・荒木　厚博・島野　哲郎・吉田　一成)		4	1:56.20
4. 鹿児島	(村上　広・前田　明・湯之原巳喜・白坂　元樹)		2	1:49.66
5. 兵　庫B	(竹中　太希・宮城　大樹・後藤　和彦・谷本　秀彦)		OP	1:54.70
6. 広　島	(渡辺　伸明・岩下　典生・谷本　瑞樹・田川　重信)		3	1:51.87
7. 兵　庫C	(野村　洋人・井上　勝義・小林　弘幸・池辺　保明)		OP	1:55.49
8. 島　根	(栗原　英智・後藤　裕志・富　一二三・木村　雅彦)		1	1:49.62
9. 熊　本B	(・ ・ ・)		OP	棄権

3組		第一泳者	着順	時間
1. 神奈川B	(秋山　浩二・川尻　康夫・平川　隆司・忠平　真人)		OP	1:54.14
2. 福　岡	(中園　英憲・奥本　一夫・原　明慎・坂本　伸也)		5	1:52.39
3. 和歌山	(中村　裕和・吉田　友之・平林　照浩・操本　隆紀)		4	1:50.82
4. 熊　本A	(山内　賢治・藤崎　典之・中馬　東彦・平井　親志)		2	1:47.38
5. 神奈川A	(向井　孝司・山口　学功・臼井　純人・古賀　武文)		1	1:45.71
6. 兵　庫A	(勝見　力・田中　健吾・藤田將太郎・高橋　伸武)			失格
7. 静　岡	(増田　利之・和田　哲・杉本　洋一・森　晴明)		6	1:54.77
8. 愛　媛	(窪田　博年・深水恭太郎・渡辺　武彦・宇都宮一幸)			失格
9. 千　葉	(佐藤　靖嗣・福永　将晃・小野寺　誠・国澤　良祐)		3	1:48.16

No. 83　男子　200m　リレー　　タイム決勝
200歳の部
MWR記録

1組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 岩　手	(久保田智雄・吉田　尚順・工藤　栄三・立谷　大祐)		5	2:17.61
3. 兵　庫C	(濃野　通博・森岡　身能・竹中　司朗・奥橋　政輝)		OP	2:14.50
4. 山　口	(白土　正道・丸山　哲由・正司　　広・林　　孝志)		3	2:02.84
5. 広　島	(前峠　浩義・前峠　正治・芝　　啓造・上野　慎司)		1	1:52.73 大会新
6. 千　葉	(金子　弘志・鈴木　順也・富永　希一・安田洋一郎)		2	1:55.28
7. 高　知	(小松　　裕・谷　　章司・長谷部博則・吉川彰二郎)		4	2:04.10
8. 兵　庫D	(山本　和彦・常岡　靖文・吉村　　斎・松本　直治)		OP	2:13.19
9.	(・ ・ ・)			

2組

		第一泳者	着順	時間
1. 岡　山	(植野　茂貴・魚住　和利・山根　和己・川上耕一郎)		6	1:53.67 大会新
2. 愛　知	(良知　正勝・深沢　　進・浅野　重雄・中原　良仁)		5	1:53.61 大会新
3. 愛　媛	(東　　修二・高岡　明典・塚本　修平・辻岡　秀司)		8	1:55.99
4. 神奈川	(小島　知幸・渋谷　浩志・渡辺　　功・伊藤　　篤)		3	1:52.45 大会新
5. 熊　本	(松尾　好高・内田　高裕・入江　和也・中川　博文)		1	1:50.29 大会新
6. 和歌山	(藤井　幹雄・谷澤　龍也・梁川　恵一・前山　大吉)		4	1:53.02 大会新
7. 兵　庫A	(北山　二朗・前川　和男・岩佐　敏行・宇田　　崇)		2	1:52.12 大会新
8. 北海道	(下田　　淳・稲垣　宏之・田中　直美・渡辺　和彦)		7	1:55.63
9. 兵　庫B	(戸越　清行・畠山　秀之・木下　栄二・和田　光男)		OP	2:14.17

No. 84　男子　200m　リレー　　タイム決勝
240歳の部
MWR記録

1組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 岩　手	(鈴木　　実・西川　勝夫・門口　　雄・境井　光保)		6	2:10.04
3. 神奈川	(山村　良一・高橋　憲司・柏木　孝夫・植松　幾太)		5	2:08.76
4. 兵　庫A	(野村　和興・山本　末喜・山本　慎一・津川　正広)		2	2:05.15
5. 千　葉	(水嶋　義次・佐敷　定雄・高橋　秀夫・平本　武男)		1	2:01.49 大会新
6. 山　口	(・ ・ ・)			棄権
7. 広　島	(上司　正善・難波　惣淳・山縣　孝義・山本　健造)		3	2:06.75
8. 三　重	(佐藤　賢二・伊藤　智明・藤井　静司・浜田　　哲)		4	2:07.63
9.	(・ ・ ・)			

No. 85　女子　200m　リレー　　タイム決勝
120歳の部
MWR記録

1組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3. 千　葉	(・ ・ ・)			棄権
4. 愛　媛	(岡村　ルミ・二神　　愛・矢野しおり・石原智由希)		3	2:05.01
5. 神奈川	(坂本　弥生・畔柳美津子・酒井　清美・蛭川　紗月)		2	1:59.05
6. 広　島	(大木　あい・児玉　典子・前峠　和江・福澤　良子)		1	1:58.60
7. 兵　庫	(濱田　美夏・湯谷　夏絵・伊与田千暁・西脇　曜子)		4	2:22.31
8.	(・ ・ ・)			
9.	(・ ・ ・)			

No. 86　女子　200m　リレー　　タイム決勝
160歳の部
MWR記録

1組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3. 滋　賀	(鈎　　文子・山本　真澄・北田　裕子・岡本　明子)		5	2:12.76
4. 神奈川	(池田百合子・日澤　美紀・秋山　陽子・広瀬百合香)		3	2:06.14
5. 熊　本	(古閑　　泉・平井　景子・本田　　綾・米加田　愛)		1	2:02.21
6. 千　葉	(生井　美紀・川口亜希子・伴　美知江・関谷　幸子)		2	2:04.44
7. 兵　庫	(吉村　吉美・瀬戸口里奈・柏木　志穂・松村和香子)		4	2:06.93
8.	(・ ・ ・)			
9.	(・ ・ ・)			

No. 87　女子　200m　リレー　　タイム決勝
200歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	(　・　・　・　)			
2. 山　口	(古城　聖美・松尾美智子・岩本美代子・岩本あゆみ)		7	2:22.29
3. 兵　庫	(森本　良子・津守阿紀子・向井　良恵・馬場　卓子)		4	2:16.73
4. 熊　本	(田中　尚美・野間寿美子・木庭志保美・尾池千佳子)		3	2:15.36
5. 千　葉	(日暮　雅美・平石　芳枝・杉沼　春美・平石志津子)		1	2:06.88
6. 滋　賀	(阪口百合子・松井　節子・門坂　芳子・橋爪美由紀)		2	2:10.68
7. 神奈川	(永田のぞみ・岩崎　優美・桑野　美佐・小林由喜子)		6	2:20.45
8. 岡　山	(堀　　正子・守屋　智子・清水　順子・田中　順子)		5	2:17.41
9. 高　知	(都築あつ子・鎌倉千賀子・池澤　知美・常石　晶子)		8	2:30.33

No. 88　女子　200m　リレー　　タイム決勝
240歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	(　・　・　・　)			
2.	(　・　・　・　)			
3. 三　重	(　・　・　・　)			棄権
4. 兵　庫	(富永英津子・竹田　公美・杉浦　幸子・藤井たづ子)		3	3:07.61
5. 山　口	(　・　・　・　)			棄権
6. 滋　賀	(辻　けい子・佐竹　安子・秋田　正子・寺元　佳子)		2	2:31.43
7. 神奈川	(渡辺眞智子・幡野かおる・杉村　律子・梅田美由紀)		1	2:24.19 大会新
8.	(　・　・　・　)			
9.	(　・　・　・　)			

No. 89　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　28.57

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 宮地ちひろ	(山　口)	5	54.18
4. 中請　優美	(福　岡)	2	33.70
5. 吉村　吉美	(兵　庫)	1	32.68
6. 黒木　知世	(福　岡)	3	36.19
7. 森田　知美	(東　京)	4	37.20
8.	( )		
9.	( )		

No. 90　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　30.17

1組		着順	時間
1. 柏木　志穂	(兵　庫)	9	42.41
2. 矢野しおり	(愛　媛)	7	38.36
3. 松村　勝子	(山　口)	6	36.97
4. 池澤　知美	(高　知)	5	36.51
5. 畔柳美津子	(神奈川)	1	34.61
6. 石原智由希	(愛　媛)	3	36.21
7. 瀬戸口里奈	(兵　庫)	4	36.40
8. 日澤　美紀	(神奈川)	2	35.92
9. 木村　朱来	(岡　山)	8	39.87

No. 91　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　31.49

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 水口絵里奈	(富　山)	7	50.36
3. 伴　美知江	(千　葉)	5	40.62
4. 山下　雅子	(静　岡)	4	38.14
5. 本田　　綾	(熊　本)	3	37.27
6. 岡本　明子	(滋　賀)	1	36.37
7. 平林　由加	(和歌山)	2	36.83
8. 相原　利恵	(愛　媛)	6	44.53
9. 栗原　佳代	(島　根)	8	52.69

No. 92　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　31.71

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 津守美由紀	(兵　庫)	7	49.67
3. 森脇　欣恵	(山　口)	4	41.04
4. 鈎　　文子	(滋　賀)	3	38.98
5. 前峠　和江	(広　島)	2	34.98
6. 生井　美紀	(千　葉)	1	34.39
7. 富窪田鶴子	(福　岡)	6	41.78
8. 井上千奈美	(香　川)	5	41.33
9.	( )		

No. 93　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　32.43

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 阿部恵美子	(兵　庫)	OP	49.00
5. 馬場　卓子	(兵　庫)	OP	43.30
6. 田中　尚美	(熊　本)	1	38.72
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1.	( )		
2. 小野　真理	(兵　庫)	7	43.08
3. 山本　真澄	(滋　賀)	6	41.59
4. 松村和香子	(兵　庫)	2	36.92
5. 日暮　雅美	(千　葉)	1	35.78
6. 梅田美由紀	(神奈川)	4	38.20
7. 堀　　正子	(岡　山)	3	38.19
8. 渡辺　恵子	(山　口)	5	41.46
9.	( )		

No. 94　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　33.75

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 奥江三代子	(岡　山)	6	46.58
3. 増田美恵子	(千　葉)	5	43.46
4. 小林由喜子	(神奈川)	4	42.95
5. 小葉松能理子	(神奈川)	1	37.89
6. 宮野るみ子	(岩　手)	2	38.99
7. 吉田　裕子	(福　岡)	3	39.81
8. 渡辺眞智子	(神奈川)	OP	43.94
9.	( )		

No. 95　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　34.30

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 藤井たづ子	(兵　庫)	6	1:07.09
3. 村上　幸子	(千　葉)	5	58.99
4. 野間寿美子	(熊　本)	2	45.80
5. 都築あつ子	(高　知)	1	42.25
6. 岩見　順子	(滋　賀)		棄権
7. 藤井久美子	(三　重)	3	51.60
8. 下河　喜恵	(兵　庫)	4	56.82
9.	( )		

No. 96　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　37.11

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 佐竹　安子	(滋　賀)	3	49.48
5. 上村　搖子	(埼　玉)	2	47.16
6. 杉村　律子	(神奈川)	1	46.35大会新
7. 杉浦　幸子	(兵　庫)	4	1:05.14
8.	( )		
9.	( )		

No. 97　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　26.02

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 青木　貴之	(広　島)	3	36.03
5. 難波　里志	(石　川)	1	33.39
6. 三宅　高弘	(北海道)	2	34.92
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

No. 97　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　26.02

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	野村　洋人	(兵　庫)	OP	32.60
3.	竹中　太希	(兵　庫)	6	31.74
4.	渡邊　直幸	(山　形)	1	27.14大会新
5.	竹川　将則	(兵　庫)	2	29.18
6.	林　裕介	(福　岡)	3	29.43
7.	吉田　一成	(山　口)	5	31.37
8.	佐藤　由弥	(大　分)	4	30.51
9.		( )		

No. 98　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　26.99

1組			着順	時間
1.	稲田健志郎	(熊　本)	5	31.79
2.	片山　浩平	(東　京)	6	32.23
3.	白坂　元樹	(鹿児島)	8	32.56
4.	中園　英憲	(福　岡)	4	31.30
5.	松村　淳史	(山　口)	1	29.61
6.	大福　陽介	(愛　媛)	2	29.97
7.	川筋　将治	(熊　本)	3	30.71
8.	山岸　孝吏	(福　井)	9	32.65
9.	岩下　典生	(広　島)	7	32.51

No. 99　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　27.38

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	櫻井　和史	(愛　知)	OP	44.22
5.	石黒　洋志	(山　口)	1	37.35
6.	広瀬　竜哉	(福　岡)	OP	38.66
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	福田　信一	(千　葉)	6	37.08
3.	井上　勝義	(兵　庫)	OP	35.23
4.	藤原日出和	(大　分)	3	34.37
5.	広瀬　直也	(大　分)	1	31.99
6.	奥本　一夫	(福　岡)	2	34.18
7.	宮城　大樹	(兵　庫)	4	35.12
8.	涌井　成仁	(山　梨)	5	35.55
9.	渡辺　武彦	(愛　媛)		棄権

3組			着順	時間
1.	柴田　浩史	(愛　知)	8	32.74
2.	杉本　洋一	(静　岡)	7	32.66
3.	佐々木貴士	(福　岡)	4	30.56
4.	江本　達哉	(兵　庫)	3	30.36
5.	中原　良仁	(愛　知)	1	28.89大会タイ
6.	田窪　達	(神奈川)	5	30.67
7.	和田　哲	(静　岡)	2	29.78
8.	小島　昌吾	(鹿児島)	6	31.07
9.	福永　将晃	(千　葉)	9	32.85

No. 100　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　28.05

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	池辺　保明	(兵　庫)	OP	36.88
4.	玉置　哲明	(兵　庫)		棄権
5.	小松　裕	(高　知)	2	35.87
6.	柳澤　晋平	(山　梨)	3	37.44
7.	真鍋　克也	(香　川)	1	35.52
8.	上田　重則	(大　阪)	4	38.17
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	松下　徹	(三　重)	8	36.95
2.	岩佐　敏行	(兵　庫)	7	34.95
3.	勝見　力	(兵　庫)		棄権
4.	堀江　祐三	(兵　庫)	3	31.34
5.	前峠　浩義	(広　島)	1	29.11
6.	東　修二	(愛　媛)	2	29.16
7.	国澤　良祐	(千　葉)	4	32.64
8.	谷澤　龍也	(和歌山)	5	33.49
9.	窪津　智久	(岡　山)	6	33.96

No. 101　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　28.60

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	小野　圭治	(岡　山)	2	40.90
5.	福田雅比古	(三　重)		棄権
6.	岡本　栄二	(岡　山)	1	36.08
7.	山際　良二	(岡　山)	OP	41.35
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	芝　啓造	(広　島)	6	35.48
2.	前川　和男	(兵　庫)	7	37.32
3.	渡辺　功	(神奈川)	3	34.06
4.	堀内　直	(神奈川)		棄権
5.	渋谷　浩志	(神奈川)	1	31.73
6.	内田　高裕	(熊　本)	2	32.67
7.	富永　希一	(千　葉)		棄権
8.	浅川　明弘	(鹿児島)	4	34.43
9.	山本　和彦	(兵　庫)	5	34.53

No. 102　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　30.01

1組			着順	時間
1.	畠山　秀之	(兵　庫)	OP	44.78
2.	戸越　清行	(兵　庫)	7	38.22
3.	森　晴明	(静　岡)		棄権
4.	岩本　誠治	(福　岡)	3	35.04
5.	増田　利之	(静　岡)	1	32.82
6.	深沢　進	(愛　知)	2	34.62
7.	菊地　郁雄	(島　根)	4	36.27
8.	和田　光男	(兵　庫)	5	36.65
9.	古川　実	(山　口)	6	37.69

No. 103　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　31.46

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 津村　文雄	(福　岡)	3	41.36
4. 西川　勝夫	(岩　手)	4	43.63
5. 平本　武男	(千　葉)	1	34.68
6. 西丸　弘幸	(山　口)		棄権
7. 竹中　司朗	(兵　庫)	2	41.11
8. 大浦　久雄	(和歌山)		棄権
9.	( )		

No. 104　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　30.95

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 長嶋　砂夫	(神奈川)	OP	48.48
4. 植松　幾太	(神奈川)	3	41.96
5. 山本　末喜	(兵　庫)	1	36.93
6. 上村　　正	(埼　玉)	2	38.12
7. 小河　純吉	(神奈川)	4	43.32
8.	( )		
9.	( )		

No. 105　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　27.48

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 宮地ちひろ	(山　口)	3	56.82
3. 森嶋めぐみ	(静　岡)	1	31.86
4. 高木田弥生	(愛　知)	2	33.62
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

No. 106　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　28.03

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4.	( )		
5. 大野由紀子	(岡　山)	2	33.20
6. 坂本　弥生	(神奈川)	1	30.42
7. 河野　香里	(広　島)	3	33.56
8. 岡村　ルミ	(愛　媛)	4	35.10
9.	( )		

No. 107　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　28.52

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 常石　晶子	(高　知)	4	34.18
5. 池田百合子	(神奈川)	1	31.12
6. 関谷　幸子	(千　葉)	2	32.66
7. 白石　　望	(愛　媛)	3	33.29
8.	( )		
9.	( )		

No. 108　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　28.97

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 引地　敏恵	(北海道)	7	43.11
3. 川合　巳佳	(山　形)	5	39.04
4. 津守阿紀子	(兵　庫)	6	39.71
5. 米加田　愛	(熊　本)	1	33.73
6. 秋山　陽子	(神奈川)	2	35.53
7. 福島　志保	(島　根)	3	39.03
8. 伊与田千暁	(兵　庫)	3	39.03
9.	( )		

No. 109　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　30.24

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 守屋　智子	(岡　山)	5	38.95
4. 平石　芳枝	(千　葉)	4	35.73
5. 平石志津子	(千　葉)	1	32.56
6. 古城　聖美	(山　口)	3	34.43
7. 阪口百合子	(滋　賀)	2	34.37
8. 田中　明美	(北海道)	6	39.37
9.	( )		

No. 110　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　31.42

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 富永英津子	(兵　庫)	6	43.40
4. 松尾美智子	(山　口)	2	38.62
5. 杉沼　春美	(千　葉)	1	33.59
6. 宮野るみ子	(岩　手)	3	38.67
7. 平本真由美	(千　葉)	5	42.80
8. 寺元　佳子	(滋　賀)	4	41.60
9.	( )		

No. 111　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　32.27

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 藤井たづ子	(兵　庫)	4	1:05.95
5. 門坂　芳子	(滋　賀)	1	36.76
6. 幡野かおる	(神奈川)	2	42.05
7. 船橋　雅子	(兵　庫)	3	56.74
8.	( )		
9.	( )		

No. 112　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　35.42

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 鎌倉千賀子	(高　知)	5	1:14.31
4. 杉浦　幸子	(兵　庫)	3	1:00.53
5. 岩本美代子	(山　口)	1	45.82
6. 西國　禮子	(岩　手)	2	53.74
7. 宮永久美子	(福　岡)	4	1:07.03
8.	( )		
9.	( )		

No. 113　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　24.15

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	伊保　恒毅	(兵　庫)		棄権
5.	三宅　高弘	(北海道)	2	30.71
6.	香月　聰志	(福　岡)	1	29.06
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.		( )		
2.	濱岡　孝史	(大　阪)	5	30.25
3.	岸　秀樹	(兵　庫)	4	27.74
4.	倉橋　寛明	(岡　山)	3	27.34
5.	斉藤　昭貴	(広　島)	2	27.17
6.	竹川　将則	(兵　庫)	1	26.55
7.	筒井　良明	(愛　媛)		棄権
8.	大川　真司	(兵　庫)	OP	29.30
9.	林　正記	(神奈川)	6	30.65

No. 114　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　24.69

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	伊佐　健	(沖　縄)		棄権
4.	谷口　啓介	(福　岡)	1	28.00
5.	谷井　啓一	(神奈川)		棄権
6.	樋口　貴大	(長　野)	2	28.93
7.	大濱　智博	(熊　本)	3	29.01
8.	立谷　大祐	(岩　手)	4	45.57
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	中園　英憲	(福　岡)	OP	28.62
2.	原　明慎	(福　岡)	6	28.39
3.	井口　暢彦	(千　葉)	5	27.67
4.	遠藤　直人	(神奈川)	4	27.59
5.	古賀　武文	(神奈川)	2	26.88
6.	小形　原野	(岩　手)	1	26.62
7.	佐藤　宗久	(大　分)	3	27.16
8.	熊崎　昌幸	(長　野)	8	29.50
9.	平井　親志	(熊　本)	7	29.14

No. 115　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　25.07

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	原　憲一郎	(福　岡)	1	31.96
5.	二階　友俊	(山　口)		棄権
6.	門　諭	(石　川)	2	40.66
7.	谷本　秀彦	(兵　庫)		棄権
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	谷本　瑞樹	(広　島)	7	33.28
2.	明神　亮博	(高　知)	4	31.73
3.	柴田　浩史	(愛　知)	3	30.59
4.	木村　隆之	(滋　賀)	5	31.84
5.	窪田　博年	(愛　媛)	6	32.94
6.	藤原日出和	(大　分)	1	30.34
7.	江本　達哉	(兵　庫)		棄権
8.	宮城　大樹	(兵　庫)	2	30.48
9.	水野　知	(愛　媛)		棄権

3組

			着順	時間
1.	秋山　浩二	(神奈川)	OP	29.97
2.	山内　賢治	(熊　本)	5	28.67
3.	後藤　和彦	(兵　庫)	6	28.90
4.	前田　明	(鹿児島)	2	27.59
5.	池田　正輝	(神奈川)	1	25.59大会新
6.	中馬　東彦	(熊　本)	7	29.16
7.	臼井　純人	(神奈川)		棄権
8.	植野　茂貴	(岡　山)	3	28.48
9.	山口　学功	(神奈川)	4	28.63

No. 116　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　25.65

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	阿久根邦隆	(鹿児島)	1	34.34
5.	玉置　哲明	(兵　庫)	OP	33.06
6.	小林　弘幸	(兵　庫)	OP	33.12
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.		( )		
2.	宇田　崇	(兵　庫)	OP	32.37
3.	春木　正和	(熊　本)	4	30.80
4.	川尻　康夫	(神奈川)	5	32.31
5.	田川　重信	(広　島)	1	30.04
6.	原田　茂幸	(福　井)	3	30.55
7.	平林　照浩	(和歌山)	2	30.23
8.	渡辺　和彦	(北海道)	6	32.90
9.	岩佐　敏行	(兵　庫)	OP	31.36

3組

			着順	時間
1.	小南　裕明	(兵　庫)	OP	29.84
2.	小島　知幸	(神奈川)	5	29.19
3.	高橋　伸武	(兵　庫)	3	28.51
4.	後藤　裕志	(島　根)	7	29.76
5.	東　修二	(愛　媛)	1	27.42大会新
6.	良知　正勝	(愛　知)	4	28.54
7.	武田　聡	(山　形)	2	28.35
8.	藤田將太郎	(兵　庫)	6	29.21
9.	柳澤　晋平	(山　梨)	8	31.38

No. 117　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　25.88

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	谷口　裕亮	(愛　媛)	7	35.48
3.	山本　慎一	(兵　庫)	5	33.92
4.	松尾　好高	(熊　本)	3	32.86
5.	魚住　和利	(岡　山)	2	32.27
6.	正司　　広	(山　口)	4	33.87
7.	田中　直美	(北海道)	1	31.50
8.	花田　勝則	(兵　庫)	6	34.93
9.	丸山　哲由	(山　口)	8	35.82

2組			着順	時間
1.	岡本　栄二	(岡　山)	7	31.50
2.	金子　弘志	(千　葉)	8	31.97
3.	藤井　幹雄	(和歌山)	6	31.25
4.	田辺　英幸	(高　知)	4	29.81
5.	安田洋一郎	(千　葉)	2	29.58
6.	山崎　裕治	(大　分)	1	29.45
7.	引地　裕二	(北海道)	3	29.63
8.	山川　洋一	(熊　本)	5	30.71
9.	渡辺　　功	(神奈川)	9	32.57

No. 118　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　26.86

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	細山田　修	(福　岡)	3	40.99
5.	吉田　尚順	(岩　手)	1	33.67
6.	渡辺　弘臣	(滋　賀)	2	34.71
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	稲垣　宏之	(北海道)	8	35.48
2.	山村　良一	(神奈川)	7	33.93
3.	濃野　通博	(兵　庫)	5	33.34
4.	林　　孝志	(山　口)	3	32.72
5.	梁川　恵一	(和歌山)	1	30.48
6.	三宅　昌彦	(石　川)	2	31.64
7.	橋本　　進	(福　岡)		棄権
8.	塚本　修平	(愛　媛)	6	33.73
9.	森　　晴明	(静　岡)	4	32.95

No. 119　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　27.92

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	奥橋　政輝	(兵　庫)	2	38.04
5.	田中　太平	(愛　知)		棄権
6.	鈴木　晴彦	(千　葉)		失格
7.	門口　　雄	(岩　手)	1	35.87
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	人瀬　昭一	(和歌山)	7	35.06
2.	村上　基行	(愛　媛)	5	32.67
3.	境井　光保	(岩　手)	6	33.29
4.	和田　二見	(鹿児島)	2	31.88
5.	入江　和也	(熊　本)	1	30.37大会新
6.	佐敷　定雄	(千　葉)	4	32.39
7.	丸山　政克	(大　阪)	3	32.13
8.	西丸　弘幸	(山　口)		棄権
9.	豊田信一郎	(東　京)		棄権

No. 120　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　28.54

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	松本　直治	(兵　庫)	3	44.56
5.	関川　芳人	(新　潟)	1	37.92
6.	広瀬　健治	(長　崎)	2	43.14
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組			着順	時間
1.	野村　和興	(兵　庫)	7	35.76
2.	難波　惣淳	(広　島)	6	35.50
3.	柏木　孝夫	(神奈川)	8	36.73
4.	緒方　徳光	(長　崎)	3	32.41大会新
5.	仲松　賢二	(大　分)	1	30.44大会新
6.	浅野　重雄	(愛　知)	2	32.31大会新
7.	松田　　磨	(大　分)		棄権
8.	相馬　弘宗	(三　重)	5	34.68
9.	山口　美利	(大　分)	4	34.40

No. 121　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　32.42

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	平山　優貴	(岡　山)	3	41.22
3.	蛭川　紗月	(神奈川)	1	36.01
4.	吉村　吉美	(兵　庫)	2	37.46
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

No. 122　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　33.10

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.	北田　裕子	(滋　賀)	3	44.55
6.	酒井　清美	(神奈川)	1	37.86
7.	二神　　愛	(愛　媛)	2	38.62
8.	西脇　曜子	(兵　庫)	4	48.18
9.		( )		

No. 123　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　33.09

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 湯谷　夏絵	(兵　庫)	2	41.22
5. 川口亜希子	(千　葉)	1	39.53
6. 広瀬百合香	(神奈川)	3	41.57
7. 水口絵里奈	(富　山)	4	50.95
8.	( )		
9.	( )		

No. 124　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　33.66

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 福間　玲子	(島　根)	6	50.21
3. 尾池千佳子	(熊　本)		棄権
4. 川島　帆波	(兵　庫)	3	43.75
5. 川島　真里	(千　葉)	1	40.83
6. 木庭志保美	(熊　本)	2	41.94
7. 津守阿紀子	(兵　庫)	5	47.53
8. 田辺　純子	(岡　山)	4	47.26
9.	( )		

No. 125　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　34.18

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 森岡美智子	(兵　庫)	7	57.77
3. 今井　照代	(滋　賀)	5	44.56
4. 大橋　恵子	(神奈川)	3	43.73
5. 桑野　美佐	(神奈川)	2	40.96
6. 松井　節子	(滋　賀)	1	38.68MNR新
7. 後藤　弘美	(三　重)	4	43.96
8. 阿部恵美子	(兵　庫)	6	50.15
9.	( )		

No. 126　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　37.04

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 白木　和子	(福　岡)	5	59.12
4. 山岸　靖子	(千　葉)	3	50.18
5. 湯浅美江子	(千　葉)	1	42.18大会新
6. 難波　和子	(石　川)	2	44.83
7. 稲葉　和代	(愛　知)	4	55.11
8. 竹田　公美	(兵　庫)	6	1:09.75
9.	( )		

No. 127　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　38.48

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 谷　とみ子	(三　重)		棄権
3. 高亀　幹子	(広　島)	3	49.37
4. 渡部みさを	(神奈川)	1	45.88
5. 辻　けい子	(滋　賀)	2	45.95
6. 岩見　順子	(滋　賀)		棄権
7. 村上　幸子	(千　葉)	4	1:00.79
8.	( )		
9.	( )		

No. 128　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　41.52

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4.	( )		
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8. 秋田　正子	(滋　賀)	1	52.46
9.	( )		

No. 129　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　28.59

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 免田　英郎	(熊　本)	5	36.59
4. 香月　聰志	(福　岡)	3	33.19
5. 齋藤　利樹	(山　形)	1	29.81
6. 末松　一彦	(大　分)	2	30.03
7. 小原　良一	(岩　手)	4	33.57
8.	( )		
9.	( )		

No. 130　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　28.47

1組		着順	時間
1. 山本　将史	(愛　媛)	9	36.25
2. 村井　文範	(岩　手)	6	33.96
3. 門田　　実	(高　知)	2	31.27
4. 操本　隆紀	(和歌山)	4	31.91
5. 水本　剛史	(滋　賀)	1	31.12
6. 平川　隆司	(神奈川)	3	31.50
7. 大福　陽介	(愛　媛)	5	31.93
8. 増本　賢治	(福　岡)	8	34.36
9. 丸毛　健一	(山　口)	7	34.24

No. 131　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　28.84

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 秋貞　秀樹	(福　岡)	2	43.55
5. 中村　慶吾	(愛　知)		棄権
6. 新谷　太志	(福　岡)	1	40.40
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 鳴海　博之	(愛　知)	6	37.43
2. 谷本　瑞樹	(広　島)	7	38.09
3. 忠平　真人	(神奈川)	OP	37.48
4. 木村　雅彦	(島　根)	8	39.50
5. 吉村　　斎	(兵　庫)	3	34.64
6. 荒木　厚博	(山　口)	2	34.33
7. 関根　正幸	(埼　玉)	5	35.68
8. 中川　昭男	(熊　本)	4	35.14
9. 前田　　明	(鹿児島)	1	33.83

No. 131　男子　50m　平泳ぎ　　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　28.84

3組			着順	時間
1.	岩崎　英俊	（福　井）	9	35.08
2.	涌井　成仁	（山　梨）	6	34.00
3.	谷口　雅史	（岡　山）	4	32.87
4.	深水恭太郎	（愛　媛）	5	33.26
5.	東郷　英章	（神奈川）	1	30.08
6.	中村　和寛	（鹿児島）	2	31.27
7.	山内　康寛	（兵　庫）	3	32.27
8.	中村　　徹	（神奈川）	8	34.84
9.	吉川　大悟	（岡　山）	7	34.22

No. 132　男子　50m　平泳ぎ　　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　29.63

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.		（　　）		
3.		（　　）		
4.	珠数　拓也	（千　葉）	2	46.27
5.	井上　和正	（香　川）	1	39.84
6.	松田　誠一	（岡　山）	3	46.30
7.		（　　）		
8.		（　　）		
9.		（　　）		

2組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	窪津　智久	（岡　山）	7	37.50
3.	日高　素浩	（島　根）	4	36.71
4.	舟木　忠則	（鳥　取）	3	35.19
5.	小野寺　誠	（千　葉）	1	30.75大会新
6.	鳴嶋　康雄	（神奈川）	2	34.71
7.	春木　正和	（熊　本）	5	36.84
8.	川尻　康夫	（神奈川）	6	36.95
9.	三俣　　哲	（山　形）	8	41.07

No. 133　男子　50m　平泳ぎ　　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　30.88

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	永井　哲夫	（福　岡）	7	42.21
3.	菅内　文武	（愛　知）	6	36.82
4.	森岡　身能	（兵　庫）	3	36.14
5.	伊達　和昌	（香　川）	1	33.52
6.	津川　正広	（兵　庫）	2	33.74
7.	曽我伸一郎	（熊　本）	4	36.60
8.	清水甚一郎	（岡　山）	5	36.77
9.	村瀬　浩之	（三　重）	8	44.13

No. 134　男子　50m　平泳ぎ　　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　31.05

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	石原　俊己	（山　口）	5	44.44
3.	木下　栄二	（兵　庫）	OP	41.03
4.	高塚　哲治	（岡　山）	2	39.60
5.	水畑　　博	（広　島）		棄権
6.	工藤　栄三	（岩　手）	1	38.53
7.	鈴木　庸郎	（北海道）	3	41.12
8.	山縣　孝義	（広　島）	4	44.18
9.		（　　）		

2組			着順	時間
1.	池田　広行	（岡　山）	8	39.56
2.	加藤　美孝	（滋　賀）	6	38.19
3.	田中　健二	（山　口）	4	36.00
4.	織田　秀正	（大　分）	3	35.73
5.	常岡　靖文	（兵　庫）	2	35.49
6.	関原　敏伸	（大　阪）	1	34.74
7.	塚本　修平	（愛　媛）	5	36.48
8.	北山　二朗	（兵　庫）	7	39.49
9.	亀尾　広志	（岡　山）	OP	39.94

No. 135　男子　50m　平泳ぎ　　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　32.80

1組			着順	時間
1.	大浦　久雄	（和歌山）		棄権
2.	佐藤　賢二	（三　重）	5	39.52
3.	田中　太平	（愛　知）	3	38.79
4.	丸山　政克	（大　阪）		棄権
5.	藤井　利晴	（富　山）	1	34.62大会新
6.	林　　敏	（山　口）	2	35.99
7.	伊藤　智明	（三　重）	6	40.45
8.	林　敏夫	（福　岡）	4	39.47
9.	成松　　幸	（大　分）	7	43.66

No. 136　男子　50m　平泳ぎ　　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　34.61

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.		（　　）		
3.		（　　）		
4.	佐伯　芳夫	（兵　庫）	3	54.11
5.	広瀬　健治	（長　崎）	1	46.10
6.	山南　宏一	（愛　知）	2	47.08
7.		（　　）		
8.		（　　）		
9.		（　　）		

2組			着順	時間
1.	名和　計教	（岡　山）	9	45.73
2.	堀尾　秀洋	（三　重）	7	43.40
3.	森川　　昇	（三　重）	5	41.60
4.	真田　則之	（広　島）	3	39.41
5.	岡崎　政更	（千　葉）	1	38.56
6.	宇都宮繁秋	（愛　媛）	2	39.11
7.	岩田　晃夫	（神奈川）	4	40.40
8.	小見川進次	（千　葉）	8	43.43
9.	小畑　正照	（宮　崎）	6	42.83

No. 137　女子　50m　自由形　　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　25.74

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.		（　　）		
3.		（　　）		
4.		（　　）		
5.	黒木　知世	（福　岡）	2	29.43
6.	中請　優美	（福　岡）	1	28.84
7.		（　　）		
8.		（　　）		
9.		（　　）		

No. 138　女子　50m　自由形　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　25.98

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 西脇　曜子	(兵　庫)	3	35.46
5. 岩本あゆみ	(山　口)	1	33.29
6. 伊藤　和美	(広　島)	2	34.80
7. 佐野　　薫	(愛　知)	4	45.83
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 瀬戸口里奈	(兵　庫)	8	32.01
2. 石川　順子	(千　葉)		棄権
3. 酒井　清美	(神奈川)	5	30.03
4. 古閑　　泉	(熊　本)	3	29.50
5. 坂本　弥生	(神奈川)	1	28.61
6. 大木　あい	(広　島)	2	28.66
7. 白坂　夏江	(鹿児島)	6	30.34
8. 平井　景子	(熊　本)	4	29.88
9. 岡村　ルミ	(愛　媛)	7	31.06

No. 139　女子　50m　自由形　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　26.44

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 栗原　佳代	(島　根)	3	37.86
5. 岡本　千秋	(北海道)	1	32.95
6. 松田かお梨	(福　岡)	2	37.73
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1.	( )		
2. 山下　雅子	(静　岡)	7	31.78
3. 岡本　明子	(滋　賀)	6	31.51
4. 平林　由加	(和歌山)	3	30.66
5. 池田百合子	(神奈川)	1	29.78
6. 福澤　良子	(広　島)	2	30.59
7. 関谷　幸子	(千　葉)	4	31.00
8. 伴　美知江	(千　葉)	5	31.04
9.	( )		

No. 140　女子　50m　自由形　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　26.59

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 津守美由紀	(兵　庫)	5	40.72
3. 引地　敏恵	(北海道)	3	36.72
4. 川島　真里	(千　葉)		棄権
5. 永田のぞみ	(神奈川)	OP	35.29
6. 岩崎　優美	(神奈川)	1	35.26
7. 伊与田千暁	(兵　庫)	2	35.60
8. 浅井　美希	(岡　山)	4	37.04
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 富窪田鶴子	(福　岡)	8	34.11
2. 井上千奈美	(香　川)	6	33.22
3. 鈴木　公美	(長　野)	5	33.15
4. 尾池千佳子	(熊　本)	3	30.49
5. 前峠　和江	(広　島)	2	30.10
6. 米加田　愛	(熊　本)	1	29.87
7. 鈎　　文子	(滋　賀)	4	30.95
8. 秋山　陽子	(神奈川)	7	33.92
9. 川合　巳佳	(山　形)	9	34.76

No. 141　女子　50m　自由形　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　28.22

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 森岡美智子	(兵　庫)	OP	46.90
5. 清水　順子	(岡　山)	1	36.59
6. 小野　真理	(兵　庫)	2	37.86
7.	( )		
8.	( )		
9.	( )		

2組		着順	時間
1. 田中　明美	(北海道)	7	33.48
2. 田中　順子	(岡　山)	5	32.94
3. 橋爪美由紀	(滋　賀)	8	33.94
4. 森本　良子	(兵　庫)	4	32.28
5. 平石志津子	(千　葉)	1	30.78大会新
6. 田中　尚美	(熊　本)	2	31.35大会新
7. 阪口百合子	(滋　賀)	3	31.40大会新
8. 平石　芳枝	(千　葉)	6	33.32
9. 渡辺　恵子	(山　口)	9	34.64

No. 142　女子　50m　自由形　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　28.69

1組		着順	時間
1. 竹田　公美	(兵　庫)	8	47.64
2. 和田　明子	(兵　庫)	7	44.53
3. 吉田　裕子	(福　岡)	4	35.47
4. 渡辺眞智子	(神奈川)	3	34.66
5. 平本真由美	(千　葉)	2	33.92
6. 小林由喜子	(神奈川)	5	36.06
7. 松尾美智子	(山　口)	1	33.89
8. 山岸　靖子	(千　葉)	6	41.23
9. 公宅　朝子	(三　重)	9	53.42

No. 143　女子　50m　自由形　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　29.31

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 船橋　雅子	(兵　庫)	5	45.60
3. 川北　清美	(三　重)		棄権
4. 野間寿美子	(熊　本)		棄権
5. 門坂　芳子	(滋　賀)	1	33.61
6. 青木　栄子	(愛　媛)	2	36.77
7. 藤井久美子	(三　重)	3	40.26
8. 下河　喜恵	(兵　庫)	4	43.75
9.	( )		

No. 144　女子　50m　自由形　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　31.84

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	宮永久美子	(福　岡)	5	50.58
4.	秋田　正子	(滋　賀)	3	39.73
5.	杉村　律子	(神奈川)	2	39.18
6.	佐竹　安子	(滋　賀)	1	38.42
7.	佐伯　和子	(兵　庫)	4	42.69
8.		( )		
9.		( )		

3組

			着順	時間
1.	嶋本　大介	(長　野)	6	26.49
2.	渡辺　伸明	(広　島)	7	26.62
3.	中川　博文	(熊　本)	5	25.69
4.	西川　暢彦	(大　阪)	2	25.38
5.	古賀　武文	(神奈川)	4	25.68
6.	佐々木　武	(大　分)	1	25.15
7.	小形　原野	(岩　手)	3	25.42
8.	片山　浩平	(東　京)	8	26.64
9.	山岸　孝吏	(福　井)	9	26.79

No. 145　男子　50m　自由形　タイム決勝
1部30-34
MWR記録　22.53

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	森尾　洋一	(滋　賀)	5	31.40
3.	難波　里志	(石　川)		棄権
4.	伊保　恒毅	(兵　庫)		棄権
5.	香月　聰志	(福　岡)	2	26.86
6.	岸　秀樹	(兵　庫)	1	26.50
7.	佐藤　由弥	(大　分)	3	28.31
8.	免田　英郎	(熊　本)	4	30.31
9.	尾上　洋介	(福　岡)	OP	32.93

2組

			着順	時間
1.	吉田　一成	(山　口)	9	27.50
2.	大川　真司	(兵　庫)	8	27.08
3.	林　裕介	(福　岡)	2	25.10
4.	斉藤　昭貴	(広　島)	4	26.19
5.	藤澤　佳伸	(高　知)	1	24.87
6.	栗原　英智	(島　根)	5	26.47
7.	末松　一彦	(大　分)	3	26.09
8.	濱岡　孝史	(大　阪)	7	26.81
9.	倉橋　寛明	(岡　山)	6	26.63

No. 146　男子　50m　自由形　タイム決勝
2部35-39
MWR記録　22.76

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	松田　聡	(長　野)	OP	28.38
4.	伊佐　健	(沖　縄)		棄権
5.	谷口　啓介	(福　岡)	1	26.20
6.	大濱　智博	(熊　本)	OP	28.35
7.	坂井　俊夫	(福　岡)		棄権
8.	立谷　大祐	(岩　手)	2	34.68
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	平井　親志	(熊　本)	8	28.06
2.	佐藤　宗久	(大　分)	1	26.39
3.	五十崎陽二	(愛　媛)	3	26.97
4.	熊崎　昌幸	(長　野)	OP	27.62
5.	井口　暢彦	(千　葉)	2	26.45
6.	向井　孝司	(神奈川)	5	27.22
7.	田中　健吾	(兵　庫)	7	27.47
8.	原　明慎	(福　岡)	4	27.05
9.	樋口　貴大	(長　野)	6	27.30

No. 147　男子　50m　自由形　タイム決勝
3部40-44
MWR記録　23.86

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	秋貞　秀樹	(福　岡)	OP	33.64
5.	谷本　秀彦	(兵　庫)	1	31.41
6.	池田　潤一	(愛　知)	2	32.63
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.		( )		
2.	原　憲一郎	(福　岡)	OP	28.79
3.	坂本　伸也	(福　岡)	OP	31.45
4.	吉田　友之	(和歌山)	OP	29.47
5.	小林　幸洋	(熊　本)	2	28.52
6.	植野　茂貴	(岡　山)	1	26.57
7.	広瀬　竜哉	(福　岡)	OP	30.09
8.	高祖　雅則	(福　岡)	OP	29.33
9.	門　諭	(石　川)	3	31.82

3組

			着順	時間
1.	山下　寛之	(高　知)	6	29.23
2.	藤崎　典之	(熊　本)		棄権
3.	奥本　一夫	(福　岡)	4	27.57
4.	中村　裕和	(和歌山)	3	27.06
5.	佐々木貴士	(福　岡)	1	26.53
6.	加賀　朋司	(大　阪)	2	26.83
7.	木村　雅彦	(島　根)	7	29.75
8.	秋山　浩二	(神奈川)	OP	28.40
9.	渡辺　武彦	(愛　媛)	5	27.86

4組

			着順	時間
1.	富　一二三	(島　根)	9	27.73
2.	中尾　丈夫	(岡　山)	5	26.94
3.	山内　賢治	(熊　本)	3	25.91
4.	田窪　達	(神奈川)	4	26.34
5.	東郷　英章	(神奈川)	1	25.81
6.	佐藤　靖嗣	(千　葉)	2	25.86
7.	前山　大吉	(和歌山)	7	27.07
8.	和田　哲	(静　岡)	6	26.99
9.	宇都宮一幸	(愛　媛)	8	27.36

No. 148　男子　50m　自由形　タイム決勝
4部45-49
MWR記録　24.26

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	珠数　拓也	(千　葉)	7	35.88
3.	吉川彰二郎	(高　知)	5	30.64
4.	小松　　裕	(高　知)	3	29.55
5.	松尾　欣久	(福　岡)	1	29.10
6.	奥村　直樹	(山　口)	2	29.44
7.	阿久根邦隆	(鹿児島)	4	30.02
8.	三俣　　哲	(山　形)		棄権
9.	川浦　友裕	(愛　知)	6	34.07

2組

			着順	時間
1.	宇田　　崇	(兵　庫)	OP	28.98
2.	平林　照浩	(和歌山)	2	28.09
3.	白土　正道	(山　口)	6	29.44
4.	鳴嶋　康雄	(神奈川)	OP	29.05
5.	小島　知幸	(神奈川)	1	28.05
6.	渡辺　和彦	(北海道)	5	29.32
7.	鈴木　博勝	(愛　知)	7	29.62
8.	春木　正和	(熊　本)	4	29.06
9.	前峠　正治	(広　島)	3	28.77

3組

			着順	時間
1.	伊藤　　篤	(神奈川)	6	28.11
2.	谷澤　龍也	(和歌山)	5	27.99
3.	下田　　淳	(北海道)	3	27.50
4.	高橋　伸武	(兵　庫)	1	26.79
5.	後藤　裕志	(島　根)	4	27.71
6.	松本　　純	(大　阪)		棄権
7.	堀江　祐三	(兵　庫)	2	27.33
8.	勝見　　力	(兵　庫)	OP	28.11
9.	藤田將太郎	(兵　庫)	OP	28.14

No. 149　男子　50m　自由形　タイム決勝
5部50-54
MWR記録　24.08

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	浜田賀津弘	(岡　山)	OP	34.38
5.	丸山　哲由	(山　口)	1	32.56
6.	永井　哲夫	(福　岡)		棄権
7.	長松　浩二	(福　岡)	2	35.83
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	髙岡　明典	(愛　媛)	3	30.82
2.	大谷 ｳｨﾘｱﾑ	(滋　賀)	6	31.95
3.	谷口　裕亮	(愛　媛)	2	30.75
4.	吉井　康司	(神奈川)	1	30.38
5.	堀内　　直	(神奈川)		棄権
6.	津川　正広	(兵　庫)		棄権
7.	田中　直美	(北海道)	4	31.18
8.	山本　慎一	(兵　庫)	OP	31.56
9.	森岡　身能	(兵　庫)	5	31.32

3組

			着順	時間
1.	山﨑　裕治	(大　分)	8	29.33
2.	富永　希一	(千　葉)	1	27.46
3.	藤井　幹雄	(和歌山)	9	29.48
4.	湯之原巳喜男	(鹿児島)	6	28.84
5.	松尾　好高	(熊　本)	5	28.57
6.	前川　和男	(兵　庫)	3	28.40
7.	安田洋一郎	(千　葉)	4	28.55
8.	川上耕一郎	(岡　山)	2	28.26
9.	魚住　和利	(岡　山)	7	29.10

No. 150　男子　50m　自由形　タイム決勝
6部55-59
MWR記録　25.01

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	細山田　修	(福　岡)	3	36.51
5.	鈴木　　実	(岩　手)	1	33.08
6.	石原　俊己	(山　口)	2	36.10
7.		( )		
8.		( )		
9.		( )		

2組

			着順	時間
1.	山縣　孝義	(広　島)	6	32.87
2.	和田　光男	(兵　庫)	OP	32.07
3.	濃野　通博	(兵　庫)	3	31.88
4.	水畑　　博	(広　島)		棄権
5.	水嶋　義次	(千　葉)	1	30.23
6.	別所　美治	(岡　山)		棄権
7.	山村　良一	(神奈川)	2	30.51
8.	山根　和己	(岡　山)	5	32.44
9.	久米　仁司	(沖　縄)	4	32.39

3組

			着順	時間
1.	梁川　恵一	(和歌山)	7	29.89
2.	稲垣　宏之	(北海道)	5	29.32
3.	林　　孝志	(山　口)	4	29.05
4.	上野　慎司	(広　島)	3	28.90
5.	北山　二朗	(兵　庫)	2	28.06
6.	増田　利之	(静　岡)	1	27.57
7.	浜田　　哲	(三　重)	6	29.54
8.	橋本　　進	(福　岡)		棄権
9.	谷　　章司	(高　知)	7	29.89

No. 151　男子　50m　自由形　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　25.23

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	奥橋　政輝	(兵　庫)	5	39.37
4.	藤井　静司	(三　重)	2	33.83
5.	村上　基行	(愛　媛)		棄権
6.	西川　勝夫	(岩　手)	1	31.58
7.	菱沼　和男	(千　葉)	3	35.23
8.	大浦　久雄	(和歌山)	4	36.57
9.		( )		

No. 151　男子　50m　自由形　タイム決勝
7部60-64
MWR記録　25.23

2組		着順	時間
1. 武田　敏則	（熊　本）	8	31.68
2. 上司　正善	（広　島）	6	31.53
3. 高橋　憲司	（神奈川）	9	31.97
4. 豊田信一郎	（東　京）	3	29.70
5. 入江　和也	（熊　本）	1	28.44
6. 和田　二見	（鹿児島）	2	29.03
7. 山本　健造	（広　島）	4	30.97
8. 高橋　秀夫	（千　葉）	5	31.45
9. 人瀬　昭一	（和歌山）	7	31.67

No. 152　男子　50m　自由形　タイム決勝
8部65-69
MWR記録　26.33

1組		着順	時間
1.	（　　）		
2. 緒方　徳光	（長　崎）	3	30.58大会新
3. 柏木　孝夫	（神奈川）	5	33.08
4. 松田　　磨	（大　分）		棄権
5. 浅野　重雄	（愛　知）	2	30.36大会新
6. 仲松　賢二	（大　分）	1	29.80大会新
7. 関川　芳人	（新　潟）	4	31.76
8. 植松　幾太	（神奈川）	6	34.64
9. 堀尾　秀洋	（三　重）	7	39.58

No. 153　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
120歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	（　・　・　・　）			
2.	（　・　・　・　）			
3. 兵　庫	（瀬戸口里奈・西脇　曜子・伊与田千暁・向井　良恵）		4	2:37.33
4. 愛　媛	（石原智由希・二神　　愛・白石　　望・岡村　ルミ）		2	2:17.81
5. 神奈川	（日澤　美紀・蛭川　紗月・坂本　弥生・広瀬百合香）		1	2:13.06
6. 広　島	（大木　あい・河野　香里・福澤　良子・伊藤　和美）		3	2:22.50
7. 千　葉	（　・　・　・　）			棄権
8.	（　・　・　・　）			
9.	（　・　・　・　）			

No. 154　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
160歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	（　・　・　・　）			
2.	（　・　・　・　）			
3. 兵　庫	（吉村　吉美・川島　帆波・濱田　美夏・柏木　志穂）		4	2:26.02
4. 神奈川	（畔柳美津子・酒井　清美・池田百合子・秋山　陽子）		1	2:14.54
5. 熊　本	（本田　　綾・古閑　　泉・米加田　愛・平井　景子）		3	2:22.34
6. 千　葉	（生井　美紀・川口亜希子・関谷　幸子・伴　美知江）		2	2:15.23
7. 滋　賀	（鈎　　文子・今井　照代・北田　裕子・橋爪美由紀）		5	2:39.24
8.	（　・　・　・　）			
9.	（　・　・　・　）			

No. 155　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
200歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	（　・　・　・　）			
2. 岡　山	（堀　　正子・田辺　純子・守屋　智子・田中　順子）		6	2:36.67
3. 熊　本	（野間寿美子・木庭志保美・田中　尚美・尾池千佳子）		4	2:35.28
4. 神奈川	（小林由喜子・桑野　美佐・岩崎　優美・永田のぞみ）		7	2:37.78
5. 千　葉	（平石志津子・川島　真里・杉沼　春美・日暮　雅美）		1	2:19.73 大会新
6. 滋　賀	（岡本　明子・松井　節子・阪口百合子・門坂　芳子）		2	2:22.55
7. 山　口	（森脇　欣恵・渡辺　恵子・古城　聖美・松尾美智子）		5	2:35.62
8. 兵　庫	（松村和香子・湯谷　夏絵・森本　良子・富永英津子）		3	2:29.05
9. 高　知	（都築あつ子・鎌倉千賀子・常石　晶子・池澤　知美）		8	3:01.94

No. 156　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
240歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	（　・　・　・　）			
2.	（　・　・　・　）			
3.	（　・　・　・　）			
4. 兵　庫	（下河　喜恵・船橋　雅子・小野　真理・杉浦　幸子）		3	3:37.57
5. 山　口	（　・　・　・　）			棄権
6. 滋　賀	（秋田　正子・辻　けい子・寺元　佳子・佐竹　安子）		2	2:51.78
7. 神奈川	（小葉松能理・渡部みさを・梅田美由紀・杉村　律子）		1	2:38.12 大会新
8.	（　・　・　・　）			
9.	（　・　・　・　）			

No. 157　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
120歳の部
MWR記録

1組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3.	(・ ・ ・)			
4. 長　野	(熊崎　昌幸・樋口　貴大・嶋本　大介・松田　　聡)		2	2:03.11
5. 岩　手	(小原　良一・村井　文範・荒川　秀明・小形　原野)		1	2:00.07
6. 愛　媛	(・ ・ ・)			棄権
7.	(・ ・ ・)			
8.	(・ ・ ・)			
9.	(・ ・ ・)			

2組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 熊　本	(稲田健志郎・免田　英郎・平井　親志・大濱　智博)		5	2:03.03
3. 広　島	(牛島　由貴・青木　貴之・斉藤　昭貴・渡辺　伸明)		4	1:54.83
4. 大　分	(佐藤　由弥・末松　一彦・佐藤　宗久・佐々木　武)		1	1:51.35
5. 神奈川	(向井　孝司・東郷　英章・池田　正輝・古賀　武文)		2	1:51.98
6. 兵　庫A	(竹川　将則・山本　浩路・岸　　秀樹・大川　真司)		3	1:53.62
7. 和歌山	(・ ・ ・)			棄権
8. 兵　庫B	(野村　洋人・吉村　　斎・後藤　和彦・竹中　太希)		OP	2:02.15
9.	(・ ・ ・)			

No. 158　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
160歳の部
MWR記録

1組

		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3.	(・ ・ ・)			
4. 愛　知	(・ ・ ・)			棄権
5. 静　岡	(杉本　洋一・増田　利之・和田　　哲・森　　晴明)		2	2:10.91
6. 兵　庫D	(・ ・ ・)			棄権
7. 愛　知A	(深沢　　進・鳴海　博之・柴田　浩史・鈴木　博勝)		1	2:10.47
8.	(・ ・ ・)			
9.	(・ ・ ・)			

2組

		第一泳者	着順	時間
1. 北海道	(三宅　高弘・引地　裕二・田中　直美・下田　　淳)		5	2:09.42
2. 岡　山	(窪津　智久・谷口　雅史・植野　茂貴・中尾　丈夫)		2	2:01.36
3. 福　岡	(中園　英憲・香月　聰志・原　　明慎・岩本　誠治)		3	2:01.40
4. 滋　賀	(加藤　美孝・水本　剛史・木村　隆之・森尾　洋一)		6	2:11.04
5. 高　知	(藤澤　佳伸・門田　　実・田辺　英幸・山下　寛之)		1	1:57.14
6. 神奈川B	(・ ・ ・)			棄権
7. 広　島	(・ ・ ・)			棄権
8. 島　根	(日高　素浩・栗原　英智・後藤　裕志・富　一二三)		4	2:06.17
9. 兵　庫C	(・ ・ ・)			棄権

3組

		第一泳者	着順	時間
1. 兵　庫B	(井上　勝義・田中　健吾・宮城　大樹・宇田　　崇)		OP	2:09.02
2. 熊　本	(川筋　将治・中川　昭男・中馬　東彦・山内　賢治)		6	2:00.58
3. 鹿児島	(小島　昌吾・中村　和寛・前田　　明・村上　　広)		1	1:54.89
4. 兵　庫A	(江本　達哉・山内　康寛・藤田將太郎・堀江　祐三)		5	1:57.16
5. 愛　媛	(大福　陽介・深水恭太郎・東　　修二・宇都宮一幸)		4	1:56.89
6. 神奈川A	(田窪　　達・平川　隆司・遠藤　直人・伊藤　　篤)		3	1:55.86
7. 和歌山	(中村　裕和・前山　大吉・平林　照浩・吉田　友之)		8	2:07.68
8. 千　葉	(国澤　良祐・小野寺　誠・井口　暢彦・佐藤　靖嗣)		2	1:55.48
9. 山　口	(松村　淳史・荒木　厚博・島野　哲郎・白土　正道)		7	2:05.38

No. 159　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
200歳の部
MWR記録

1組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3. 岩　手	(鈴木　実・久保田智雄・吉田　尚順・立谷　大祐)		4	2:31.97
4. 広　島	(芝　啓造・田川　重信・前峠　正治・上野　慎司)		1	2:11.50
5. 岡　山	(岡本　栄二・清水甚一郎・魚住　和利・川上耕一郎)		1	2:11.50
6. 山　口	(古川　実・林　敏・正司　広・奥村　直樹)		3	2:14.01
7. 兵　庫C	(和田　光男・小林　弘幸・岩佐　敏行・戸越　清行)		OP	2:17.79
8. 兵　庫D	(池辺　保明・木下　栄二・玉置　哲明・竹中　司朗)		OP	2:22.05
9.	(・ ・ ・)			

2組		第一泳者	着順	時間
1. 兵　庫B	(山本　和彦・森岡　身能・山本　慎一・谷本　秀彦)		OP	2:17.61
2. 愛　媛	(窪田　博年・塚本　修平・村上　基行・渡辺　武彦)		8	2:14.12
3. 愛　知	(中原　良仁・菅内　文武・良知　正勝・浅野　重雄)		1	2:00.36 大会新
4. 和歌山	(谷澤　龍也・操本　隆紀・梁川　恵一・藤井　幹雄)		3	2:03.20 大会新
5. 千　葉	(富永　希一・鈴木　順也・金子　弘志・安田洋一郎)		7	2:10.29
6. 兵　庫A	(勝見　力・津川　正広・高橋　伸武・北山　二朗)		2	2:00.95 大会新
7. 熊　本	(内田　高裕・曽我伸一郎・入江　和也・中川　博文)		4	2:03.67 大会新
8. 大　分	(広瀬　直也・織田　秀正・山﨑　裕治・仲松　賢二)		6	2:06.18 大会新
9. 神奈川	(渋谷　浩志・鳴嶋　康雄・小島　知幸・吉川　潤)		5	2:03.81 大会新

No. 160　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
240歳の部
MWR記録

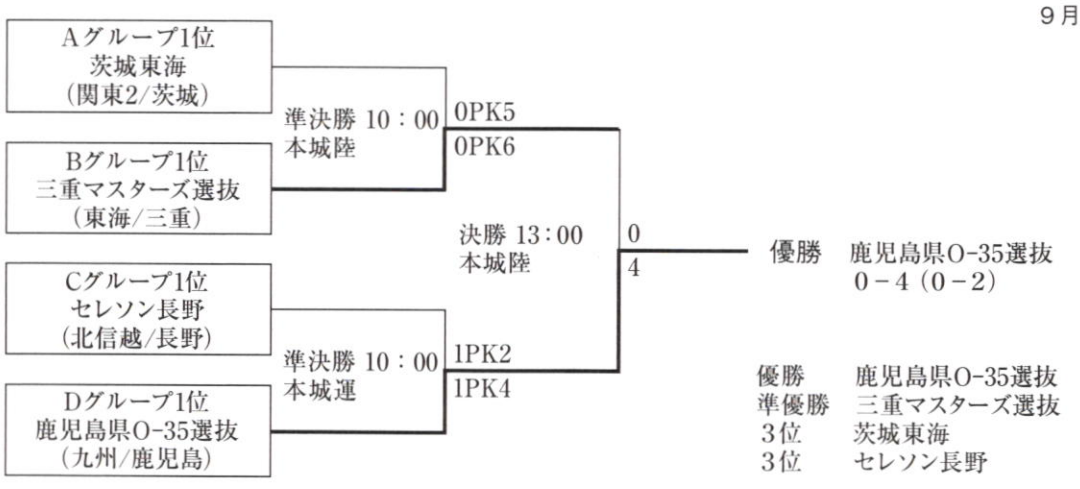
1組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 兵　庫A	(山本　末喜・常岡　靖文・濃野　通博・奥橋　政輝)		3	2:18.99
3. 岩　手	(西川　勝夫・工藤　栄三・境井　光保・門口　雄)		6	2:28.12
4. 山　口	(・ ・ ・)			棄権
5. 千　葉	(平本　武男・岡崎　政更・佐敷　定雄・水嶋　義次)		2	2:13.56 大会新
6. 三　重	(佐藤　賢二・伊藤　智明・相馬　弘宗・浜田　哲)		5	2:24.55
7. 広　島	(前峠　浩義・真田　則之・山本　健造・上司　正善)		1	2:12.00 大会新
8. 神奈川	(渡辺　功・岩田　晃夫・山村　良一・高橋　憲司)		4	2:19.35
9.	(・ ・ ・)			

サッカー



本城陸：北九州市立本城陸上競技場・本城運：本城運動場・
鞘ヶ谷：北九州市立鞘ヶ谷陸上競技場
9月14日(土)～9月17日(火)

決勝トーナメント（9月17日）



グループリーグ（14日～16日）

Aグループ	韓国	北九州市	報国	茨城	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
① 韓国		● 0－10	● 0－14	● 0－15	0	0	3	0	0	39	－39	4
② 北九州市選抜（開催地／北九州市）	○ 10－0		● 1－3	● 0－2	1	0	2	3	11	5	6	3
③ 報国エンジニアリング株式会社サッカー部（関西2/大阪）	○ 0－14	○ 3－1		● 0－1	2	0	1	6	17	2	15	2
④ 茨城東海（関東2/茨城）	○ 15－0	○ 2－0	○ 1－0		3	0	0	9	18	0	18	1

Bグループ	マジョーラ	三重	イエロー	鳥取	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
① マジョーラビヤシリ（北海道2）		● 1－3	● 0－2	● 0－2	0	0	3	0	1	7	－6	4
② 三重マスターズ選抜（東海／三重）	○ 3－1		○ 3－0	△ 1－1	2	1	0	7	7	2	5	1
③ イエローモンキーズ（四国1/徳島）	○ 2－0	● 0－3		● 0－1	1	0	2	3	2	4	－2	3
④ O-35鳥取県選抜（中国2/鳥取）	○ 2－0	△ 1－1	○ 1－0		2	1	0	7	4	1	3	2

Cグループ	兵庫	長野	高知	広島	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
① 兵庫県選抜（関西1/ 兵庫）		● 1－3	△ 1－1	● 1－2	0	1	2	1	6	6	−3	3
② セレソン長野（北信越 / 長野）	○ 3－1		○ 5－0	○ 2－0	3	0	0	9	1	1	9	1
③ 高知県一般選抜（四国2/ 高知）	△ 1－1	● 0－5		● 1－2	0	1	2	1	8	8	−6	4
④ 広島サーティーズ（中国1/ 広島）	○ 2－1	● 0－2	○ 2－1		2	0	1	6	4	4	0	2

Dグループ	岩手	美香保	埼玉	鹿児島	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
① 岩手35FC（東北 / 岩手）		○ 3－0	○ 3－1	△ 1－1	2	1	0	7	7	2	5	2
② 美香保・SSS フットボールクラブ（北海道1）	● 0－3		● 0－2	● 0－3	0	0	3	0	0	8	−8	4
③ SAITAMA SELECT OVER 35（関東1/ 埼玉）	● 1－3	○ 2－0		● 0－3	1	0	2	3	3	6	−3	3
④ 鹿児島県 O-35選抜（九州 / 鹿児島）	△ 1－1	○ 3－0	○ 3－0		2	1	0	7	7	1	6	1

テニス



桃園庭球場・穴生ドーム
9月14日(土)～17日(火)

予選リーグ<男子シングルス>

	1組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	坂本　純一	(京都府)	(京都庭球友会)		4-6	6-1	4-6	1	2	3
B	中野慎太郎	(兵庫県)	(ノア インドアステージ)	6-4		6-2	0-6	2	1	2
C	柴田　伸司	(山形県)	(リ・ファイル)	1-6	2-6		0-6	0	3	4
D	野島　義之	(静岡県)	(アオヤマスポーツ)	6-4	6-0	6-0		3	0	1

	2組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	堀口　元ビビアン	(東京都)	(ミヤムラテニスセンター)		6-1	6-0	6-2	3	0	1
B	小杉　健一	(埼玉県)	(ルネサンス浦和)	1-6		7-5	6-4	2	1	2
C	吉田　　健	(岩手県)	(ZAP)	0-6	5-7		6-2	1	2	3
D	横田　友紀	(青森県)	(青森フジクラ金矢)	2-6	4-6	2-6		0	3	4

	3組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	細川　敬介	(福岡県)	(プレイヤーズハウス)		6-2	6-1	6-1	3	0	1
B	松波　輝一	(岐阜県)	(JR東海岐阜)	2-6		0-6	1-6	0	3	4
C	久保　豊彦	(滋賀県)	(LUM. T. T.)	1-6	6-0		7-5	2	1	2
D	黒木　裕史	(秋田県)	(ユートピアテニスアカデミー)	1-6	6-1	5-7		1	2	3

	4組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	塚岡　　武	(愛媛県)	(愛媛県庁テニスクラブ)		6-2	6-0	6-1	3	0	1
B	益田　洋司	(広島県)	(リョーコーテニスクラブ)	2-6		7-5	6-1	2	1	2
C	遠藤　勝也	(山梨県)	(富士吉田テニス連盟)	0-6	5-7		6-4	1	2	3
D	養田　孝一	(北九州市)	(新日鐵住金八幡)	1-6	1-6	4-6		0	3	4

	5組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	宮原　　健	(愛知県)	(チーム王将)		7-6(5)	6-3	6-4	3	0	1
B	江目　尚純	(富山県)	(おはよう TC)	6-7(5)		7-5	6-1	2	1	2
C	細木　秀樹	(島根県)	(チームグリーン)	3-6	5-7		7-6(10)	1	2	3
D	中山　正裕	(香川県)	(丸亀インドアテニスクラブ)	4-6	1-6	6-7(10)		0	3	4

	6組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	佐藤　政大	(栃木県)	(サトウ GTC)		6-3	6-4	6-2	3	0	1
B	忠政　武司	(岡山県)	(テニスクラブ ART)	3-6		7-6(5)	3-6	1	2	3
C	中島　久雄	(長崎県)	(三菱重工長崎)	4-6	6-7(5)		4-6	0	3	4
D	上田　幸樹	(山口県)	(ビート)	2-6	6-3	6-4		2	1	2

	7組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	渡邊　哲	（群馬県）	（エリステニスクラブ）		6-0	6-1	6-2	3	0	1
B	三好　寛	（大分県）	（PUERI）	0-6		6-3	2-6	1	2	3
C	篠原　孝之	（福島県）	（Qoo）	1-6	3-6		0-6	0	3	4
D	中川　竜也	（熊本県）	（九州記念病院）	2-6	6-2	6-0		2	1	2

	8組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	三代　直彦	（徳島県）	（Classy）		2-6	5-7	6-1	1	2	3
B	古林　尚幸	（石川県）	（古林組）	6-2		6-1	6-2	3	0	1
C	中島　優一	（千葉県）	（リエゾンTS千葉）	7-5	1-6		6-1	2	1	2
D	田村　和明	（新潟県）	（マリンブルーTS）	1-6	2-6	1-6		0	3	4

	9組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	河上　光次	（大阪府）	（レインボーTS彩都）		7-5	0-6	1-6	1	2	3
B	濱田　充弘	（福井県）	（福井テニスクラブ）	5-7		1-6	4-6	0	3	4
C	本田　充生	（宮崎県）	（ルネサンス宮崎）	6-0	6-1		6-3	3	0	1
D	小永吉志朗	（鹿児島県）	（鹿児島銀行）	6-1	6-4	3-6		2	1	2

	10組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	酒井　秀樹	（広島県）	（アシニス）		4-6	3-6	6-3	1	2	2
B	谷川　厚	（三重県）	（三菱化学）	6-4		6-1	7-5	3	0	1
C	遠藤　浩幸	（佐賀県）	（佐賀クラブ）	6-3	1-6		5-7	1	2	4
D	谷口　伸一	（奈良県）	（アスカインドア）	3-6	5-7	7-5		1	2	3

	11組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	眞田　智	（静岡県）	（イカイ）		0-6	6-4	2-6	1	2	3
B	比嘉　拓	（沖縄県）	（那覇市役所）	6-0		6-4	0-6	2	1	2
C	森本　一義	（鳥取県）	（5C）	4-6	4-6		3-6	0	3	4
D	中島　伸吾	（高知県）	（タカミ）	6-2	6-0	6-3		3	0	1

	12組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	有賀　俊博	（宮城県）	（ニューフロンティアテニスクラブ）		6-1	2-6	2-6	1	2	3
B	坂井広一郎	（和歌山県）	（sky）	1-6		1-6	3-6	0	3	4
C	竹中　雄二	（千葉県）	（柏センター）	6-2	6-1		6-4	3	0	1
D	中村　英基	（長野県）	（須坂市役所）	6-2	6-3	4-6		2	1	2

予選リーグ＜男子ダブルス＞

	1組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	小林　伸輔	（大阪府）	（アイ・テニスクラブ）		6-2	6-4	6-4	3	0	1
	横溝　義博	（大阪府）	（カクテル企画）							
B	丸井　康生	（滋賀県）	（大津テニスクラブ）	2-6		3-6	6-2	1	2	3
	美濃岡　聡	（滋賀県）	（ラフォーレテニスクラブ）							
C	米澤　正喜	（奈良県）	（わんむ）	4-6	6-3		6-0	2	1	2
	佐々木成幸	（奈良県）	（わんむ）							
D	浅倉　俊一	（鳥取県）	（ルーデンス）	4-6	2-6	0-6		0	3	4
	盛本　貴之	（鳥取県）	（カプリス）							

	2組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	秋山　敏行	（埼玉県）	（にこにこTC）		6-4	6-3	6-3	3	0	1
	浜中　義治	（埼玉県）	（Club Hit）							
B	源河　朝史	（沖縄県）	（沖縄テニスカレッジミュー）	4-6		7-6(5)	6-4	2	1	2
	宮城　光男	（沖縄県）	（沖縄テニスカレッジミュー）							
C	保田　信一	（富山県）	（おはようTC）	3-6	6-7(5)		4-6	0	3	4
	高橋　伸成	（富山県）	（おはようTC）							
D	塚原　　誠	（山形県）	（山形ローンTC）	3-6	4-6	6-4		1	2	3
	芳賀　英明	（山形県）	（山形銀行TC）							

	3組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	秋山　郁夫	（兵庫県）	（川西市ローンテニスクラブ）		4-6	6-3	6-4	2	1	2
	桜井　弘明	（兵庫県）	（トップラン石守）							
B	岸田　尚二	（三重県）	（イエローさわやか）	6-4		6-3	6-2	3	0	1
	本田　徳実	（三重県）	（MTT）							
C	伏見　俊一	（福島県）	（原町テニスクラブ）	3-6	3-6		7-6(2)	1	2	3
	角掛　光洋	（福島県）	（MAXテニスクラブ）							
D	青山　　裕	（広島県）	（J'sons）	4-6	2-6	6-7(2)		0	3	4
	宮本　和典	（広島県）	（J'sons）							

	4組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	岡田　和彦	（大阪府）	（ダンロップスポーツ）		6-4	7-5	1-6	2	1	2
	宗林　亮介	（大阪府）	（ZERO）							
B	大西　　保	（石川県）	（中能登町テニス協会）	4-6		4-6	7-5	1	2	4
	松下　雅一	（石川県）	（小松市テニス協会）							
C	小林　健志	（岡山県）	（Zero 1）	5-7	6-4		4-6	1	2	3
	大林　弘明	（岡山県）	（Zero 1）							
D	児玉　大祐	（大分県）	（東芝大分）	6-1	5-7	6-4		2	1	1
	小野　一敏	（大分県）	（東芝大分）							

	5組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	梅川　和哉	（和歌山県）	（たつべTC）		2-6	4-6	7-6(4)	1	2	4
	篠原　政晴	（和歌山県）	（ワカヤマ テニス スクール）							
B	吉田　伸一	（長崎県）	（三菱重工長崎）	6-2		7-5	6-4	3	0	1
	峰　義昭	（長崎県）	（三菱重工長崎）							
C	加藤　進	（愛知県）	（名古屋ローンテニスクラブ）	6-4	5-7		3-6	1	2	3
	竹中　章司	（愛知県）	（名古屋市役所）							
D	関口　浩資	（徳島県）	（Classy）	6-7(4)	4-6	6-3		1	2	2
	橋本　芳郎	（徳島県）	（スエヒロ）							

	6組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	石元　光典	（高知県）	（高知スマイリングTC）		1-6	1-6	6-1	1	2	3
	小林　克巳	（高知県）	（I. S. T. C）							
B	張　永鎭	（韓国）	（KOREA）	6-1		3-6	6-1	2	1	2
	李　中熙	（韓国）	（KOREA）							
C	佐々木裕一	（岩手県）	（一関ラブオール）	6-1	6-3		6-1	3	0	1
	門田　英男	（岩手県）	（MARS- T）							
D	山本　哲也	（山口県）	（新日鐵住金光）	1-6	1-6	1-6		0	3	4
	山本　英樹	（山口県）	（日立笠戸）							

	7組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	長谷川孝司	（埼玉県）	（西川口TC）		7-6(0)	4-6	6-7(3)	1	2	3
	細井　聡	（埼玉県）	（AQUABELLE）							
B	羽鳥　賢治	（栃木県）	（ローズテニスガーデン）	6-7(0)		1-6	3-6	0	3	4
	北原　佳則	（栃木県）	（ローズテニスガーデン）							
C	藤田　篤人	（静岡県）	（駿河台ローンテニスクラブ）	6-4	6-1		6-4	3	0	1
	小池　基夫	（静岡県）	（グリーンポートテニスクラブ）							
D	蓮沼　孝	（千葉県）	（C. FETZ）	7-6(3)	6-3	4-6		2	1	2
	伊藤　健二	（千葉県）	（C. FETZ）							

	8組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	加藤　直樹	（新潟県）	（テニスステーション新潟）		6-4	6-0	6-0	3	0	1
	岩淵　毅	（新潟県）	（ICHIKOテニスクラブ）							
B	平井　崇	（北九州市）	（hirai T. S）	4-6		6-0	6-4	2	1	2
	小野　敏孝	（北九州市）	（ビックマウンテン TC）							
C	禹　周亨	（韓国）	（KOREA）	0-6	0-6		1-6	0	3	4
	張　二基	（韓国）	（KOREA）							
D	小松　信一	（長野県）	（ATC）	0-6	4-6	6-1		1	2	3
	手塚　太久	（長野県）	（ATC）							

	9組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	大倉　康典	（岡山県）	（スマイル）		6-4	6-3	6-3	3	0	1
	藤本　知生	（岡山県）	（スマイル）							
B	古山　直征	（三重県）	（M. T. T）	4-6		6-2	6-4	2	1	2
	辰巳　佳夫	（三重県）	（M. T. T）							
C	廣戸　裕之	（島根県）	（DAN 2）	3-6	2-6		7-6(5)	1	2	3
	曽田　秀幸	（島根県）	（平田テニスクラブ）							
D	李　　平雨	（韓国）	（KOREA）	3-6	4-6	6-7(5)		0	3	4
	孫　　秉俊	（韓国）	（KOREA）							

	10組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	上田　昌宏	（千葉県）	（C. FETZ）		6-2	6-3	6-3	3	0	1
	山根　　知	（千葉県）	（船橋さくら TC）							
B	李　　幸用	（韓国）	（KOREA）	2-6		6-4	1-6	1	2	3
	李　　尙雨	（韓国）	（KOREA）							
C	長尾　正二	（香川県）	（三木テニスクラブ）	3-6	4-6		2-6	0	3	4
	松下　直人	（香川県）	（高松南クラブ）							
D	高尾　秀一	（広島県）	（サザンクロス）	3-6	6-1	6-2		2	1	2
	沢田　和則	（広島県）	（金曜塾）							

	11組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	網中　敏泰	（福岡県）	（海の中道M＆T）		4-6	6-1	6-4	2	1	2
	岩原　慎二	（福岡県）	（門司 LTC）							
B	黒坂　春尚	（宮崎県）	（CH イワキリ）	6-4		6-1	1-6	2	1	3
	河野　幸一	（宮崎県）	（旭化成 TC）							
C	谷友　謙一	（愛媛県）	（3PLUS）	1-6	1-6		3-6	0	3	4
	久保田　亨	（愛媛県）	（住友クラブ）							
D	小野　利英	（秋田県）	（ユートピアテニスアカデミー）	4-6	6-1	6-3		2	1	1
	赤坂　　朗	（秋田県）	（TDK）							

	12組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	宇津木　温	（東京都）	（武蔵野市テニス連盟）		6-4	4-6	6-2	2	1	2
	西田　雅一	（東京都）	（武蔵野市テニス連盟）							
B	太田　茂秀	（熊本県）	（RKK ルーデンス TC）	4-6		3-6	6-1	1	2	3
	岡本　一郎	（熊本県）	（M. T. G）							
C	坂根　慎治	（京都府）	（SS-TT）	6-4	6-3		6-1	3	0	1
	松田　典明	（京都府）	（SS-TT）							
D	川崎　雅司	（福井県）	（福井テニスクラブ）	2-6	1-6	1-6		0	3	4
	三仙　陽一	（福井県）	（福井テニスクラブ）							

予選リーグ<女子シングルス>

	1組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	笠井　和子	（千葉県）	（松原テニスクラブ）		6-3	6-0	6-1	3	0	1
B	小川久美子	（新潟県）	（胎内TA）	3-6		4-6	6-3	1	2	2
C	國安まり枝	（熊本県）	（熊大本庄テニスクラブ）	0-6	6-4		6-7(2)	1	2	3
D	城島　智恵	（静岡県）	（ウィンビレッジ）	1-6	3-6	7-6(2)		1	2	4

	2組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	溝依　寛子	（香川県）	（ローランギャロ）		2-6	4-6	1-6	0	3	4
B	新村美智子	（三重県）	（チアーズ）	6-2		4-6	2-6	1	2	3
C	笠原　昭子	（徳島県）	（O. P. A. Tennis）	6-4	6-4		0-6	2	1	2
D	滝波　　緑	（福井県）	（福井テニスクラブ）	6-1	6-2	6-0		3	0	1

	3組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	角　　元子	（兵庫県）	（芦屋国際ローンTC）		6-1	6-1	6-1	3	0	1
B	西村　倫子	（高知県）	（愛宕山テニスクラブ）	1-6		6-3	6-1	2	1	2
C	矢野　恭子	（愛知県）	（名古屋ローンテニスクラブ）	1-6	3-6		4-6	0	3	4
D	佐藤　和恵	（宮崎県）	（シーガイア）	1-6	1-6	6-4		1	2	3

	4組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	西川登志恵	（奈良県）	（新庄テニスクラブ）		6-4	3-6	6-7(6)	1	2	3
B	野村いずみ	（石川県）	（ユノキ　TC）	4-6		5-7	2-6	0	3	4
C	竹村　寿美	（愛媛県）	（ITC）	6-3	7-5		6-3	3	0	1
D	竹野　礼子	（福島県）	（丸善商事）	7-6(6)	6-2	3-6		2	1	2

	5組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	道本　尚子	（東京都）	（日本郵政グループ）		6-4	6-0	6-1	3	0	1
B	藤原　圭子	（島根県）	（DENEB）	4-6		6-1	6-3	2	1	2
C	宇都宮さおり	（大分県）	（日出ローンテニスクラブ）	0-6	1-6		3-6	0	3	4
D	横野めぐみ	（長野県）	（CLUB　T&G）	1-6	3-6	6-3		1	2	3

	6組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	高橋　雅子	（大阪府）	（大和田TC）		6-1	6-1	6-1	3	0	1
B	長橋美奈子	（静岡県）	（ファミリーTC）	1-6		4-6	6-3	1	2	3
C	貫田　圭子	（和歌山県）	（ウッドフィールドテニスカンパニー）	1-6	6-4		6-3	2	1	2
D	岸本　秀美	（香川県）	（チームラビット）	1-6	3-6	3-6		0	3	4

	7組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	藤城　治美	（山口県）	（ふくいテニスクラブ）		4-6	6-0	2-6	1	2	2
B	道下　　薫	（長崎県）	（海自佐世保）	6-4		0-6	0-6	1	2	4
C	中村　逸美	（広島県）	（リョーコー T. C.）	0-6	6-0		6-7(4)	1	2	3
D	野田　美和	（埼玉県）	（ラリー＆スマッシュ）	6-2	6-0	7-6(4)		3	0	1

	8組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	松本　恭子	（栃木県）	（クロスポイント）		6-1	6-3	6-0	3	0	1
B	根間　和子	（沖縄県）	（沖縄県テニス協会）	1-6		6-1	6-2	2	1	2
C	岡村　美子	（鹿児島県）	（徳之島クラブ）	3-6	1-6		3-6	0	3	4
D	宇野　玲子	（富山県）	（高岡ロイヤル）	0-6	2-6	6-3		1	2	3

	9組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	旗田　道子	（岡山県）	（ガーデングリーンテニスクラブ）		6-0	6-4	4-6	2	1	1
B	前田　　恵	（熊本県）	（郵便局）	0-6		1-6	2-6	0	3	4
C	渡辺貴久恵	（千葉県）	（紙敷テニスクラブ）	4-6	6-1		7-5	2	1	2
D	鈴木千香子	（富山県）	（富山市 TA）	6-4	6-2	5-7		2	1	3

	10組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	竹嶋　久美	（山口県）	（MK 塾）		6-1	6-1	6-0	3	0	1
B	久保川美智子	（北九州市）	（北九州テニス倶楽部）	1-6		6-0	6-3	2	1	2
C	野嵜八重子	（愛知県）	（名古屋ローンテニスクラブ）	1-6	0-6		7-5	1	2	3
D	柴田　佳子	（鳥取県）	（5 C）	0-6	3-6	5-7		0	3	4

	11組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	岩本　淳子	（京都府）	（ヴァルブランシュテニスクラブ）		1-6	1-6	3-6	0	3	4
B	三隅　由美	（宮崎県）	（ファイナル TC）	6-1		6-0	6-1	3	0	1
C	小栗美佐江	（栃木県）	（ノグチテニススクール小山）	6-1	0-6		6－7(2)	1	2	3
D	眞田　美樹	（広島県）	（福山市職労硬式テニス部）	6-3	1-6	7－6(2)		2	1	2

	12組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	新田　千恵	（山形県）	（ユニバーサル TA）		4-6	6-3	1-6	1	2	3
B	岩本由美子	（福岡県）	（エスタ香椎）	6-4		6-2	2-6	2	1	2
C	田中　妙子	（新潟県）	（小出グリーン TC）	3-6	2-6		0-6	0	3	4
D	福元　さち	（滋賀県）	（武奈ヶ岳テニスクラブ）	6-1	6-2	6-0		3	0	1

予選リーグ<女子ダブルス>

	1組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	深田三枝子	(福岡県)	(足立ガーデン TS)		6-1	6-0	1-6	2	1	2
	土橋　雅子	(福岡県)	(フォーライフ)							
B	古林　陽子	(石川県)	(古林組)	1-6		6-2	3-6	1	2	3
	池村伊津子	(石川県)	(チーム　S. E. N)							
C	福岡　久美	(大分県)	(peanuts)	0-6	2-6		1-6	0	3	4
	堀　　宮子	(大分県)	(LOB. T. A)							
D	田ノ上知津	(奈良県)	(TN-21)	6-1	6-3	6-1		3	0	1
	玉川　昌子	(奈良県)	(TN-21)							

	2組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	中井佳代子	(和歌山県)	(和歌山グリーンテニスクラブ)		6-2	6-3	7-5	3	0	1
	上村千恵子	(和歌山県)	(和歌山グリーンテニスクラブ)							
B	原田　裕代	(香川県)	(ローランギャロ)	2-6		6-2	6-4	2	1	2
	岡田　美砂	(香川県)	(屋島テニスクラブ)							
C	金岡　良美	(富山県)	(砺波市 TA)	3-6	2-6		0-6	0	3	4
	吉田賀世子	(富山県)	(センティア)							
D	福原　千佳	(東京都)	(明治神宮外苑テニスクラブ)	5-7	4-6	6-0		1	2	3
	山田　礼子	(東京都)	(明治神宮外苑テニスクラブ)							

	3組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	早野　知実	(兵庫県)	(カクテル企画)		6-2	6-2	6-0	3	0	1
	兼田由賀里	(兵庫県)	(カクテル企画)							
B	中野　春子	(徳島県)	(テニスアリーナガーデン)	2-6		7-5	6-4	2	1	2
	川淵亜由美	(徳島県)	(Classy)							
C	福留　尚子	(高知県)	(YCC)	2-6	5-7		6-1	1	2	3
	岡村　奈美	(高知県)	(YCC)							
D	森田　眞紀	(鳥取県)	(ワコーテニス)	0-6	4-6	1-6		0	3	4
	長谷川千晶	(鳥取県)	(5 C)							

	4組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	横山紀美江	(千葉県)	(吉田記念)		6-2	6-2	6-4	3	0	1
	松永　明子	(千葉県)	(松戸市 TA)							
B	西脇　未花	(新潟県)	(上越グリーンテニスクラブ)	2-6		7-6(7)	6-0	2	1	2
	岩渕　英理	(新潟県)	(ゴーゴーズ)							
C	中村　直美	(熊本県)	(MTG)	2-6	6-7(7)		6-4	1	2	3
	中村　裕子	(熊本県)	(PASSING テニスクラブ)							
D	大谷　洋子	(鳥取県)	(JOY)	4-6	0-6	4-6		0	3	4
	岡野ひろみ	(鳥取県)	(5C)							

	5組	A	B	C	D	勝	敗	順位
A	重松　忍（福岡県）（スプラージ）		6-1	7-6(4)	6-4	3	0	1
	尾籠せつ子（福岡県）（北九州ウエストサイドTC）							
B	米沢恵美子（富山県）（魚津市TA）	1-6		1-6	5-7	0	3	4
	吉井　詩子（富山県）（朝日町TA）							
C	伊藤　知子（三重県）（チアーズ）	6-7(4)	6-1		6-1	2	1	2
	重丸　賀子（三重県）（桑名庭球倶楽部）							
D	今井　弘子（長野県）（諏訪湖TC）	4-6	7-5	1-6		1	2	3
	萬　聖（長野県）（JOKER）							

	6組	A	B	C	D	勝	敗	順位
A	明比　敬子（岡山県）（ガーデングリーンテニスクラブ）		1-6	6-3	6-3	2	1	2
	渡辺　知子（岡山県）（ガーデングリーンテニスクラブ）							
B	岩本ちえみ（山口県）（HCTT）	6-1		6-2	6-2	3	0	1
	大和亜紀乃（山口県）（HCTT）							
C	木下真美子（和歌山県）（ヤマダテニス企画）	3-6	2-6		6-2	1	2	3
	畑野　美恵（和歌山県）（ワカヤマTS）							
D	藤田　元（栃木県）（みはらレディス）	3-6	2-6	2-6		0	3	4
	菅野喜久江（栃木県）（RIZU）							

	7組	A	B	C	D	勝	敗	順位
A	大塚由弥子（福島県）（あさかファミール）		6-4	6-3	5-7	2	1	2
	上遠野和恵（福島県）（オレンジTC）							
B	朴　明淑（韓国）（KOREA）	4-6		7-5	1-6	1	2	3
	崔　永鎭（韓国）（KOREA）							
C	平山　成美（長崎県）（プリンス）	3-6	5-7		1-6	0	3	4
	權藤　和巳（長崎県）（本原テニスクラブ）							
D	中村有美子（滋賀県）（YANN）	7-5	6-1	6-1		3	0	1
	水谷　陽子（滋賀県）（ヤバセテニスアカデミー）							

	8組	A	B	C	D	勝	敗	順位
A	小柳　玲子（北九州市）（北九州ウエストサイドテニスクラブ）		6-4	1-6	6-1	2	1	2
	橋本由紀子（北九州市）（北九州ウエストサイドテニスクラブ）							
B	田村　祐子（香川県）（高松ローンテニスクラブ）	4-6		2-6	1-6	0	3	4
	冨永　利子（香川県）（屋島テニスクラブ）							
C	青木　奈央（千葉県）（JSSアリーナ）	6-1	6-2		6-3	3	0	1
	中里　淳子（千葉県）（松原TC）							
D	板倉　寿子（静岡県）（グリーンロイヤルT. C）	1-6	6-1	3-6		1	2	3
	鈴木　享子（静岡県）（佐鳴台ローンテニスクラブ）							

	9組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	内藤　弘恵	（大阪府）	（アイテニスクラブ）		6-7(1)	3-6	5-7	0	3	4
	南　　弘子	（大阪府）	（A-CUBE テニスクラブ）							
B	森田真弓美	（熊本県）	（宇城庭球塾）	7-6(1)		7-5	6-3	3	0	1
	築嶋　智子	（熊本県）	（宇城庭球塾）							
C	黒坂　高子	（宮崎県）	（クラブハウスイワキリ）	6-3	5-7		7-6(5)	2	1	2
	杉田　直子	（宮崎県）	（クラブキャンティ）							
D	田島　知江	（沖縄県）	（FLOWER ♪ F）	7-5	3-6	6-7(5)		1	2	3
	仲本　典子	（沖縄県）	（プロバンス）							

	10組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	丸井由美子	（滋賀県）	（大津テニスクラブ）		6-2	6-1	3-6	2	1	2
	田中　由子	（滋賀県）	（ノアインドアステージ南草津）							
B	高橋　陽子	（広島県）	（アシニス）	2-6		6-4	1-6	1	2	3
	藤田佐智子	（広島県）	（アシニス）							
C	成　　錦玉	（韓国）	（KOREA）	1-6	4-6		2-6	0	3	4
	韓　　順英	（韓国）	（KOREA）							
D	秋吉　　緑	（広島県）	（テンション）	6-3	6-1	6-2		3	0	1
	清水　由佳	（広島県）	（西条ロイヤルテニスクラブ）							

	11組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	垣内　清美	（福井県）	（福井テニスクラブ）		4-6	3-6	6-3	1	2	3
	中島　亮子	（福井県）	（福井テニスクラブ）							
B	安部　智美	（北九州市）	（ルネサンス福岡香椎）	6-4		6-1	6-2	3	0	1
	竹ノ脇直美	（北九州市）	（テニス DIVO）							
C	梅津　光子	（島根県）	（umezu T. T.）	6-3	1-6		6-3	2	1	2
	糸原　弘美	（島根県）	（JAM カンパニー）							
D	李　　太炯	（韓国）	（KOREA）	3-6	2-6	3-6		0	3	4
	趙　　京來	（韓国）	（KOREA）							

	12組			A	B	C	D	勝	敗	順位
A	吉岡　里美	（静岡県）	（グリーンポートテニスクラブ）		2-6	2-6	2-6	0	3	4
	中村　裕美	（静岡県）	（グリーンポートテニスクラブ）							
B	平野　　恵	（愛媛県）	（Baritto）	6-2		0-6	4-6	1	2	3
	岡崎　直美	（愛媛県）	（3PLUS）							
C	藤村　純子	（京都府）	（ITC 京都西）	6-2	6-0		6-4	3	0	1
	柳沢　由紀	（京都府）	（ITC 京都西）							
D	関口智賀子	（徳島県）	（Classy）	6-2	6-4	4-6		2	1	2
	南谷　寿子	（徳島県）	（Classy）							

決勝トーナメント

男子シングルス

優　勝　細川　敬介（福岡　プレイヤーズハウス）
準優勝　渡邊　　哲（群馬　エリステニスクラブ）
3　位　野島　義之（静岡　アオヤマスポーツ）
3　位　堀口　元ビビアン（東京　ミヤムラテニスセンター）



決勝トーナメント

男子ダブルス

優　勝　岸田　尚二（三重　イエローさわやか）
　　本田　徳実（三重　MTT）
準優勝　大倉　康典（岡山　スマイル）
　　藤本　知生（岡山　スマイル）
３　位　児玉　大祐（大分　東芝大分）
　　小野　一敏（大分　東芝大分）
３　位　坂根　慎治（京都　SS-TT）
　　松田　典明（京都　SS-TT）

1　1組　小林　伸輔（大阪／アイ・テニスクラブ）
　　横溝　義博（大阪／カクテル企画）

2　B　Y　E

3　5組　吉田　伸一（長崎／三菱重工長崎）
　　峰　義昭（長崎／三菱重工長崎）

4　9組　大倉　康典（岡山／スマイル）
　　藤本　知生（岡山／スマイル）

5　4組　児玉　大祐（大分／東芝大分）
　　小野　一敏（大分／東芝大分）

6　B　Y　E

7　11組　小野　利英（秋田／ユートピアテニスアカデミー）
　　赤坂　朗（秋田／TDK）

8　8組　加藤　直樹（新潟／テニスステーション新潟）
　　岩淵　毅（新潟／ICHIKOテニスクラブ）

9　10組　上田　昌宏（千葉／C. FETZ）
　　山根　知（千葉／船橋さくらTC）

10　7組　藤田　篤人（静岡／駿河台ローンテニスクラブ）
　　小池　基夫（静岡／グリーンポートテニスクラブ）

11　B　Y　E

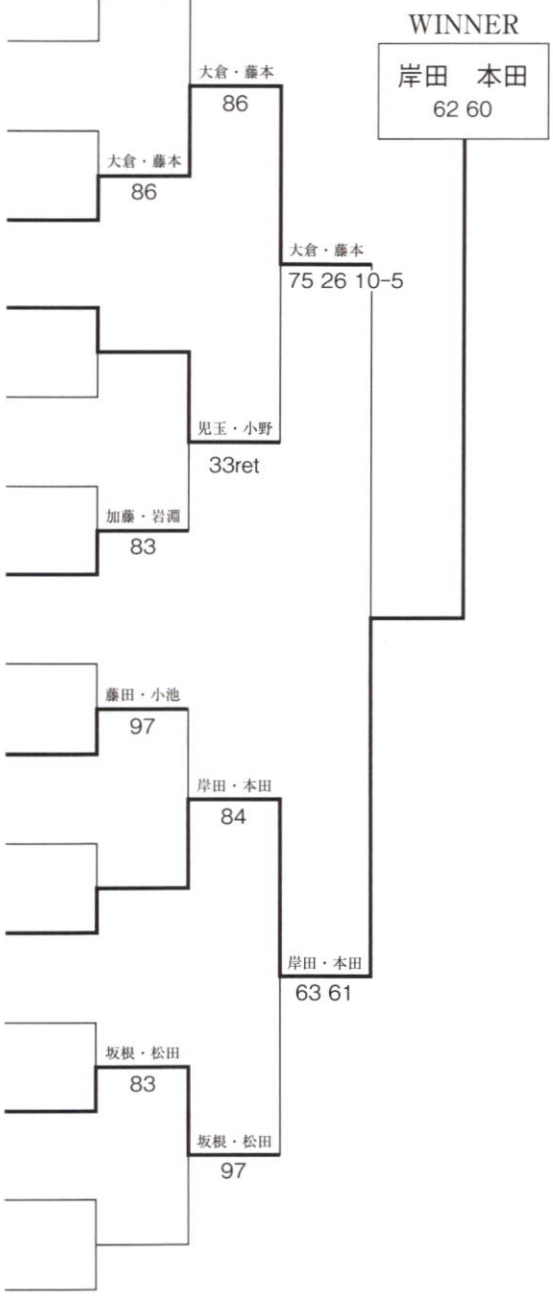
12　3組　岸田　尚二（三重／イエローさわやか）
　　本田　徳実（三重／MTT）

13　6組　佐々木裕一（岩手／一関ラブオール）
　　門田　英男（岩手／MARS-T）

14　12組　坂根　慎治（京都／SS-TT）
　　松田　典明（京都／SS-TT）

15　B　Y　E

16　2組　秋山　敏行（埼玉／にこにこTC）
　　浜中　義治（埼玉／Club Hit）

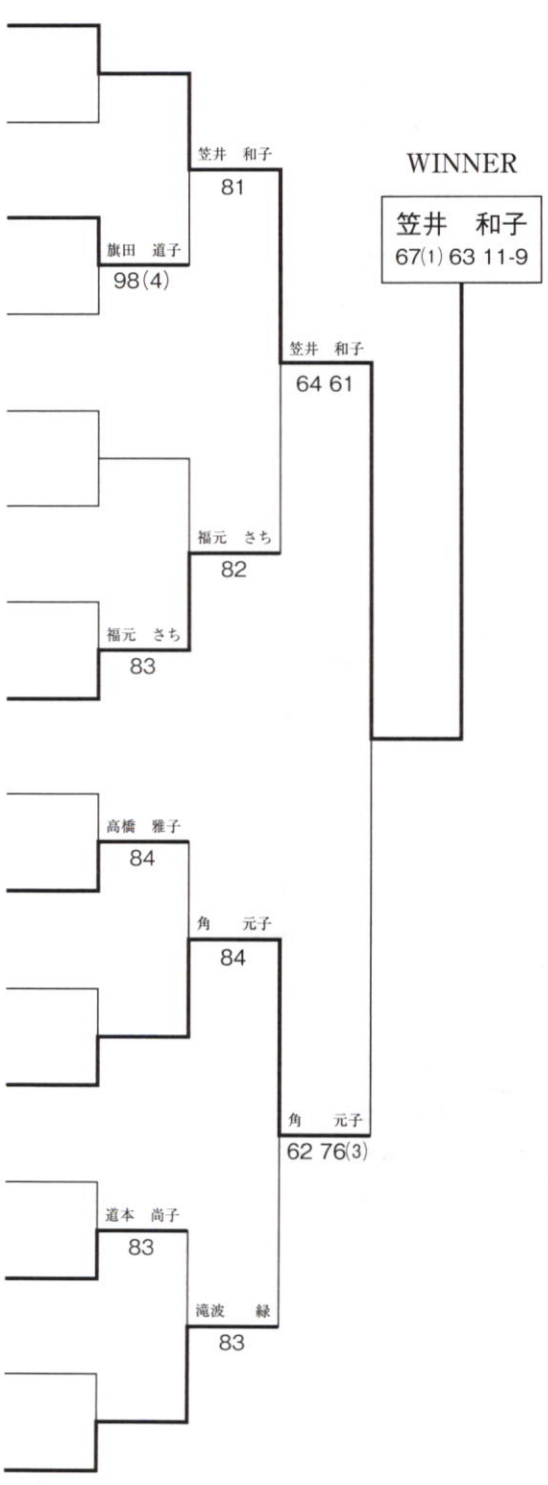


決勝トーナメント

女子シングルス

優　勝　笠井　和子　（千葉　松原テニスクラブ）
準優勝　角　　元子　（兵庫　芦屋国際ローンTC）
３　位　福元　さち　（滋賀　武奈ヶ岳テニスクラブ）
３　位　滝波　　緑　（福井　福井テニスクラブ）

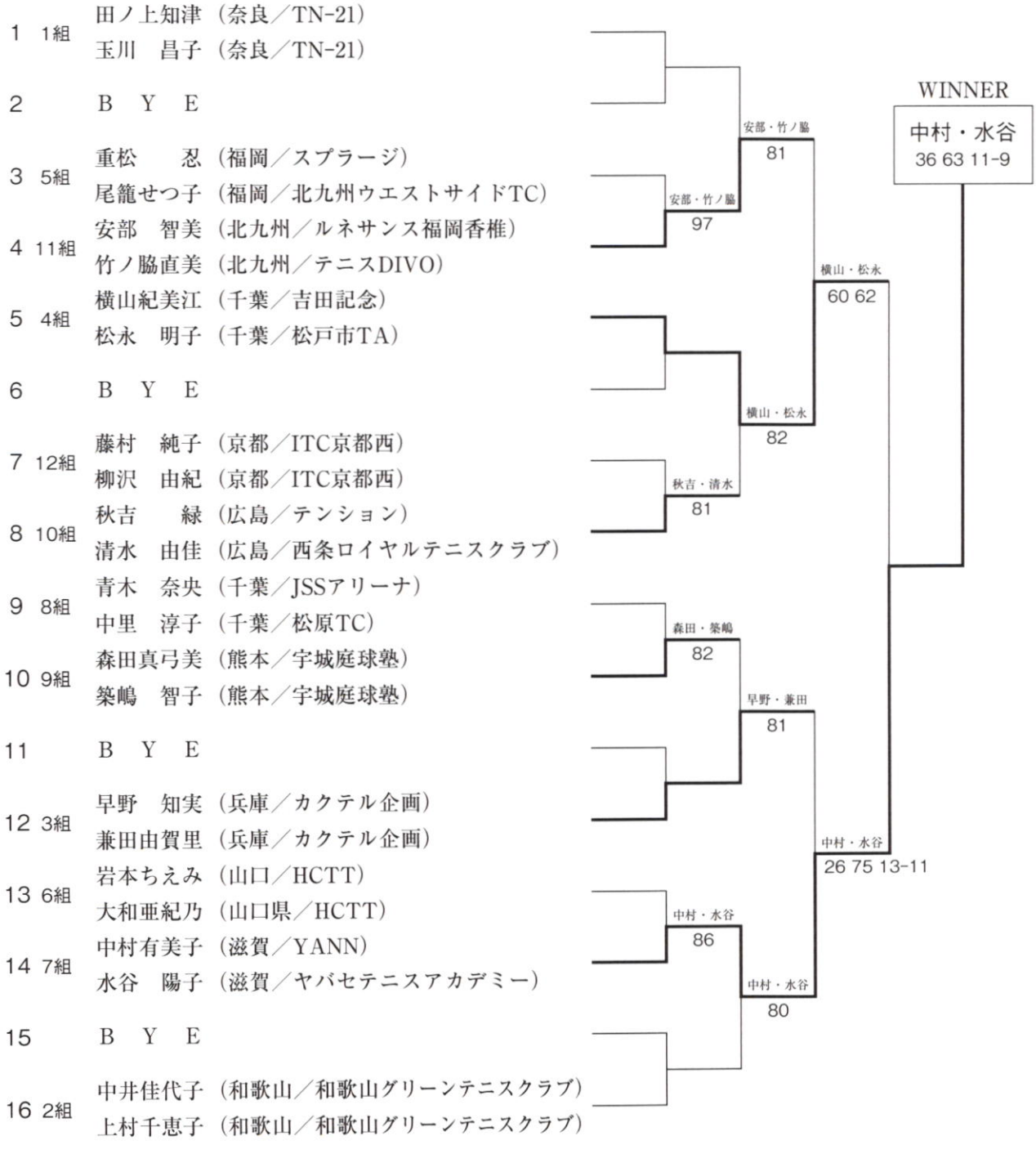
1　1組　笠井　和子　（千葉／松原テニスクラブ）
2　　B　Y　E
3　9組　旗田　道子　（岡山／ガーデングリーンテニスクラブ）
4　11組　三隅　由美　（宮崎／ファイナルTC）
5　4組　竹村　寿美　（愛媛／ITC）
6　　B　Y　E
7　7組　野田　美和　（埼玉／ラリー＆スマッシュ）
8　12組　福元　さち　（滋賀／武奈ヶ岳テニスクラブ）
9　8組　松本　恭子　（栃木／クロスポイント）
10　6組　高橋　雅子　（大阪／大和田TC）
11　　B　Y　E
12　3組　角　　元子　（兵庫／芦屋国際ローンTC）
13　10組　竹嶋　久美　（山口／MK塾）
14　5組　道本　尚子　（東京／日本郵政グループ）
15　　B　Y　E
16　2組　滝波　　緑　（福井／福井テニスクラブ）



決勝トーナメント

女子ダブルス

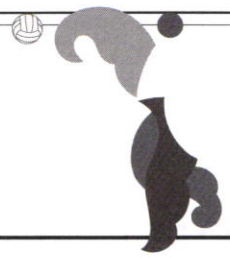
優　勝　中村有美子（滋賀　YANN）
　　水谷　陽子（滋賀　ヤバセテニスアカデミー）
準優勝　横山紀美江（千葉　吉田記念）
　　松永　明子（千葉　松戸市TA）
３　位　安部　智美（北九州　ルネサンス福岡香椎）
　　竹ノ脇直美（北九州　テニスDIVO）
３　位　早野　知実（兵庫　カクテル企画）
　　兼田由賀里（兵庫　カクテル企画）



日本スポーツマスターズ2013北九州大会
団体戦都道府県別順位表

都道府県名	男子単	男子複	女子単	女子複	合計	順位
千葉県	20	15	50	40	125	1
滋賀県	5	5	35	50	95	2
兵庫県	5	5	40	35	85	3
三重県	15	50	5	5	75	4
福岡県	50	5	5	15	75	4
岡山県	5	40	20	5	70	6
東京都	35	5	20	5	65	7
静岡県	35	20	5	5	65	7
京都府	5	35	5	15	60	9
福井県	5	5	35	5	50	10
大阪府	5	20	20	5	50	10
愛媛県	20	5	20	5	50	10
北九州市	5	5	5	35	50	10
大分県	5	35	5	5	50	10
宮崎県	20	5	15	5	45	15
埼玉県	5	20	15	0	40	16
群馬県	40	0	0	0	40	16
栃木県	15	5	15	5	40	16
山口県	5	5	15	15	40	16
新潟県	5	20	5	5	35	20
石川県	20	5	5	5	35	20
和歌山県	5	5	5	20	35	20
奈良県	5	5	5	20	35	20
広島県	5	5	5	20	35	20
熊本県	5	5	5	20	35	20
高知県	15	5	5	5	30	26
長崎県	5	15	5	5	30	26
愛知県	15	5	5	0	25	28
秋田県	5	15	0	0	20	29
岩手県	5	15	0	0	20	29
福島県	5	5	5	5	20	29
長野県	5	5	5	5	20	29
富山県	5	5	5	5	20	29
鳥取県	5	5	5	5	20	29
島根県	5	5	5	5	20	29
香川県	5	5	5	5	20	29
徳島県	5	5	5	5	20	29
沖縄県	5	5	5	5	20	29
山形県	5	5	5	0	15	39
佐賀県	5	0	5	0	10	40
鹿児島県	5	0	5	0	10	40
青森県	5	0	0	0	5	42
宮城県	5	0	0	0	5	42
山梨県	5	0	0	0	5	42
岐阜県	5	0	0	0	5	42
茨城県			0	0	0	46

バレーボール



予選グループ戦＜男子＞

新日鐵住金大谷体育館(A･Bコート)
九州共立大学(C･Dコート)
折尾スポーツセンター(E･Fコート)

9月14日(土)

第1組　Aコート

1	黒部クラブ	(富山)	
2	韓国	(韓国)	2 (21-11 21-11 -) 0
3	防府クラブ	(山口)	
4	GREBES	(滋賀)	

2 (21-8 21-15 -) 0
2 (15-21 21-16 22-20) 1

第2組　Aコート

5	愛知クラブ	(愛知)	
6	若楠接骨院	(佐賀)	2 (21-14 21-18 -) 0
7	TEAM米子	(鳥取)	
8	マスターズ群馬	(群馬)	

2 (21-8 21-6 -) 0
2 (21-18 21-16 -) 0

第3組　A･Bコート

9	S・T・S	(静岡)	
10	十和田クラブ	(青森)	2 (21-7 21-10 -) 0
11	Dream	(大阪)	
12	みやざき40'S	(宮崎)	

2 (21-4 21-6 -) 0
2 (18-21 21-12 21-17) 1

第4組　Bコート

13	SUN	(静岡)	
14	Dクラブ	(福岡)	2 (21-23 21-8 21-13) 1
15	福島	(福島)	
16	一杯飲みドギーズ	(京都)	

2 (21-14 21-9 -) 0
2 (20-22 21-18 21-15) 1

第5組　Bコート

17	西原クラブOB	(沖縄)	
18	長野教員バレーボールクラブ	(長野)	2 (21-15 14-21 21-13) 1
19	東京実連	(東京)	
20	橋本球友会	(和歌山)	

2 (13-21 21-11 21-16) 1
2 (21-9 - 21-5) 0

第6組　Cコート

21	やまと	(奈良)	
22	足利市役所	(栃木)	2 (21-17 21-17 -) 0
23	倉上組	(埼玉)	
24	徳島シニアバレーボールグラフ	(徳島)	

2 (21-11 21-13 -) 0
2 (15-21 22-20 21-9) 1

第7組　Cコート

25	埼玉BULLS	(埼玉)	
26	NTT仙台	(宮城)	2 (22-20 21-17 -) 0
27	粟野体協闘友会	(福井)	
28	H"	(大分)	

2 (21-19 21-16 -) 0
2 (21-17 21-18 -) 0

第8組　Dコート

29	岡山クラブ	(岡山)	
30	やまなし	(山梨)	2 (22-20 21-12 -) 0
31	シニア鹿児島	(鹿児島)	
32	ENC	(新潟)	

2 (21-15 21-11 -) 0
2 (14-21 21-15 21-17) 1

第9組　Dコート

33	三重選抜Special	(三重)	
34	巌きたかみ	(岩手)	2 (21-17 21-18 -) 0
35	沖縄石油基地マスターズ倶楽部	(沖縄)	
36	ZOMBIE	(東京)	

2 (21-14 16-21 21-16) 1
2 (23-21 11-21 21-15)

第10組　Eコート

37	広島倶楽部	(広島)	
38	北九州クラブ	(福岡)	2 (16-21 21-15 21-14) 1
39	KYOTO府庁ハッキーズ	(京都)	
40	夢創塾	(北海道)	

2 (21-18 21-16 -) 0
2 (17-21 21-15 21-14) 1

第11組　Eコート

41	佐世保ウエストクラブ	(長崎)	
42	高知クラブ	(高知)	2 (21-15 17-21 21-12) 1
43	高陽クラブマスターズ	(広島)	
44	PARADISE	(大阪)	

2 (12-21 21-11 21-17) 1
2 (21-17 21-18 -) 0

第12組　E･Fコート

45	JJ千葉	(千葉)	
46	海響倶楽部	(山口)	2 (18-21 25-23 21-11) 1
47	K.G.Laco	(熊本)	
48	CGマスターズ	(岐阜)	

2 (21-18 21-15 -) 0
2 (21-17 10-21 21-16) 1

第13組　Fコート

49	松山Jクラブ	(愛媛)	
50	藤沢マスターズ	(神奈川)	2 (21-15 21-17 -) 0
51	FEST	(鹿児島)	
52	排球遊民	(島根)	

2 (21-13 21-16 -) 0
2 (21-12 21-14 -) 0

第14組　Fコート

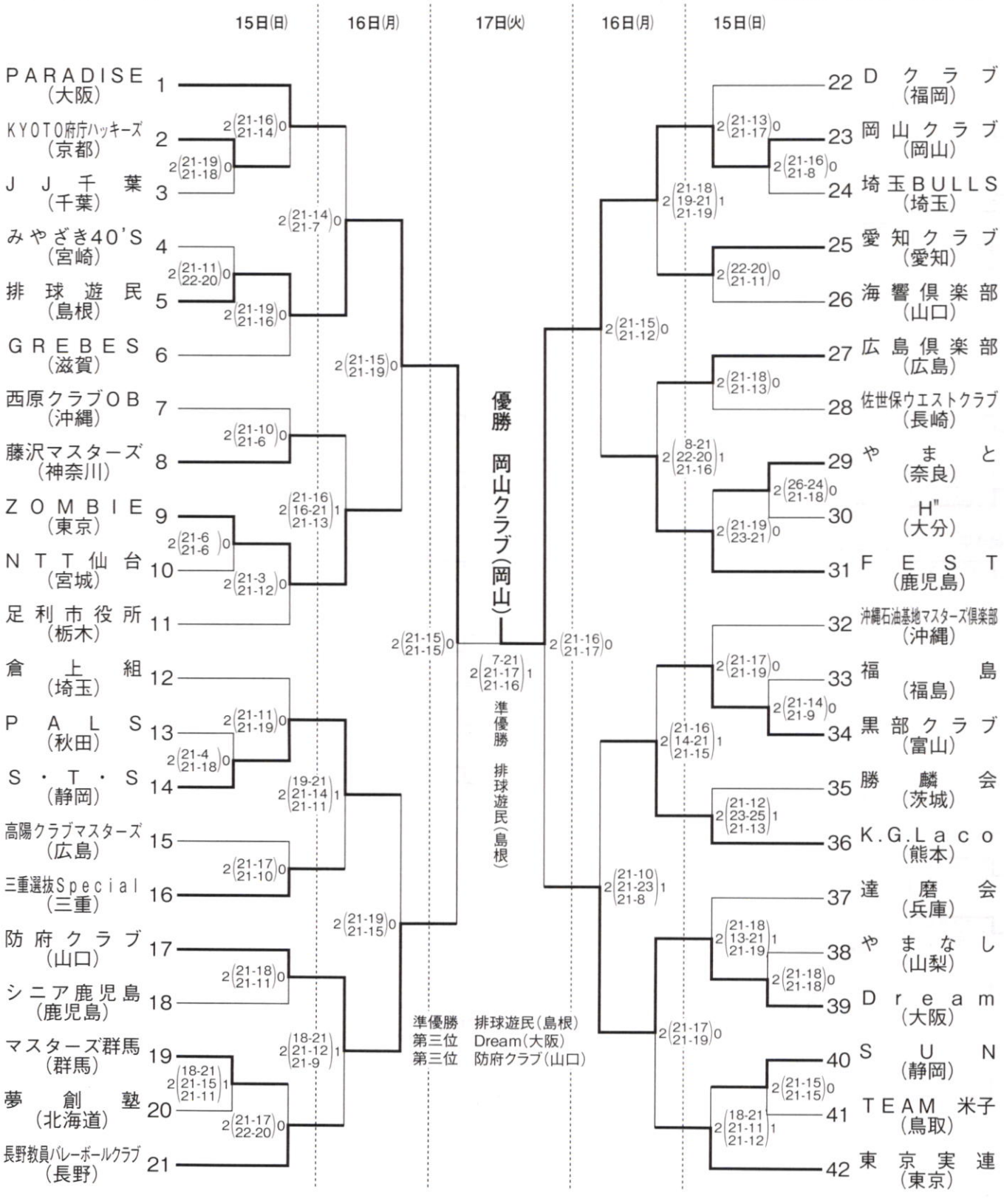
53	仲南体協クラブ	(香川)	
54	達磨会	(兵庫)	2 (21-15 21-18 -) 0
55	PALS	(秋田)	
56	勝麟会	(茨城)	

2 (22-20 21-18 -) 0
2 (21-19 24-22 -) 0

決勝トーナメント戦＜男子＞

新日鐵住金大谷体育館(A･Bコート)
九州共立大学(C･Dコート)
折尾スポーツセンター(E･Fコート)

9月15日(日)～17日(火)



予選グループ戦＜女子＞

小倉北体育館(G･Hコート)
小倉南体育館(J･Kコート)
北九州市立大学(L･Mコート)

9月14日(土)

第1組 Gコート

1	国東(大分)	
2	松愛会(奈良)	2 (21-15 21-8 -) 0
3	岡山クラブ(岡山)	
4	ME-T00フレンド(高知)	

2 (15-21 21-14 22-20) 1
2 (21-14 21-19 -) 0

第2組 Gコート

5	ピーチーズ(鹿児島)	
6	木犀クラブ(京都)	2 (21-17 20-22 21-17) 1
7	ROMEO(静岡)	
8	松山Vクラブ(愛媛)	

2 (19-21 21-16 22-20) 1
2 (21-18 21-16 -) 0

第3組 Hコート

9	岡崎球友会(愛知)	
10	SMASH(神奈川)	2 (21-8 21-12 -) 0
11	MIX(埼玉)	
12	HANINSU(沖縄)	

2 (13-21 21-15 21-18) 1
2 (18-21 21-10 21-14) 1

第4組 Hコート

13	鳥取市役所クラブ(鳥取)	
14	和歌山選抜(和歌山)	2 (21-9 21-11 -) 0
15	佐賀クラブ(佐賀)	
16	松本ルミナス(長野)	

2 (21-18 21-12 -) 0
2 (21-17 21-16 -) 0

第5組 Jコート

17	M･H･TIES.(岐阜)	
18	ファインズ(東京)	2 (13-21 21-11 21-14) 1
19	滋賀クラブ(滋賀)	
20	栄クラブ(静岡)	

2 (21-12 20-22 21-16) 1
2 (21-14 21-13 -) 0

第6組 Jコート

21	friends(宮崎)	
22	Beer's(三重)	2 (21-19 18-21 22-20) 1
23	PEACE(広島)	
24	unbalance(兵庫)	

2 (21-13 21-12 -) 0
2 (21-15 21-15 -) 0

第7組 Kコート

25	深三クラブ(東京)	
26	Queens(徳島)	2 (21-17 21-18 -) 0
27	BELUCKY(島根)	
28	Mickeys(福岡)	

2 (21-17 21-15 -) 0
2 (21-19 22-20 -) 0

第8組 Kコート

29	ビリーブ(北海道)	
30	案山子倶楽部マスターズ(島根)	2 (21-19 21-17 -) 0
31	のじぎく(兵庫)	
32	日新電機(京都)	

2 (21-12 21-11 -) 0
2 (21-8 22-20 -) 0

第9組 Lコート

33	春日共友マスターズクラブ(福岡)	
34	鳥取教員(鳥取)	2 (21-23 21-12 21-15) 1
35	富山市選抜(富山)	
36	ランセル浦安(千葉)	

2 (21-17 21-13 -) 0
2 (15-21 21-19 21-10) 1

第10組 L･Mコート

37	Qクラブ(山口)	
38	PEACE(福岡)	2 (17-21 21-15 21-18) 1
39	パナソニックES津(三重)	
40	MASAKA(大阪)	

2 (21-17 21-13 -) 0
2 (21-13 21-9 -) 0

第11組 Mコート

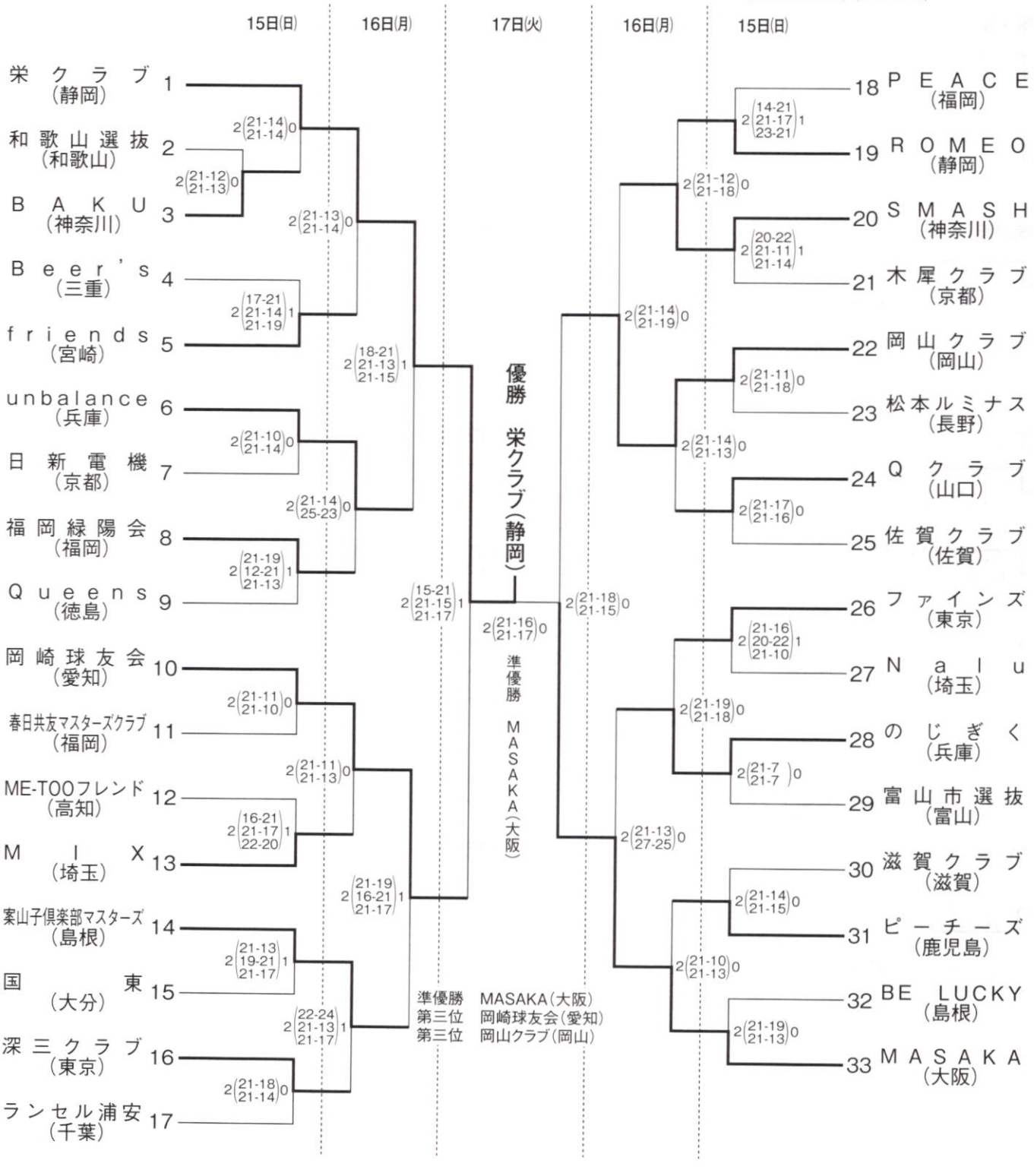
41	木曜排球団(長野)	
42	Nalu(埼玉)	2 (21-8 21-6 -) 0
43	BAKU(神奈川)	
44	福岡緑陽会(福岡)	

2 (21-18 21-15 -) 0
2 (21-17 21-10 -) 0

決勝トーナメント戦＜女子＞

小倉北体育館(G･Hコート)
小倉南体育館(J･Kコート)
北九州市立大学(L･Mコート)

9月15日(日)～17日(火)

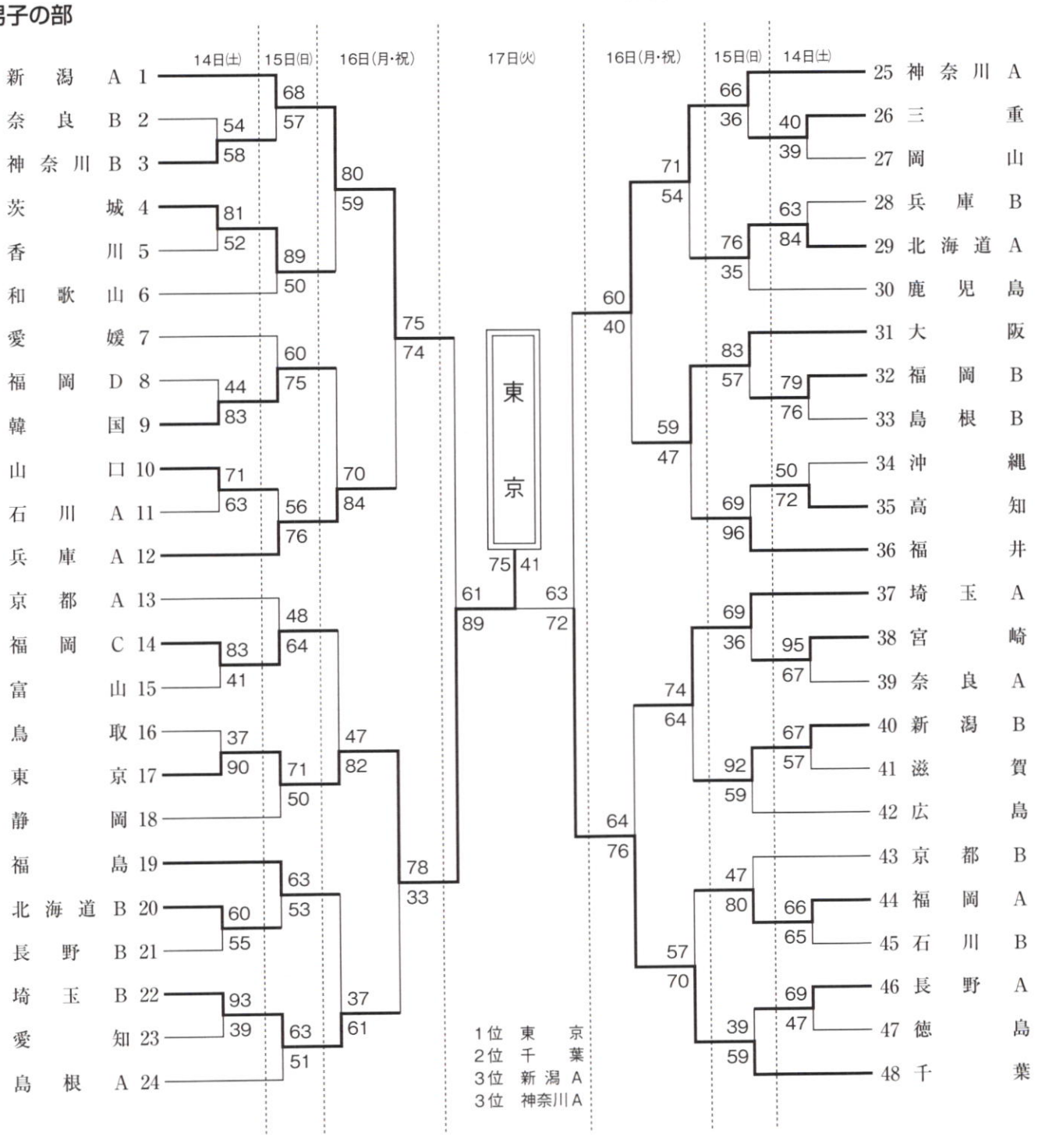


準優勝　MASAKA(大阪)
第三位　岡崎球友会(愛知)
第三位　岡山クラブ(岡山)

バスケットボール

北九州市立総合体育館　ABCD　　9月14日(土)～9月17日(火)

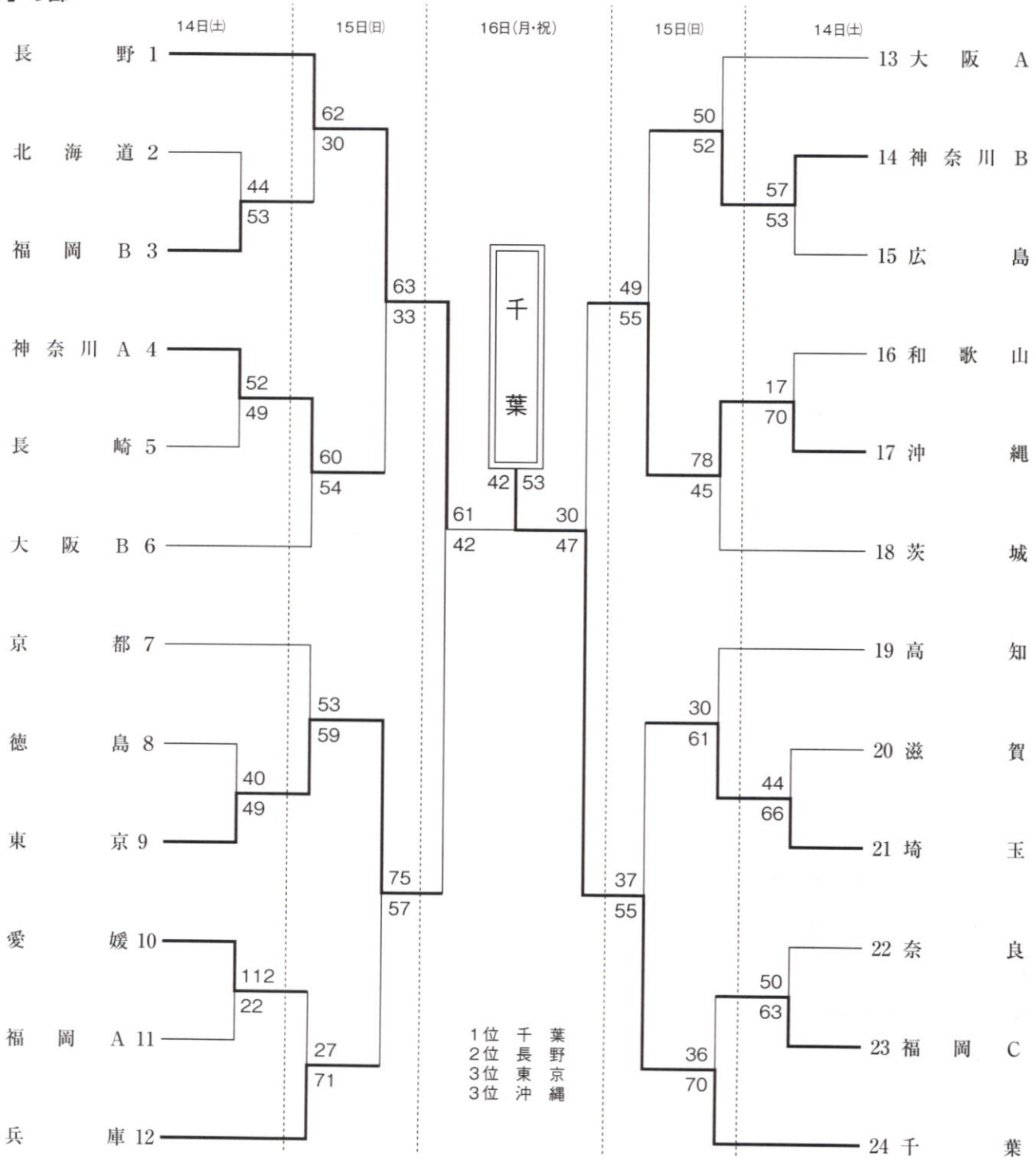
男子の部



	9月14日(土)	9月15日(日)	9月16日(月)	9月17日(火)
第1試合	10：00～	10：00～	10：00～	10：00～
第2試合	11：30～	11：30～	11：30～	11：30～
第3試合	13：00～	13：00～	13：00～	
第4試合	14：30～	14：30～	14：30～	
第5試合		16：00～		

北九州市立総合体育館・・・・ A ・ B ・ C ・ D

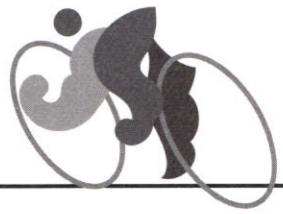
女子の部



	9月14日(土)	9月15日(日)	9月16日(月)	9月17日(火)
第1試合	10：00～	10：00～	10：00～	10：00～
第2試合	11：30～	11：30～	11：30～	11：30～
第3試合	13：00～	13：00～	13：00～	
第4試合	14：30～	14：30～	14：30～	
第5試合		16：00～		

福岡県立小倉西高校体育館・・・・ E ・ F
北九州市立総合体育館 ・・・・ A ・ B ・ C

自転車競技



1. 男子1kmタイム・トライアル　決　勝

＜1部＞

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	土谷　学	39	茨　城・日本ポリプロ	1′13″498	
2	佐野　陽三	39	富　山・KATEKYOグループ	1′14″254	
3	松岡　亮	38	兵　庫・松岡クリニック	1′14″502	
4	山口　智哉	39	香　川・高松市役所	1′16″601	
5	辻　俊行	39	大　阪・大阪産業大附属高	1′17″581	
6	国友　猛	39	滋　賀・安井商店	1′24″376	
7	金森　功	39	山　口・アナテックサービス	1′29″747	

＜2部＞

1	辻本　学	43	京　都・やまと	1′12″223	
2	中村　倹二	41	静　岡・ジヤトコ	1′12″421	
3	荒上　光亮	42	福　岡・ファンサイクル	1′12″579	
4	佐藤　研一	44	神奈川・富士金型製作所	1′12″653	
5	沼前　光宏	44	大　阪・大阪労災病院	1′14″813	
6	廣井　浩一	41	愛　知・岐南町役場	1′16″064	
7	藤田　教彦	40	香　川・笠田高	1′16″460	
8	矢野　伸也	40	富　山・でんそく	1′16″887	
9	石橋　賢一	44	東　京・システム科学	1′17″424	
10	加藤伸次郎	41	岐　阜・岐阜ドローイング	1′17″643	
11	三木　洋	41	香　川・香川県庁	1′18″879	
12	上村　泰正	44	山　口・東洋鋼板	1′19″300	
13	沢水　孝	41	滋　賀・パナソニック	1′21″900	
14	三好　俊明	44	滋　賀・島津メクテム	1′22″281	
15	髙橋　俊一	41	大　阪・日東エンタプライズ	1′22″982	
16	谷江　俊寛	42	香　川・タダノ	1′34″337	

＜3部＞

1	矢野　賢児	49	高　知・日本自転車競技会	1′10″245	大会新
2	笹原　康彦	49	岐　阜・花の木歯科	1′10″378	大会新
3	古本　清文	49	富　山・古本製作所	1′12″124	
4	上野　重信	47	香　川・佐川急便高松支店	1′12″610	
5	山本　哲也	48	静　岡・山本トマトファーム	1′12″835	
6	松浦　正史	47	愛　媛・東洋殖産	1′14″053	
7	冨士崎　剛	46	宮　崎・西村楽器	1′14″368	
8	中川　禎久	49	神奈川・葉山町役場	1′16″039	
9	松元　剛	45	京　都・ダイコー	1′16″253	
10	小林　基裕	47	静　岡・駿河生産プラットフォーム	1′16″776	
11	平野　政一	48	山　口・防府市役所	1′17″367	
12	石谷　純一	46	岡　山・岡山村田製作所	1′18″434	
13	吉岡　学	48	奈　良・関電不動産	1′18″490	
14	北村　禎一	48	山　口・ワイケイコア	1′22″555	

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
15	真鍋 徳仁	47	香　川・ソフトバンクモバイル	1′28″131	

＜４部＞

1	高橋　秀樹	50	東　京・カシオ	1′12″455	大会新
2	安東　秀倫	51	岡　山・河合郵便局	1′13″493	大会新
3	北津留　修	53	福　岡・北九州市消防局	1′13″502	大会新
4	岡武　孝浩	50	岐　阜・正岡工業	1′15″116	大会新
5	伊藤　利克	52	香　川・－－－	1′15″603	大会新
6	福井　　猛	50	香　川・サイクルクラブエフテック	1′15″877	
7	野崎　鉄雄	52	東　京・－－－	1′18″044	
8	姫野　雅道	50	大　分・曲浦産業	1′18″883	
9	広瀬　　智	50	富　山・成和病院	1′19″016	
10	増田　謙一	52	福　岡・大日本印刷	1′19″840	
11	奥田　恭介	50	富　山・奥田会計事務所	1′20″523	
12	小出　浩雅	51	三　重・本田技研工業	1′21″261	
13	瀧本　昌宏	51	静　岡・デイトナ	1′21″968	
14	仲沢　　隆	53	東　京・芸大附属国際中等教育学校	1′22″446	
15	久保田　茂	53	広　島・JVC ケンウッド	1′22″647	
16	川口　英樹	51	大　阪・羽原病院	1′24″531	
17	手嶋　隆治	52	福　岡・NPO 法人子育て TWO-WAY	1′24″847	
18	村上　譲治	52	兵　庫・ジョーズマート	1′26″597	
19	三好　雅仁	51	香　川・キャスコ	1′28″127	
20	西田　清隆	54	滋　賀・JRA 栗東トレーニングセンター	1′31″228	
DNS	具　滋　暎	52	韓　国	－	

＜５部＞

1	福島　雄二	55	熊　本・ベステックス	1′14″395	大会新
2	外勢　　肇	57	愛　知・青年の家	1′14″979	大会新
3	浅倉　　基	55	富　山・日本自転車競技会	1′15″426	大会新
4	山﨑　清一	55	静　岡・サイクルランドちゃりんこ	1′19″387	
5	雄山　浩一	55	大　分・社会医療法人敬和会大分岡病院	1′19″633	
6	吉川　　伸	57	奈　良・よしかわ歯科	1′21″190	
7	野崎　年男	55	埼　玉・サイクルプロショップ・フラシーヴォ	1′21″526	
8	井上　善広	58	広　島・－－－	1′26″825	
9	南　始　宗	58	韓　国・	1′29″938	
10	山下　哲生	58	兵　庫・－－－	1′29″943	

＜６部＞

1	伊藤　　茂	64	広　島・いとう歯科	1′18″634	大会新
2	小田　秀明	60	静　岡・－－－	1′19″635	大会新
3	村上　幸生	60	大　分・－－－	1′19″767	大会新
4	渡辺　正彦	61	埼　玉・－－－	1′20″804	
5	村上　友徳	60	福　岡・よしみ工産	1′20″821	
6	安井　光造	64	滋　賀・安井商店	1′21″579	
7	尾崎　進久	60	静　岡・－－－	1′22″489	
8	福井　秀夫	66	大　阪・福井商会	1′22″708	
9	落合　　博	63	宮　崎・佐土原機械	1′23″126	
10	木村　澄義	64	山　口・－－－	1′23″894	
11	柳田　英司	61	宮　崎・旭化成アミダス	1′26″055	

12	勝山　重遠	64	大　阪・－－－	1′26″252	
13	中村　武司	62	大　阪・大阪府庁	1′26″452	
14	福田富士夫	62	山　口・九州工業大	1′27″538	
15	佐藤　　哲	60	愛　知・名古屋市役所	1′27″891	
16	松岡　伸二	67	兵　庫・松岡クリニック	1′28″776	
17	増田　耕二	64	埼　玉・－－－	1′28″876	
DNS	李　萬　道	64	韓　国	－	

2．男子スプリント

予　選（上位４名は１／２決勝、５～８位は５～８位決定戦へ）

＜１部＞

順位	選手名	年齢	所　属	記録	備考
1	吉田　智志	37	広　島・－－－	11″711	
2	亀山　尊仁	39	神奈川・東燃ゼネラル	11″836	
3	佐藤　久剛	39	広　島・くごう鍼灸院	12″258	
4	佐野　陽三	39	富　山・KATEKYO グループ	12″696	
5	木下　忠幸	37	岡　山・玉野エンジニアリング	12″949	
6	重富　一邦	39	福　岡・SG プランニング	13″029	

＜２部＞

1	荒上　光亮	42	福　岡・ファンサイクル	11″657	
2	迫間　隆志	41	岐　阜・岐阜聖徳学園高	11″917	
3	高梨　俊雄	41	静　岡・キヤノン	12″175	
4	米原　昭彦	44	富　山・サンエツ運輸	12″237	
5	奥津　　憲	41	埼　玉・－－－	12″300	
6	佐藤　研一	44	神奈川・富士金型製作所	12″386	
7	田沼　　正	43	神奈川・TAD	12″426	
8	三木　　洋	41	香　川・香川県庁	12″776	
9	金　大　憲	41	韓　国	12″860	
10	髙橋　俊一	41	大　阪・日東エンタプライズ	12″975	
11	沢水　　孝	41	滋　賀・パナソニック	13″148	
12	橋本　雅樹	42	富　山・YKK	13″353	
13	谷江　俊寛	42	香　川・タダノ	15″834	

＜３部＞

1	一木　辰也	45	大　分・Cycle Shop Castello	11″590	
2	市川　英昭	45	神奈川・富士建設	11″697	
3	高橋　文仁	47	大　分・東芝セミコンダクター&ストレージ社　大分工場	11″860	
4	松浦　正史	47	愛　媛・東洋殖産	11″930	
5	山本　哲也	48	静　岡・山本トマトファーム	12″000	
6	冨士崎　剛	46	宮　崎・西村楽器	12″312	
7	中川　禎久	49	神奈川・葉山町役場	12″390	
8	高橋　伸二	49	岡　山・岡山県教育委員会	12″508	
9	長屋　憲康	45	愛　知・レヒナーシステムズ	12″642	
10	片山　和彦	45	奈　良・日新火災海上保険	13″109	
11	松田　陽一	45	北海道・函館どつく	13″330	
12	永瀬　　泉	47	岡　山・アテナ製紙	13″442	
13	崔　在　鎬	47	韓　国	14″260	
14	下尾　　務	45	兵　庫・ライドワークス	15″947	

＜４部＞

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	北津留　修	53	福　岡・北九州市消防局	11″853	
2	濱中　康志	51	兵　庫・ビービーラボラトリーズ	11″976	
3	越猪　澄	54	愛　知・－－－	12″005	
4	高橋　秀樹	50	東　京・カシオ	12″159	
5	伊藤　彰浩	51	東　京・自営業	12″163	
6	吉村　慎二	53	岐　阜・アサヒタオル	12″527	
7	竹田　一郎	52	大　分・JR貨物　大分総合鉄道部	12″730	
8	松下　雄一	52	静　岡・駿豆通運倉庫	13″017	
9	三好　雅仁	51	香　川・キャスコ	14″400	
10	田谷　善治	51	山　口・山口市役所	15″187	
11	森重　透	51	熊　本・－－－	15″340	

＜５部＞

1	門松　克己	55	大　阪・次山商会	12″695	
2	坂寄　昌弘	58	栃　木・TOKAI	12″719	
3	足立　享司	57	岡　山・インテリア足立	12″798	
4	野崎　年男	55	埼　玉・サイクルプロショップ・フラシーヴォ	13″438	
5	井上　善広	58	広　島・－－－	13″716	

＜６部＞

1	若杉　平雄	62	愛　知・ワカコー	12″667	
2	羽鳥　浩	60	神奈川・大明建設	12″914	
3	西丸　房雄	61	大　分・ウエストロード	13″033	
4	中村　仁	66	東　京・－－－	13″061	
5	伊藤　茂	64	広　島・いとう歯科	13″117	
6	落合　博	63	宮　崎・佐土原機械	13″652	
7	中嶌　雅利	63	岐　阜・かんぽ生命保険	13″874	
8	山田　博	65	千　葉・－－－	14″846	
9	増田　耕二	64	埼　玉・－－－	14″900	

１／２決勝

＜１＞

組	順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	1	吉田　智志	37	広　島・－－－	13″310	
	2	佐野　陽三	39	富　山・KATEKYOグループ		
2	1	亀山　尊仁	39	神奈川・東燃ゼネラル	12″432	
	2	佐藤　久剛	39	広　島・くごう鍼灸院		

＜２＞

1	1	荒上　光亮	42	福　岡・ファンサイクル	12″556	
	2	米原　昭彦	44	富　山・サンエツ運輸		
2	1	迫間　隆志	41	岐　阜・岐阜聖徳学園高	12″726	
	2	高梨　俊雄	41	静　岡・キヤノン		

<3>

組	順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	1	一木　辰也	45	大　分・Cycle Shop Castello	12″422	
	2	松浦　正史	47	愛　媛・東洋殖産		
2	1	市川　英昭	45	神奈川・富士建設	12″149	
	2	高橋　文仁	47	大　分・東芝セミコンダクター&ストレージ社　大分工場		

<4>

1	1	北津留　修	53	福　岡・北九州市消防局	13″334	
	2	高橋　秀樹	50	東　京・カシオ		
2	1	越猪　澄	54	愛　知・－－－	14″034	
	2	濱中　康志	51	兵　庫・ビービーラボラトリーズ		

<5>

1	1	門松　克己	55	大　阪・次山商会	13″223	
	2	野崎　年男	55	埼　玉・サイクルプロショップ・フラシーヴォ		
2	1	坂寄　昌弘	58	栃　木・TOKAI	13″715	
	2	足立　享司	57	岡　山・インテリア足立		

<6>

1	1	若杉　平雄	62	愛　知・ワカコー	12″636	
	2	中村　仁	66	東　京・－－－		
2	1	羽鳥　浩	60	神奈川・大明建設	13″092	
	2	西丸　房雄	61	大　分・ウエストロード		

5～8位決定戦

<1>

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	重富　一邦	39	福　岡・SGプランニング	12″638	
2	木下　忠幸	37	岡　山・玉野エンジニアリング		

<2>

1	佐藤　研一	44	神奈川・富士金型製作所	13″316	
2	奥津　憲	41	埼　玉・－－－		
3	三木　洋	41	香　川・香川県庁		
4	田沼　正	43	神奈川・TAD		

<3>

1	冨士崎　剛	46	宮　崎・西村楽器	13″843	
2	山本　哲也	48	静　岡・山本トマトファーム		
3	中川　禎久	49	神奈川・葉山町役場		
4	高橋　伸二	49	岡　山・岡山県教育委員会		

<4>

1	竹田　一郎	52	大　分・JR貨物　大分総合鉄道部	14″044	
2	吉村　慎二	53	岐　阜・アサヒタオル		
3	伊藤　彰浩	51	東　京・自営業		
DNS	松下　雄一	52	静　岡・駿豆通運倉庫		

<6>

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	伊藤　茂	64	広　島・いとう歯科	15″591	
2	落合　博	63	宮　崎・佐土原機械		
3	中嶌　雅利	63	岐　阜・かんぽ生命保険		
DNS	山田　博	65	千　葉・－－－		

3・4位決定戦

<1>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	佐野　陽三	39	富　山・KATEKYOグループ	10″225	12″525	
2	佐藤　久剛	39	広　島・くごう鍼灸院			

<2>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	高梨　俊雄	41	静　岡・キヤノン	13″598	12″516	
2	米原　昭彦	44	富　山・サンエツ運輸			

<3>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	高橋　文仁	47	大　分・東芝セミコンダクター&ストレージ社　大分工場	13″085	12″354	
2	松浦　正史	47	愛　媛・東洋殖産			

<4>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	高橋　秀樹	50	東　京・カシオ	12″537	12″663	
2	濱中　康志	51	兵　庫・ビービーラボラトリーズ			

<5>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	足立　享司	57	岡　山・インテリア足立	13″968	12″725	
2	野崎　年男	55	埼　玉・サイクルプロショップ・フラシーヴォ			

<6>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	西丸　房雄	61	大　分・ウエストロード	13″236	13″051	
2	中村　仁	66	東　京・－－－			

決勝

<1>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	亀山　尊仁	39	神奈川・東燃ゼネラル	12″853	12″907	
2	吉田　智志	37	広　島・－－－			

<2>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	迫間　隆志	41	岐　阜・岐阜聖徳学園高	11″920	11″900	
2	荒上　光亮	42	福　岡・ファンサイクル			

<3>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	一木　辰也	45	大　分・Cycle Shop Castello	12″088	11″637	
2	市川　英昭	45	神奈川・富士建設			

<4>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	越猪　澄	54	愛　知・－－－	12″253	12″166	
2	北津留　修	53	福　岡・北九州市消防局			

<5>

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	門松　克己	55	大　阪・次山商会	13″133	12″435	
2	坂寄　昌弘	58	栃　木・TOKAI			

<6>

1	若杉　平雄	62	愛　知・ワカコー	12″949	12″758	
2	羽鳥　　浩	60	神奈川・大明建設			

3. 男子3km個人追抜競走　決　勝

<1部>

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	善波　　昭	39	東　京・東商会	3′52″831	
2	高橋　匡司	35	静　岡・トヨタテクニカルディベロップメント	3′54″763	
3	中田　尚志	39	京　都・関西ガスメーター	3′55″006	
4	松岡　　亮	38	兵　庫・松岡クリニック	3′56″843	
5	山崎　慎也	36	大　分・池田商店	3′59″038	
6	山口　智哉	39	香　川・高松市役所	4′14″359	
7	竹木　秀一	35	福　岡・高田工業所	4′14″627	
8	坂田　智徳	39	福　島・あぶくま自転車工房	4′24″556	
9	金森　　功	39	山　口・アナテックサービス	4′28″796	
10	国友　　猛	39	滋　賀・安井商店	4′58″261	

<2部>

1	石堂　大悟	40	福　岡・－－－	3′43″603	大会新
2	松本　貞行	40	京　都・ニチゾウテック	3′45″177	大会新
3	山口　忠行	42	広　島・－－－	3′48″481	大会新
4	山田　哲治	42	高　知・宇治電化学工業	3′53″053	
5	沼前　光宏	44	大　阪・大阪労災病院	4′00″790	
6	尾上　純仁	42	愛　知・名古屋鉄道	4′01″320	
7	上村　泰正	44	山　口・東洋鋼板	4′10″124	
8	轡田　好博	43	富　山・BRIDLER	4′13″049	
9	矢野　伸也	40	富　山・でんそく	4′13″861	
10	金　大　憲	41	韓　国	4′26″802	

<3部>

1	藤田　晃三	45	岩　手・ブリヂストンサイクル	3′43″200	大会新
2	矢野　賢児	49	高　知・日本自転車競技会	3′43″391	大会新
3	羽田野隆彦	46	東　京・大鵬薬品工業	3′51″061	
4	上野　重信	47	香　川・佐川急便高松支店	3′56″338	
5	古本　清文	49	富　山・古本製作所	4′00″051	
6	平野　政一	48	山　口・防府市役所	4′01″851	
7	松元　　剛	45	京　都・ダイコー	4′02″090	
8	吉岡　　学	48	奈　良・関電不動産	4′03″551	
9	北村　禎一	48	山　口・ワイケイコア	4′25″054	
10	崔　在　鎬	47	韓　国	4′34″899	

＜４部＞

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	安東　秀倫	51	岡　山・河合郵便局	3′51″445	大会新
2	五味　　実	53	千　葉・サイクルショップセキヤ	3′55″150	
3	岡武　孝浩	50	岐　阜・正岡工業	3′59″403	
4	野崎　鉄雄	52	東　京・－－－	4′00″934	
5	伊藤　利克	52	香　川・－－－	4′11″546	
6	清水　　剛	52	大　分・大分市役所	4′11″961	
7	奥田　恭介	50	富　山・奥田会計事務所	4′12″827	
8	広瀬　　智	50	富　山・成和病院	4′13″940	
9	小出　浩雅	51	三　重・本田技研工業	4′14″427	
10	瀧本　昌宏	51	静　岡・デイトナ	4′18″054	
11	仲沢　　隆	53	東　京・芸大附属国際中等教育学校	4′31″663	
12	岡田　祥昌	52	広　島・－－－	4′37″861	
13	村上　譲治	52	兵　庫・ジョーズマート	4′42″737	
DNS	具　滋　暎	52	韓　国		

＜５部＞

1	浅倉　　基	55	富　山・日本自転車競技会	3′55″376	大会新
2	福島　雄二	55	熊　本・ベステックス	4′01″828	大会新
3	雄山　浩一	55	大　分・社会医療法人敬和会大分岡病院	4′09″807	
4	吉川　　伸	57	奈　良・よしかわ歯科	4′11″760	
5	篠倉　弘幸	59	広　島・－－－	4′19″497	
6	南　始　宗	58	韓　国	4′52″363	

＜６部＞

1	渡辺　正彦	61	埼　玉・－－－	4′08″385	大会新
2	小田　秀明	60	静　岡・－－－	4′10″517	大会新
3	尾崎　進久	60	静　岡・－－－	4′18″501	大会新
4	安井　光造	64	滋　賀・安井商店	4′20″891	大会新
5	村上　幸生	60	大　分・－－－	4′20″895	大会新
6	木村　澄義	64	山　口・－－－	4′25″293	
7	福田富士夫	62	山　口・九州工業大	4′42″278	
8	松岡　伸二	67	兵　庫・松岡クリニック	4′46″033	

４．男子16kmポイント・レース　決　勝

＜１・２部＞　16km

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	松本　貞行		京　都・	28p	
2	山田　哲治		高　知・	21p	
3	山口　忠行		広　島・	9p	
4	川尻　拓磨		長　崎・	9p	
5	中田　尚志		京　都・	6p	
6	辻　　俊行		大　阪・	5p	
7	善波　　昭		東　京・	4p	
8	石堂　大悟		福　岡・	3p	
9	平尾　貴之		岐　阜・	2p	
10	土田　誠二		大　阪・	1p	
11	山崎　慎也		大　分・		

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
12	高橋　匡司		静　岡・		
13	狩野　大吾		静　岡・		
DNF	竹木　秀一		福　岡・		
DNF	坂田　智徳		福　島・		
DNF	轡田　好博		富　山・		

＜3・4・5・6部＞　10km

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	羽田野隆彦		東　京・	35p	
2	藤田　晃三		岩　手・	34p	
3	五味　　実		千　葉・	16p	
4	増田　謙一		福　岡・	8p	
5	佐藤英一郎		熊　本・	2p	
6	永瀬　　泉		岡　山・		
7	川口　英樹		大　阪・		
8	清水　　剛		大　分・		
9	山田　豊喜		福　岡・		
DNF	下尾　　務		兵　庫・		
DNF	岡田　祥昌		広　島・		
DNF	久保田　茂		広　島・		
DNS	手嶋　隆治		福　岡・		

5．男子ケイリン

予　選（上位３名が決勝進出）

＜1部＞

組	順位	選手名	年齢	所属	備考
1	1	亀山　尊仁	39	神奈川・東燃ゼネラル	
	2	平尾　貴之	38	岐　阜・東邦テナックス	
	3	川尻　拓磨	35	長　崎・陸自・第4師団司令部	
	4	木下　忠幸	37	岡　山・玉野エンジニアリング	
2	1	吉田　智志	37	広　島・－－－	
	2	土谷　　学	39	茨　城・日本ポリプロ	
	3	重富　一邦	39	福　岡・SG プランニング	
	4	狩野　大吾	38	静　岡・日本軽金属	
	5	佐藤　久剛	39	広　島・くごう鍼灸院	

＜2部＞

1	1	迫間　隆志	41	岐　阜・岐阜聖徳学園高	
	2	高梨　俊雄	41	静　岡・キヤノン	
	3	橋本　雅樹	42	富　山・YKK	
	4	藤田　教彦	40	香　川・笠田高	
	5	三好　俊明	44	滋　賀・島津メクテム	
2	1	中村　倹二	41	静　岡・ジヤトコ	
	2	奥津　　憲	41	埼　玉・－－－	
	3	田沼　　正	43	神奈川・TAD	
	4	尾上　純仁	42	愛　知・名古屋鉄道	

組	順位	選手名	年齢	所属	備考
3	1	米原　昭彦	44	富　山・サンエツ運輸	
	2	加藤伸次郎	41	岐　阜・岐阜ドローイング	
	3	廣井　浩一	41	愛　知・岐南町役場	
	4	石橋　賢一	44	東　京・システム科学	

＜３部＞

1	1	市川　英昭	45	神奈川・富士建設	
	2	一木　辰也	45	大　分・Cycle Shop Castello	
	3	長屋　憲康	45	愛　知・レヒナーシステムズ	
	4	小林　基裕	47	静　岡・駿河生産プラットフォーム	
2	1	笹原　康彦	49	岐　阜・花の木歯科	
	2	高橋　文仁	47	大　分・東芝セミコンダクター&ストレージ社　大分工場	
	3	高橋　伸二	49	岡　山・岡山県教育委員会	
	4	片山　和彦	45	奈　良・日新火災海上保険	
3	1	石谷　純一	46	岡　山・岡山村田製作所	
	2	佐藤英一郎	45	熊　本・sspc	
	3	松田　陽一	45	北海道・函館どつく	
	4	真鍋　徳仁	47	香　川・ソフトバンクモバイル	

＜４部＞

1	1	越猪　　澄	54	愛　知・－－－	
	2	濱中　康志	51	兵　庫・ビービーラボラトリーズ	
	3	伊藤　彰浩	51	東　京・自営業	
	4	松下　雄一	52	静　岡・駿豆通運倉庫	
	5	田谷　善治	51	山　口・山口市役所	
	6	西田　清隆	54	滋　賀・JRA 栗東トレーニングセンター	
2	1	吉村　慎二	53	岐　阜・アサヒタオル	
	2	姫野　雅道	50	大　分・曲浦産業	
	3	竹田　一郎	52	大　分・JR 貨物　大分総合鉄道部	
	4	山田　豊喜	50	福　岡・エア・ウォーター・メンテナンス	
	5	森重　　透	51	熊　本・－－－	

＜６部＞

1	1	羽島　　浩	60	神奈川・大明建設	
	2	中村　　仁	66	東　京・－－－	
	3	佐藤　　哲	60	愛　知・名古屋市役所	
	4	中嶌　雅利	63	岐　阜・かんぽ生命保険	
2	1	村上　友徳	60	福　岡・よしみ工産	
	2	西丸　房雄	61	大　分・ウエストロード	
	3	若杉　平雄	62	愛　知・ワカコー	
	4	中村　武司	62	大　阪・大阪府庁	
	5	山田　　博	65	千　葉・－－－	

決　勝

＜１部＞

順位	選手名	年齢	所属	備考
1	川尻　拓磨	35	長　崎・陸自・第4師団司令部	
2	重富　一邦	39	福　岡・SGプランニング	
3	平尾　貴之	38	岐　阜・東邦テナックス	
4	亀山　尊仁	39	神奈川・東燃ゼネラル	
5	土谷　　学	39	茨　城・日本ポリプロ	
6	吉田　智志	37	広　島・－－－	

＜２部＞

1	迫間　隆志	41	岐　阜・岐阜聖徳学園高	
2	中村　倹二	41	静　岡・ジヤトコ	
3	高梨　俊雄	41	静　岡・キヤノン	
4	奥津　　憲	41	埼　玉・－－－	
5	米原　昭彦	44	富　山・サンエツ運輸	
—	加藤伸次郎	41	岐　阜・岐阜ドローイング	

＜３部＞

1	一木　辰也	45	大　分・Cycle Shop Castello	
2	笹原　康彦	49	岐　阜・花の木歯科	
3	高橋　文仁	47	大　分・東芝セミコンダクター&ストレージ社　大分工場	
4	市川　英昭	45	神奈川・富士建設	
5	佐藤英一郎	45	熊　本・ｓｓｐｃ	
6	石谷　純一	46	岡　山・岡山村田製作所	

＜４部＞

1	越猪　　澄	54	愛　知・－－－	
2	姫野　雅道	50	大　分・曲浦産業	
3	濱中　康志	51	兵　庫・ビービーラボラトリーズ	
4	伊藤　彰浩	51	東　京・自営業	
5	竹田　一郎	52	大　分・JR貨物　大分総合鉄道部	
—	吉村　慎二	53	岐　阜・アサヒタオル	

＜５部＞

1	外勢　　肇	57	愛　知・青年の家	
2	山崎　清一	55	静　岡・サイクルランドちゃりんこ	
3	坂寄　昌弘	58	栃　木・TOKAI	
4	門松　克己	55	大　阪・次山商会	
5	足立　享司	57	岡　山・インテリア足立	
6	山下　哲生	58	兵　庫・0	

＜６部＞

1	西丸　房雄	61	大　分・ウエストロード	
2	若杉　平雄	62	愛　知・ワカコー	
3	村上　友徳	60	福　岡・よしみ工産	
4	中村　　仁	66	東　京・－－－	
5	羽鳥　　浩	60	神奈川・大明建設	
6	佐藤　　哲	60	愛　知・名古屋市役所	

6. 男子チーム・スプリント決　勝

順位	チーム名	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	伊豆 CSC	高梨　俊雄		・キヤノン	1′24″305	
		中村　倹二		・ジヤトコ		
		山本　哲也		・山本トマトファーム		
		松下　雄一		・駿豆通運倉庫		
2	北九州メディアドーム サイクルスポーツ クラブ A	北津留　修		・北九州市消防局	1′24″396	
		重富　一邦		・SG プランニング		
		荒上　光亮		・ファンサイクル		
		西丸　房雄		・ウエストロード		
3	北陸ドロタボウ・ とやま	古本　清文		・古本製作所	1′24″604	
		広瀬　智		・成和病院		
		佐野　陽三		・KATEKYO グループ		
		浅倉　基		・日本自転車競技会		
4	湘南愛輪会	土谷　学		・日本ポリプロ	1′24″785	
		市川　英昭		・富士建設		
		亀山　尊仁		・東燃ゼネラル		
5	岐阜県	平尾　貴之		・東邦テナックス	1′25″566	
		笹原　康彦		・花の木歯科		
		吉村　慎二		・アサヒタオル		
6	チームサイクルプラス	吉田　智志		・－－－	1′25″642	
		山口　忠行		・－－－		
		石堂　大悟		・－－－		
7	香川県 A チーム	伊藤　利克		・－－－	1′26″534	
		福井　猛		・サイクルクラブエフテック		
		上野　重信		・佐川急便高松支店		
		藤田　教彦		・笠田高		
8	東京 B	石橋　賢一		・システム科学	1′26″726	
		羽田野隆彦		・大鵬薬品工業		
		高橋　秀樹		・カシオ		
		伊藤　彰浩		・自営業		
9	愛知県自転車競技連盟	外勢　肇		・青年の家	1′27″002	
		若杉　平雄		・ワカコー		
		越猪　澄		・－－－		
		長屋　憲康		・レヒナーシステムズ		
10	神奈川	田沼　正		・TAD	1′27″172	
		中川　禎久		・葉山町役場		
		佐藤　研一		・富士金型製作所		
		北原　摩留		・K.I.D		
11	東京 A	善波　昭		・東商会	1′29″921	
		野崎　鉄雄		・－－－		
		仲沢　隆		・芸大附属国際中等教育学校		
12	チーム山口	田中　謙治		・周南警察署	1′31″060	
		平野　政一		・防府市役所		
		上村　泰正		・東洋鋼板		
		木村　澄義		・－－－		
13	北九州メディアドーム サイクルスポーツ クラブ C	手嶋　隆治		・NPO 法人子育て TWO-WAY	1′31″301	
		増田　謙一		・大日本印刷		
		竹木　秀一		・高田工業所		

順位	チーム名	選手名	年齢	所属	記録	備考
14	大分マスターズチーム	山崎　慎也		・池田商店	1′31″767	
		竹田　一郎		・JR貨物　大分総合鉄道部		
		雄山　浩一		・社会医療法人敬和会大分岡病院		
		村上　幸生		・－－－		
15	チームサイクルプラスOLD	佐藤　久剛		・くごう鍼灸院	1′32″016	
		伊藤　　茂		・いとう歯科		
		久保田　茂		・JVCケンウッド		
16	香川県Bチーム	三好　雅仁		・キャスコ	1′32″374	
		真鍋　徳仁		・ソフトバンクモバイル		
		三木　　洋		・香川県庁		
		山口　智哉		・高松市役所		
17	滋賀県チーム	国友　　猛		・安井商店	1′35″989	
		沢水　　孝		・パナソニック		
		三好　俊明		・島津メクテム		
		安井　光造		・安井商店		
18	BRIDLERとやま	橋本　雅樹		・YKK	1′29″170	降格
		轡田　好博		・BRIDLER		
		矢野　伸也		・でんそく		
		米原　昭彦		・サンエツ運輸		
18	宮崎県	落合　　博		・佐土原機械	1′31″994	降格
		柳田　英司		・旭化成アミダス		
		冨士崎　剛		・西村楽器		
		山田　智道		・大王町簡易郵便局		
DNF	岡山　足立レーシング	中西一太郎		・倉敷市役所		
		永瀬　　泉		・アテナ製紙		
		安東　秀倫		・河合郵便局		
		高橋　伸二		・岡山県教育委員会		
DNS	チームサニーサイド	川口　英樹		・羽原病院		
		土田　誠二		・－－－		
		和坂　素材		・新日鐵住金		
DNS	北九州メディアドームサイクルスポーツクラブB	村上　友徳		・よしみ工産		
		山田　豊喜		・エア・ウォーター・メンテナンス		
		城戸　慶光		・日産自動車九州		
		東　　輝明		・北九州市消防局		
DNS	CARO SPORT	佐藤　　哲		・名古屋市役所		
		廣井　浩一		・岐南町役場		
		松井　雄紀		・名古屋木材		

7．女子500mタイム・トライアル　決　勝

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	和地　恵美	51	神奈川・小山中央小	40″425	
2	梶　　徳恵	51	香　川・－－－	44″394	
3	三井　由香	44	兵　庫・三田市立富士中	44″487	
4	山下　昭子	45	兵　庫・－－－	47″857	
5	脇　　敬子	54	岐　阜・四日市体育協会	48″957	
6	橋平　浩子	55	京　都・はしひら医院	56″695	

8．女子スプリント

予　選

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	濱田　真子	49	東　京・－－－	13″719	
2	三井　由香	44	兵　庫・三田市立富士中	15″114	

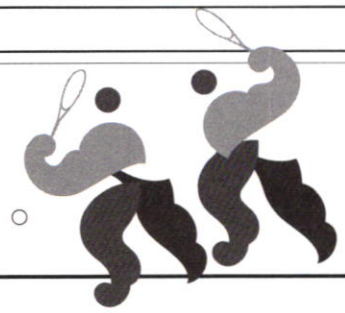
決　勝

順位	選手名	年齢	所属	1回戦	2回戦	3回戦
1	濱田　真子	49	東　京・－－－	14″235	14″232	
2	三井　由香	44	兵　庫・三田市立富士中			

9．女子2km 個人追抜競走　決　勝

順位	選手名	年齢	所属	記録	備考
1	濱田　真子	49	東　京・－－－	2′51″336	
2	和地　恵美	51	神奈川・小山中央小	2′51″336	
3	梶　　徳恵	51	香　川・－－－	3′06″541	
4	山下　昭子	45	兵　庫・－－－	3′15″807	
5	橋平　浩子	55	京　都・はしひら医院	3′47″374	

ソフトテニス



北九州市立三萩野庭球場　９月14日(土)～16日(月)

予選リーグ

A	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	東　京　都		④	⑤	2/2		1
2	沖　縄　県	1		0	0/2		3
3	北　海　道	0	⑤		1/2		2

B	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	広　島　県		③	④	2/2		1
2	鹿児島県	2		③	1/2		2
3	京　都　府	1	2		0/2		3

C	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	愛　知　県		⑤	⑤	2/2		1
2	愛　媛　県	0		③	1/2		2
3	滋　賀　県	0	2		0/2		3

D	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	大　阪　府		③	③	2/2		1
2	山　口　県	2		0	0/2		3
3	長　崎　県	2	⑤		1/2		2

E	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	長　野　県		③	1	1/2		2
2	栃　木　県	2		2	0/2		3
3	宮　城　県	④	③		2/2		1

F	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	福　岡　県		⑤	④	2/2		1
2	群　馬　県	0		2	0/2		3
3	韓　国　A	1	③		1/2		2

G	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	千　葉　県		2	⑤	1/2		2
2	熊　本　県	③		⑤	2/2		1
3	韓　国　B	0	0		0/2		3

H	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	静　岡　県		③	2	1/2		2
2	大　分　県	2		2	0/2		3
3	香　川　県	③	③		2/2		1

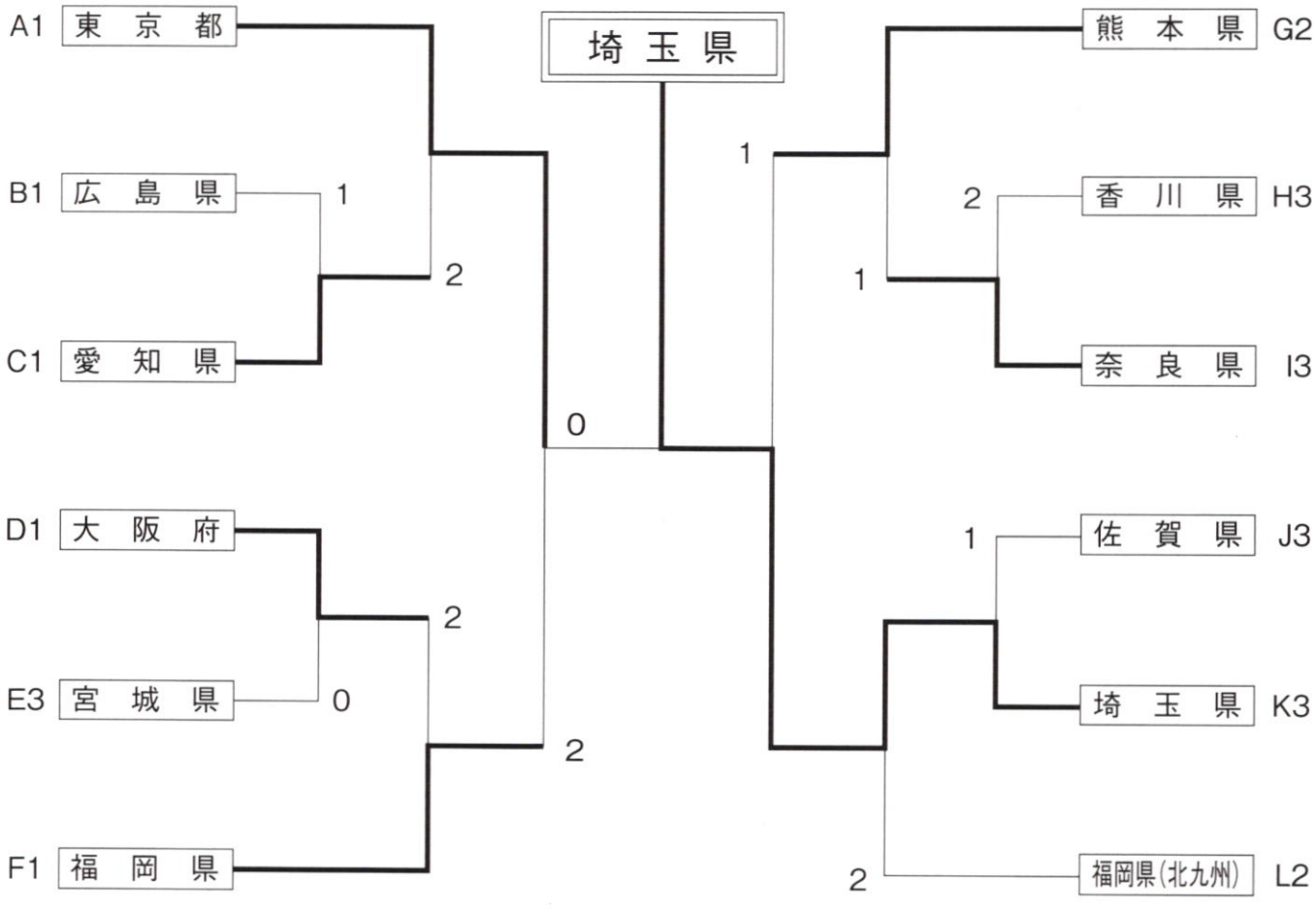
I	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	神奈川県		1	0	0/2		3
2	岩　手　県	④		1	1/2		2
3	奈　良　県	⑤	④		2/2		1

J	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	岐　阜　県		③	2	1/2		2
2	石　川　県	2		2	0/2		3
3	佐　賀　県	③	③		2/2		1

K	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	兵　庫　県		③	1	1/2		2
2	高　知　県	2		2	0/2		3
3	埼　玉　県	④	③		2/2		1

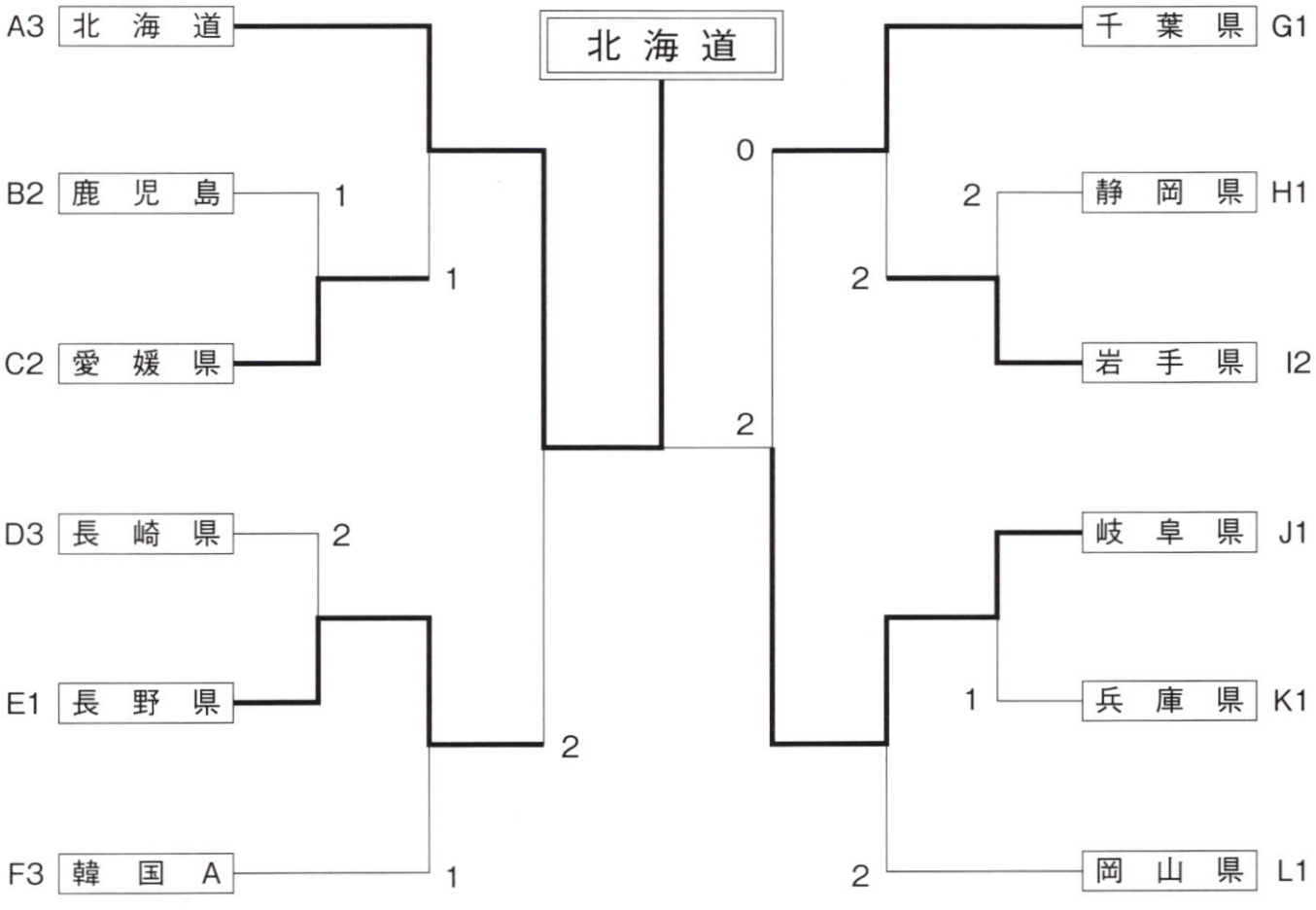
L	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	岡　山　県		2	④	1/2		2
2	福　岡　県 (北 九 州)	③		③	2/2		1
3	和 歌 山 県	1	2		0/2		3

1位トーナメント

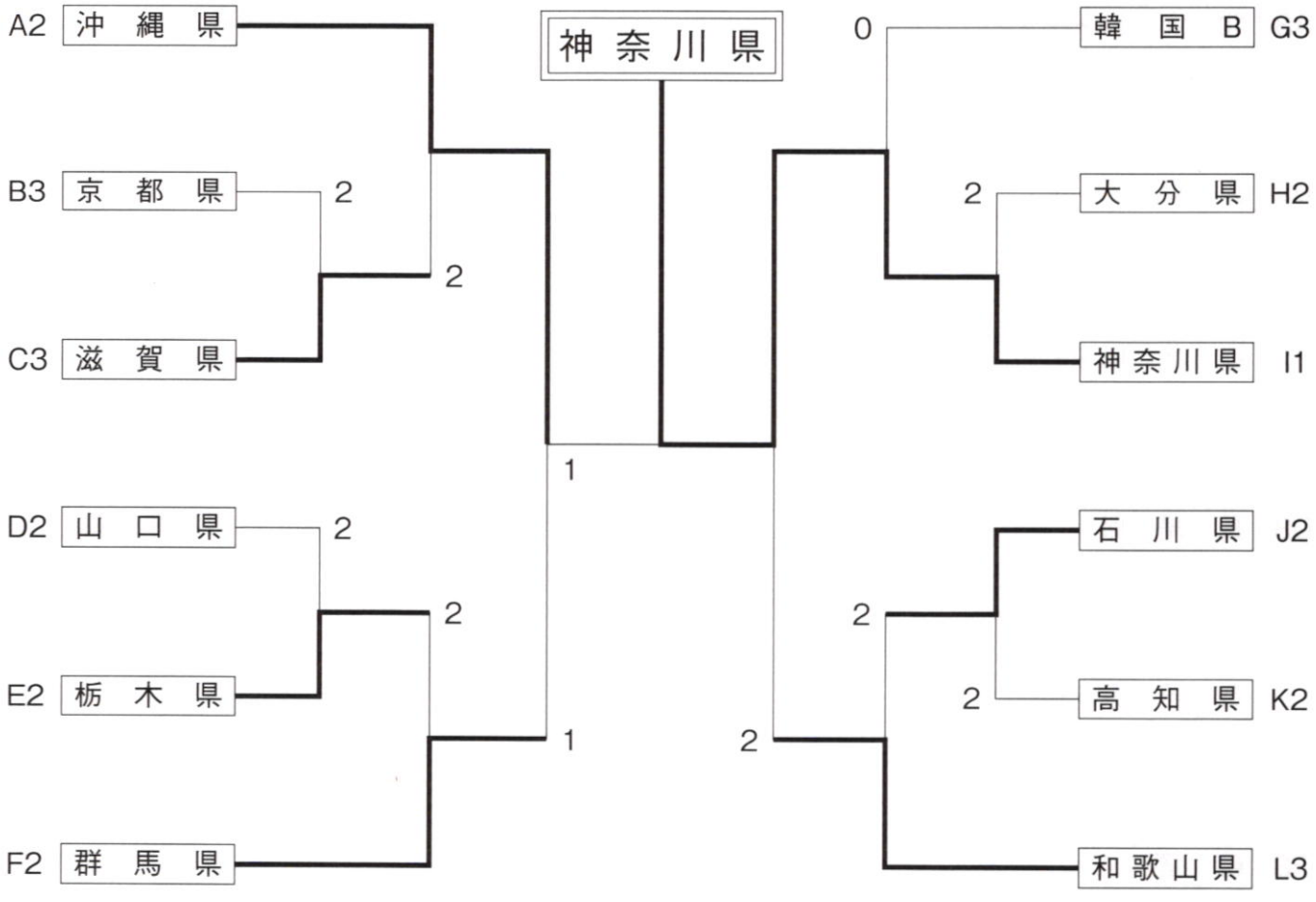


1位　埼玉県
2位　東京都
3位　熊本県
　　福岡県

2位トーナメント


A3 北海道
B2 鹿児島
C2 愛媛県
D3 長崎県
E1 長野県
F3 韓国A
北海道
千葉県 G1
静岡県 H1
岩手県 I2
岐阜県 J1
兵庫県 K1
岡山県 L1
0
2
1
1
2
2
1
2
2
1
2
1

3位トーナメント


A2 沖縄県
B3 京都県
2
C3 滋賀県
2
D2 山口県
2
E2 栃木県
2
F2 群馬県
1
神奈川県
1
0
韓国B G3
2
大分県 H2
神奈川県 I1
2
石川県 J2
2
2
高知県 K2
2
和歌山県 L3

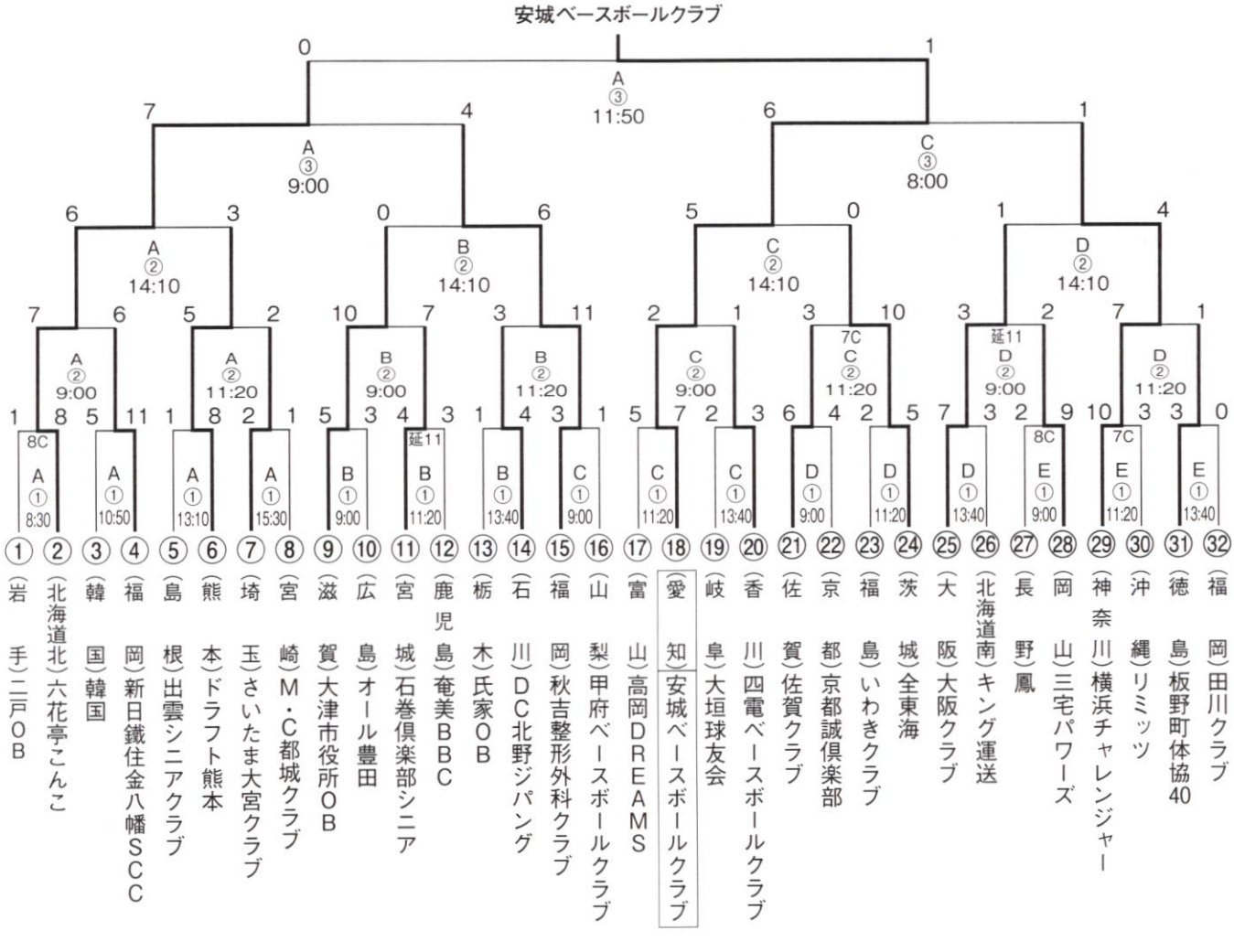
軟式野球



会　　期　平成25年９月13日(金)～９月16日(月)　４日間

競技第１日　９月14日(土)
競技第２日　９月15日(日)
競技第３日　９月16日(月)

A	北九州市民球場
B	北九州市立的場池球場
C	北九州市立若松球場
D	北九州市立本城球場
E	北九州市立桃園球場



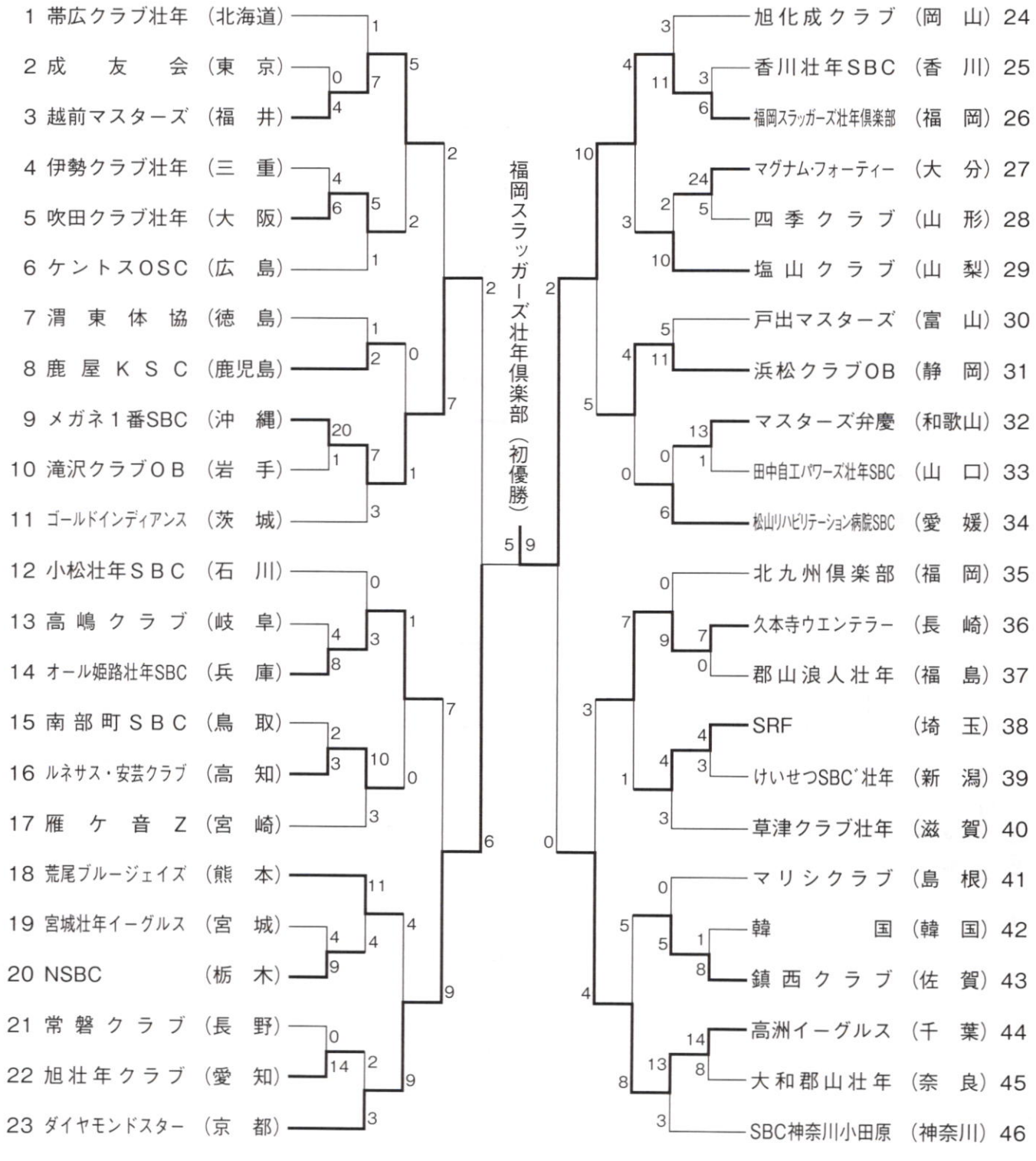
ソフトボール



男子の部

第１試合：９：00～
第２試合：11：00～
第３試合：13：00～
第４試合：15：00～

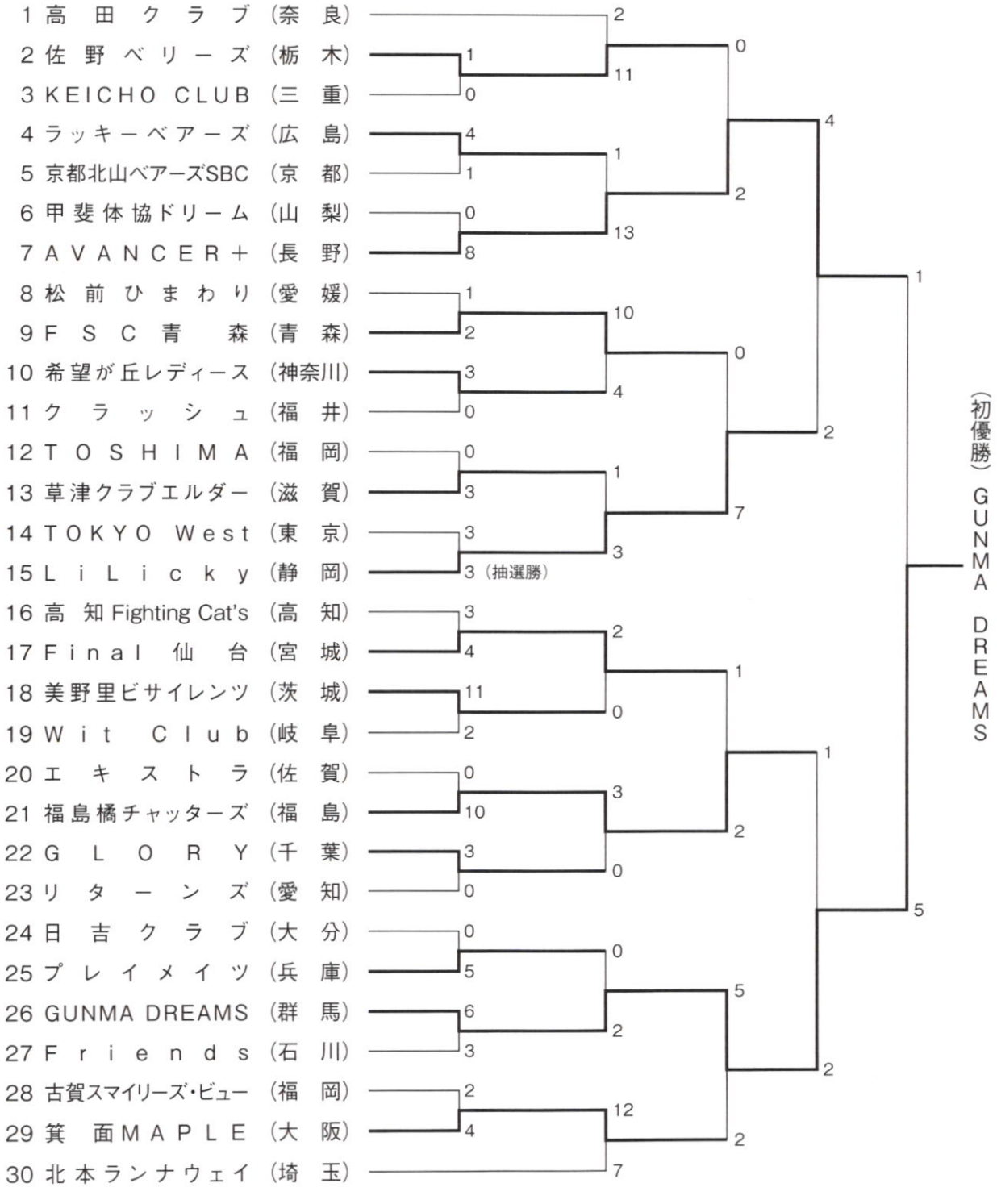
期日　平成 25 年９月 14 日(土)～ 16 日(月)
会場　福岡県北九州市若松区　ひびきコスモス運動場



女子の部

第1試合： 9：00～
第2試合：11：00～
第3試合：13：00～
第4試合：15：00～

期　間　平成25年9月14日(土)～16日(月)
会　場　福岡県北九州市八幡西区　香月中央運動場　ほか



バドミントン



男子　予選リーグ

的場池体育館　９月14日(土)～16日(月)

Aブロック	①神奈川県	②静岡県	③広島県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①神奈川県		1	2	1	1	3	3	0.5000	2
②静岡県	2		0	1	1	2	4	0.3333	3
③広島県	1	3		1	1	4	2	0.6667	1

Bブロック	①福井県	②埼玉県	③福岡県A	④京都府	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①福井県		2	2	3	3	0	7	2	0.7778	1
②埼玉県	1		1	1	0	3	3	6	0.3333	4
③福岡県A	1	2		2	2	1	5	4	0.5556	2
④京都府	0	2	1		1	2	3	6	0.3333	3

Cブロック	①高知県	②宮崎県	③岩手県	④島根県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①高知県		3	2	3	3	0	8	1	0.8889	1
②宮崎県	0		1	1	0	3	2	7	0.2222	4
③岩手県	1	2		3	2	1	6	3	0.6667	2
④島根県	0	2	0		1	2	2	7	0.2222	3

Dブロック	①東京都	②奈良県	③大分県	④富山県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①東京都		3	3	1	2	1	7	2	0.7778	2
②奈良県	0		1	0	0	3	1	8	0.1111	4
③大分県	0	2		0	1	2	2	7	0.2222	3
④富山県	2	3	3		3	0	8	1	0.8889	1

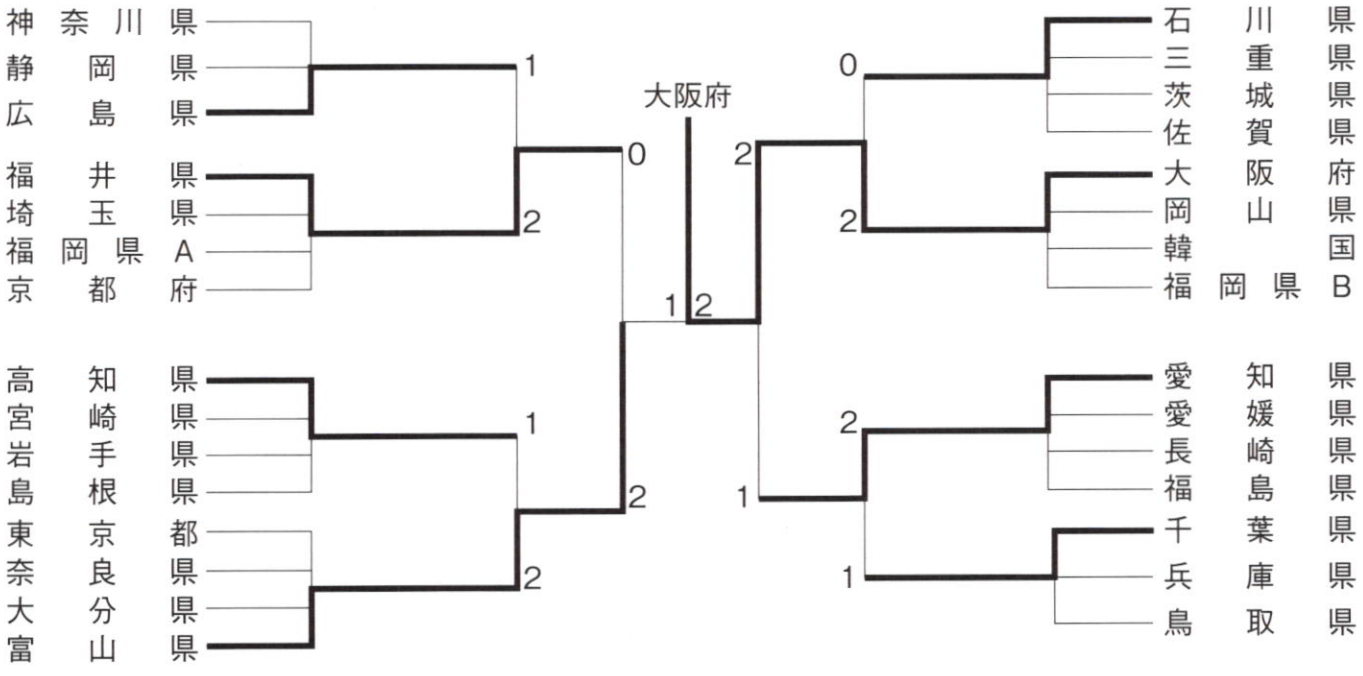
Eブロック	①石川県	②三重県	③茨城県	④佐賀県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①石川県		3	3	3	3	0	9	0	1.0000	1
②三重県	0		3	1	1	2	4	5	0.4444	3
③茨城県	0	0		1	0	3	1	8	0.1111	4
④佐賀県	0	2	2		2	1	4	5	0.4444	2

Fブロック	①大阪府	②岡山県	③韓　国	④福岡県B	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①大阪府		3	3	2	3	0	8	1	0.8889	1
②岡山県	0		3	1	1	2	4	5	0.4444	3
③韓　国	0	0		0	0	3	0	9	0.0000	4
④福岡県B	1	2	3		2	1	6	3	0.6667	2

Gブロック	①愛知県	②愛媛県	③長崎県	④福島県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①愛知県		2	2	3	3	0	7	2	0.7778	1
②愛媛県	1		0	3	1	2	4	5	0.4444	3
③長崎県	1	3		2	2	1	6	3	0.6667	2
④福島県	0	0	1		0	3	1	8	0.1111	4

Hブロック	①千葉県	②兵庫県	③鳥取県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①千葉県		3	3	2	0	3	0	0.5000	1
②兵庫県	0		1	0	2	0	5	0.0000	3
③鳥取県	0	2		1	1	2	0	0.3333	2

男子　決勝トーナメント



試合番号－1　準々決勝

福井県				広島県
高野　一男 葛葉　昌彦	2	21-18 20-22 21-8	1	角田　秀行 福井　政夫
藤田　弘之 高橋　譲	0	17-21 15-21	2	笹口　浩基 玉澤　隆義
桑野　晃一 吉田　茂美	2	21-13 21-15	0	川田　輝夫 前久保貞見

試合番号－2　準々決勝

富山県				高知県
末坂　進 神代　和久	2	21-10 21-9	0	桑名　功 西村　隆
櫟　敏明 蔵野　耕治	1	21-15 14-21 18-21	2	泉　正道 鶴山　道弘
高島　猛 谷島　洋	2	21-16 21-19	0	中原　学 池　寛正

試合番号－3　準々決勝

大阪府				石川県
宮本芙士夫 早水　栄治	2	22-20 21-9	0	高橋　光一 村本　幹夫
正岡　毅 見市　昌弘	2	21-17 21-17	0	星　明彦 気谷　篤人
有田　圭一 林　潤一				武田　修 山野　隆盛

試合番号－4　準々決勝

愛知県				千葉県
岩渕　信司 新田　正喜	2	23-21 17-21 21-14	1	後藤　智彦 礒　孝男
冨田　俊二 松原　伸幸	1	12-21 28-26 14-21	2	鈴木　慎也 青木　真也
安井　憲司 柳田　順一	2	13-21 21-15 21-10	1	石崎　大作 下谷　建夫

試合番号－5　準決勝

富山県				福井県
櫟　敏明 蔵野　耕治	2	21-10 21-13	0	藤田　弘之 高橋　譲
高島　猛 谷島　洋	2	21-19 21-19	0	桑野　晃一 吉田　茂美
末坂　進 神代　和久				高野　一男 葛葉　昌彦

試合番号－6　準決勝

大阪府				愛知県
正岡　毅 見市　昌弘	1	19-21 21-14 21-23	2	冨田　俊二 松原　伸幸
有田　圭一 林　潤一	2	15-21 21-14 21-9	1	安井　憲司 柳田　順一
宮本芙士夫 早水　栄治	2	21-17 21-13	0	岩渕　信司 新田　正喜

試合番号－7　決勝

大阪府				富山県
有田　圭一 林　潤一	2	21-15 21-18	0	高島　猛 谷島　洋
宮本芙士夫 早水　栄治	0	14-21 19-21	2	末坂　進 神代　和久
正岡　毅 見市　昌弘	2	21-14 21-14	0	櫟　敏明 蔵野　耕治

決勝トーナメント

優勝	大阪府	5位	千葉県
2位	富山県		石川県
3位	福井県		高知県
	愛知県		広島県

女子　予選リーグ

Aブロック	①東京都	②福島県	③滋賀県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①東京都		3	3	2	0	3	0	0.5000	1
②福島県	0		2	1	1	2	4	0.3333	2
③滋賀県	0	1		0	2	1	2	0.1667	3

Bブロック	①富山県	②群馬県	③佐賀県	④静岡県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①富山県		3	2	3	3	0	8	1	0.8889	1
②群馬県	0		1	3	1	2	4	5	0.4444	3
③佐賀県	1	2		3	2	1	6	3	0.6667	2
④静岡県	0	0	0		0	3	0	9	0.0000	4

Cブロック	①神奈川県	②兵庫県	③福岡県B	④島根県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①神奈川県		1	1	3	1	2	5	4	0.5556	3
②兵庫県	2		0	3	2	1	5	4	0.5556	2
③福岡県B	2	3		3	3	0	8	1	0.8889	1
④島根県	0	0	0		0	3	0	9	0.0000	4

Dブロック	①大阪府	②宮崎県	③埼玉県	④愛媛県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①大阪府		3	3	1	2	1	7	2	0.7778	2
②宮崎県	0		0	0	0	3	0	9	0.0000	4
③埼玉県	0	3		1	1	2	4	5	0.4444	3
④愛媛県	2	3	2		3	0	7	2	0.7778	1

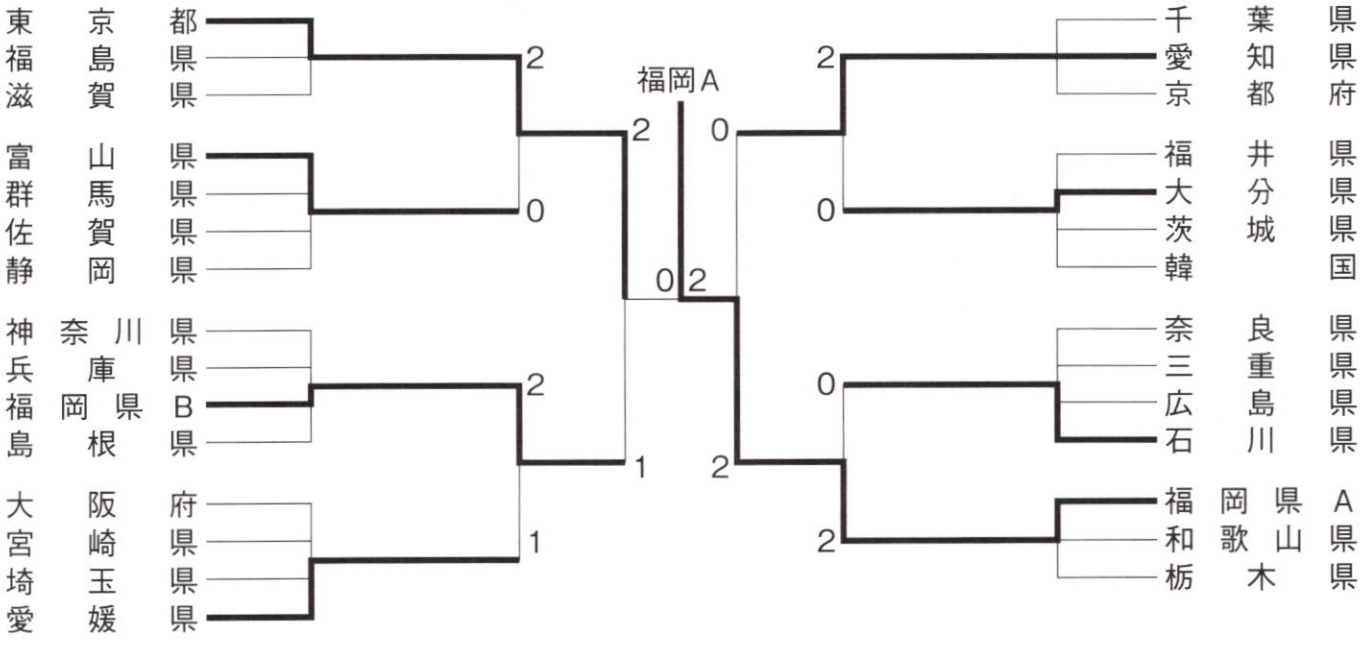
Eブロック	①千葉県	②愛知県	③京都府	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①千葉県		1	2	1	1	3	3	0.5000	2
②愛知県	2		2	2	0	4	2	0.6667	1
③京都府	1	1		0	2	2	4	0.3333	3

Fブロック	①福井県	②大分県	③茨城県	④韓　国	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①福井県		0	2	3	2	1	5	4	0.5556	2
②大分県	3		3	2	3	0	8	1	0.8889	1
③茨城県	1	0		3	1	2	4	5	0.4444	3
④韓　国	0	1	0		0	3	1	8	0.1111	4

Gブロック	①奈良県	②三重県	③広島県	④石川県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①奈良県		1	1	0	0	3	2	7	0.2222	4
②三重県	2		2	1	2	1	5	4	0.5556	2
③広島県	2	1		1	1	2	4	5	0.4444	3
④石川県	3	2	2		3	0	7	2	0.7778	1

Hブロック	①福岡県A	②和歌山県	③栃木県	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①福岡県A		3	3	2	0	6	0	1.0000	1
②和歌山県	0		1	0	2	1	5	0.1667	3
③栃木県	0	2		1	1	2	4	0.3333	2

女子　決勝トーナメント



試合番号－1　準々決勝

東京都	2－0	富山県
山田　芳香 上田佳代子	2（21-7, 21-10）0	池田やす子 日影真佐代
千葉　昌恵 多田　慶子	2（25-23, 12-21, 22-20）1	北原　鶴美 笹村　和子
大島　実穂 高崎　朋子		永栄　律子 老本真理子

試合番号－2　準々決勝

福岡県B	2－1	愛媛県
古賀ひとみ 仁田原智都代	1（21-19, 14-21, 21-23）2	山田　祐子 浦田　美和
廣本　美秀 山田　裕枝	2（21-13, 21-15）0	藤田伊津子 日下　光子
田村富士美 中森　良子	2（21-11, 21-12）0	横井真紀子 佐伯　玲子

試合番号－3　準々決勝

愛知県	2－0	大分県
太田　礼子 門間由美子	2（21-9, 21-13）0	三浦　敬子 岡部　秀子
山西智佳子 鈴木たまみ	2（21-14, 21-7）0	中山多加子 種崎　圭子
真木　千晴 加藤菜央子		合澤かおり 近藤　夕子

試合番号－4　準々決勝

福岡県A	2－0	石川県
川谷　明子 堂山貴美子	2（21-19, 17-21, 21-19）1	酒井　成美 彼島　佳子
阿久根恭子 小林　絵美	2（21-10, 21-13）0	細川　広美 北浜真由美
金子　正子 松山　裕子		蔵本　利美 長丸　貴子

試合番号－5　準決勝

東京都	2－1	福岡県B
千葉　昌恵 多田　慶子	2（16-21, 21-16, 21-17）1	廣本　美秀 山田　裕枝
大島　実穂 高崎　朋子	0（14-21, 13-21）2	田村富士美 中森　良子
山田　芳香 上田佳代子	2（21-17, 21-18）0	古賀ひとみ 仁田原智都代

試合番号－6　準決勝

福岡県A	2－0	愛知県
阿久根恭子 小林　絵美	2（19-21, 21-18, 21-16）1	山西智佳子 鈴木たまみ
金子　正子 松山　裕子	2（21-11, 21-11）0	真木　千晴 加藤菜央子
川谷　明子 堂山貴美子	1（21-11, 14-6）0	太田　礼子 門間由美子

試合番号－7　決勝

福岡県A	2－0	東京都
金子　正子 松山　裕子	2（21-11, 21-15）0	大島　実穂 高崎　朋子
川谷　明子 堂山貴美子	2（21-15, 21-16）0	山田　芳香 上田佳代子
阿久根恭子 小林　絵美	1（15-21, 21-17）1	千葉　昌恵 多田　慶子

決勝トーナメント

優勝	福岡県A	5位	富山県
2位	東京都		愛媛県
3位	福岡県B		大分県
	愛知県		石川県

空手道

男子組手1部　出場者数　64名　9月14日(土)　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	佐藤　花月	(神奈川)
2	斉藤　浩司	(大　阪)
3	矢地　範行	(富　山)
4	田中　　昇	(熊　本)
5	宇川　靖司	(香　川)
6	城田　晃宏	(福　岡)
7	村野　勇治	(山　口)
8	山口　和哉	(和歌山)
9	福井　達之	(秋　田)
10	首藤　幸治	(大　分)
11	川崎　哲史	(千　葉)
12	大久保和彦	(徳　島)
13	海老原　覚	(栃　木)
14	池田　幸裕	(石　川)
15	高村　浩司	(愛　知)
16	西澤　直樹	(滋　賀)
17	片山　幸雄	(島　根)
18	野々村好豊	(京　都)
19	山蔭　亮二	(東　京)
20	丸石　祐成	(愛　媛)
21	向井　真哉	(福　岡)
22	藤井　康弘	(青　森)
23	清水　彰一	(三　重)
24	黒田　勝司	(埼　玉)
25	穴井　満年	(静　岡)
26	小泉　友則	(山　梨)
27	堤　　弘幸	(大　阪)
28	北薗　正昭	(宮　崎)
29	柳生　和男	(兵　庫)
30	南保　生明	(北海道)
31	寺島　　寿	(群　馬)
32	保科　一彦	(富　山)
33	鴨川　直人	(静　岡)
34	原田　卓実	(徳　島)
35	岡田三喜男	(埼　玉)
36	小倉　進一	(京　都)
37	中田　篤志	(福　岡)
38	半田　隆之	(岩　手)
39	嶽野　英樹	(長　野)
40	在田　昌弘	(兵　庫)
41	稲葉　洋一	(愛　媛)
42	小宮　　剛	(長　崎)
43	大道　賢治	(岐　阜)
44	桑原　友則	(群　馬)
45	浅見　俊明	(鳥　取)
46	藤本　和久	(熊　本)
47	日比生　慶	(東　京)
48	新本　　清	(大　阪)
49	辻　　健二	(富　山)
50	前野　剛一	(鹿児島)
51	御供　直起	(群　馬)
52	迫　　昌輝	(山　口)
53	坂中　宗洋	(奈　良)
54	望月　雄一	(静　岡)
55	藤岡　光広	(香　川)
56	深町　重夫	(神奈川)
57	池邊　　誠	(大　分)
58	可児　　武	(愛　知)
59	小西　　勝	(栃　木)
60	中村　和道	(山　形)
61	山田　剛資	(滋　賀)
62	吉川　昌宏	(徳　島)
63	森本　恭一	(島　根)
64	宮前　秀樹	(石　川)

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

棄権

優　勝

新本　清　大阪

準優勝

堤　弘幸　大阪

第三位

城田　晃宏　福岡

中村　和道　山形

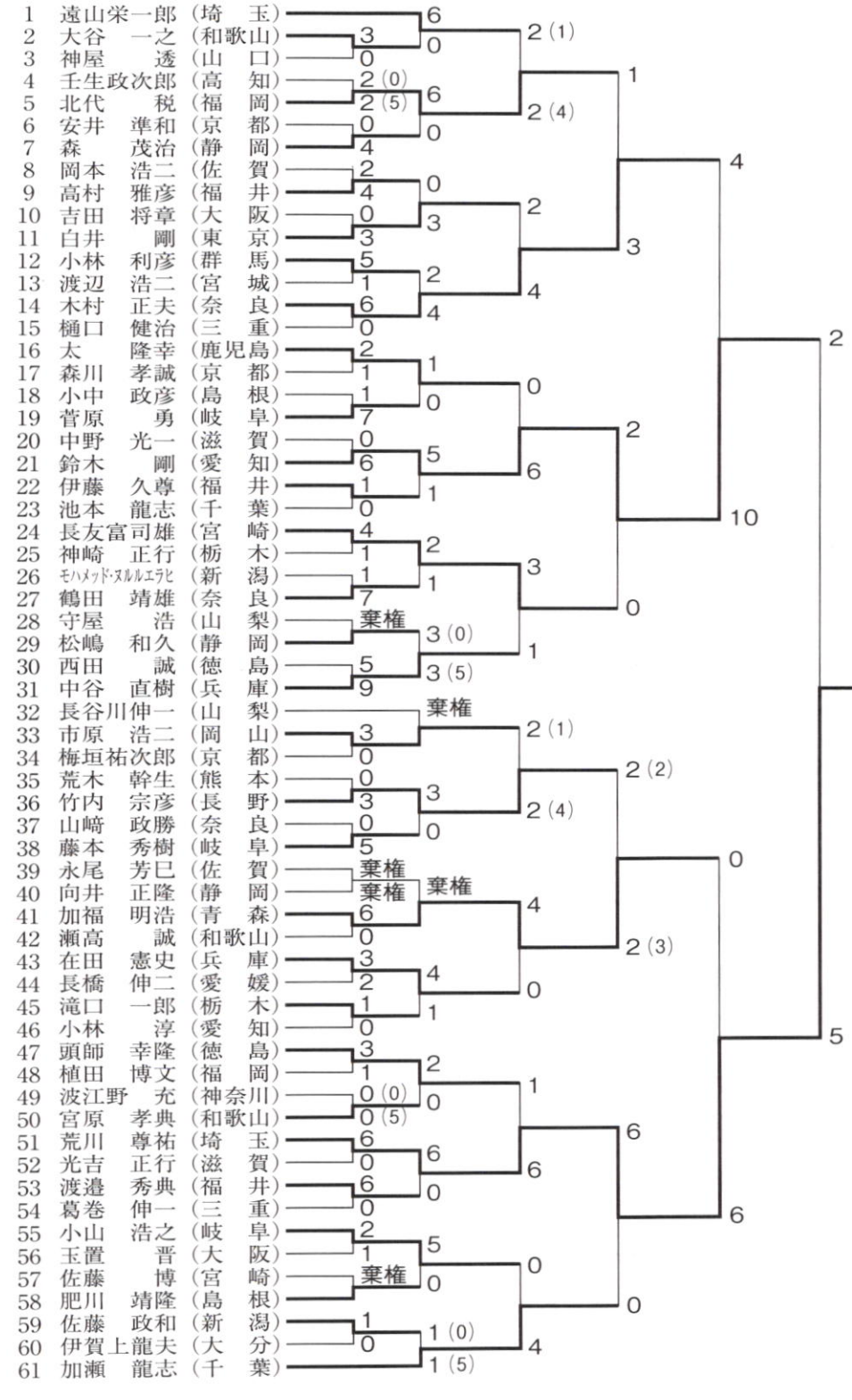
五位入賞者	
川崎　哲史	千　葉
藤井　康弘	青　森
小倉　進一	京　都
深町　重夫	神奈川

男子組手2部

出場者数　61名　9月14日(土)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	遠山栄一郎	(埼　玉)
2	大谷　一之	(和歌山)
3	神屋　透	(山　口)
4	壬生政次郎	(高　知)
5	北代　税	(福　岡)
6	安井　準和	(京　都)
7	森　茂治	(静　岡)
8	岡本　浩二	(佐　賀)
9	高村　雅彦	(福　井)
10	吉田　将章	(大　阪)
11	白井　剛	(東　京)
12	小林　利彦	(群　馬)
13	渡辺　浩二	(宮　城)
14	木村　正夫	(奈　良)
15	樋口　健治	(三　重)
16	太　隆幸	(鹿児島)
17	森川　孝誠	(京　都)
18	小中　政彦	(島　根)
19	菅原　勇	(岐　阜)
20	中野　光一	(滋　賀)
21	鈴木　剛	(愛　知)
22	伊藤　久尊	(福　井)
23	池本　龍志	(千　葉)
24	長友富司雄	(宮　崎)
25	神崎　正行	(栃　木)
26	ﾓﾊﾒｯﾄﾞ･ﾇﾙﾙｴﾗﾋﾞ	(新　潟)
27	鶴田　靖雄	(奈　良)
28	守屋　浩	(山　梨)
29	松嶋　和久	(静　岡)
30	西田　誠	(徳　島)
31	中谷　直樹	(兵　庫)
32	長谷川伸一	(山　梨)
33	市原　浩二	(岡　山)
34	梅垣祐次郎	(京　都)
35	荒木　幹生	(熊　本)
36	竹内　宗彦	(長　野)
37	山﨑　政勝	(奈　良)
38	藤本　秀樹	(岐　阜)
39	永尾　芳巳	(佐　賀)
40	向井　正隆	(静　岡)
41	加福　明浩	(青　森)
42	瀬高　誠	(和歌山)
43	在田　憲史	(兵　庫)
44	長橋　伸二	(愛　媛)
45	滝口　一郎	(栃　木)
46	小林　淳	(愛　知)
47	頭師　幸隆	(徳　島)
48	植田　博文	(福　岡)
49	波江野　充	(神奈川)
50	宮原　孝典	(和歌山)
51	荒川　尊祐	(埼　玉)
52	光吉　正行	(滋　賀)
53	渡邉　秀典	(福　井)
54	葛巻　伸一	(三　重)
55	小山　浩之	(岐　阜)
56	玉置　晋	(大　阪)
57	佐藤　博	(宮　崎)
58	肥川　靖隆	(島　根)
59	佐藤　政和	(新　潟)
60	伊賀上龍夫	(大　分)
61	加瀬　龍志	(千　葉)

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝



優　勝

荒川　尊祐（埼玉）

準優勝

鈴木　剛（愛知）

第三位

木村　正夫（奈良）

加福　明浩（青森）

五位入賞者	
北代　税	福　岡
長友富司雄	宮　崎
竹内　宗彦	長　野
加瀬　龍志	千　葉

男子組手3部

出場者数　55名　9月15日(日)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	松下　順	(大　阪)
2	稲吉　辰冶	(大　分)
3	赤木　高教	(岡　山)
4	下葛　稔也	(岐　阜)
5	小川裕一郎	(鹿児島)
6	宮本　重信	(埼　玉)
7	森　正明	(石　川)
8	大塚　利次	(滋　賀)
9	橋本　正人	(香　川)
10	金坂　州雄	(福　岡)
11	安井　義治	(島　根)
12	内海　定男	(千　葉)
13	湯田浩一郎	(福　島)
14	渡辺　洋二	(山　口)
15	上野　剛久	(滋　賀)
16	岡　正幸	(北海道)
17	村上　明	(山　梨)
18	田代　克明	(鹿児島)
19	後藤　明徳	(三　重)
20	辻　俊一	(兵　庫)
21	佐藤　雄二	(栃　木)
22	金森　保尚	(広　島)
23	古川　孝	(京　都)
24	青木　浩	(熊　本)
25	猪越　光政	(東　京)
26	高橋　正仁	(秋　田)
27	八束　宏	(愛　媛)
28	山本　尚登	(愛　知)
29	森﨑　忠信	(宮　崎)
30	北林　秀章	(香　川)
31	三森　甲宇	(東　京)
32	中澤　節男	(鳥　取)
33	寺村　精司	(和歌山)
34	三浦　恒良	(大　分)
35	渡辺　洋二	(群　馬)
36	神田　作	(滋　賀)
37	田村　弘志	(山　口)
38	森金　竹司	(石　川)
39	鈴木　徳雄	(栃　木)
40	潤　勇一郎	(鹿児島)
41	佐藤　勝	(福　島)
42	足立　晴彦	(大　分)
43	藤井　孝	(徳　島)
44	中村　陽一	(兵　庫)
45	竹田　省三	(島　根)
46	藤原　優	(大　阪)
47	後藤　哲	(三　重)
48	豊田　浩	(神奈川)
49	堀　秀生	(熊　本)
50	宮澤　泰彦	(福　島)
51	小林　義朋	(北海道)
52	田中　泰一	(埼　玉)
53	辻　稔	(岐　阜)
54	大森　一朗	(岡　山)
55	内田慎一郎	(京　都)

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

棄権

(3)　(2)

優　勝

内田慎一郎
京都

準優勝

松下　順
大阪

第三位

佐藤　雄二
栃木

三森　甲宇
東京

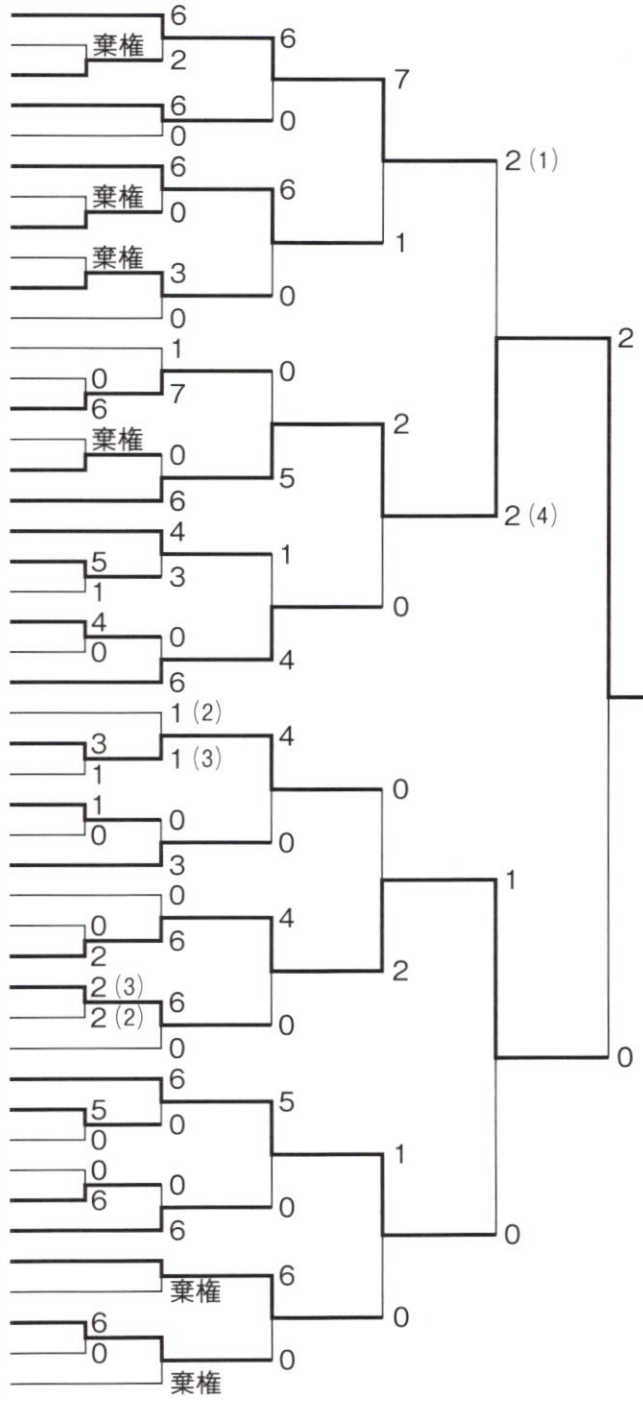
五位入賞者	
大塚　利次	滋　賀
田代　克明	鹿児島
鈴木　徳雄	栃　木
豊田　浩	神奈川

男子組手4部

出場者数　46名　9月15日(日)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	岸　義彦	東京
2	西　克己	徳島
3	桜井　和彦	岐阜
4	井手　孝次	長崎
5	土屋　忠之	兵庫
6	小峯　光好	埼玉
7	露野　恵司	和歌山
8	佐藤　尚久	大分
9	友弘　隆士	山口
10	十文字佐太吉	千葉
11	里　公徳	沖縄
12	佐藤　秀行	福岡
13	渡部　孝夫	茨城
14	市居　清善	滋賀
15	原　泰富	香川
16	成田　重直	秋田
17	西内　重夫	宮崎
18	伊勢　範幸	徳島
19	尾形　吉則	神奈川
20	御厨　勝広	佐賀
21	坂本　恵	大阪
22	雨宮　正	山梨
23	齋藤　啓二	岡山
24	岡上　稔	高知
25	中村　秀司	神奈川
26	松橋　賢一	北海道
27	薗田　洋介	和歌山
28	矢津田博明	大分
29	堀内　孝一	宮城
30	大貫　英次	茨城
31	上村　高広	宮崎
32	髙山　雅彦	大阪
33	小山　孝一	千葉
34	中島　暁峰	熊本
35	濵中　博司	山口
36	石塚　司	秋田
37	弥永　達男	福岡
38	尾崎　憲道	徳島
39	三村　忠司	兵庫
40	横田　栄司	埼玉
41	橋口　芳	鹿児島
42	山本　真	滋賀
43	渥美　勝則	静岡
44	藤澤　誠	大分
45	藤原　卓爾	岡山
46	髙橋　保行	群馬

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決勝



優　勝

西内　重夫　宮崎

準優勝

髙山　雅彦　大阪

第三位

岸　義彦　東京

石塚　司　秋田

五位入賞者	
小峯　光好	埼　玉
齋藤　啓二	岡　山
中村　秀司	神奈川
山本　真	滋　賀

男子組手5部

出場者数　44名　9月16日(月)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	高桑　直美	(東　京)
2	高岡　公平	(富　山)
3	吉田　英治	(福　岡)
4	山本　良次	(滋　賀)
5	戸倉　　努	(山　口)
6	宮川　誠悟	(長　崎)
7	出村　義晃	(愛　知)
8	井上　正悟	(和歌山)
9	嘉村　文雄	(佐　賀)
10	本間　　努	(山　形)
11	鶴岡　義久	(千　葉)
12	大橋　　弘	(三　重)
13	和田　光二	(神奈川)
14	影山　光男	(岡　山)
15	神野　英治	(兵　庫)
16	花田　高明	(長　崎)
17	三橋　仁志	(徳　島)
18	山本喜三郎	(滋　賀)
19	山名　隆芳	(宮　崎)
20	狩野　吉春	(群　馬)
21	根橋　　寛	(長　野)
22	中山　勇幸	(広　島)
23	岩田　好博	(岐　阜)
24	大野　洋之	(鹿児島)
25	横瀬　幸男	(東　京)
26	大石　　勲	(兵　庫)
27	野村　秀夫	(高　知)
28	加藤　　功	(神奈川)
29	谷口　孝雄	(石　川)
30	奥村　芳博	(熊　本)
31	加藤　昭二	(大　阪)
32	鈴木　隆夫	(埼　玉)
33	古屋敷　治	(広　島)
34	西垣　和博	(滋　賀)
35	佐藤　茂夫	(福　岡)
36	野崎　　努	(富　山)
37	小林　　勉	(愛　知)
38	川村　政信	(東　京)
39	水島　泰雄	(岡　山)
40	藤田　　実	(静　岡)
41	中村　秋久	(長　崎)
42	中山　　勝	(京　都)
43	君島　建二	(栃　木)
44	原田　秀明	(山　形)

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

0反則　棄権　2(5)　2(0)　1(4)　1(1)　2(4)　2(1)

優　勝

高桑　直美　東京

準優勝

横瀬　幸男　東京

第三位

根橋　寛　長野

佐藤　茂夫　福岡

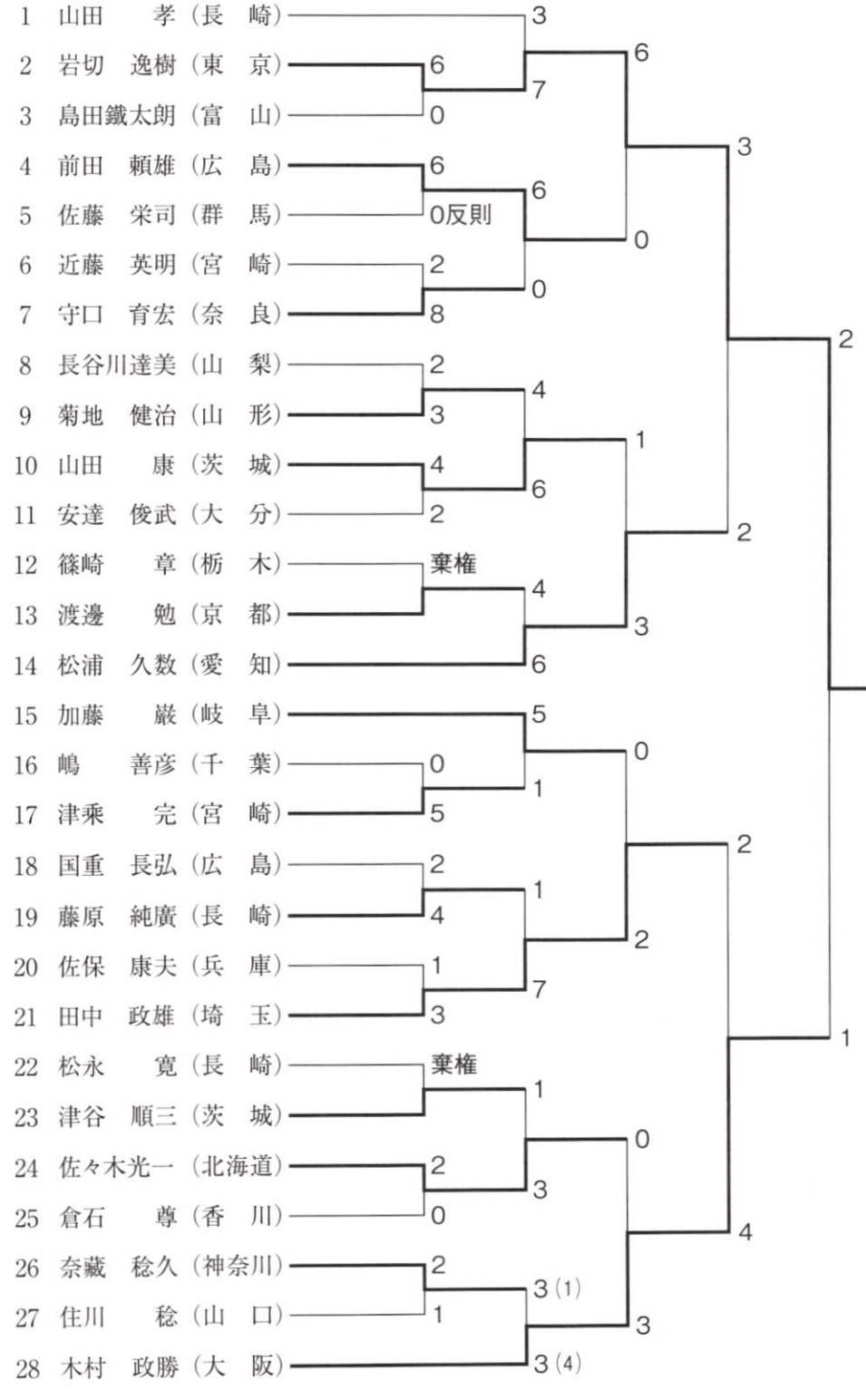
五位入賞者	
鶴岡　義久	千　葉
和田　光二	神奈川
加藤　昭二	大　阪
藤田　　実	静　岡

男子組手6部

出場者数　28名　9月16日(月)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	山田　　孝	長　崎
2	岩切　逸樹	東　京
3	島田鐵太朗	富　山
4	前田　頼雄	広　島
5	佐藤　栄司	群　馬
6	近藤　英明	宮　崎
7	守口　育宏	奈　良
8	長谷川達美	山　梨
9	菊地　健治	山　形
10	山田　　康	茨　城
11	安達　俊武	大　分
12	篠崎　　章	栃　木
13	渡邊　　勉	京　都
14	松浦　久数	愛　知
15	加藤　　巌	岐　阜
16	嶋　善彦	千　葉
17	津乗　　完	宮　崎
18	国重　長弘	広　島
19	藤原　純廣	長　崎
20	佐保　康夫	兵　庫
21	田中　政雄	埼　玉
22	松永　　寛	長　崎
23	津谷　順三	茨　城
24	佐々木光一	北海道
25	倉石　　尊	香　川
26	奈藏　稔久	神奈川
27	住川　　稔	山　口
28	木村　政勝	大　阪

1回戦　2回戦　3回戦　準決勝　決　勝



優　勝

岩切　逸樹
東京

準優勝

木村　政勝
大阪

第三位

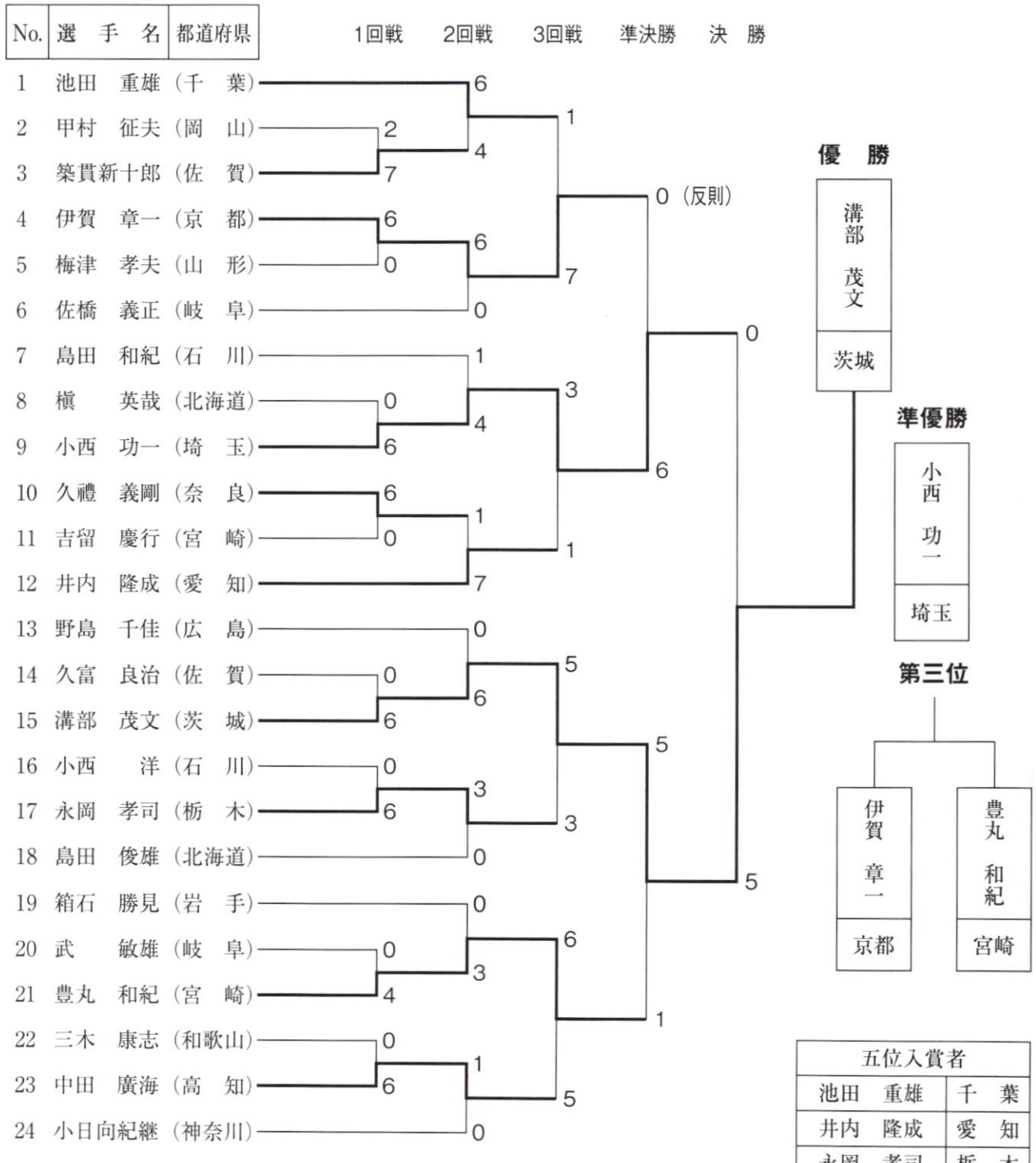
松浦　久数
愛知

田中　政雄
埼玉

五位入賞者	
前田　頼雄	広　島
山田　　康	茨　城
加藤　　巌	岐　阜
佐々木光一	北海道

男子組手7部

出場者数　24名　9月16日(月)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)



五位入賞者	
池田　重雄	千　葉
井内　隆成	愛　知
永岡　孝司	栃　木
中田　廣海	高　知

男子形1部

出場者数　55名　9月16日(月)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	桑子　和也	愛　知
2	永尾　芳巳	佐　賀
3	高橋　拓男	大　阪
4	内田　正晴	神奈川
5	藤枝　孝明	宮　崎
6	久保　仁志	香　川
7	福山　修一	山　口
8	酒井　一真	京　都
9	佐々木隆人	福　岡
10	竹内　宗彦	長　野
11	杉元　祐史	広　島
12	大久保和彦	徳　島
13	矢澤　克敏	群　馬
14	田中　　昇	熊　本
15	渡辺　直樹	愛　媛
16	野賀　　宏	静　岡
17	野間　義賢	和歌山
18	海老原　覚	栃　木
19	山根　充宏	島　根
20	永田　栄二	長　崎
21	冨迫　孝一	鹿児島
22	岡野　友勝	東　京
23	金子　秀洋	高　知
24	佐藤　勝典	福　島
25	吉田　　聡	奈　良
26	金森　英治	鳥　取
27	畑中　浩樹	三　重
28	吉川　昌宏	徳　島
29	竹島　喜芳	岐　阜
30	市原　浩二	岡　山
31	嶽野　英樹	長　野
32	寺島　　寿	群　馬
33	伊藤　　淳	京　都
34	松元　和成	鹿児島
35	上山　道憲	千　葉
36	鈴木　隆徳	広　島
37	穴井　昭徳	大　分
38	藤井　康弘	青　森
39	嶋本　浩伸	静　岡
40	荒木　幹生	熊　本
41	宮垣　雅弘	和歌山
42	稲葉　洋一	愛　媛
43	池川　嘉朗	石　川
44	加藤　清志	東　京
45	松山　延寿	滋　賀
46	佐竹　敏彦	埼　玉
47	河野　健一	山　口
48	長谷阪昇次	福　岡
49	坂本　龍也	兵　庫
50	矢野　　茂	香　川
51	肥川　靖隆	島　根
52	岡本　浩二	佐　賀
53	新美　知彦	愛　知
54	岩本　健作	鳥　取
55	長谷川伸一	山　梨

1回戦 2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

優　勝

桑子　和也
愛知

準優勝

坂本　龍也
兵庫

第三位

野賀　宏
静岡

吉川　昌宏
徳島

五位入賞者	
杉元　祐史	広　島
冨迫　孝一	鹿児島
上山　道憲	千　葉
加藤　清志	東　京

男子形2部

出場者数　54名　9月14日(土)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	田﨑　俊哉	(栃　木)
2	原　正治	(愛　知)
3	宮本　祥夫	(島　根)
4	寺村　精司	(和歌山)
5	御厨　勝広	(佐　賀)
6	湯田浩一郎	(福　島)
7	森金　竹司	(石　川)
8	田中　泰一	(埼　玉)
9	里　公徳	(沖　縄)
10	中田　敬司	(山　口)
11	小山　孝一	(千　葉)
12	粂田　裕之	(京　都)
13	岩本　正博	(香　川)
14	藤本　治豪	(東　京)
15	尾崎　憲道	(徳　島)
16	岡　正幸	(北海道)
17	赤木　高教	(岡　山)
18	後藤　明徳	(三　重)
19	田ノ口　稔	(山　梨)
20	三浦　恒良	(大　分)
21	田口　範嗣	(秋　田)
22	村雲　深柳	(富　山)
23	箕輪　敏明	(茨　城)
24	中川　智	(熊　本)
25	髙橋　保行	(群　馬)
26	大西　克彦	(大　阪)
27	豊田　浩	(神奈川)
28	石塚　司	(秋　田)
29	小林　義朋	(北海道)
30	金森　保尚	(広　島)
31	八束　宏	(愛　媛)
32	廣田　治俊	(静　岡)
33	佐藤　雄二	(栃　木)
34	広川　隆夫	(佐　賀)
35	森﨑　忠信	(宮　崎)
36	村津　慶紀	(兵　庫)
37	越智　啓二	(群　馬)
38	北林　秀章	(香　川)
39	内藤　明	(茨　城)
40	黒岩　誠	(長　野)
41	皆尾　光広	(島　根)
42	橋口　芳	(鹿児島)
43	伊勢　範幸	(徳　島)
44	村上　明	(山　梨)
45	佐藤　尚久	(大　分)
46	山岡　一信	(岐　阜)
47	中村　賢一	(石　川)
48	伊藤　正春	(三　重)
49	村田　尚史	(京　都)
50	鬼澤　五郎	(千　葉)
51	金坂　州雄	(福　岡)
52	佐藤　勝	(福　島)
53	重田　正憲	(山　口)
54	榊原　一彦	(富　山)

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

棄権

優　勝

藤本　治豪
東京

準優勝

榊原　一彦
富山

第三位

原　正治
愛知

石塚　司
秋田

五位入賞者	
小山　孝一	千　葉
大西　克彦	大　阪
北林　秀章	香　川
橋口　芳	鹿児島

男子形3部

出場者数　43名　9月15日(日)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	辻田　新吉	（宮　城）
2	豆塚　春滋	（大　分）
3	沖田　健治	（茨　城）
4	横瀬　幸男	（東　京）
5	野崎　　努	（富　山）
6	山下　　進	（山　口）
7	奈藏　稔久	（神奈川）
8	神野　英治	（兵　庫）
9	瑞慶覧長美	（沖　縄）
10	大橋　　弘	（三　重）
11	君島　建二	（栃　木）
12	平尾　良二	（愛　知）
13	千野幸次郎	（埼　玉）
14	松永　　寛	（長　崎）
15	長谷川達美	（山　梨）
16	濱田　庄蔵	（大　阪）
17	井上　正悟	（和歌山）
18	元　　博通	（鹿児島）
19	谷口　孝雄	（石　川）
20	菊地　健治	（山　形）
21	大日方和好	（群　馬）
22	森田　孝晴	（鳥　取）
23	篠崎　　章	（栃　木）
24	島田　正美	（愛　知）
25	河野　末廣	（宮　崎）
26	新屋　　明	（奈　良）
27	浅川　信二	（山　梨）
28	藤原　純廣	（長　崎）
29	白川　正視	（富　山）
30	池辺　利吉	（千　葉）
31	永澤　暎峰	（宮　城）
32	山本喜三郎	（滋　賀）
33	安達　俊武	（大　分）
34	福元　洋三	（神奈川）
35	青島　　忍	（岐　阜）
36	奈良　政巳	（秋　田）
37	竹川　達男	（東　京）
38	今村　　翠	（福　岡）
39	原田　秀明	（山　形）
40	狩野　吉春	（群　馬）
41	杉本　　保	（大　阪）
42	佐々木光一	（北海道）
43	重山　和也	（鹿児島）

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

棄権

優　勝

辻田　新吉　／　宮城

準優勝

重山　和也　／　鹿児島

第三位

大日方和好　／　群馬

森田　孝晴　／　鳥取

五位入賞者	
奈藏　稔久	神奈川
千野幸次郎	埼　玉
白川　正視	富　山
福元　洋三	神奈川

男子形4部

出場者数　26名　9月15日(日)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	照屋　　建	(沖　縄)
2	和田　國男	(群　馬)
3	白濵憲太郎	(山　口)
4	磯村　展雄	(愛　知)
5	永岡　孝司	(栃　木)
6	築貫新十郎	(佐　賀)
7	四方　憲司	(京　都)
8	春日　　勲	(茨　城)
9	槇　　英哉	(北海道)
10	杉崎　　彰	(三　重)
11	岡村　正一	(熊　本)
12	白井　京二	(千　葉)
13	豊丸　和紀	(宮　崎)
14	齋藤　　仁	(茨　城)
15	宮田　昌泰	(熊　本)
16	中田　廣海	(高　知)
17	西井　武雄	(香　川)
18	白石幸一郎	(兵　庫)
19	庄司　一洋	(千　葉)
20	島田　俊雄	(北海道)
21	小笠原達男	(神奈川)
22	野島　千佳	(広　島)
23	宮野　　茂	(福　岡)
24	石山　剛志	(岐　阜)
25	埋金　逸夫	(佐　賀)
26	細沼　　操	(埼　玉)

1回戦　2回戦　3回戦　準決勝　決　勝

反則　棄権　反則

優　勝

和田　國男　群馬

準優勝

小笠原達男　神奈川

第三位

豊丸　和紀　宮崎

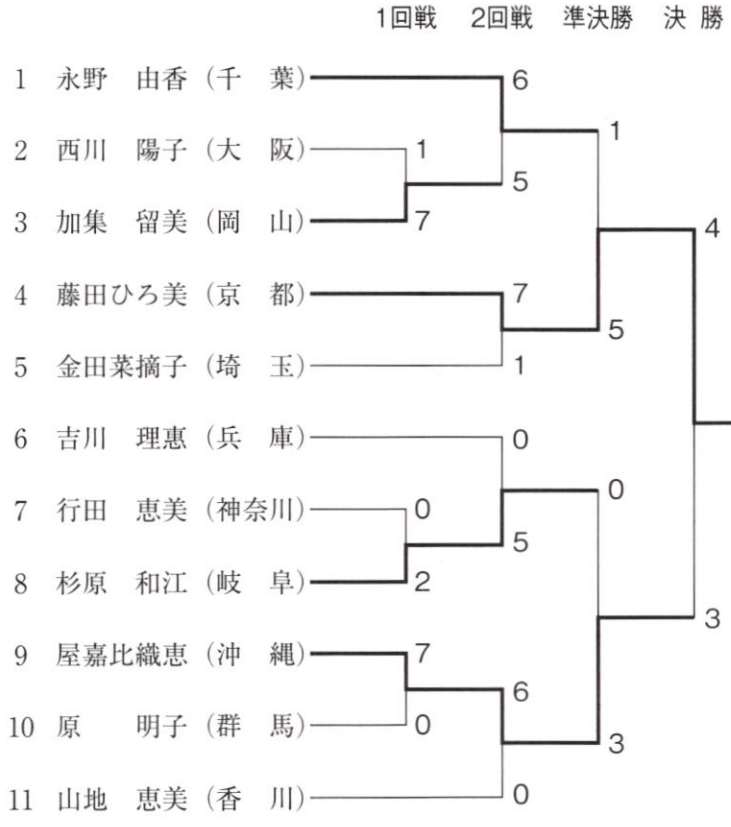
宮田　昌泰　熊本

五位入賞者	
磯村　展雄	愛　知
杉崎　　彰	三　重
庄司　一洋	千　葉
細沼　　操	埼　玉

女子組手1部

出場者数　11名　9月14日(土)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	永野　由香	千　葉
2	西川　陽子	大　阪
3	加集　留美	岡　山
4	藤田ひろ美	京　都
5	金田菜摘子	埼　玉
6	吉川　理恵	兵　庫
7	行田　恵美	神奈川
8	杉原　和江	岐　阜
9	屋嘉比織恵	沖　縄
10	原　　明子	群　馬
11	山地　恵美	香　川



優　勝

藤田ひろ美
京都

準優勝

屋嘉比織恵
沖縄

第三位

永野 由香
千葉

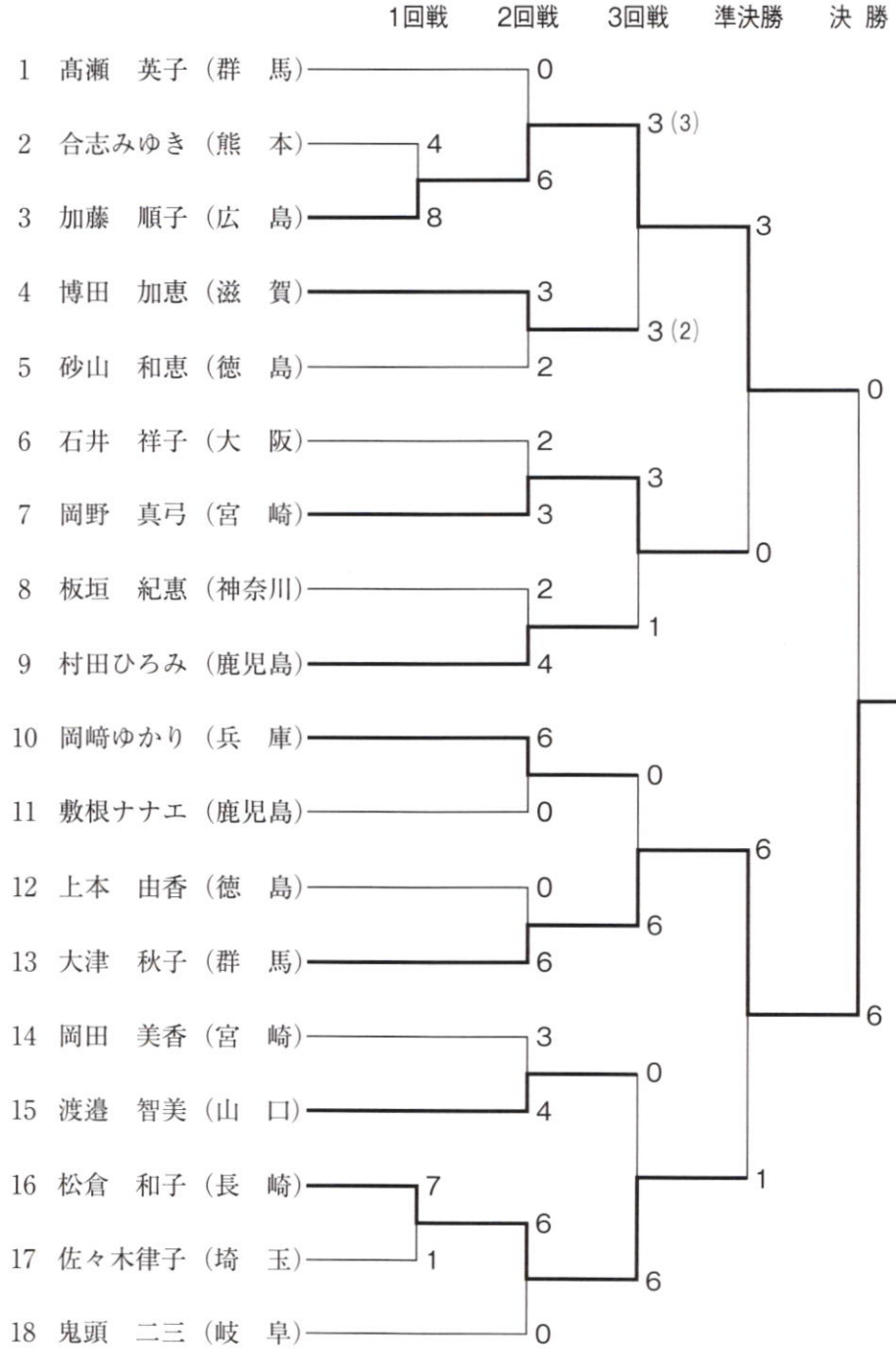
杉原 和江
岐阜

五位入賞者	
加集　留美	岡　山
金田菜摘子	埼　玉
吉川　理恵	兵　庫
山地　恵美	香　川

女子組手2部

出場者数　18名　9月16日(月)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	髙瀬　英子	群　馬
2	合志みゆき	熊　本
3	加藤　順子	広　島
4	博田　加恵	滋　賀
5	砂山　和恵	徳　島
6	石井　祥子	大　阪
7	岡野　真弓	宮　崎
8	板垣　紀惠	神奈川
9	村田ひろみ	鹿児島
10	岡﨑ゆかり	兵　庫
11	敷根ナナエ	鹿児島
12	上本　由香	徳　島
13	大津　秋子	群　馬
14	岡田　美香	宮　崎
15	渡邉　智美	山　口
16	松倉　和子	長　崎
17	佐々木律子	埼　玉
18	鬼頭　二三	岐　阜



優　勝

大津　秋子
群馬

準優勝

加藤　順子
広島

第三位

岡野　真弓
宮崎

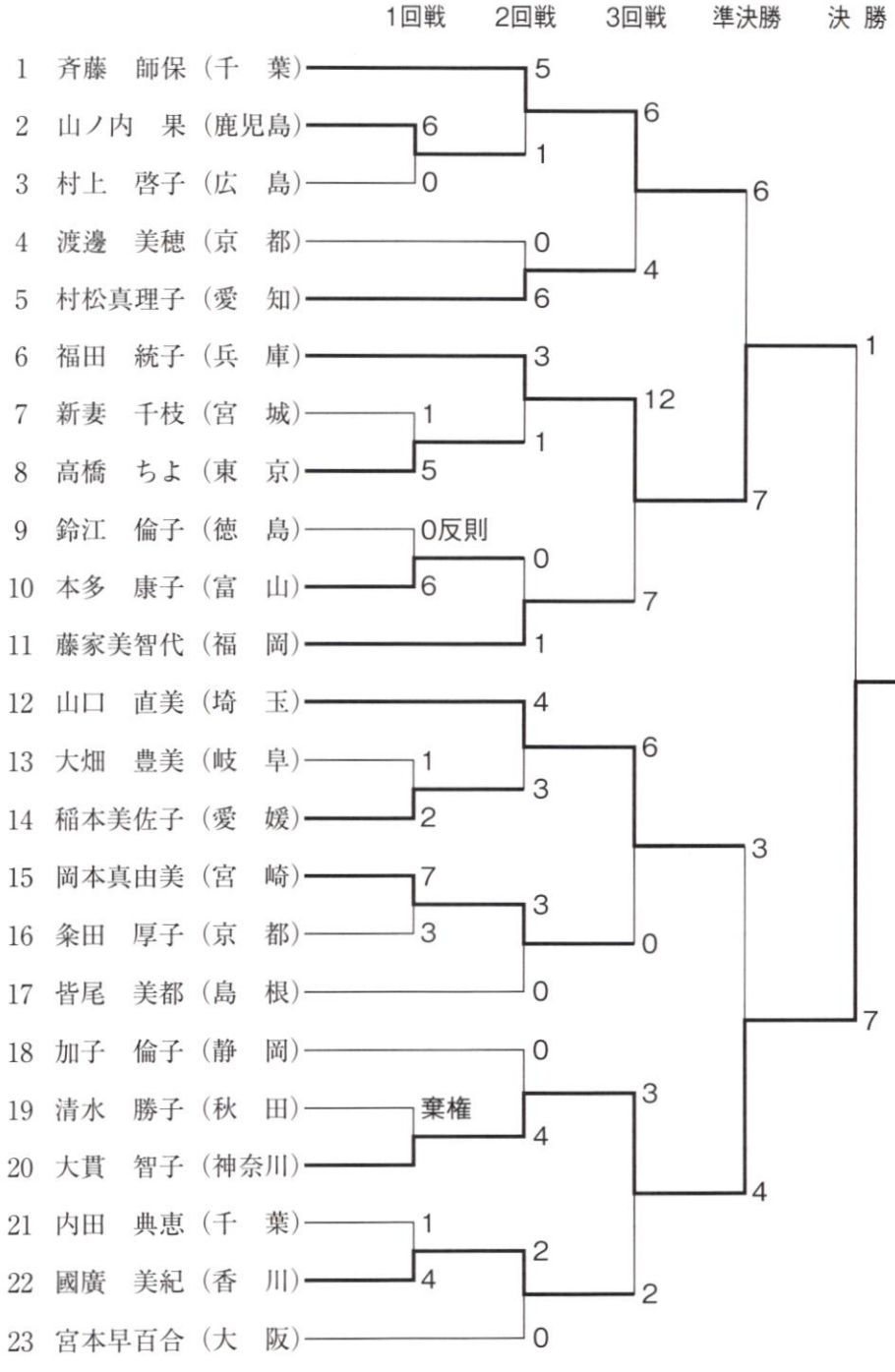
松倉　和子
長崎

五位入賞者	
博田　加恵	滋　賀
村田ひろみ	鹿児島
岡﨑ゆかり	兵　庫
渡邉　智美	山　口

女子組手3部

出場者数　23名　9月16日(月)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	斉藤　師保	千　葉
2	山ノ内　果	鹿児島
3	村上　啓子	広　島
4	渡邊　美穂	京　都
5	村松真理子	愛　知
6	福田　統子	兵　庫
7	新妻　千枝	宮　城
8	高橋　ちよ	東　京
9	鈴江　倫子	徳　島
10	本多　康子	富　山
11	藤家美智代	福　岡
12	山口　直美	埼　玉
13	大畑　豊美	岐　阜
14	稲本美佐子	愛　媛
15	岡本真由美	宮　崎
16	粂田　厚子	京　都
17	皆尾　美都	島　根
18	加子　倫子	静　岡
19	清水　勝子	秋　田
20	大貫　智子	神奈川
21	内田　典恵	千　葉
22	國廣　美紀	香　川
23	宮本早百合	大　阪



優　勝

大貫　智子
神奈川

準優勝

福田　統子
兵庫

第三位

斉藤　師保
千葉

山口　直美
埼玉

五位入賞者	
村松真理子	愛　知
藤家美智代	福　岡
岡本真由美	宮　崎
國廣　美紀	香　川

女子形1部

出場者数　36名　9月14日(土)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	細田　朝野	沖　縄
2	迫　　香子	奈　良
3	村松真理子	愛　知
4	清宮　美穂	栃　木
5	車地　誠子	広　島
6	丸尾　祐子	静　岡
7	藤田美智子	徳　島
8	内村　亮子	宮　崎
9	赤坂　紀子	東　京
10	西中　貴子	滋　賀
11	板垣　紀惠	神奈川
12	南　　康子	石　川
13	山田　奈奈	福　岡
14	渡邉　智美	山　口
15	菅原寿美子	岐　阜
16	門井　吾子	香　川
17	髙瀬　英子	群　馬
18	敷根ナナエ	鹿児島
19	深澤　幸子	東　京
20	中村　郁美	広　島
21	清水　勝子	秋　田
22	松倉　和子	長　崎
23	羽良美由紀	三　重
24	山口　直美	埼　玉
25	山ノ内　果	鹿児島
26	坂田　加陽	愛　知
27	福田　統子	兵　庫
28	室屋　暢美	熊　本
29	石井　　恵	千　葉
30	岡　　任子	北海道
31	皆尾　美都	島　根
32	野口　真理	大　阪
33	加子　倫子	静　岡
34	田村　麻美	高　知
35	荒川　美代	福　岡
36	大手　信子	群　馬

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決勝

優　勝

細田　朝野
沖縄

準優勝

深澤　幸子
東京

第三位

門井　吾子
香川

大手　信子
群馬

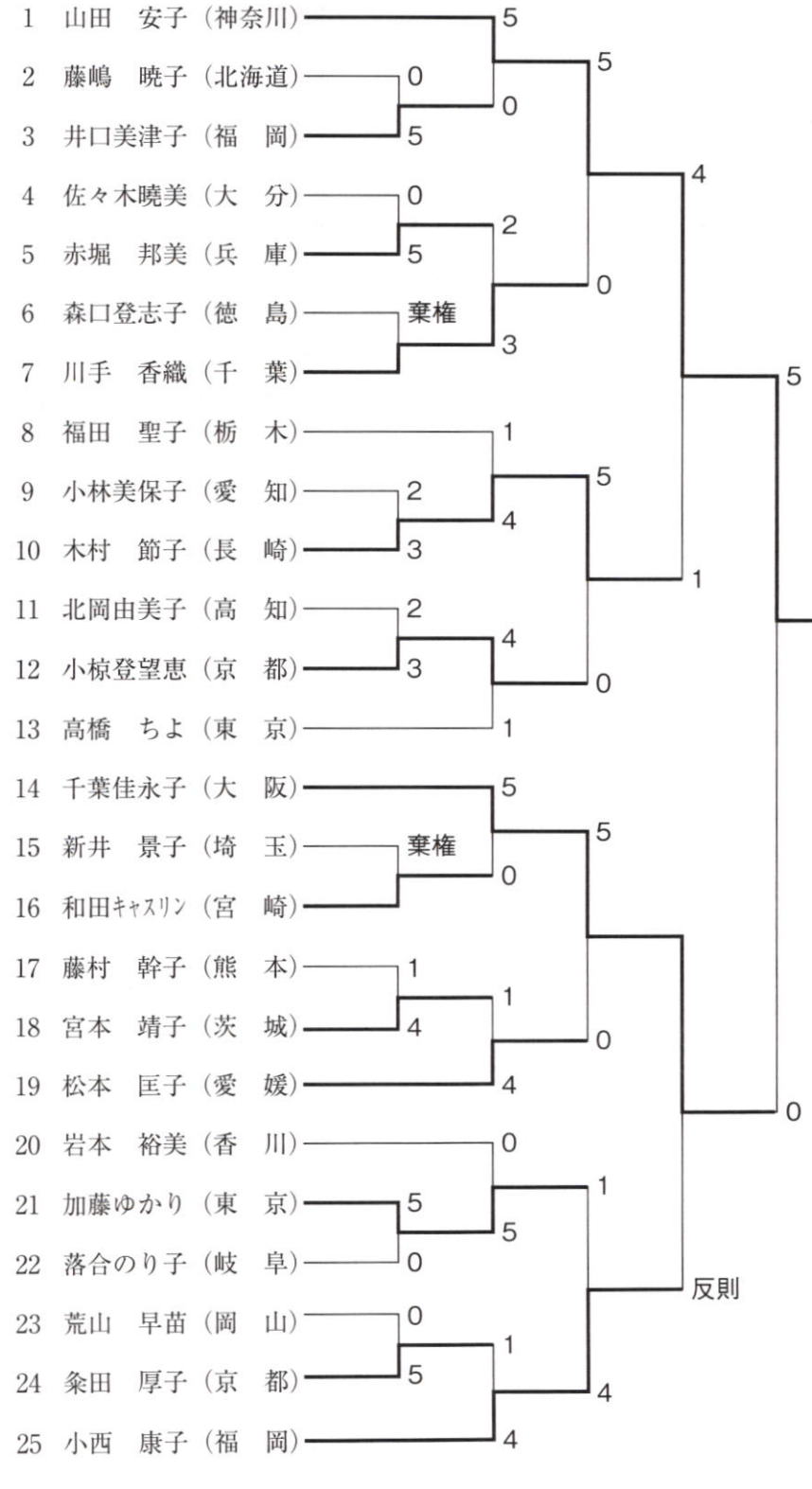
五位入賞者	
赤坂　紀子	東　京
板垣　紀惠	神奈川
山口　直美	埼　玉
石井　　恵	千　葉

女子形2部

出場者数　25名　9月15日(日)　　表彰者数　優勝/準優勝/3位(2名)　　北九州市立若松体育館　9月14日(土)～9月16日(月)

No.	選　手　名	都道府県
1	山田　安子	神奈川
2	藤嶋　暁子	北海道
3	井口美津子	福　岡
4	佐々木暁美	大　分
5	赤堀　邦美	兵　庫
6	森口登志子	徳　島
7	川手　香織	千　葉
8	福田　聖子	栃　木
9	小林美保子	愛　知
10	木村　節子	長　崎
11	北岡由美子	高　知
12	小椋登望恵	京　都
13	高橋　ちよ	東　京
14	千葉佳永子	大　阪
15	新井　景子	埼　玉
16	和田ｷｬｽﾘﾝ	宮　崎
17	藤村　幹子	熊　本
18	宮本　靖子	茨　城
19	松本　匡子	愛　媛
20	岩本　裕美	香　川
21	加藤ゆかり	東　京
22	落合のり子	岐　阜
23	荒山　早苗	岡　山
24	粂田　厚子	京　都
25	小西　康子	福　岡

1回戦　2回戦　3回戦　準決勝　決　勝



優　勝

山田　安子　神奈川

準優勝

千葉佳永子　大阪

第三位

木村　節子　長崎

小西　康子　福岡

五位入賞者	
川手　香織	千　葉
小椋登望恵	京　都
松本　匡子	愛　媛
加藤ゆかり	東　京

ボウリング



参加：男子124名（31チーム）
　　女子124名（31チーム）　計248名

福岡県北九州市・桃園シティボウル　9月13日(金)～16日(月)

＜男子２人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	2,612	福　岡Ｂ	山川　　誠	吉野　昭彦
第２位	2,606	鳥　取Ｂ	新井　正雄	久末　達男
第３位	2,586	千　葉Ａ	野澤　俊之	島村　清春
第４位	2,584	北九州Ａ	上田　幸男	酒井　伸一
第５位	2,579	大　阪Ａ	河合　義幸	今井　康弘
第６位	2,525	福　岡Ａ	國友　俊康	一郡　正二
第７位	2,494	愛　媛Ａ	高木　和夫	西山　文浩
第８位	2,488	和歌山Ｂ	江川　雅博	本多　正記

＜女子２人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	2,405	広　島Ａ	沖　　崇子	北川　洋子
第２位	2,402	神奈川Ｂ	宮戸　恵子	吉川　真弓
第３位	2,369	北九州Ａ	大田　千春	冨髙あつ子
第４位	2,365	広　島Ｂ	大下　千史	木原　梨香
第５位	2,334	岡　山Ｂ	川上理恵子	安岡　雅美
第６位	2,314	神奈川Ａ	草薙　千晶	森山　恵美
第７位	2,298	岡　山Ａ	山口　葉子	三宅眞知子
第８位	2,289	宮　城Ｂ	澤田　順子	吉田千佳子

＜男子４人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	5,124	北九州	上田　幸男	山口　隆弘
			酒井　伸一	二宮　達哉
第２位	4,851	福　岡	一郡　正二	國友　俊康
			吉野　昭彦	山川　　誠
第３位	4,806	北海道	似内　和彦	千葉　浩二
			山﨑　　収	稲田　武史
第４位	4,790	佐　賀	辻田　良二	久保　信行
			福岡　勝明	石橋　邦広
第５位	4,779	和歌山	山本　　満	本多　正記
			江川　雅博	黒田　　修
第６位	4,749	東　京	松原　　聡	山中　徹二
			原嶋　和浩	窪田　　洋
第７位	4,742	鳥　取	加藤　幸雄	新井　正雄
			久末　達男	柳原　寿史
第８位	4,732	長　崎	川上　弘昭	久保　和幸
			野口　明廣	高橋　　徹

＜女子４人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	4,774	広　島	大下　千史	北川　洋子
			木原　梨香	沖　　崇子
第２位	4,614	韓国Ｂ	張　　愛深	金　　春玉
			金　　美任	金　　善良
第３位	4,514	北九州	大田　千春	石打奈津江
			上田　康子	冨髙あつ子
第４位	4,432	宮　城	吉田千佳子	伊藤　京子
			佐藤久美子	澤田　順子
第５位	4,418	京　都	田中　市子	中嶋美知子
			佐野　弘子	小池　和美
第６位	4,410	大　阪	寺村　眞代	三宅　伸子
			市岡八重子	茶谷　晴美
第７位	4,409	岐　阜	菱田佐恵子	星野真由美
			山田　知子	竹林　恵子
第８位	4,387	岡　山	山口　葉子	川上理恵子
			三宅眞知子	安岡　雅美

＜男子選手権者決定戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名
第１位	1,365(49)	愛　媛	高木　和夫
第２位	1,365(28)	福　岡	山川　　誠
第３位	1,301	福　岡	國友　俊康
第４位	1,279	東　京	松原　　聡
第５位	1,269	岡　山	洲脇　　正
第６位	1,268	北九州	山口　隆弘
第７位	1,263	佐　賀	久保　信行
第８位	1,257	佐　賀	辻田　良二

＜女子選手権者決定戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名
第１位	1,299	北九州	大田　千春
第２位	1,245	北九州	冨髙あつ子
第３位	1,237	岡　山	山口　葉子
第４位	1,236	高　知	美濃部留美子
第５位	1,212	神奈川	吉川　真弓
第６位	1,187	韓　国	張　　愛深
第７位	1,185	三　重	吉川　朋子
第８位	1,166	愛　媛	栗田　旬子

※男子選手権者決定戦、第１位・第２位は同スコアのため９－10フレームを行い順位を決定。

ゴルフ



男子団体戦

若松ゴルフ倶楽部（6639Yards/Par72） ９月12日(木)、９月13日(金)

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/12	9/13	個人 Total
1	大阪	295	水野 進一	74	75	149
			藤本 道徳	*82	*85	167
			中西 勝	77	69	146
2T	茨城	296	冨田 久三	76	72	148
			赤津 卓男	73	75	148
			大輪 広明	*79	*78	157
	鹿児島	296	田中 清文	76	72	148
			小山 明彦	73	75	148
			大田 実角	*77	*78	155
4	宮崎	298	楠元 利夫	76	74	150
			山下 勉	*82	74	156
			鈴木 久義	74	*78	152
5	広島	299	菅原 良樹	75	76	151
			西村 勝	*80	75	155
			安宅 守重	73	*83	156
6	山梨	300	安部 俊人	77	74	151
			赤池 祐三	*78	*84	162
			星野 一	75	74	149
7T	愛媛	301	石井 一夫	76	76	152
			羽藤 悟志	78	71	149
			山根 一善	*82	*86	168
	沖縄	301	上門 貞夫	74	81	155
			嘉陽 宗賢	*78	*82	160
			比嘉 賀信	73	73	146
9T	北海道	303	髙嶋 博	73	80	153
			西川 和夫	74	*81	155
			中澤 有史	*79	76	155
	岩手	303	高橋 功	71	73	144
			藤本 次郎	83	76	159
			高橋 諭	*88	*86	174
	千葉	303	阪田 哲男	74	74	148
			浮ヶ谷信夫	79	76	155
			佐久間義雄	*79	*80	159
12T	神奈川	305	鈴木 正剛	72	83	155
			丹野 富壽	77	73	150
			平本 文明	棄	棄	
	福井	305	赤壁 光夫	77	*79	156
			吉野 清治	*77	77	154
			荒木 和之	75	76	151
	三重	305	藤井 広文	76	75	151
			千葉 純一	80	74	154
			加賀 圓造	*80	*77	157
	島根	305	石倉 一男	74	71	145
			矢島 克美	80	80	160
			竹田 二鎬	*81	*83	164
	岡山	305	松上 勝	*82	75	157
			片山 勝正	80	*84	164
			保都 文利	75	75	150
17T	群馬	307	篠原 寿	77	*82	159
			清水 恵	74	80	154
			日野 尚和	*87	76	163
	福岡	307	近藤 正耿	75	77	152
			山浦 正継	78	*78	156
			下田 敬	*78	77	155
19T	富山	308	堺谷 幸久	79	79	158
			川田 秀樹	*79	*81	160
			中村 哲朗	77	73	150
	鳥取	308	藤井 芳博	*87	80	167
			持田 広行	75	73	148
			藤枝 勉	80	*87	167
	大分	308	玉田 茂宏	79	78	157
			山本 宜正	*80	*78	158
			土谷 雅博	74	77	151
22T	和歌山	309	田中 仁	80	78	158
			東 哲朗	*82	*82	164
			仲岡 資郎	77	74	151
	徳島	309	畑岡 孝治	*85	*79	164
			井河 広志	82	75	157
			千原 喜清	74	78	152
	高知	309	井上 幸伸	*79	71	150
			堅田 英信	78	*84	162
			上田 弘	77	83	160

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/12	9/13	個人 Total
25T	栃木	310	小沢　要助	*87	*81	168
			和泉　一夫	78	75	153
			塩山　博之	78	79	157
	愛知	310	新美金之介	75	*81	156
			井上　晴雅	82	77	159
			小島　朋広	*84	76	160
27T	福島	311	稲村　敏明	82	75	157
			原　和行	*94	*84	178
			小笠原一教	81	73	154
	石川	311	谷口　守一	77	75	152
			辻　良信	*84	78	162
			飯田　申男	81	*83	164
	奈良	311	北川　富重	76	79	155
			朝比奈康仁	78	78	156
			川野　政弘	*88	*86	174
30T	青森	312	岩渕　仁	76	81	157
			中居　孝行	75	80	155
			杉本　廣美	*81	*87	168
	佐賀	312	田中　雅之	80	77	157
			森園　信行	*88	*83	171
			吉武　義紹	76	79	155
32T	静岡	313	新海　兼規	78	80	158
			山本　法生	79	*82	161
			小林　一三	*81	76	157
	滋賀	313	多恵馬二男	75	*82	157
			神戸　優	*88	81	169
			杉本　秀雄	78	79	157
	香川	313	秋山　敏雄	78	76	154
			清水　護	74	*87	161
			唐津　正二	*83	85	168
	熊本	313	坂本　功夫	76	79	155
			皆吉　寿紀	78	*81	159
			大野　羊逸	*80	80	160
36	宮城	315	勝又　實	*87	*87	174
			斎藤　博	82	76	158
			佐藤　彰一	79	78	157
37	東京	316	林　瑞祥	78	*79	157
			矢島　茂	82	78	160
			藤城　悠	*90	78	168
38	長崎	318	尾藤　牧衛	81	80	161
			松本　芳宣	78	*88	166
			山口　龍良	*83	79	162
39	京都	319	今村　道弘	*86	*82	168
			武甕　眞司	78	76	154
			吉田　宗治	85	80	165
40	新潟	320	三母　英二	78	78	156
			加藤　丈明	*89	79	168
			幸田　明	85	*84	169
41	岐阜	321	春日井　修	86	76	162
			吉村　房雄	77	82	159
			小森　千憲	*88	*83	171
42	埼玉	323	神田　一生	83	77	160
			岩瀬　賢治	81	82	163
			山本　龍翠	*86	*89	175
43	兵庫	325	木本　信義	83	83	166
			日下部義和	75	*85	160
			井口　健	*85	84	169
44	秋田	326	薄田　正輝	82	79	161
			佐川　博之	82	83	165
			鎗目　昭吉	*85	*87	172
45	長野	329	横田　雅一	79	84	163
			金子　隆通	82	84	166
			小牧　一雄	*93	*84	177
46	山口	334	中村　哲三	84	*88	172
			山下　正幸	*87	86	173
			河本　勇	81	83	164
47	山形	343	岡崎　治夫	86	85	171
			小林　誠	85	87	172
			小座間良一	*93	*90	183

棄権：平本文明（神奈川）…腰痛のため

男子個人戦

若松ゴルフ倶楽部（6639Yards/Par72）　9月12日(木)、9月13日(金)

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
1	高橋　功	岩手	144	71	73
2	石倉　一男	島根	145	74	71
3T	中西　勝	大阪	146	77	69
	比嘉　賀信	沖縄	146	73	73
5T	田中　清文	鹿児島	148	76	72
	冨田　久三	茨城	148	76	72
	阪田　哲男	千葉	148	74	74
	持田　広行	鳥取	148	75	73
	小山　明彦	鹿児島	148	73	75
	赤津　卓男	茨城	148	73	75
11T	水野　進一	大阪	149	74	75
	羽藤　悟志	愛媛	149	78	71
	星野　一	山梨	149	75	74
14T	楠元　利夫	宮崎	150	76	74
	井上　幸伸	高知	150	79	71
	丹野　富壽	神奈川	150	77	73
	保都　文利	岡山	150	75	75
	中村　哲朗	富山	150	77	73
19T	菅原　良樹	広島	151	75	76
	安部　俊人	山梨	151	77	74
	藤井　広文	三重	151	76	75
	土谷　雅博	大分	151	74	77
	荒木　和之	福井	151	75	76
	仲岡　資郎	和歌山	151	77	74
25T	近藤　正耿	福岡	152	75	77
	石井　一夫	愛媛	152	76	76
	谷口　守一	石川	152	77	75
	千原　喜清	徳島	152	74	78
	鈴木　久義	宮崎	152	74	78
30T	髙嶋　博	北海道	153	73	80
	和泉　一夫	栃木	153	78	75
32T	秋山　敏雄	香川	154	78	76
	吉野　清治	福井	154	77	77
	千葉　純一	三重	154	80	74
	清水　恵	群馬	154	74	80
	武甕　眞司	京都	154	78	76
	小笠原一教	福島	154	81	73
38T	鈴木　正剛	神奈川	155	72	83
	坂本　功夫	熊本	155	76	79
	上門　貞夫	沖縄	155	74	81
	北川　富重	奈良	155	76	79
	中居　孝行	青森	155	75	80
	西村　勝	広島	155	80	75
	西川　和夫	北海道	155	74	81
	浮ヶ谷信夫	千葉	155	79	76
	中澤　有史	北海道	155	79	76
	大田　実角	鹿児島	155	77	78
	下田　敬	福岡	155	78	77
	吉武　義紹	佐賀	155	76	79
50T	赤壁　光夫	福井	156	77	79
	新美金之介	愛知	156	75	81
	三母　英二	新潟	156	78	78

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
	朝比奈康仁	奈良	156	78	78
	山浦　正継	福岡	156	78	78
	山下　勉	宮崎	156	82	74
	安宅　守重	広島	156	73	83
57T	林　瑞祥	東京	157	78	79
	松上　勝	岡山	157	82	75
	多恵馬二男	滋賀	157	75	82
	岩渕　仁	青森	157	76	81
	稲村　敏明	福島	157	82	75
	田中　雅之	佐賀	157	80	77
	玉田　茂宏	大分	157	79	78
	井河　広志	徳島	157	82	75
	大輪　広明	茨城	157	79	78
	佐藤　彰一	宮城	157	79	78
	塩山　博之	栃木	157	78	79
	加賀　圓造	三重	157	80	77
	小林　一三	静岡	157	81	76
	杉本　秀雄	滋賀	157	78	79
71T	新海　兼規	静岡	158	78	80
	田中　仁	和歌山	158	80	78
	堺谷　幸久	富山	158	79	79
	山本　宜正	大分	158	80	78
	斎藤　博	宮城	158	82	76
76T	篠原　寿	群馬	159	77	82
	藤本　次郎	岩手	159	83	76
	吉村　房雄	岐阜	159	77	82

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
	井上　晴雅	愛知	159	82	77
	皆吉　寿紀	熊本	159	78	81
	佐久間義雄	千葉	159	79	80
82T	神田　一生	埼玉	160	83	77
	川田　秀樹	富山	160	79	81
	日下部義和	兵庫	160	75	85
	矢島　克美	島根	160	80	80
	矢島　茂	東京	160	82	78
	嘉陽　宗賢	沖縄	160	78	82
	小島　朋広	愛知	160	84	76
	上田　弘	高知	160	77	83
	大野　羊逸	熊本	160	80	80
91T	尾藤　牧衛	長崎	161	81	80
	薄田　正輝	秋田	161	82	79
	清水　護	香川	161	74	87
	山本　法生	静岡	161	79	82
95T	春日井　修	岐阜	162	86	76
	赤池　祐三	山梨	162	78	84
	辻　良信	石川	162	84	78
	堅田　英信	高知	162	78	84
	山口　龍良	長崎	162	83	79
100T	横田　雅一	長野	163	79	84
	岩瀬　賢治	埼玉	163	81	82
	日野　尚和	群馬	163	87	76
103T	畑岡　孝治	徳島	164	85	79
	片山　勝正	岡山	164	80	84

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
	東　哲朗	和歌山	164	82	82
	河本　勇	山口	164	81	83
	飯田　申男	石川	164	81	83
	竹田　二鎬	島根	164	81	83
109T	佐川　博之	秋田	165	82	83
	吉田　宗治	京都	165	85	80
111T	木本　信義	兵庫	166	83	83
	金子　隆通	長野	166	82	84
	松本　芳宣	長崎	166	78	88
114T	藤井　芳博	鳥取	167	87	80
	藤本　道徳	大阪	167	82	85
	藤枝　勉	鳥取	167	80	87
117T	今村　道弘	京都	168	86	82
	小沢　要助	栃木	168	87	81
	加藤　丈明	新潟	168	89	79
	杉本　廣美	青森	168	81	87
	藤城　悠	東京	168	90	78
	唐津　正二	香川	168	83	85
	山根　一善	愛媛	168	82	86

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
124T	神戸　優	滋賀	169	88	81
	幸田　明	新潟	169	85	84
	井口　健	兵庫	169	85	84
127T	岡崎　治夫	山形	171	86	85
	森園　信行	佐賀	171	88	83
	小森　千憲	岐阜	171	88	83
130T	中村　哲三	山口	172	84	88
	小林　誠	山形	172	85	87
	鎗目　昭吉	秋田	172	85	87
133	山下　正幸	山口	173	87	86
134T	勝又　實	宮城	174	87	87
	高橋　諭	岩手	174	88	86
	川野　政弘	奈良	174	88	86
137	山本　龍翠	埼玉	175	86	89
138	小牧　一雄	長野	177	93	84
139	原　和行	福島	178	94	84
140	小座間良一	山形	183	93	90
棄権	平本　文明	神奈川			

棄権：平本文明（神奈川）…腰痛のため

女子団体戦

若松ゴルフ倶楽部（6639Yards/Par72）　9月12日㈭、9月13日㈮

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/12	9/13	個人 Total
1	新潟	309	田村　幸子	73	76	149
			高井　文子	*83	83	166
			仲丸きよ枝	77	*83	160
2	北海道	310	立野　聖子	82	77	159
			平野美千代	74	77	151
			中野　京子	*87	*78	165
3T	愛知	311	大村　洋子	72	77	149
			八田美恵子	80	82	162
			西山　珠美	*90	*96	186
	宮崎	311	藤本　寿子	*88	80	168
			乙守みえ子	79	*80	159
			松尾　賢子	75	77	152
5	千葉	313	篠塚　美幸	77	74	151
			山口　久美	86	76	162
			中村トク子	*97	*94	191
6	宮城	314	平塚　光子	81	71	152
			松田　清美	80	82	162
			橋本　千春	*88	*88	176
7T	神奈川	316	田谷　千秋	82	78	160
			鳥居　明子	80	*91	171
			持田　裕子	*88	76	164
	熊本	316	本田　月枝	74	80	154
			本田　幸子	*87	*91	178
			南　信子	78	84	162
	鹿児島	316	塩川　孝子	83	71	154
			荒田つゆ子	81	81	162
			貴島　京子	*90	*89	179
10	愛媛	319	二宮　薫	74	73	147
			松岡　まり	88	84	172
			大塚　興恵	*97	*93	190
11	埼玉	320	加藤　仁美	77	77	154
			栗原美由紀	81	*87	168
			原島智恵子	*86	85	171
12T	大阪	321	大原也須子	74	83	157
			藤野　栄子	*90	86	176
			北野　真紀	78	*89	167
	岡山	321	河田　圭子	83	79	162
			伊藤　清美	80	79	159
			神月　順子	*89	*92	181
	広島	321	小田久美子	82	82	164
			與本美希子	75	*88	163
			広野　泰子	*83	82	165
15T	静岡	322	末　江里子	80	82	162
			入野己弥代	81	*89	170
			髙田　正子	*89	79	168
	三重	322	宮本万里世	80	78	158
			篠田富美子	86	78	164
			山下　清美	*92	*84	176
	福岡	322	佐脇　清子	82	76	158
			高山みどり	*85	82	167
			伊藤恵美子	82	*84	166
18	栃木	324	鈴木　陽子	*89	*87	176
			稲川とし子	85	83	168
			秋山　ミイ	76	80	156
19	山口	325	大林　康代	84	82	166
			志波八千代	*86	*88	174
			笠本　司子	81	78	159
20	茨城	326	武田　妙子	74	78	152
			福田　文子	84	90	174
			小幡　宏美		棄	
21T	富山	327	塚本　悦子	*92	83	175
			金山公三子	82	*83	165
			平　加奈子	82	80	162
	沖縄	327	崎原　朝美	*89	78	167
			宮城　靖子	84	*88	172
			池宮　春美	88	77	165
23T	和歌山	328	木下　美幸	80	79	159
			藤本　房江	81	*89	170
			辻　恵美	*87	88	175
	香川	328	三好　美貴	77	87	164
			高嶋　照美	82	82	164
			富田　佳子	*85	*91	176
25T	青森	329	須藤　秋子	81	82	163
			斉藤くみこ	*86		失
			舘　京子	79	87	166
	兵庫	329	辻　京子	82	81	163
			田辺由美子	*92	*86	178
			市野　京美	86	80	166

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/12	9/13	個人 Total
27T	群馬	330	小林　澄子	*96	*92	188
			小澤千恵子	82	80	162
			原　勝代	85	83	168
	東京	330	小坂　順子	86	81	167
			山口加津子	80	*86	166
			高橋　依巳	*88	83	171
	滋賀	330	兼田由美子	*89	87	176
			山崎安城子	83	*89	172
			本田　房江	82	78	160
30	京都	331	梅田紗ゆり	81	82	163
			浜　裕子	*88	83	171
			本田　富栄	85	*86	171
31T	長野	334	矢崎みな子	88	*93	181
			丸山みち子	80	80	160
			丸山はる代	*96	86	182
	大分	334	冨髙万智子	83	78	161
			橋本三代子	87	86	173
			吉嵜　範子	*93	*86	179
33T	石川	336	朝倉美和子	88	82	170
			林　美智子	85	*87	172
			佐々野清美	*91	81	172
	徳島	336	永松　広恵	88	81	169
			三木　悦子	*90	85	175
			徳野　秀子	82	*91	173
35	福島	340	黒田加寿子	83	*90	173
			坂本　久子	85	89	174
			高木美知子	*87	83	170
36	高知	345	中越　久美	81	91	172
			萩野　百合	83	90	173
			渡辺れい子	*85	*93	178
37	山梨	346	宮澤美津子	86	83	169
			砂田　香利	*94	86	180
			藤原　信子	91	*91	182
38	秋田	347	斉藤　典子	88	85	173
			鷹嶋　兼子	89	*88	177
			進藤　恵子	*98	85	183
39	奈良	348	三枝多美子	90	84	174
			的場　優子	93	*84	177
			瀧本恵三子		失	81
40	島根	349	新田　和江	89	83	172
			松木　利理	85	92	177
			野津万里子	*91	*95	186
41	岐阜	352	宮原まさ子	89	85	174
			古谷　若子	*102	91	193
			宮西　裕子	87	*92	179
42	福井	355	福岡けい子	89	*95	184
			髙嶋ひとみ	83	90	173
			大平　菊子	*91	93	184
43	長崎	358	山口　美帆	84	88	172
			松尾　順子	*101	*91	192
			今田美和子	98	88	186
44T	鳥取	359	岡崎　深雪	92	94	186
			井木　芳枝	84	89	173
			服部　泰子	*99	*94	193
	佐賀	359	寺田佐代子	91	88	179
			吉原千恵子	91	*91	182
			藤田八重子	*94	89	183
46	山形	367	鈴木　久子	*95	98	193
			大内たき子	89	93	182
			小山カヨミ	87		失
47	岩手	374	柏崎　倫子	96	92	188
			雛鶴美弥子	*102	93	195
			須田　栄子	93	*96	189

失格：斉藤くみこ（青森）…規則6-6bの違反（2R）

失格：小山カヨミ（山形）…規則6-6bの違反（2R）

失格：瀧本恵三子（奈良）…規則6-6bの違反（1R）

棄権：小幡宏美（茨城）…足痛のため

女子個人戦

若松ゴルフ倶楽部（6639Yards/Par72）　９月12日㈭、９月13日㈮

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
1	二宮　薫	愛媛	147	74	73
2T	田村　幸子	新潟	149	73	76
	大村　洋子	愛知	149	72	77
4T	篠塚　美幸	千葉	151	77	74
	平野美千代	北海道	151	74	77
6T	武田　妙子	茨城	152	74	78
	平塚　光子	宮城	152	81	71
	松尾　賢子	宮崎	152	75	77
9T	塩川　孝子	鹿児島	154	83	71
	本田　月枝	熊本	154	74	80
	加藤　仁美	埼玉	154	77	77
12	秋山　ミイ	栃木	156	76	80
13	大原也須子	大阪	157	74	83
14T	宮本万里世	三重	158	80	78
	佐脇　清子	福岡	158	82	76
16T	立野　聖子	北海道	159	82	77
	木下　美幸	和歌山	159	80	79
	乙守みえ子	宮崎	159	79	80
	伊藤　清美	岡山	159	80	79
	笠本　司子	山口	159	81	78
21T	田谷　千秋	神奈川	160	82	78
	丸山みち子	長野	160	80	80
	本田　房江	滋賀	160	82	78
	仲丸きよ枝	新潟	160	77	83
25	冨髙万智子	大分	161	83	78
26T	河田　圭子	岡山	162	83	79
	末　江里子	静岡	162	80	82
	山口　久美	千葉	162	86	76
	荒田つゆ子	鹿児島	162	81	81
	松田　清美	宮城	162	80	82
	小澤千恵子	群馬	162	82	80
	八田美恵子	愛知	162	80	82
	南　信子	熊本	162	78	84
	平　加奈子	富山	162	82	80
35T	辻　京子	兵庫	163	82	81
	梅田紗ゆり	京都	163	81	82
	須藤　秋子	青森	163	81	82
	與本美希子	広島	163	75	88
39T	小田久美子	広島	164	82	82
	三好　美貴	香川	164	77	87
	篠田富美子	三重	164	86	78
	高嶋　照美	香川	164	82	82
	持田　裕子	神奈川	164	88	76
44T	金山公三子	富山	165	82	83
	広野　泰子	広島	165	83	82
	中野　京子	北海道	165	87	78
	池宮　春美	沖縄	165	88	77
48T	大林　康代	山口	166	84	82
	山口加津子	東京	166	80	86
	高井　文子	新潟	166	83	83
	市野　京美	兵庫	166	86	80
	伊藤恵美子	福岡	166	82	84

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
	舘　京子	青森	166	79	87
54T	崎原　朝美	沖縄	167	89	78
	小坂　順子	東京	167	86	81
	高山みどり	福岡	167	85	82
	北野　真紀	大阪	167	78	89
58T	藤本　寿子	宮崎	168	88	80
	栗原美由紀	埼玉	168	81	87
	稲川とし子	栃木	168	85	83
	髙田　正子	静岡	168	89	79
	原　勝代	群馬	168	85	83
63T	永松　広恵	徳島	169	88	81
	宮澤美津子	山梨	169	86	83
65T	朝倉美和子	石川	170	88	82
	入野己弥代	静岡	170	81	89
	藤本　房江	和歌山	170	81	89
	高木美知子	福島	170	87	83
69T	鳥居　明子	神奈川	171	80	91
	浜　裕子	京都	171	88	83
	本田　富栄	京都	171	85	86
	原島智恵子	埼玉	171	86	85
	高橋　依巳	東京	171	88	83
74T	山口　美帆	長崎	172	84	88
	新田　和江	島根	172	89	83
	中越　久美	高知	172	81	91
	宮城　靖子	沖縄	172	84	88
	林　美智子	石川	172	85	87

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
	松岡　まり	愛媛	172	88	84
	山崎安城子	滋賀	172	83	89
	佐々野清美	石川	172	91	81
82T	斉藤　典子	秋田	173	88	85
	黒田加寿子	福島	173	83	90
	井木　芳枝	鳥取	173	84	89
	橋本三代子	大分	173	87	86
	髙嶋ひとみ	福井	173	83	90
	萩野　百合	高知	173	83	90
	徳野　秀子	徳島	173	82	91
89T	三枝多美子	奈良	174	90	84
	宮原まさ子	岐阜	174	89	85
	志波八千代	山口	174	86	88
	坂本　久子	福島	174	85	89
	福田　文子	茨城	174	84	90
94T	塚本　悦子	富山	175	92	83
	三木　悦子	徳島	175	90	85
	辻　恵美	和歌山	175	87	88
97T	兼田由美子	滋賀	176	89	87
	鈴木　陽子	栃木	176	89	87
	藤野　栄子	大阪	176	90	86
	山下　清美	三重	176	92	84
	橋本　千春	宮城	176	88	88
	富田　佳子	香川	176	85	91
103T	的場　優子	奈良	177	93	84
	鷹嶋　兼子	秋田	177	89	88

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
	松木　利理	島根	177	85	92
106T	田辺由美子	兵庫	178	92	86
	本田　幸子	熊本	178	87	91
	渡辺れい子	高知	178	85	93
109T	寺田佐代子	佐賀	179	91	88
	吉嵜　範子	大分	179	93	86
	宮西　裕子	岐阜	179	87	92
	貴島　京子	鹿児島	179	90	89
113	砂田　香利	山梨	180	94	86
114T	矢崎みな子	長野	181	88	93
	神月　順子	岡山	181	89	92
116T	吉原千恵子	佐賀	182	91	91
	大内たき子	山形	182	89	93
	藤原　信子	山梨	182	91	91
	丸山はる代	長野	182	96	86
120T	進藤　恵子	秋田	183	98	85
	藤田八重子	佐賀	183	94	89
122T	福岡けい子	福井	184	89	95
	大平　菊子	福井	184	91	93

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/12	9/13
124T	岡崎　深雪	鳥取	186	92	94
	野津万里子	島根	186	91	95
	西山　珠美	愛知	186	90	96
	今田美和子	長崎	186	98	88
128T	柏崎　倫子	岩手	188	96	92
	小林　澄子	群馬	188	96	92
130	須田　栄子	岩手	189	93	96
131	大塚　興恵	愛媛	190	97	93
132	中村トク子	千葉	191	97	94
133	松尾　順子	長崎	192	101	91
134T	鈴木　久子	山形	193	95	98
	古谷　若子	岐阜	193	102	91
	服部　泰子	鳥取	193	99	94
137	雛鶴美弥子	岩手	195	102	93
失格	斉藤くみこ	青森		86	
失格	小山カヨミ	山形		87	
失格	瀧本恵三子	奈良			
棄権	小幡　宏美	茨城			

失格：斉藤くみこ（青森）…規則6-6b の違反（2R）
失格：小山カヨミ（山形）…規則6-6b の違反（2R）
失格：瀧本恵三子（奈良）…規則6-6b の違反（1R）
棄権：小幡宏美（茨城）…足痛のため

大会役員

（順不同・敬称略）
（7月30日現在）

名誉総裁	高円宮妃久子殿下
会長	張　富士夫
副会長	佐治　信忠　森　正博　監物　永三　北橋　健治　髙田寿一郎 小川　洋
名誉顧問	下村　博文
顧問	森　喜朗　岡崎　助一　泉　正文　有竹　隆佐　宇津木妙子 大野　敬三　翁長　良成　片野　裕　勝田　隆　川口　一彦 坂本祐之輔　柴田　益孝　林　辰男　樋口　久子　平田　竹男 分木　秀樹　前田　彰一　松崎　康弘　真野　正道　ヨーコゼッターランド 中村　正彦　村田　芳子　三原　征彦　柏木　修　井上　勲 柏木　康彦　堀内　担志　松尾　統章　杉光　誠　田口　正公 荒牧　智之　柴田　暢雄　鈴木　大地　大仁　邦彌　畔柳　信雄 羽牟裕一郎　深津　泰彦　橋本　聖子　表　孟宏　大森　一人 徳田　寛　綿貫　民輔　笹川　堯　武部　勤　安西　孝之 久保　公人　森岡　裕策　竹田　恆和　河野　博文　田中　英壽 青木　剛　松本　正之　福山　正喜　石黒　克巳　平柳　豊 笹部　俊雄　松尾　和人　石川　邦大　水野　明人
参与	池上　修　風谷　英隆　船原　勝英　松川　明弘　土方　政雄 水村　祐一　上治丈太郎

委員長	不老　浩二				
副委員長	白髭　俊穂	川島　雄二	東田　重樹	井上慎一郎	梅野　哲雄
委　員	齋藤　文夫	大林　素子	岡山　恭崇	北澤　豪	衣笠　祥雄
	佐藤　直子	陣内貴美子	谷川　真理	中野　浩一	中山　律子
	萩原　智子	平本　武男	植田　昌利	中西伊知郎	小泉　芳孝
	堀井　幹也	松倉　信裕	斉藤　元三	宗像　豊巳	高橋　清生
	千葉　健夫	不破　伸二	関根　宏一	三戸　一嘉	向田　和義
	西田　晴之	安藤　道夫	岡田　孝範	有松　嵩雄	門司　政廣
	吉原　敬博	門司　修	松田　靖孝	神　民也	亀﨑伊久男
	鎌田　澄夫	山本　高彰	守　昌宏	平木　基之	村岡　俊宏
	清末　利也	岩田　展代	石井　将	加倉井美智子	田中　友治
	正代　憲幸	重越　謙二	武田　徹	田中　道博	内山　勝
	星　芳樹	笠井　達夫	笹田　嘉雄	今井　茂満	相澤　隆也
	永田　圭司				

日本スポーツマスターズ2013
大会報告書

発行日／平成26年３月20日
公益財団法人 日本体育協会
〒150-8050 東京都渋谷区神南1－1－1 岸記念体育会館内
TEL　03-3481-2215
印刷／広研印刷株式会社
写真提供／株式会社セレスポ・株式会社フォトクリエイト



フェアプレイで日本を元気に
あくしゅ、あいさつ、ありがとう

フェアプレイで日本を元気に ～あくしゅ、あいさつ、ありがとう～

目指せ100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！

フェアプレイ　検索

公益財団法人 日本体育協会